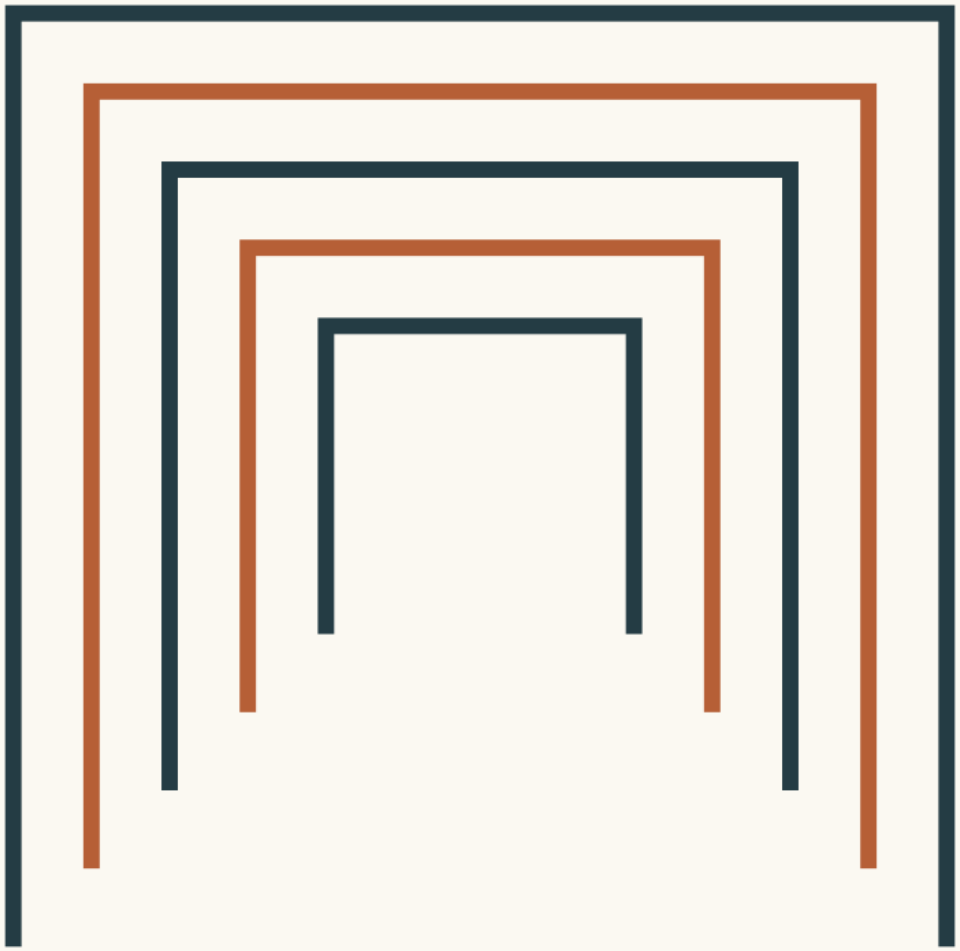
現実には外周がない



Eudgene Brenev
Mira Veyran

2026

Eudgene Brenev
Mira Veyran

現実には外周がない

正体不明の脅威と
地球外の脅威への対応

人々の保護 · 脅威の研究
戦略 · 対抗措置 · 外交

提案プロトコルを用いたシナリオベースガイド

2026

目次

未知に向き合う 5

自分の道筋を見つける 7

第 I 部 最初の判断 9

説明が得られる前に行動する 9

分かっていることと、仮定していること 9

一つの確信に満ちた説明に代わる、三行の記録 10

事象の深刻さと、原因への確信 11

実際に利用できることを行う 12

異なる水準をどうつなぐか 15

最初の勤務交代の後も、危機は続く 17

援助が人に届くまでの道筋を確かめる 19

第 II 部 科学的な作業と、未知の脅威の地図 21

通常の世界像が役立たなくなるとき 21

脅威の記述を構成するもの 22

最初の行動と、現地の全体像 35

規模、多数性、遠隔性 43

地球から遠く離れた未知の環境 47

行動に使える答えを得る方法 53

影響の中で、事象は続く 65

科学的な手順をどう検証するか 77

第 III 部 人々、避難場所、最初の判断の後の生活 80

援助は人に届かなければならない 80

人と家族：直近の行動 82

とどまれる場所と、次の場所への経路 102

集落と都市：個別の援助をつなぐ 118

生活を続け、戻る 127

結果を保ち、計画を検証する方法 141

第 IV 部 国家、戦略、接触 143

不確実性に耐える指揮体制 143

観察から対処へ 160

接触：理解し、助け、合意する 175

緊急体制より長く続く生活 187

第 V 部 必要になる前に確かめる 194

計画が現実に出会う 194

防護が具体的に守るもの 194

報告書ではなく、機能を数える 195

準備し、確かめ、修正する 197

八つの短い演習 204

詳しい訓練「北の結節点」 205

続きのある五つの事例 209

事例 1。修理現場の近くの物体 209

事例 2。三つの集落と、一つの記録簿 212

事例 3。振舞いを変える発生源 215

事例 4。通路が別の場所へつながる 219

事例 5。発生源のそばでの数年間 222

最後のプロトコルの後に 226

読書のための用語集 227

作業用の書式 230

プロトコルと書式の索引 244

図版一覧 247

出典と、その適用限界 249

未知に向き合う

ほんの数分前までは、いつもと変わらなかった夕方を想像してください。ふたつの街区で明かりが消えました。工業地帯の上には、動かない発光領域が見えます。ある人は反射だと考え、別の人は装置だと言い、さらに別の人はすでに攻撃が起きたと書き込んでいます。隣の建物では、患者の生命を支える装置が止まりました。光の正体をめぐって議論している間にも、具体的な住所で助けを必要としている人がいます。

これは架空のシーン[C]です。結果がすでに感じられているが、まだ説明がない場合にどのように行動すべきか。

危険の名称は、誰を呼び、どの計画を開き、何を想定するかの手がかりになります。正体の分からない出来事に直面すると、その支えが失われます。実際には、ごく普通の事故かもしれません。しかし本書のシナリオでは、距離、境界、時間、意図についての従来の考え方では十分に捉えられない脅威も想定します。

地球外敵を発明するのは簡単で、それに割り当てられた特性を破壊する手段を提供します。知識の限界を認識し、支援を維持し、仮定をテストし、意思決定を変える方法だ。生存、調査、戦略と外交がここで会います。

規模は、コミュニケーションから切り離された人から、未知の当事者との合意に達しようとしている州まで多岐にわたります。規模によって責任が変わります。家族は、愛する人を助けるためにイベントの物理的性質を確立する必要はありません。市の指導者は単に閉鎖された地区を宣言することはできません:彼らはその決定によって影響を受けた人々の生活をサポートしなければなりません。研究者は説明を見つける必要がありますが、結論は行動しなければならない人にも理解できなければなりません。

本書は、最初の判断から、危機の後の生活へ進む道筋として構成した。第一部では、行動の共通の論理を検討する。第二部では、未知を記述する方法と、通常とは異なる脅威の条件付きのモデルを扱う。第三部では、人、家族、集落、都市をたどる。第四部では、指揮、対処、接触を考える。第五部では、これらを訓練で検証する。判断には、利点だけでなく、代償もある。

章は恒久的なコードを持つプロトコルを含んでいる。これらは実用的なタスクに戻るのに役立ちます。周囲のテキストは、決定とその制限の背後にある理由を説明します。フォーム、用語集、およびインデックスが最後に収集されます。

未知なる脅威に対してバリアを敷くことは約束できません。仮定は事実として示されず、人々はレポート内の行の後ろに消えず、決定は修正に対してオープンである。知識の限界は、決定を下す人に見える必要があります。その先には、次のステップへの道のりがある。

Eudgene Brenev · Mira Veyran

自分の道筋を見つける

順に読む場合は、第 I 部から始めてほしい。特定の課題への答えを探している場合は、下の該当する行を選ぶ。コードは対応するプロトコルを示す。全体の索引は巻末にある。これらのプロトコルは著者による提案 [Π] であり、現地で有効な手順と、自分たちが実際にできることに照らし合わせる必要がある。

現状	ここから始める
潜在的な危険に気付きました	P00、その後C01
誰かが認識可能な状態のための応急処置を必要とします	C21;利用可能な緊急援助を召喚する
あなたはあなたの家族と調整する必要があります。愛する人の場所は不明です	C02。家族の捜索と連絡には C17、隔離時には C15
避難所、運動場、または受付場所を選んでいます。	C03, C20, C10, C11, P01
居住地、都市、病院または専門施設を調整できます。	C05, C06, C07, G02, P02
異常な観察をし	S11、関連するSプロトコル
戦略と対策を担当します。	G01, G03, G04
未知のパーティーとコミュニケーションをとる機会があります	G05, G10, G17
計画や運動を準備しています	T05, T01, T02

火災、構造崩壊、怪我、生命維持障害などの即時危険がすでに認識されている場合は、利用可能な緊急手順の下で支援が開始されます。異常な原因の説明は後で来るかもしれません。フォームの完了は救助を遅らせるべきではありません。

各カードの最初の三段落は、誰が使い、どこから始め、いつ課題を引き継ぐかに答える。その後に、判断の進め方、限界、見直しの条件が続く。カードを組み合わせる場合は P01、実行者が交代する場合は P02 を使う。用意した計画や外部の援助がない場合、C15 は、集団が実際に実行できる、より小さな目標を定める助けになる。

コード内の文字は、P、一般的な決定、S、調査と珍しい環境、C、市民保護、G、ガバナンス、戦略、および連絡、T、準備テストの五つの領域を示しています。Fは作業形態を表します。数は恒久的な参照を提供し、章の主題はプロトコルの順序を決定する。

第 I 部 最初の判断

説明が得られる前に行動する

未知のイベントの開始時に、最も有用なリソースは、通常は欠落している:明快である。何かが見え、目撃者が他のことを報告し、いくつかの測定器は沈黙しています。しかし、人々はすでに自分がいる場所にとどまるかどうか、誰を助ける必要があるか、そして通常の仕事が継続できるかどうかを決めなければなりません。最初の決定はほとんど最終的ではありません。その目的は、生活と次のステップを踏み出す能力を維持することです。

序文のシーンを思い出しましょう。照明の停止、異常な照明、医療機器のシャットダウンは、一つの原因、複数の原因、または時間内に一致する可能性があります。人を助けることは、これらのすべてのケースで正当化されます。しかし、攻撃の主張には追加の証拠が必要です。一方を他方から切り離すことで、包括的な説明を待つ必要性からアクションを解放します。

したがって、十分な証拠があるまで、本書は「現象」、「情報源」、「脅威」という単語を使います。危険な影響は、自然の過程、人間の事故、自律システムの操作、または観察エラーの結果である可能性があります。ストレンジネスそのものは意図を教えてくれない。

次に二つのスキルが必要です。一つ目は、何が起こっているかを説明し、他の人が実際に何がわかっているかを理解できるようにすることです。二つ目は、各決定を、それが合理的である条件と関連付けることです。これらのスキルは家族や大きな組織で同じように必要ですが、タスクの範囲は異なります。

分かっていることと、仮定していること

本書のすべてのプロトコルは、著者のプロジェクトである[Π]です。誰が行動する権利があり、どの機器が利用可能で、どのような手順がすでに必要であり、新しい措置が近隣のサービスにどのように影響するか。テキストは、読者に準備の欠如をアトリビュートしません。工学スイッチ、医学的決定、未知の材料での作業と力の使用は、適切な能力と権威を必要とします。

[O]マークは、公開しているソースが隣に命名されていることを意味します。その意味はそれ自身の主題に限定する。放射線事故マニュアルは、特定の影響チャネルについて議論するのに役立ちますが、エネルギーエンティティの存在を確認しません。地球外信号の探索に関する文書は、侵略を撃退する計画にはなりません。本書の最後には、関連する議論が基づいている材料について示されている。

記号[C]は、思考実験の設定を示す。例えば、演習の範囲では、発生源が外周の囲いの内側に実際に現れうる、と設定する。この条件により、システムの運用にどのような変化が生じるかを検証できる。これは、現実の発見を報告するものではない。学習用の事例で設定した観察、資源、結果は、すべてこの位置づけにある。

ラベルは、最も近いステートメントまたは指定されたフラグメントを指します。パース全体が［C］とマークされている場合、その数字とイベントはスクリプトに属します。そのような分析の中で、条件が指定され、利用可能な情報がリストされ、決定の結果が追跡される。推論の厳密さは、最初の仮定を確立された事実に変えない。

一つの確信に満ちた説明に代わる、三行の記録

イベントの最初の記録は、観察、説明およびアクション[Π]に便利に分けられる。

観察:「照明は二つのブロックで動作しなくなりました」ここで、誰がどこでいつインストールしたかを明確にすることが重要です。説明: "シャットダウンは、輝く領域に関連している可能性があります"これはバージョンです。アクション:「サイト計画ごとに医療機器に適切な電力を供給する」このアクションでは、停電について知るだけで十分です - グローとの接続はまだ証明されていません。



図01。観察、説明、行動

［Π］左側 - 観察された照明の停止;中央に - まだ選択されていない説明;右側には必要な機能のサポートがあります。各レコードは、独自の確認度を維持します。

三つの行がマージされると、仮定は静かにコマンドになります。管理者は「施設がネットワークを遮断している」と聞き、当初のメッセージは閉鎖することだけだったにもかかわらず、施設に対して決定を下す。逆誤は、説明に対する疑念がすでに観察されている害の認識を妨げている場合に起こる。三行保存すると、原因について議論し、同時に助け続けることができます。

イベントの短いパスポート - F01形式 - それはすでに引き起こされた場所、時間やイベントの順序、メッセージのソース、観察された効果と害を書き留めるのに十分です。次に、利用可能なバックグラウンドレコード、可能な説明、独立した確認、取られた措置、オープン質問、および決定を再考する人を追加します。すべてのフィールドが一度に入力できるわけではありません。明確な質問のある空のフィールドは、発明の精度よりも有用です。

二つのメッセージは、受信方法と同じくらい独立しています。二つのチャネルにおける一つのビデオのリテリングは、最初の一つの観察のままである。二つのデバイスは、電源、クロックまたは処理プログラムを共有することができます。エラーの一般的な原因が検証されていない場合、この制限は出力に保持されます。信頼性の低いクロックは、正確な分を遡及的に割り当てることなく、イベントのシーケンスと時間の不確実性を記録する。

事象の深刻さと、原因への確信

具体的には、「すでにどのような害が起こっているのか、あるいは起こりうるのか」と問うとともに、「原因をどの程度確実に理解しているのか?」という問いに対しては、答えは同じである必要はない。未知の原因は、明らかに救助の必要性を伴う可能性があります。異常な物体の説得力のある記録には危険の兆候は含まれない。

成立したもの	**すぐに**
害は観察され、影響のチャネルは明らかです	確立された効果から助け、保護します。
害が観察され、不明瞭になる	観察された影響を減らし、将来の行動の選択肢を維持する
異常な観察は確認され、害は検出されない	敵意を宣言せずに監視と準備を検証する
確認されていないメッセージしかありません	メッセージの発信元を決定し、検証可能なサインを探します。

これは [Π] を推論する方式であり、必須測度の尺度ではない。それは普遍的な距離、待機時間または許容されるリスクのレベルを設定しません。そのような値は、特定の危険と利用可能なデータに依存します。特に、奇妙さ、重さと自信を一つのスコアに組み合わせることはできません:高いスコアは、アクションの正確な基礎が何であるかを隠します。

実際に利用できることを行う

計画には多くの場合、利用できない人や資金が含まれています。代替品は記載されているが、入手できない。在庫は存在するが、ロックされた部屋に保存されている。一台の車は一度に二ポイントを約束されます。アクションの前に、共同可用性を確認する必要があります:適切な人が正しい場所に適切な製品を手に入れることができますか?

特別な設備を持たない一人は、不要なアプローチを停止し、助けを求め、観察を説明し、マスターされた保護行動を行うことができます。家族は、愛する人のサポート、コミュニケーション、ケアを配布することができます。訓練された専門家は、資格の範囲内で既知のシステムをチェックします。演技サービスは、特別な仕事とリソースを調整します。これらのレベル間の移行には、実際の担当者が必要です。イベントの異常な性質はその準備を置き換えるものではありません。

タスクが今達成できなければ、これは明示的に述べ、結果を記述するべきです。その後、より小さな達成可能な目標を選択します。例えば、グループ全体の交通機関の欠如は、ホストパーティーに連絡して誰が最初に助けを必要としているかを見つける機会を否定しません。しかし、アクセスできない交通機関が完成している、または危険な特別な仕事を準備されていない人を委託することは想像できません。隔離されたグループの場合、C15でさらに手順が記述されています。コントロールを失った場合 - G06に。

P00 未知の事象での最初の判断

誰が使うか。脅威に気づく個人、家族、施設関係者または少人数のグループ。駅と特別施設では、カードは確立された緊急手順と一緒に使用されます。

どこから始める? 観測された危険性に名前を付け、その影響を減らす即時アクションを選択します。怪我や生命への即時の脅威がある場合は、現象の性質を決定するのを待つことなく緊急援助を呼ぶ。

いつタスクを委任するか。到着許可サービスまたは専門的なタスクを担当する訓練を受けた人。何が観察されているのか、すでに何が行われているのか、他に誰が助けを必要としているのか、まだ不明な点を教えてください。

異常な観察が可能性のある害、施設の安全操作の喪失、または検証に値する警告に関連する場合、カードが必要です。メッセージ自体は、害の兆候なしにスキャンをトリガーします。それは自動的にすべての緊急措置の適用を必要としません。

1. 近くで何が起きているか調べなさい。喫煙、部屋の損傷、意識の喪失、珍しい物体、コミュニケーション障害は異なる最初の行動を必要とします。不必要なアプローチ、タッチ、材料を運び、

不慣れなデバイスを接続するのを止めます。すでに安全な位置からイベントを記録することは、アシストを遅延させない限り許容される。

2. 現在の場所を評価します。危険がある場合は、利用可能な緊急出口手順を使用してください。リスクが外部にあり、施設が適している場合は、一時的な避難所を検討してください。壁、地下室、車や距離は、未知のメカニズムからの保護を保証するものではありません。

3. 人をチェックしてください。近くにいるのは誰ですか。移動したり、他人と接続したり、必要なデバイスを維持するのが難しいのは誰ですか? 危険な場所で探すために訓練を受けていない人を派遣しないでください。行方不明者の最後の既知の場所とそれが発生した時間でサービスを提供する。

4. あなたのメッセージは短く、要点に保ってください。場所、効果、必要な人、取られた行動、フィードバックは「侵略」という言葉よりも有用です。これが救助を遅延させないときに、既知のチャネルを通じて受信した順序を検証する。燃えている部屋を出ることは、まずメッセージ中のすべての矛盾を解決する必要はありません。

5. 最寄りのターゲットとその変更条件を選択します。これは、損失を支援する、適切な配置を提供する、必要な機能を維持する、または信号をチェックすることができます。責任と利用可能なリソースに名前を付けます。避難所への損傷、新しい症状、生活支援の失敗、または不適切なルートの兆候は再考する必要があります。



図02。未知の事象における、直近の目標

[Π] ある部屋の二つの条件状態は、すぐに達成可能な目標が内部の状態、外部状況に関する情報、利用可能な助けに依存する理由を示しています。

汚染の可能性のある移動がある場合、計画された動きはサービスと連携し、受信者に警告されます。現在の場所が直接命を脅かす場合は、承認を待つことなく利用可能な緊急出口を使用してください。可能な暴露はできるだけ早く報告されます。危険な場所からの正しい出口は、次の場所の適合性を確認しません。

コミュニケーションがなければ、グループは既知の局所的な順序、利用可能な通知手段、および次の連絡先で合意された点に依存します。以前に合意がなかった場合、利用可能な条件内で、簡単に実現可能な契約が作成されます。コミュニケーションのためだけに、未知の危険地帯を通じて人を送ることは、準備が整っていない。

新たな即時危険を生んだり、救助に干渉したり、元の根拠を失った場合、アクションは停止または変更されます。次のチェックは、状況の変化速度と利用可能な力に関連するものです。数分で普遍的な安全な待ち時間はありません。タスクを組み合わせる場合は、P01に進みます。担当者を変更する場合は - P02へ。通常のオペレーションに戻るには、サイトと重要なシステムの独自のレビューが必要です。

異なる水準をどうつなぐか

家族は被災地、即時行動、助けと次のメッセージについての明確な情報を必要とします。解決へ - ルート、水、宿泊施設、ケアと自身の仕事の限界に関するデータ。都市は人とインフラの流れを調整します。州は、地域間サポート、国際的な相互作用と権威の確実性を提供します。観察とニーズは下から伝えられ、上部には行動可能な決定があります。

米国の国家インシデント管理システム（NIMS）の公表資料は、現場での活動、活動の支援、上級指導部の判断、住民への情報提供を区別している。この資料を発行したのは、米国連邦緊急事態管理庁（FEMA）である。本書では、この考え方を組織上のよりどころとする。各機能は、誰が実行するかを明確に保ちながら、連携しなければならない。行政機関の構成は国によって異なる。[O; R1]

各ローカルスキームは、利用できないマネージャの置き換えと、コミュニケーションのない意思決定の範囲を事前に決定する。この円は、脅威の異常な起源のために自動的に拡大しません。また、制限を解除し、結果を確認し、誤った決定を修正する方法のための事前条件も必要です。障害は当初からマネジメントの一部です。

P01 正しい行動同士が妨げ合うとき

誰が使うか。彼のチーム、エージェンシーリーダー、または演技応答リーダーを調整する人。カードは既存の権限内でタスクを調整します。

どこから始める? 誰が何をすべきか、二つのアクションが互換性がない理由と、遅延がある場合に何が起こるか。矛盾が解決している間、緊急救助は続きます。

いつタスクを委任するか。決定があなたの権限を超えている場合、それは領域間の専門的な評価や合意を必要とします。両方の目標、利用可能なオプション、すでに開始されているアクション、そしてそれが期待できない期限またはイベントを伝えます。

損傷した施設を残さなければならないとしましょうが、受信ポイントはまだ汚染の可能性について警告されていません[C]。「プロトコルは互いに矛盾する」というフレーズは何も解決しません。より正確な説明は、二つの異なるタスクを示している: 即時の危険から人を取り除くことと、可能な影響を考慮してさらに受信を組織すること。彼らは異なるパフォーマーと異なる時間を必要とするかもしれません。

第一に、認識される危険から即時の危険性を分離する。次に、アクション自体が本当に互換性がないかどうかを確認します。ソースへの不必要なアプローチの禁止は、損傷した建物を離れる禁止を

意味するものではありません。計画されている輸送の制限は、すでに崩壊が脅かされている許可を待つ要件に静かに変わるべきではありません。

どのような害を軽減し、なぜ遅延が危険なのか、隣接する機能にどのような影響があるのか、コースを変更できるかどうかの四つの質問で利用可能なオプションを比較します。信頼できる確率がない場合、いくつかの妥当な条件を検討してください。どの時点で各オプションが動作を停止するかを書き留めます。パフォーマーが実際に利用可能である場合にのみタスクを人と人に分割します。一人が同時に二ヶ所に割り当てることはできません。

選択後、目的、執行人、制限および決定を再考する理由:指定された場所のための有効なステートメントを一つ伝えます。可能であれば、受信者に意味を繰り返すように頼む。古い命令で誰が残ることができるか別々に注意してください。その後、結果を確認します。施設を離れ、適切な宿泊施設を得ることは異なる成果です。一つ目は二番目をカバーしていません。

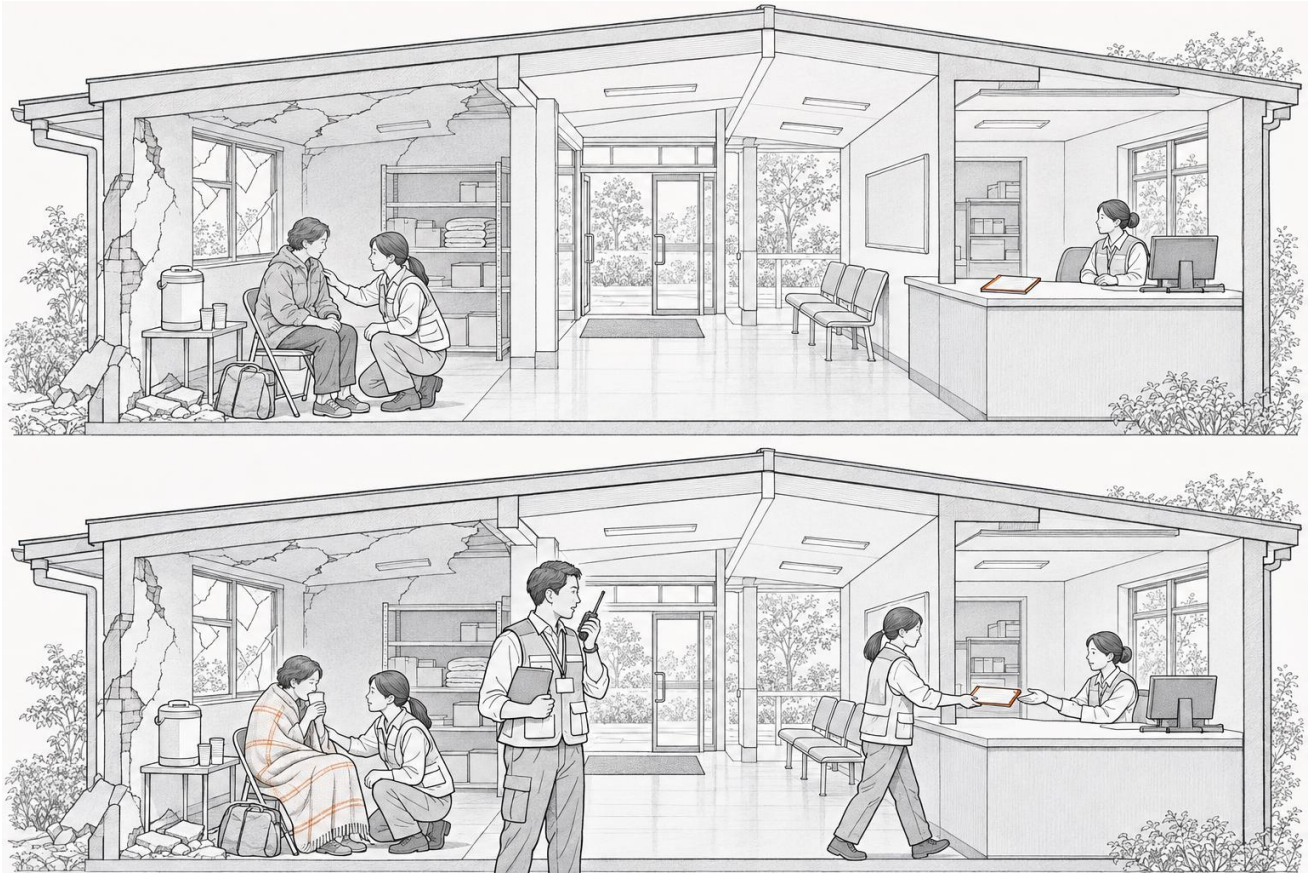


図03。二つの課題に対する、一つの調整された判断

[Π] 支援は、受信者への情報の転送と同時に続きます。担当者は特定のタスクに同意し、その完了を確認します。

接続なしでは、未確認の受信を考慮しないでください。ローカルオプションを利用可能にし、どの外部関係者のコミットメントが確認されていないかを明確にします。専門家間の紛争は、G09を介

して、領土の紛争 - G07を介して送信されます。紛争全体が完了するのを待つことなく、利用可能な範囲で即時に必要な援助が提供されます。

パスが使用できなくなった場合、保護措置で必要な助けを得られる人を奪った場合、重要な新しい事実が現れた場合、または責任のある人がタスクを完了できない場合、レビューが必要です。彼らは、それが正当化されたまま助けの残りの部分を維持し、特定の危険な行動を変更します。結果のP01は、特定のタスクに対して合意された決定である。

最初の勤務交代の後も、危機は続く

最初の証人は最も近い行動を選択します。次のシフトでは、制限が残っている理由、何が管理されているか、何が終了しているのかを理解する必要がある。事件の歴史はこれを再構築するのに役立ちますが、現在の状況の説明を置き換えるものではありません。

イベントパスポートF01、現在の決定F02、タスクF03の転送、重要な機能と交換連絡先の状態。家族はそれらを一枚のシートで組み合わせることができます。都市では、記録は異なる人々によって保存されているため、名前、バージョン、責任の境界の偶然が特に重要です。医療その他の不要な個人情報は、公の記録に記載されていません。

別々に、未完成の約束は救われます:車に会い、人を助け、危険な仮定を明確にし、修正を公開します。人々が変わると、彼らは簡単に消えます。重要な未知の質問に反対して、彼らは答えの後にどのような決定が変わるかを示し、誰がこの答えを探しているのかを示します。奇妙な質問は待つことができます。シェルターの適合性に関する問題は、異なる優先順位を受け取ります。

情報は古くなる。新しい破壊の前にチェックされた道路は、レコードが何歳であるかに関係なく再評価される。作業組織が変更されると、代理人の連絡先を再チェックします。時計や座標が信頼できない場合は、利用可能なランドマークとイベントの順序を維持し、制約を明示します。オブジェクトの名前を変更すると、古い名前を使う人に到達します。

P02 勤務を引き継ぎ、援助を保つ

誰が使うか。転送と責任を受け入れる - 家族、プレースメントサイト、機関、研究グループまたは本部。中央権力の移転は、G06によってさらに考慮される。

どこから始める? 即時遅延が特に危険な人やタスクに名前を付ける:誰が助けを待っているか、どの機能が失敗に近く、どのような輸送がすでに進行中であるか。次に、誰が実際に責任を受け入れているのか、どの程度まで明確にします。

いつタスクを委任するか。受信者が義務を理解し、パフォーマンスの可用性を確認し、参加者が誰が決定するかを知ると、転送は完了します。提出された文書や異議がないだけでは十分ではありません。

シフトは、受信者のIDと認証情報の検証から始まります。彼の施設への到着はそれ自体が責任を負わない。彼が仕事の一部だけを受け入れる場合、残りのタスクは別々に名前が付けられます。必要な援助が責任者なしで残らないように、移行の時間と順序が選択される。

最後の確認の日付で現在の位置を送信します。「現在観察中」、「以前に報告中」および「疑わしい」という単語は、一つの自信のある声明に圧縮することはできません。修正を受けていない可能性のあるチーム、最近のキャンセル、およびグループを特定します。位置指定と地図のバージョンを確認します。

続いて、まだ果たしていない責務を確認する。誰を助け、誰が受入れの確認を待ち、何が足りず、次の行動は誰に依存するかを挙げる。約束した供給は、必要な各段階を終えるまでは、約束のままである。受ける側は、直近の目標、最も危険な不確実性、判断を変えるきっかけ、利用できる予備を、自分の言葉で述べる。答えが食い違う点から、まだ明確にすべきことが分かる。

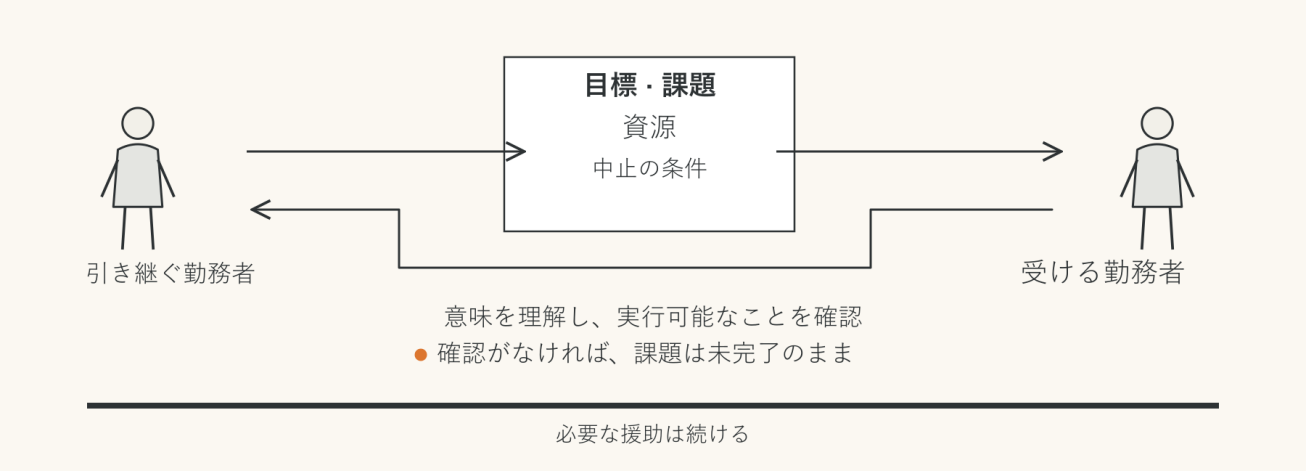


図04。勤務の引き継ぎ：責務の受け入れ

[Π] 受信側が義務の意味とそれを果たす能力を確認した時点で転送が完了します。必要な支援は、切り替えを通じて継続されます。

確認後、遷移の瞬間とボリュームを示します。新しい名前と連絡先の方法をパフォーマーに知らせます。新しいシフトからの最初のメッセージは、失われたタスクを識別するのに役立つ。同時に、前のシフトは休息を与えなければなりません:職務を完了した人が秘密の恒久的準備金のままである場合、仕事は安定しません。

ホストがない場合は、指定された代替品を使用するか、またはサポートするタスクを一時的に決定します。不在者の責任を遡及的に果たすことはできません。送信機が突然使用できなくなった場合、新しい画像は不完全としてマークされ、重要な義務が最初にチェックされます。コミュニケーションがなければ、アクセス可能な紙の記録とコピーを指定された場所に残します。

即時救助は送信を中断することがあります。受信者が誤って識別されたり、危険なほど古い画像が発見された場合も同様です。安定化の後、この時間の間に行われたブレークとアクションを記録することで遷移が完了します。成功の基準は、継続的な援助と明確な責任です。署名はこの事実を保存していますが、作成しません。

援助が人に届くまでの道筋を確かめる

システムには優れた個別のカードがあっても、その間の移行で失敗することがある。家族は住所を受け取り、輸送が送信されましたが、ポイントはもはや受け入れられませんでした。研究者は結論を明らかにしたが、人口は以前のバージョンを受け続けていた。オブジェクトはリソースを保持し、隣接するサービスへのアクセスを拒否した。タスクパス全体をチェックすると、このようなエラーが表示されます。

移動するには、メッセージ、出発する能力、輸送、受信、必要な支援と到着の確認に従ってください。科学的結論 - 元の記録、処理、検証、結論の制限、それを受けたマネージャー、および根拠の変更後の決定のキャンセル。

トランジション毎に三つの異なる障害が発生する。請負業者はその仕事を受け取らなかった。請負業者はそれを受け取ったが、資金はない。アクションは完了しましたが、必要な人は現れませんでした。修正は異なります:繰り返しメッセージが転送を生成しず、新しい担当者が建物を利用できなくなります。その後、イベントの数年後に異常な信号から都市の生活まで、特定の状況でこのテストに戻ります。

第 II 部 科学的な作業と、未知の脅威の地図

通常の世界像が役立たなくなるとき

トレーニングシナリオ[C]では、参加者はメッセージを受け取ります。使い慣れた通路が接続した部屋を接続しなくなりました。人々は部屋を認識し、通常の機器は内部で動作し、いくつかの通信は保存されます。しかし、建物の一般的なレイアウトでは、人が指示される場所に終わることを約束することはできません。運動の中で、変化が起きました。参加者は、どのような支援を継続できるか、どの動きを停止できるのか、次の行動の前に確認する必要があるかを決める必要があります。

追加の次元についての論争から始めれば、誰も答え方を知らない最初の問いで、作業は止まる。古い地図を使い続ければ、科学上の論争が、誰かにとっての失われた道になる。まず、失った知識と、なお保たれるものを区別するほうが役立つ。具体的な人々の位置、使用中の部屋の状態、引き受けた責務、利用できる通信手段である。未知の脅威への対応は、そこから始まる。

未知のものは、影響の原因、メカニズム、または限界に関する十分な知識がない脅威です。これは、生物の名前や攻撃の証拠ではありません。破壊の原因が決まるまで、人々は崩壊した建物から取り除くことができます。しかし、敵の意図的な行動は破壊自体から従わない。観察可能な害、異常な記録、情報源の存在、およびその意図は異なる理由を必要とする。

本書で用いた NASA の資料では、地球外生命の信頼できる証拠も、未確認異常現象（UAP）が地球外の技術に由来するという確認もないとされている。したがって本書では、地球外知性、余剰次元、未知の作用形態を、確立された状況ではなく、シナリオの条件として扱う。この制約は、研究の余地を残すとともに、何を研究成果として示してよいかを定める。[O; S1]

この部の [O] は、適用できる範囲で、公表済みの研究や専門的な方法に依拠することを示す。[Π] は、なお訓練と専門家の評価が必要な、著者による設計段階の手順を示す。すべての S プロトコルは、この水準に属する。[C] は、現実の存在が確認されていない、架空の条件や学習用のデータを示す。研究を参照しても、本書のカードが、公式の規程になるわけではない。一方、場面例では、通常とは異なる性質を、真であると明示的に設定してもよい。その場合に検証するのは、その条件の下での判断であり、性質そのものの物理的な実在ではない。

その部分は問題マップと制約付きモデルから始まる。その後、特定の症状に対する行動が続き、観察の検証と研究の組織化方法が行われます。最終章は、第一話の後も続くか変わる結果を扱う。緊急治療の前にすべての章を読む必要はありません。カードは、今解決する必要がある問題に従って選択されます。

対処すべきことは	基本プロトコル	追加で確認したいもの。
未知の自然の物理的な害が発生した	S01	情報の独立 - S05; メカニズムについての論争 - S07
以前のルートは観察に一致しません。	S02	占有サイトの可用性 - S08
保護対象内に効果が現れます。	S08	限定宇宙モデル - S13
構成や接続が変化し	S06	結果の履歴 - S12;保護の適用性 - S14
大きな出来事は、いくつかの領域に影響する	S09	共有リソースと二次障害 - S12
デバイス上で検出される未知の材料	S03	ミッション固有の手順
遠征は帰還の可能性を失うリスクがある	S04	受信機ステータス - S03
正しい答えや適切な方法はまだありません。	S11	データオリジン - S05
目に見える出来事は終わり、環境は変化し続けます。	S10	遅延と複合結果 - S12
以前の保護はもはや同じ結果を与えません	S14	新しい説明を確認する - S11

プロトコルは目的によって異なります。効果を説明するもの、作業条件を記述するもの、テスト方法を記述するものなどがあります。一緒に使うこともできます。これにより、複雑なインシデントを単一のラベルに絞ることを避けることができる: 巨大なオブジェクトは局所的な通信障害を伴う場合があり、一般的な要約エラーが建物に実際の損傷と共存する可能性がある。

脅威の記述を構成するもの

最初の情報はほとんど常に不完全です。目撃者は、それが熱くなったことを知っています。オペレーターはテレメトリの損失を見ます。医師は苦情を受け取ります。彼らのメッセージは、共通の原因と結合される前に別々に保つ必要があります。すぐに「エネルギー攻撃」を書き留めると、その後の参加者は仮定を最終結果として読み上げます。

作業用の仕様書は、観察と判断を結びつける。そこには、結果、考えられる作用経路、影響の範囲、時間的な変化、作用が現れるまでの遅れ、制御を示唆する兆候、情報の信頼性を記す。重要な訂正を加えるたびに、新しい版を作る。古い版も残し、判断時点で何が分かっていたかを後から確認できるようにする。

パスポート	何が区別される必要があるか	なぜこれが必要なのでしょうか?
結果	人・環境・設備の状況	応急処置と保護機能を選択します。
可能性	空気、水、接触、物質、放射線、機械的作用、データ。	セクション間の接続を確認します。
規模	観測対象の大きさと結果の面積を分けて	助けと調整が必要な人を決める
ダイナミクス	安定性,拡張性,反復性,移動性,データ不足	レビューの根拠を割り当てます。
遅れ	確定シーケンスと未知間隔	目に見えるエピソードとともに結果を閉じないでください。
コントロールの兆候	兆候なし、反応の可能性、繰り返せる条件付きの反応	別の連絡先タスクを設定します。
信頼性	出典、独立性、方法の制限	信頼と決定の重大度のバランス

サイズと危険は同じではありません。小さなソースはシステム全体に影響を与え、大きな障害を引き起こす可能性があります。巨大で遠く離れた物体は、まだ観察可能な害を及ぼさないかもしれない。したがって、マップは、独立した影響を受けた場所、疑わしい経路および何も知られていない領域を示しています。強い局所効果は、惑星を覆う能力を証明するものではない。

生物学、物質、エネルギー、技術、情報

生物学的なバージョンには、感染の可能性、有毒製品、生息地の変化など、さまざまな問題が含まれます。異常な出来事の後の病気は、地球的な原因があり、化学物質、水不足または偶然に関連する可能性があります。地球外生物学の仮定は、人間の細胞との互換性を確立しず、材料の安全性を検討する根拠を提供していない。最初の作業は、観察されたケース、助けが必要であり、影響の可能性のあるルートを中心に構築される。未知の材料を扱うことは、依然として別の専門的な課題である。

「エネルギーの脅威」は、防衛を選ぶには広すぎる用語です。加熱、光フラッシュ、電離放射線、電磁干渉および機械的波は異なる観察を必要とする。光る画像は、これらのすべての現象を測定するものではありません。一つの壁、スーツまたは材料は名前の類似性のために普遍的な目的を受けません。メカニズムが未知である場合、より狭い結論が可能である:特定の尺度は記述された条件の下で特定の機能を保持する。この出力をチェックすることは S07 で議論されます。

技術バージョンは、人々のための媒体、可能な制御と結果とを区別します。自動運転車は、誰か他の人のタスクを観察し、実行する、事故に遭う、または分散システムの一部になることができます。彼の容姿はその役割を立証しない。装置への損傷、信号の損失、および害の停止は三つの異なる結果です。

インフォメーションケースは、誤解や偽造メッセージ、安全でないデータ処理といった通常の問題から始まります。信頼できないファイルは、実行可能なコマンドに自動的に変換することなくテスト材料として保存される。特殊な方法で認識に影響を与えると思われる珍しいコンテンツは、別のシナリオ仮定を指す。人々の苦情は、彼らの状態の助けと評価を必要とします。「情報に感染した」公共ラベルは診断や決定のいずれも提供しません。

空間的な相違、時間、座標参照、光学効果、プラットフォーム位置および処理がある場合はチェックされます。一時的なもので、彼らは美しい一般的なスケールのために記録を修正することなく、地元の「早期 - 後で」保存します。知覚に期待される影響で、人の言葉、彼の状態と機器の読み取りは分離されています。異常な経験は外部エージェントを証明せず、適切な計装の欠如は支援の必要性を排除しない。

各家庭では、壮大な名前ではなく、選択を変える可能性のある観察のために探すことが有用です。二つの説明が同じ即時支援を必要とする場合、それらの間の紛争はそれを遅らせるべきではありません。それらが互換性のない行動につながる場合、識別問題は優先される。説明を素早く選択できないことは、まだ未完成の研究である。

S13 通常とは異なる事象の、七つの限定したモデル

誰が使うか。エクササイズまたはプランレビューのリーダー。インシデント - 現在のリーダーが異常な状態に対処するのを助けるグループ。

どこから始める? 失われた仮定に名前を付け、人、領域、機能、メッセージまたはアクションのシーケンスなど、他のことを考慮に入れることができるものをリストします。

いつタスクを委任するか。次の決定が測定評価、特別なチェック、または既存のアクセス制限の変更を必要とする場合。

以下のモデルは[C]のステータスを持ち、そのアプリケーションの順序は[Π]です。外部境界が内部イベントを説明していないこと、馴染みのあるパスにアクセスできないこと、全体的なタイムラインに一貫性がないこと。モデルに対する実際のメッセージの類似性は、その物理的性質を確認できない。実際の調査では、S05に関する通常の説明とデータの検証が保持されている。

プレゼンターはシナリオの性質を事前に修正し、同じ初期条件を知っている代理者を任命する。参加者は、必要な機能、利用可能な情報、および変更されない条件のリストのマップを受け取ります。これらの保存状態は、さらに不変条件と呼ばれます。グループが実行可能な決定を見つけるたびに、脅威に新たな機能を追加することはできません。ソースが任意の記録と条件によって任意の物理的過程を任意に変更した場合、勝利のための検証可能な普遍的な計画は導出できない。意味のある演習には、少なくとも一つの保存された機能や利用可能な観察が必要である。

モデル 1。作用が境界の内部で生じる

シナリオでは、外部境界の観察可能な交差なしにオブジェクト内に損傷効果が現れる。それはいくつかの領域に影響を与え、どこでもすぐには現れず、必要な機能のいくつかが機能します。これらの特性はホストによって設定され、「多次元」という言葉自体では定義されません。

グループは、人間を説明でき、特定のスペースを認識し、コミュニケーションの一部を維持することができます。しかし、機能するフェンスは現在、フェンスに関する質問に答えています。すべての部屋を判断するために使用することはできません。一般的な「オブジェクトは保護されている」マークは、ヘルプが利用可能な場所、どの機能が確認されているか、実際に移動できる場所と場所のマップに置き換えられます。

これにより、セキュリティデバイスが変更される。彼らは、必要なサービスを一つの内部ポイントにのみ関連付けないようにします。意図した交換の可能性は、実際の人や機器を使用して検証されます。部屋間のドアの存在は、両方の適合性を証明するものではありません。地図に記入するために誰も未知の場所に送信されません。人々の近くですでに害が生じた場合、即時の行動は地域の危険と利用可能な緊急ルートによって決定されます。

実際には、このメッセージのセットは内部ソース、間違ったスキーマ、または登録エラーによるものかもしれません。他の次元からの浸透も、すべての物理的障壁の無意味さも証明しません。少なくともいくつかの局所状態が独立して検証できる限り、トレーニングモデルは意味のあるままである。この機会が完全に失われた場合、与えられた効果に対する保護の評価は停止します。利用可能な記録保持と支援は別々に評価されます。

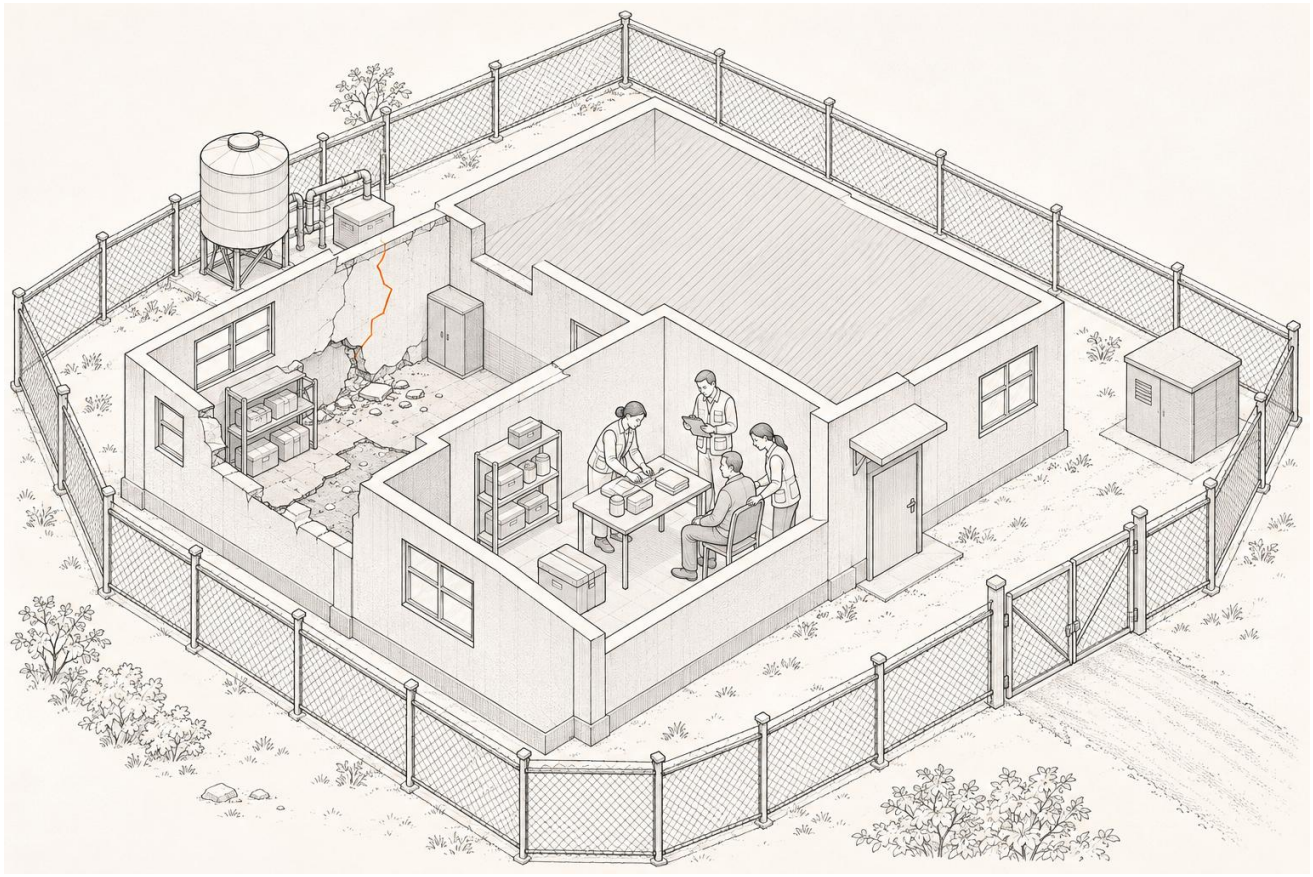


図05。モデル1。外周が保たれていても、内部の使用適合性は別に確認する

[C] 外部フェンス全体は、内部領域の異なる条件と組み合わせられます。適合性の決定は、テストされた機能と場所のみに適用されます。

モデル 2。よく知る場所同士のつながりが変わる

このエクササイズでは、前のパスが実際には期待されている場所への移動や使用できなくなります。確認された客室は、ローカルの特徴を保持します。ある接続を変更することは、他のすべての接続について具体的なことは明らかにしません。

人々は部屋で自分の存在、受信者の状態、および送信がすでに完了しているという事実を確認することができます。このことから、同じパスが現在利用可能であるか、反対方向に適していることは従いません。したがって、計画は、それらの関連性に関する条件との確認された接続の地図に基づいている。次のタスクでは、受信側が再び準備を確認します。最近の経過の記憶は、新しい動きの解像度ではなく、歴史のままです。

オープニングシーンに戻りましょう。テーブルトップ問題[C]では、ホールA、倉庫B、ヘルプルームCの三つのエリアがあります。それぞれに人々がいて、現地の適性や役人同士のコミュニケーションが確認されました。倉庫からの一つの修理キットは、ホール内の追加の照明とヘルプルーム内のバックアップ通信施設を復元するための二つのタスクに必要です。主な接続はまだ動作していま

す。当初の計画はキットをホールに配り、係員が倉庫に戻るよう求めた。他のキットや無料の同伴者はありません。発表者はA-B接続の変更を報告する。参加者はパスをチェックするために人を送るのではなく、既存のエントリを受け取る。B号室は現在も地元のミッションに適しているが、倉庫への接続はまだ分かっていない。

責任者は、約束したホールへの配達を取り消し、付き添いの担当者を、現在の作業に残す。修理を延期したため、ホールの一部の作業は止まる。次の状況設定では、付き添いの人が移動せずに、機材一式を B から C へ渡せることが確認される。人の帰路は、なお不明である。責任者は、今度は機材を援助室へ送る。追加の照明より、援助室の通信の予備を優先する。受入れ側は、受取りを確認する。以前の A の修理は未完了のままで、一部の作業は再開できない。条件の変化によって別の課題は果たせたが、失った経路は戻らず、最初の拒否の代償も消えない。

現実の出来事では、道案内の誤り、障害物、番号の変更だけで、新しい幾何が示されるわけではない。現地の区域も引継ぎも確認できなければ、結果として残るのは、局所的な行動と、未知のつながりの一覧である。直接の救助は、利用できる緊急手順で続ける。研究のために、人を危険な場所へとどめてはならず、未知の通路の探索も許可しない。

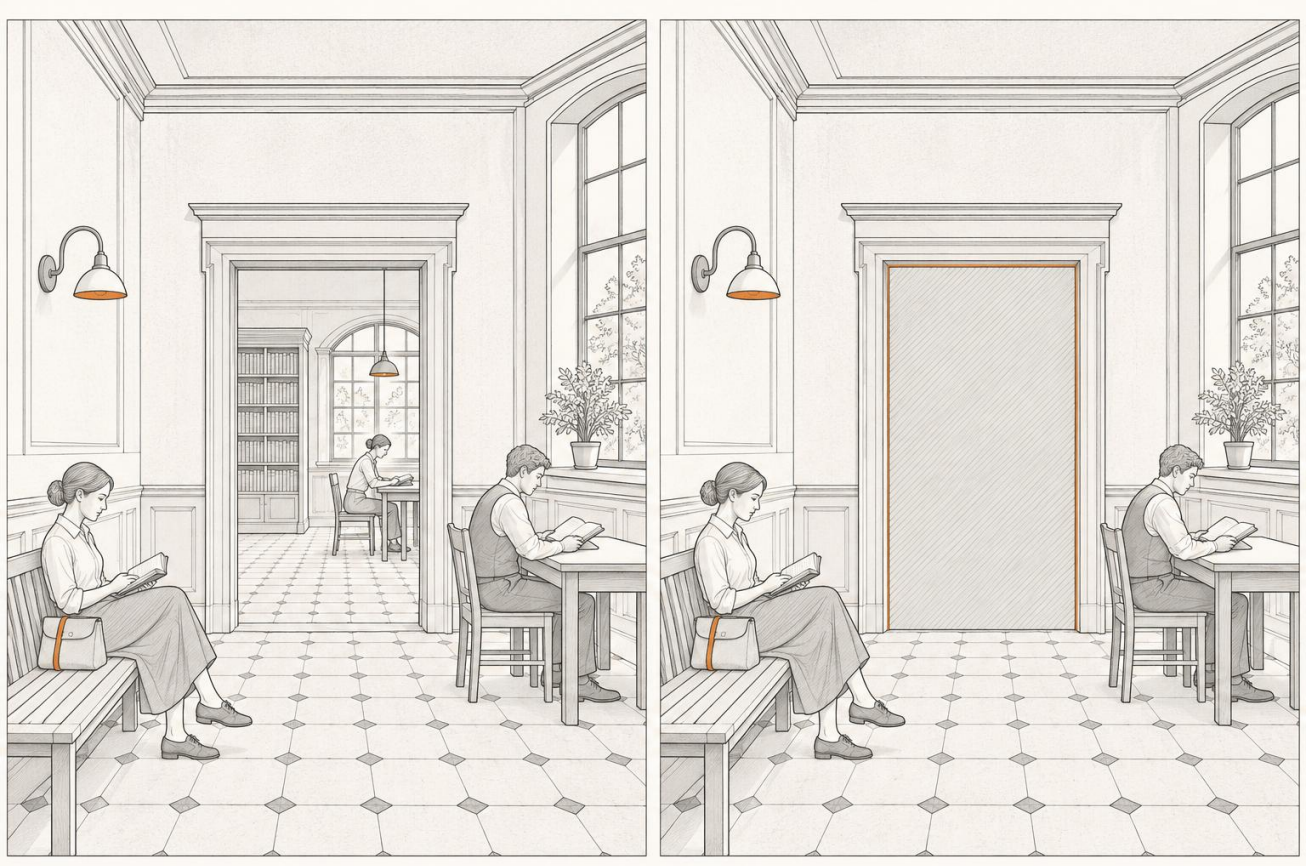


図06。モデル2。通路は変わっても、現地の目印は残る

[C] ローカル機能は二つのエピソードの間に持続するが、サイト間の接続の可用性は新しい確認を必要とする。

モデル 3。共通の時刻尺度が組み立てられない

複数の集団が、自分たちの出来事の順序を保っているが、利用できるデータを、信頼できる一つの時刻にまとめることはできない。一部の記録については、現地での「先、後」が分かっている。原因は設定していない。この場面例の中でも、通常の技術的な誤りは、説明として許される。

グループは、どの順序を受信し、何をフォローし、どのような確認を送信したかを決定できる。したがって、メッセージは識別子と置き換えられるバージョンの表示が提供される。受信要求、準備に関する応答と実際の到着についてのメッセージは、異なるイベントのままです。クロック上の多くの数は、その条件がすでに変更されている場合は、納品遅れの注文を有効にしません。

進行役は参加者に異なる時計と遅れて届く連絡を渡す。参加者の課題は、二つの元の履歴を残したまま、引き受けた約束の内容をすり合わせることである。照合が終わるまでは、各自が実際に何をする約束をしたのかを伝える。記録を一つの都合のよい時間尺度に書き換えると、行動の食い違いを説明するために必要な情報そのものが失われる。

このモデルは因果関係やタイムトラベルの違反を確立しない。ミスマッチした記憶は、人が別のタイムラインから来たと宣言することを許可しません。参加者が自身の行動と特定のメッセージを区別できなくなった場合、全体の履歴は未確立と見なされ、局所的に検証可能なタスクに限られる。ヘルプは、一般的なカレンダーの復旧を待っていません。

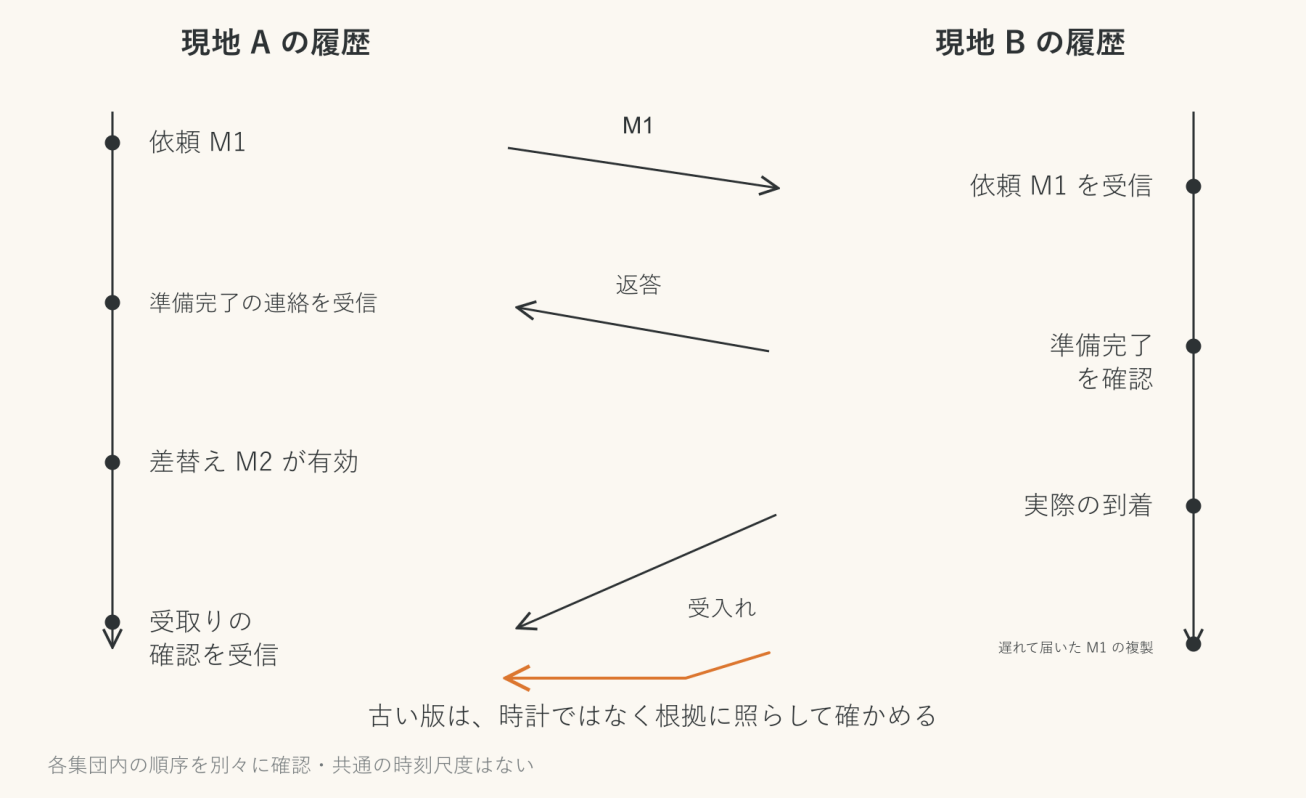


図07。モデル3。二つの現地の履歴と、連絡の版

[C] リクエスト、準備と実際の到着は別々のレコードのままです。全体のタイムラインが分岐すると、現在のバージョンはオリジン、リプレース、および確認されたローカルイベントによって決定される。

モデル 4。影響はあるが、唯一の発生源は見つからない

その結果はいくつかの分野で繰り返されるが、利用可能なメソッドでは単一の物理ソースをローカライズできない。影響は観測可能な領域に限られ、すべての検証方法を破壊するものではない。ファシリテーターは、運動を通してこれらの条件を維持します。

人、機能および支援の可用性は観察の対象のままである。確認された結果のマップは、原点に関する仮定とは別に維持される。これにより、正確なローカライゼーションを必要としないサービス復旧を開始することができます。図がそれでより便利に見えるからといって、人の動きは描かれた「中心」に向けられません。

ソースの検索は特定の質問を受け取ります:場所が確立された場合、どのような決定が変わりますか? 研究者は、分散原因、複数の局所的原因、およびグローバル登録エラーを比較します。追加の観察は、これらのバージョンを区別する必要がある。選択したメソッドがこれを実行しない場合、有用な結果は、メソッドに制限を設定し、リソースの無益な消費を停止することです。

ローカライゼーションの欠如は、宇宙外、意識的な場または惑星スケールの源を証明しない。同様の結果は、異なる原因を持つ可能性があります。効果の終了は、領域および適切な観察が可能な機

能で確認される。ソースの未知の位置は、任意に選択されたオブジェクトに影響を与える基盤を提供しない。

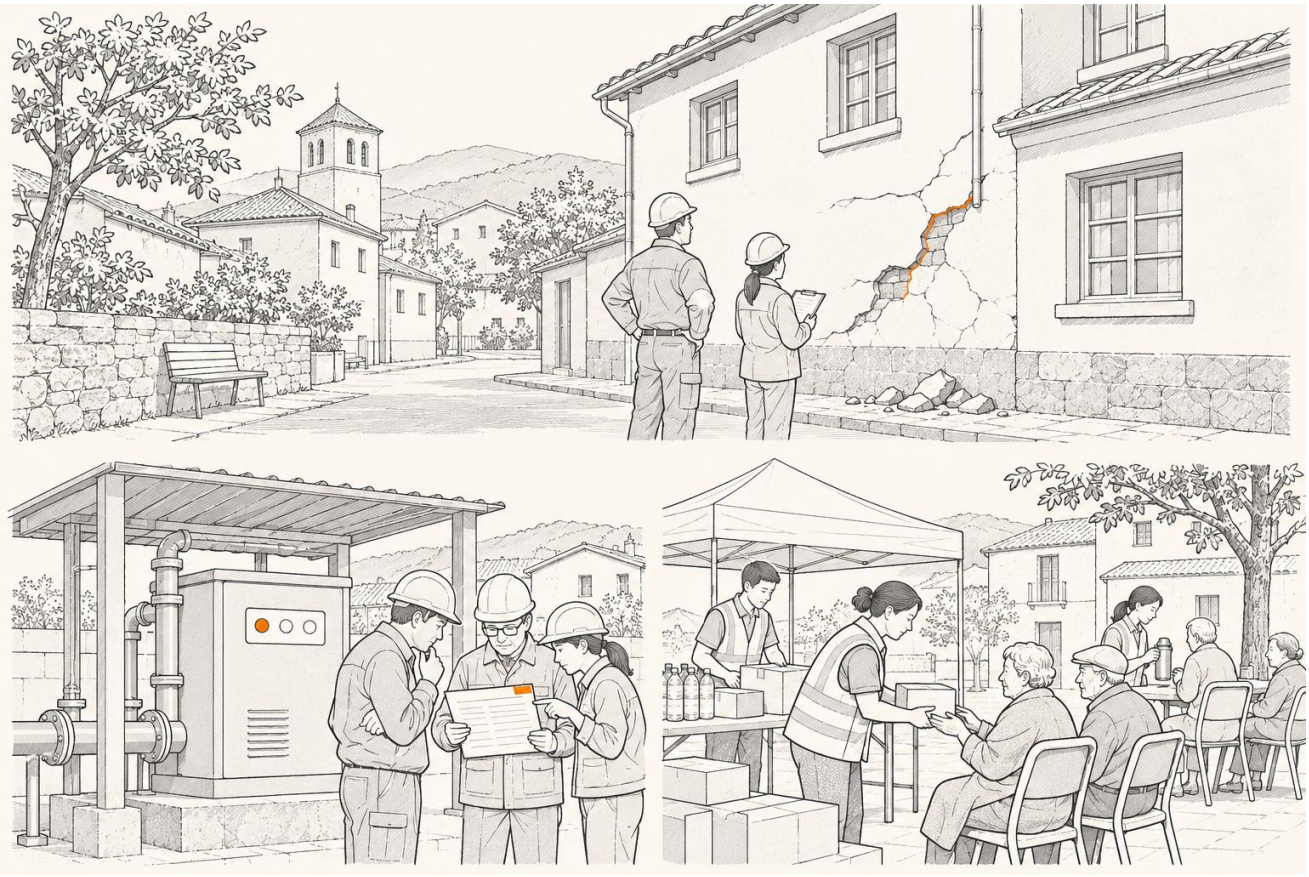


図08。モデル4。影響は見えるが、中心は見つからない

[C] 影響源はローカライズされていないが、局所的な影響と支援の必要性が確認されている。示されるプロットは個々の観察を表します。

モデル 5。一つの機能の防護が、別の機能を悪化させる

エピソードではいくつかの結果が識別でき、あるタスクに有用な尺度は別の必要な機能を中断する。理由は、一般的または独立した場合があります。比較オプションは利用可能ですが、すべてが同じであることを保証するものではありません。

各機能について、劣化の状況と兆候を記述することができます。あなた自身のアクションもログに含まれています。指標が一つ改善された場合、副次的害を検出した後もその観察は真実であり続けるが、決定の全体的な評価は変化する。成功を最も便利なスケジュールに減らすことはできません。

まず、リーダーは紛争を定式化します:どのアクションが誰のための必要なサービスを助け、妨げます。そして、P01によれば、彼は既存の対策の組み合わせ、一時的な取り替えと援助を、まだ満た

されていない人々と比較する。科学グループは、全体の決定に責任を持つ一人に勧告を送信する。互換性のないアドバイスを並列コマンドとしてパフォーマーに送信してはならない。

教育では、次の導入は失われた機能を明らかにします。参加者は、対策を確認し、提案された交換の結果を確認する必要があります。二つの効果は単一のメカニズムを確立しず、「エネルギッシュ」という言葉は治療を普遍的にしません。機器の特別なモードは、該当する手順に従ってオペレーターによって承認されています。ベンチトップタスクは、重要なシステムの実際のシャットダウンや保護の人間のテストを必要としない。必要な能力がなければ、利用可能な組織的な支援を維持し、未解決の紛争を直接伝えます。

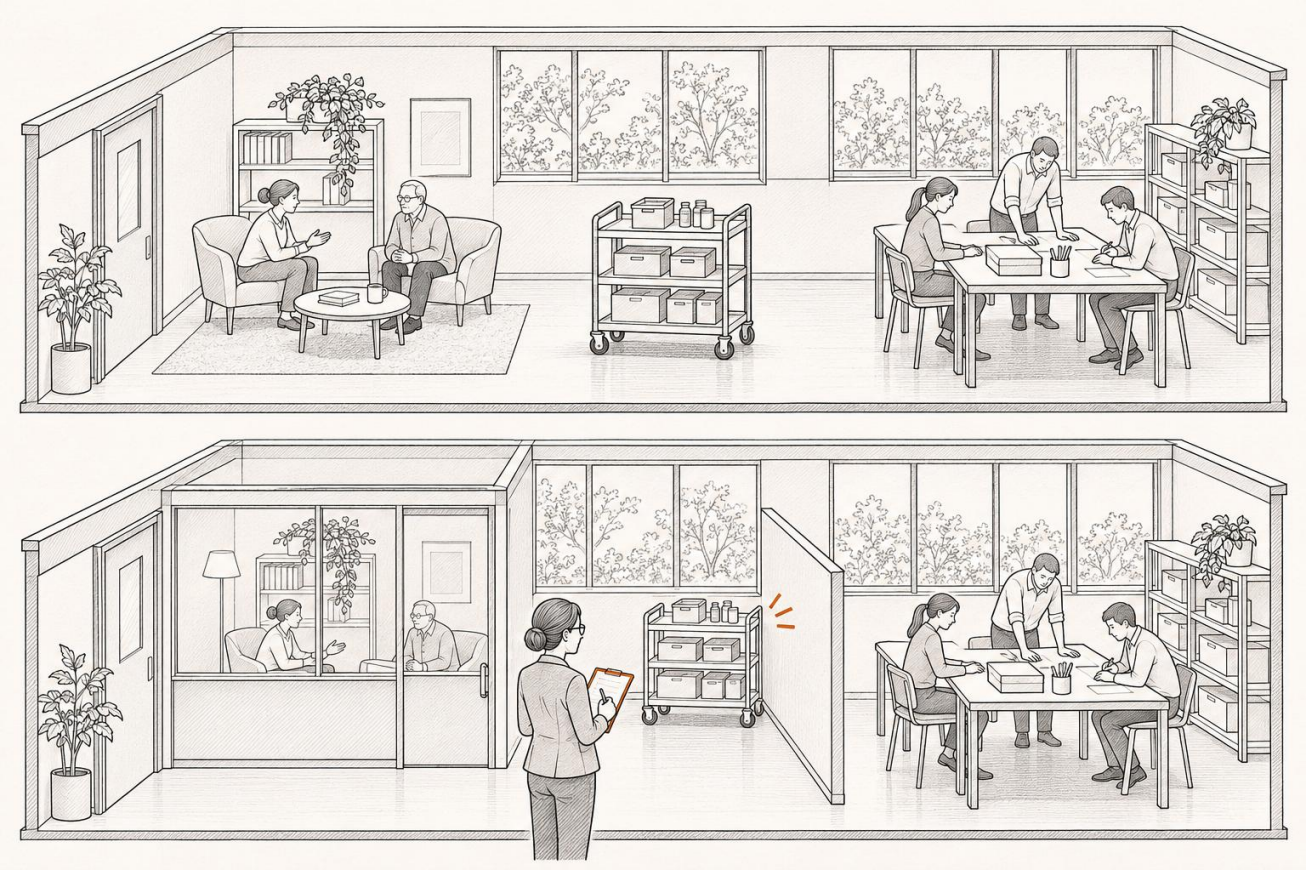


図09。モデル5。対策の効果と、失われた機能

［C］あるタスクに対する尺度の利点は、別の関数の新しい制限と共存する。結果の両側は共同改定を必要とします。

モデル 6。系の構成が変わっても、その作用は続く

観察可能な要素は現れて消え、いくつかの機能は構成の変化によって追跡される。要素が生物、機器、一時的な症状、または差別のエラーの結果であるかどうかは指定されていません。既知のエピソード、場所およびそれらの間のいくつかの繰り返しの関係があります。

したがって、レコード保持には二つのレイヤがある: 要素の仮定される同一性と関数の連続性である。継続効果は、観察者が一つの物体を時間を通して見たことを証明しない。身近な要素の消失は一般的なエピソードを閉じないが、新しい要素の出現は前の結論の転送をチェックする必要がある。

テーブルトップタスクでは、休憩後にいくつかの要素が変更されますが、以前に確認された一人の参加者との限定的な交換は続きます。グループは、この有用な結果を保持します。同時に、それは理由なく全体の新しい構成に合意を延長しません。マップは、確認された関係、論争のあるアイデンティティ、および不確実性の領域を示しています。連絡は別個に義務付けられています。

登録の伸びは、繁殖、自己再生、または一般的な知性を確立しません。データにセンターがないことは、コントロールの欠如を証明しない。ツールが個々の要素を区別しない場合、出力はエピソードと機能に限られます。名前がメソッドに解像度を追加しません。さらなる研究はS06とS11に関連しており、仮定された構造は各部分がすべての観測された害に責任をもたない。

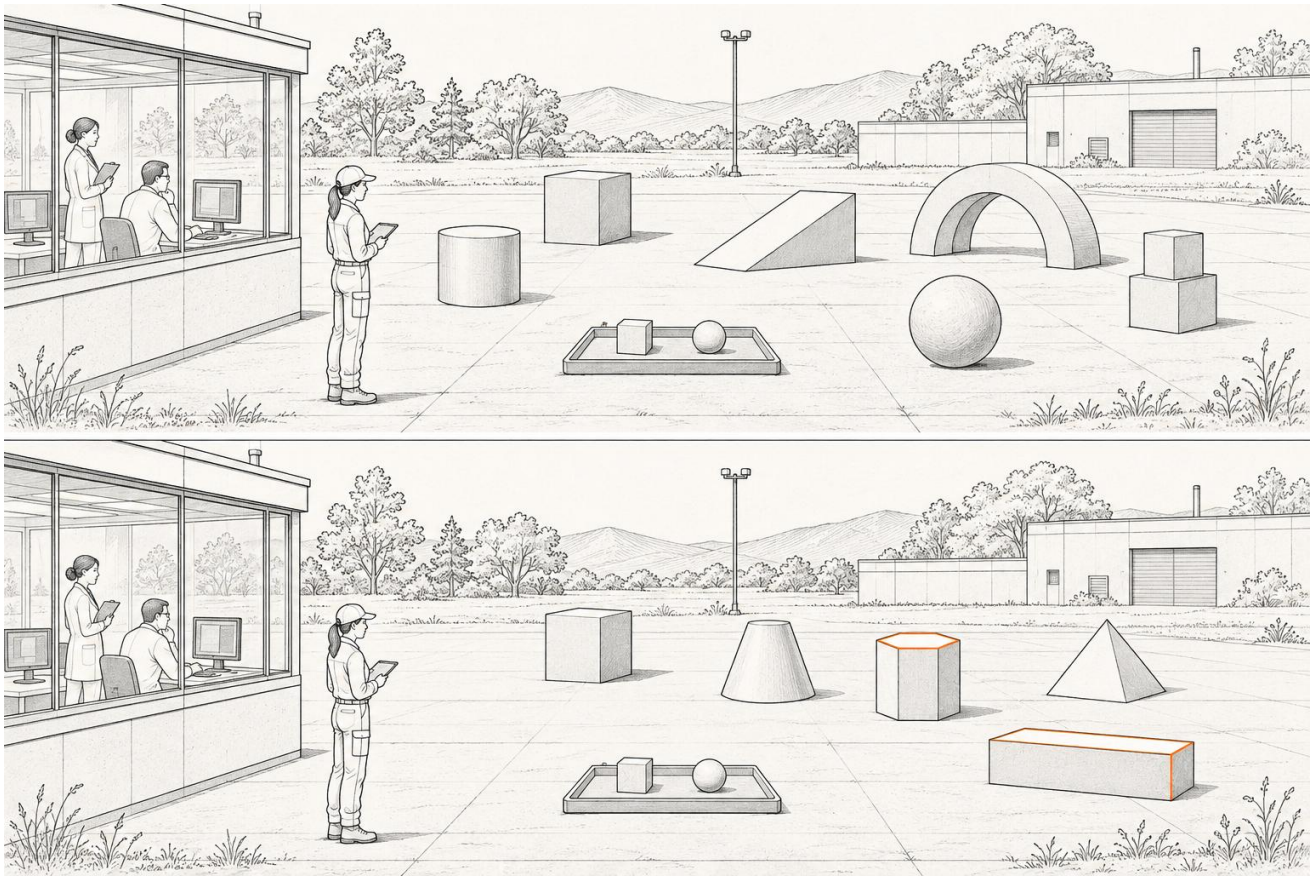


図10。モデル6。構成が変わっても、機能は続く

[C] エピソード間で観測された要素のセットは変化し、一方一つの限られた局所関数が保存される。要素のIDは別々にチェックされます。

モデル 7。人と計器が、事象の異なる面を報告する

人々は同様の異常な経験を記述しますが、技術的な記録はそれをサポートしたり、別の側面を反映したりしません。人の状態と記録の安全性は別々に評価でき、発散のメカニズムは依然として開かれている。

各人の言葉、連絡先の状況、および観察されたニーズを保存します。デバイスについては、それが正確に登録できるかどうかが示されています。ヘルプとデータ検証が並行して行われる。サポートを受けるために本部の説明を受け入れる必要はありません。方向転換の場合、伴奏の必要性は彼の状態と状況によって決定されます。

研究者は、同じような話の起源をチェックします:自分の観察、共通の情報源、言い換え、同じ質問。専門家は、技術的な監督の通常の原因と適合性を考慮します。最近の紹介は説明を変えるかもしれませんが、人々が敬意をもって扱われる方法を変えるべきではありません。

被害者は、実体運送業者、共犯者、または一般に信頼できない人物であると宣言してはいけません。物語の偶然は影響の新しいチャネルを証明しない;不適切な測定器の沈黙が出来事がないことを証明しない。モデルは診断を定義しず、経験を再現することを提案しない。バージョンを区別できなければ、ヘルプ、オリジナルメッセージ、出力制限が保持される。異常な仮説は、強制的な実験や個人情報の開示を許可しません。



図11。モデル7。人への援助と、記録の確認

[C] 人的支援と技術記録の確認が並行して行われます。元のメッセージは、可能な出力の制限とともに保持されます。

モデルを用いた作業を終える方法

選択した条件は、計画の変更に持ち込まなければなりません。まず、グループが影響を受けた関数とテスト中の関数に名前を付けます。次に、通常の代替手段を保存し、シナリオプロパティのために変更する決定に注意し、この決定のリソース、権限、および障害フラグをチェックする。新しい入力は、元のルールを任意に変更することなく制限をテストする。

コミュニケーションが失われると、局所的な確認、一般的な指定、および受け入れられたコミットメントのログが機能します。交換が復元されると、イベントとバージョンが最初にチェックされ、次に説明が表示されます。人に影響を与えたり、条件を置き換えたり、識別可能な結果を許可しない場合はテストを停止します。特定の計画修正、維持される仮定および適用範囲の制限を伝えて下さい。情報が等しく複数の場合、単一の異常なモデルを選択する必要はありません。

最初の行動と、現地の全体像

アトラスは質問の範囲を拡大しますが、インシデントは特定の場所から始まります。誰かが損傷した部屋に留まり、誰かが助けを求めると、オペレーターはシステムの動作モードを選択する必要があります。次のプロトコルは、これらの決定を観察結果にリンクします。説明は変わるかもしれません。援助は独立した基盤を維持しなければなりません。

S01 未知の物理的な作用

誰が使うか。インシデントマネージャーとテクニカルチーム;証人はアクセス可能な部分を実行し、通常の緊急サービスに連絡します。

どこから始める? 観察された害への不必要な暴露を止め、人々を検討し、今起こっていることを報告します。

いつタスクを委任するか。損失、環境への被害、または適切な権限を有するインフラストラクチャ、医療および技術サービスへのアクセスとモードを変更する必要性がある場合。

S01は、機器の故障とともに、急性の苦情や環境の損傷または異常な変化がすでに観察されている場合に使用され、起源は不明です。メッセージを検証するには、不明確なエントリで十分です。攻撃を宣言するには、個別の証拠が必要です。カードは、ユニバーサルスクリーン、距離または許容用量を指定していません。

インシデントコマンダーは防御タスクを接続します。医療部長は援助を担当し、技術部長は装置と環境の状態に責任を持ち、通信責任者は検証される情報の送信を担当します。一人一人に事前に代理が割り当てられています。そのようなグループが現れる前に、目撃者は場所、症状、既知の犠牲者の数、および露出が進行中であるかどうかを報告します。彼はそのメカニズムに名前を付ける必要はない。

最初のステップは簡単な順序です。

1. 明らかな火、破壊、または他の既知の危険を通さないアクセス可能なルートを使用して不要な露出を減らします。
2. 被災地にいる人、今いる場所、そして助けが必要な人を決定します。完全なリストのためにそれを我慢してはいけません。
3. 観察された事実を伝達する;別々に原因についての仮定を示す。

4. 人、環境、設備に関する情報を比較します。専門家は、これらのチャネルが本当に独立しているかどうかを確認します。

5. 一時的なアクセス制限を定義し、誰がいつ変更するかを示します。

出口と一時的に内側に滞在するかどうかの選択は、危険の位置によって異なります。被害源が占有スペースにある場合、そこにとどまる前の決定は再考される。危険が外にある場合、出口は状況を悪化させる可能性があります。安全なルートが不明な場合、人々は状況を明らかにするためにソースに指示されません。既知の危険の発見は、仕事を適切な専門的秩序に移す。

S01の準備は、標準監視ツールの知識、それらの制限、ソースコードを送信する手順から構成される。人の健康は、テスト保護のための装置として使用されません。通信障害が発生した場合は、提供するローカル通知方法が適用され、危険な領域に近づく必要はない。センサーが故障すると、マネージャーは制御の損失を記録します。読み取りの欠如は戻りを許可しない; 未定義領域における不必要な存在は減少する。

新しい損失、効果の拡大、カバーの劣化、または監視の損失はすぐに再評価を必要とします。追加の影響を生み出す研究作業は停止し、援助は継続される。アクセスは、認可されたサービスによって特定の危険性と環境の適合性を評価する後に復元されます。光、音または物体の消失は自動的に残りの効果を除去しません。

次のグループは、観察された効果、測定器の読み取り、および説明という三つの異なるノートが与えられる。一般的なエラーはS05を使用してチェックされ、議論の的になっているメカニズムはS07を使ってチェックされる。限定的な保護発見は、F05に記録され、その条件は適用されません。

S02 空間の観測が一致しない

誰が使うか。ルート情報または位置情報が競合する場合、アクセスマネージャー、エンジニアリングおよび研究チーム。

どこから始める? 疑わしい場所を通る不要な通路を止め、人やオブジェクトの最後の確認された位置を保存します。

いつタスクを委任するか。既知の技術上の危険がある場合 - 専門サービス; 未解決の矛盾の場合 - データ検証グループに、それに転送することなく、独立してルートを開く権利。

最初のチェックの後、障害、オブジェクトまたはパスアクセシビリティに関する互換性のない情報が残り、害を恐れる理由がある場合にプロトコルが有効になります。人々に脅威がない場合、自動

緊急体制なしで調査が行われます。「空間的異常」とは、観察的または環境的な問題を指します。ポータルの存在は想定されず、それを通る方法も提案されていない。

インシデントコマンダーはアクセスの問題を決定します。エンジニアは共通の空間的危険性を評価し、研究者は説明を比較します。図と原点に関する情報が比較に役立ちます。デジタル地図、地域のランドマーク、人間のレポートまたは計算から、位置がどのように決定されたかを知ることは特に重要です。

必須ではない移動を止めた後、集団は、最後に信頼できた位置と、それぞれを確認した方法を記す。元の記録は、共通の地図へ統合する前に比べる。時刻の定め方は同じか、座標の基準は一致するか、同じ処理に依存していないか。その後、複数の説明を作り、各説明に反するはずの観測を定める。それから初めて、許可された遠隔検証の計画を作る。この作業の安全性と許容性は、別々に評価する。

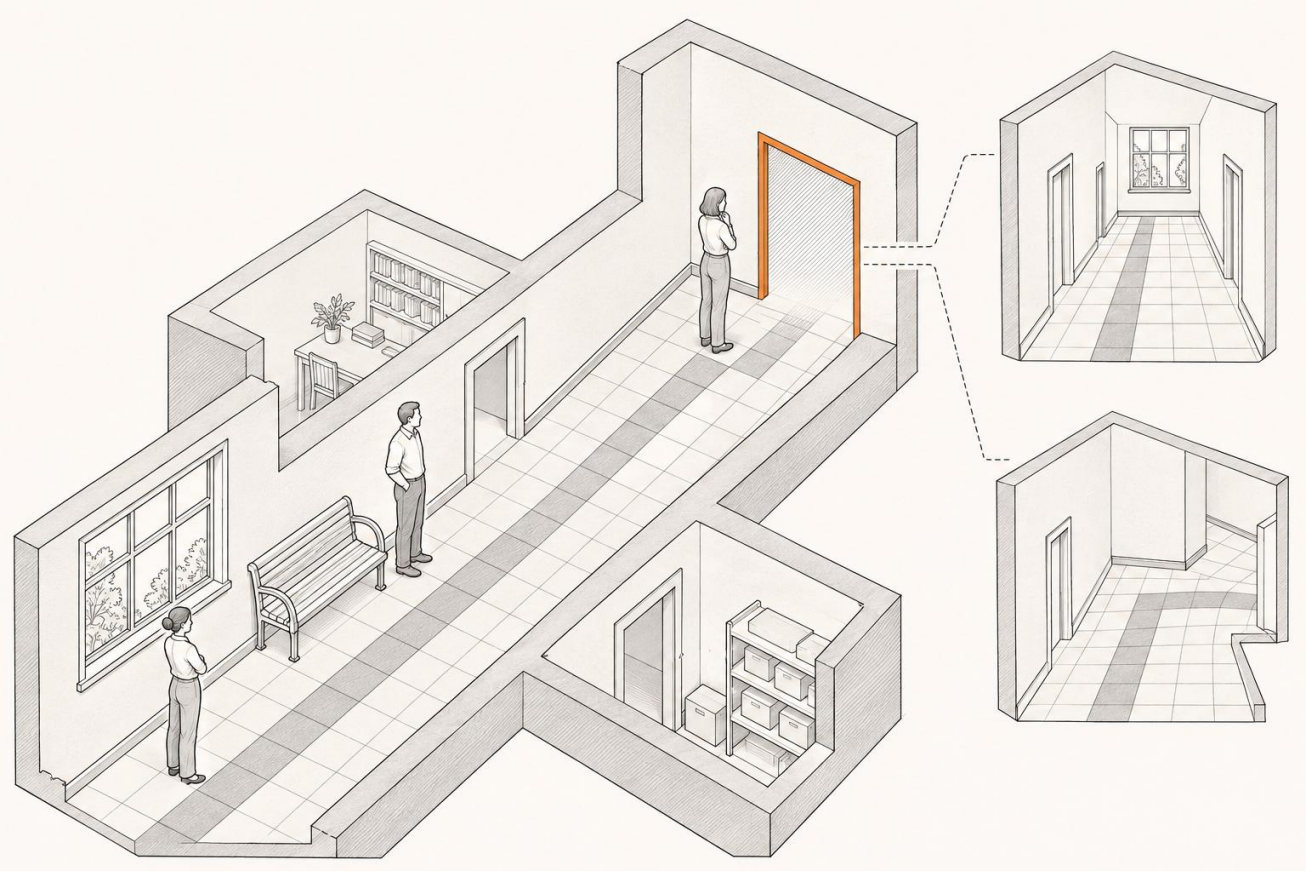


図12。地図と現地の観察が一致しないとき

[C] 従来のエピソードでは、地元のランドマークは認識できるが、通路に関するアイデアは多様化している。検証された領域と未知の接続は別々に記録される。

識別されたナビゲーションまたは画像エラーは、パスを開く前に修正を独立して検証する必要がある。破壊、ガス害または他の既知の原因は、適切なサービスに作業を転送します。説明がない場合、制限は特定の疑わしい領域に関連する。不確かさは、その周りの任意のゾーンを定義しません。

信頼できない座標の場合は、サイトとの接続が確認されているローカルランドマークを使用してください。前の数字に戻ることは、終了を保証するものではありません。遠隔操作装置の損失は、未知の原因による損失として記録される:それは人の即時派遣によって補償されない。コミュニケーションがない状態では、地元のグループは、指定と元の観察を維持し、既知の絵の限界内で行動し、一般的なものとしてそれらの不完全なスキームを提示しない。

新しい損失、可用性の変化、独立した手段の相違、または確立された共通の原因がレビューをトリガーします。危険な通路が必要な場合や救助に干渉する場合は、調査は停止されます。S02の完成とは、既知の規制への移行または明確な理由で制御されたアクセスの保存を意味します。これは、基本的な物理的な問題を解決する必要はありません。

送信中に、マップの検証済み部分、矛盾、観察制限および未検証接続が表示されます。オブジェクト内のトラフィックの編成はS08に従って継続され、適切なトレーニングモデルがS13で選択される。観察履歴は、簡略化された操作スキームとは別に維持される。

S08 対象の内部の作用と、信頼できない地図

誰が使うか。サイトセキュリティマネージャー、デューティエンジニアとその訓練された副官。

どこから始める? 外界全体から内部についての結論を引き出すことなく、占領地の実態と人々の位置を確認します。

いつタスクを委任するか。移転に救助装置、技術手順の変更、または現地能力を超えた測定の検証が必要な場合。

S08は、内部イベントが外部境界条件によって説明されない場合や、システムが不適合な位置を示す場合、あるいは制御マップがもはや人や危険に対応するものではない場合に必要である。実用的なアクセス管理でS02を補完します。その理由は普通のものであり、追加の次元は仮説のままである。

デューティエンジニアは、施設と一般的なシステムに関する情報を提供します。研究者は空間推論の限界を説明する。救援行動の決定は、施設の確立された指揮系統の中に残っています。イベントの前に、外部ガイダンスが遅れた場合に、ローカルルーム名、最新の図、代替コミュニケーション、自律的な意思決定手順を持つことをお勧めします。

最初の違いは、被害と疑わしい情報源の位置の間にあります。破損したドアは直接位置決めできるが、異常な物体の座標は議論を呼ぶ計算によって得られる。危険な通路はドアの状態によって制限されています。これを行うには、まず特定の浸透方法を認識する必要はありません。

次に、人々は最後の確認された場所に従ってカウントされます。人に関する情報を失い、苦痛を報告するには異なる記録が必要です。チャートに記入するために、テストされていない領域に送信される人もいません。同時に、彼らは地図の言語をチェックします:一つのシフトは部屋番号を、もう一つは座標を使用し、三番目は古い番号を使うことができます。一致するテーブルには、確認された要素が含まれています。

オペレーショナルマップには、適切な領域、既知の危険な領域、十分なデータのない領域が含まれています。続行するには、確認のソースと情報を更新する必要があるイベントを示します。未知領域はデフォルトではパスできない。内部に即時の危険がある場合、利用可能な緊急ルートは完全な地図を待つことなく使用されます。この経路が不適当である場合、救助の目標は地元の計画に従って決定を変える必要がある。安全な出口が確認できない場合は、C15を適用します。

領域を分割したりアクセスを閉じたりする前に、エンジニアは共通の依存関係をチェックします。設備への変更は、権限のある人員のみが行うべきです。前の図は間違っているかもしれませんが、これは特定のインストールの要件を変更しません。

相違の理由は、許可されたドキュメンタリーとリモート手段を使用して、地図のバージョン、オブザーバーの位置、時間とインフラストラクチャの変更によって調査される。特定されたバグは修正を受け取ります。未確認の原因は、追加の特性を受け取らない。新しいダイアグラムの受信者は、サイネージと閉じた交差の意味を確認し、代わりに古いデジタルおよび紙のコピーをマークします。

コミュニケーションがなければ、合意されたローカルシンボルと状況を伝える方法が適用されます。部屋の静けさは、それが空であることを意味するものではありません。新しい内部イベント、人の移動、経路の変化、またはコミュニケーションの失敗はすべて再評価を必要とします。ライフラインをブロックしたり、人の状態を悪化させたり、訓練を受けていないオブザーバーを必要としたりした場合は、この研究は止められます。

結果は、電流保護またはかなり制限された局所動作モードに適したスキームである。マネージャーが変更されると、担当者は、現在の制限、検証されていない接続、最新の確認されたバージョンとその使用の理由を転送します。ジオメトリのオープン質問は隠れていないが、この送信を置き換えない。

S07 害は確認されたが、機構は未決着のままである

誰が使うか。ジャーナルを受け入れることができる研究と専門家の技術ディレクター。医療チームは独立してケアを提供します。

どこから始める? 結果を分離し、実際にメカニズムの選択に依存する決定に名前を付けます。

いつタスクを委任するか。検証に特別な方法が必要な場合、インフラストラクチャの変更や必要な機能間の競合解決。

このプロトコルは S01 を継続する。その原因は、さまざまな保護策が提案されている人々の状態や機器の故障の加熱、光効果、損傷、劣化です。特別な理由は、不安が消えた後にのみ新しい防御を採用する試みです。「エネルギー」と「場」という言葉はメカニズムを確立せず、通常の原因と複数の同時事象が考慮されている。

チームは、エピソード、ログ、監視機器の説明および提供される保護モードの前にシステムの状態について事前に利用可能な情報を収集します。そのオペレータとインシデントマネージャは、インフラストラクチャの運用を変更する権利を持っています。研究仮説自体は、切り替えの権限を提供していない。

まず、各影響に別の記録を作る。暑いという訴え、測定した温度、発光の画像は、それぞれ意味が違う。一つの経路は感覚、別の経路は量、第三の経路は記録と処理の結果を表す。次に、事象の後も、その経路が保たれているかを確かめる。データが消えていないか、動作条件が変わっていないか、共通の依存がないかを調べる。欠測を、作用ゼロに置き換えてはならない。

それぞれの説明について、研究者は証拠、矛盾、および欠落した識別機能を支持していると指摘する。身近な保護剤があるからといって、メカニズムを選ぶことはできません。測定自体の適合性は、測定が存在するかどうか、機能するかどうか、および目的に適合しているかどうかという三つの異なる質問を含む。最初の二つの答えは三番目の答えを置き換えません。

保護された機能は比較されます:施設の適合性、支援の可用性、必要なシステムの操作。防御方法が適合しない場合、マネージャーは共通の紛争とその結果を受け取ります。この対策は、結果をチェックするための唯一のチャネルを静かに破壊するべきではありません。このような観察を維持することができない場合、決定を下す前に不確実性が考慮され、不必要な人間への曝露のコストによる監視は支持されない。

変更の後、人、システムおよび支援の状態は、発生した他の変化を考慮して、以前の状態と比較される。一つのメトリクスの成功は、より重要な関数の損失を自動的に補償しない。F05は利益、そ

の条件、明らかな成功のための可能な説明、および撤退の兆候を証明した。医療チームと技術チームには有効なバージョンが一つあり、大きな違いが残っている。

消えた警報

学習条件[C]。光効果といくつかのテレメトリの損失が物体に気付きました。隣の部屋から不快な暑さが報告される。共通の原因は確認されていない。オペレーターは、サイトを分割するための設計定義された方法を持っています。隣接する施設は、この点と独立した局所的な接続を保持する。条件に追加の制御機器はありません。スイッチが許可されると、中央画面上のアラームは消え、職務執行官は成功を発表する準備ができています。

スイッチオーバの前に、適切な環境を維持し、制御障害の広がりを制限することが必要でした。受け入れられると、両方のタスクはアラームアイコンがないために静かに置き換えられました。検査官はログを尋ねます:信号とはどういう意味ですか、そのソースは動作していますか、送信で何が変わったのですか? この記録は、部門が以前のテレメトリの受信を停止したことを示している。今、アラームの欠如はデータ不足によるものです。それは成功も物理的分離の失敗も証明しません。

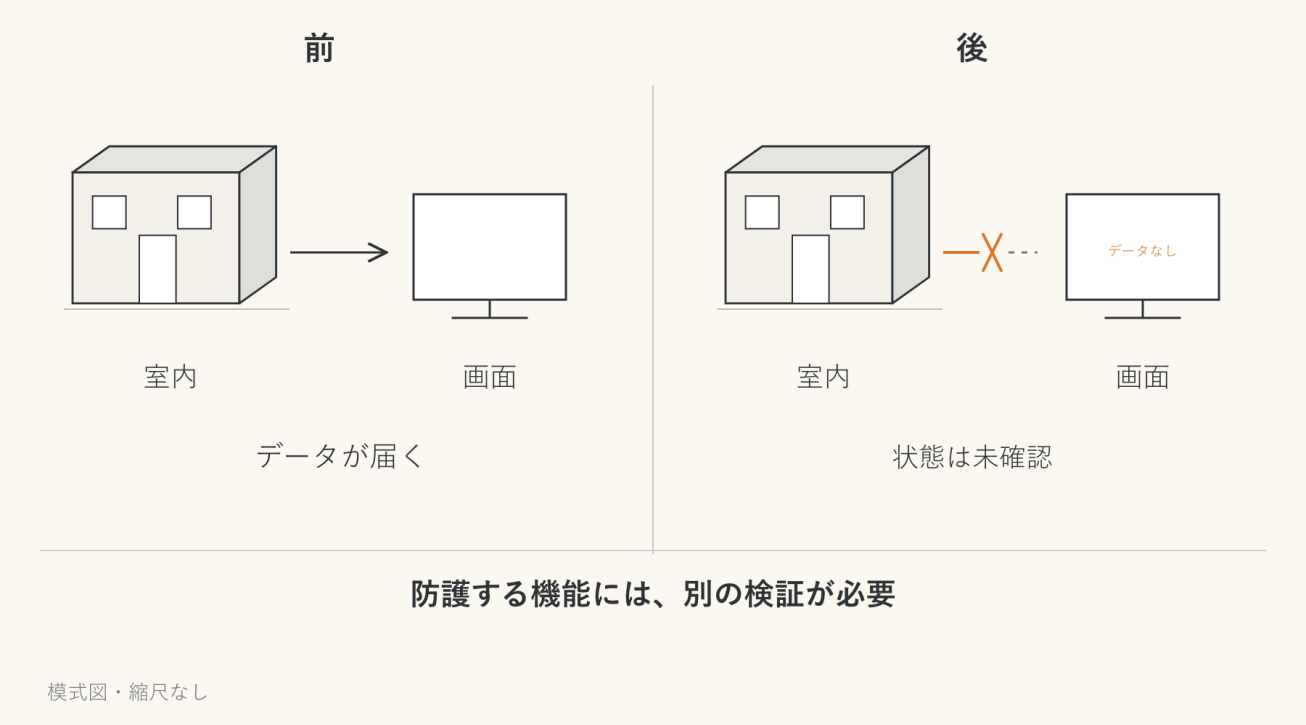


図13。消えた警報：経路からデータが届かなくなった

[C] テレメトリが失われたときにアラームの消失は部屋の状態を確立しません。対策を受け入れるには、保護された機能の確認が必要です。

明らかに改善のために少なくとも三つの説明が残ります:測定は影響を減らしました;効果はそれ自体で停止しました;画面は進行中の効果を示しなくなりました。現存する記録は未だに区別されてい

ない。マネージャは制限の独立して正当化された部分を維持し、人々の健康のために施設をチェックすることを戻しません。すでにアクセス可能なポイントでヘルプが提供されます。価格はサイトの中断された操作、この点の負荷と元の施設の適合性に関する応答の欠如です。これらの損失は決定に含まれている。

次の紹介メッセージは、部門が共通のシステム内の隣接する施設の提供のための申請の確認を停止したことを知らせます。マネージャは、これらのリクエストをヘルプポイントとの既存のローカル接続に転送します。承認されたアプリケーションは完成品と見なされません。フルフィルメントの確認まで、要件は公開されています。オペレータは、残りの基盤の限界内でのみ技術的な対策を保存し、その順序で副作用をチェックします。元のサイトの計画された作業は再開されていません。新しい機器や人員は登場しません。既存のポイントも、個別の記録管理に時間を費やす必要があります。確認が再び消えた場合、この交換方法も修正する必要があります。

使用可能な独立したコントロールは、特定の機能を確認しています。そして、彼らはそれに従って制限された結果を正確に受け入れます。もう一つの選択肢は、ソースが単独でアクションを完了し、これを測定値のアクションから分離することは不可能であるということです。この場合、因果的有効性は未定である。すべてのオプションについて、サービス状態とコントロールチャネル、イベント説明の区別が残っている。

最終記録では、同時に三つの声明が許可されている:障害はリストされたシステムに影響を与えなかった;レガシーテレメトリは分離後には利用できない;ヒートレポートの原因は決定されていない。この写真は、次のリーダーに全体的な緑または赤のステータス以上のものを与えます。分析では、観察の喪失が検出されたかどうか、副次的な損傷を考慮したかどうか、そしてパフォーマーが修正を受けたかどうかを確認します。

危険性が判明した場合、S07は専門的な規制に切り替えます。いくつかの理由から、タスクは適切なサービスに分散されます。通信なしで、オペレータは許可されたモード、リソース制御およびローカルログを維持します。アナリストがいないと、新しい機器モードは許可されません。現在の緊急手順に従って緊急救助が行われます。

新たな脅威、コントロールの喪失、あるいは重要な機能に対する意図しない影響がある場合はテストを停止します。結論は、選択された既知の順序、限られた利益の確認または測定の不適合性である。彼らは効果、代替手段、保護された機能、受け入れられたパスポート、オープンな質問と新しい評価のための条件を伝えます。次の方法の研究はS11によって組織され、以前の適用性の損失はS14によって考慮される。

規模、多数性、遠隔性

未知のイベントは、勤務中の一人が管理するサイトよりも大きい場合があります。多くの要素のように見えるときもあれば、巨大な物体のように見えるときもあります。外部マネージャからの応答が、必要な決定よりも遅れるほど問題が発生することもあります。三つのケースすべてにおいて、実際の接続を一般的な画像に置き換えることは危険です:「群れ」、「惑星の脅威」、「制御下の遠征」。何が正確に関わっているのか、現地の参加者が利用できるもの、そしてどのような義務が実現可能であるかを知る必要があります。

S06 分散した現象と、群れの仮説

誰が使うか。分散監視コーディネータ、エリアチーム、および別のアクティブなチームの代理。

どこから始める? 個別の登録、確認された有害性および一般的なサービスをマップします。

いつタスクを委任するか。局所的な結果が援助の一般的な分布や関係に関する推論を必要とする場合、独立したグループによって検証する必要がある。

S06 は、複数の要素や影響があり、一つの発生源という仮説が誤っている可能性のある場合に使う。別々の場所で記録され、要素数が変わり、追跡が難しく、一つの出来事が終わっても、ほかが終わらない。報道の後に通報が増えただけでは、拡散したとは確定できない。ここでの「群れ」や「集団」は、検証する組織構造の仮説を指し、既知の生態や、共通の知性を意味するわけではない。

地域のリーダーは彼らの地域を担当します。アナリストは登録をリンクしますが、各要素が単一の敵の一部であると宣言する権限はありません。グループは、一貫性のある説明、識別子、監視カバレッジマップ、およびローカルランドマークと時間に制限を伝達する方法を必要とします。

その仕事は会計単位から始まる。一つのオブジェクトは複数のレコードに表示でき、一つのレコードにはいくつかの識別できない要素を含めることができます。未定義の数を便利な精度で丸めることはできません。人とインフラストラクチャに対して確認された結果にはそれぞれ、ロケーション、利用可能なシーケンス、アシスタンス、サービスステータスという、別々のレコードが受信される。このマップは、機能の数に関する新しい推測ごとに自動的に再描画されません。

その後、アナリストは観察自体の変化を確認します。接続されたカメラ、新しいメッセージチャネル、または新たな分類規則は、ソースの数を増やすことなく登録数を増やすことができる。期間は、これらの違いを示しています。注意深い接続はエピソードの間に残されている:おそらく一つの要素、おそらく異なる、十分なデータがない。代替グループが保護に関する決定を変更する場合、それは主要なグループと一緒に保持されます。

共通の調整の仮定は、共通の外部原因と一般的なエラーと比較される。同時変更は、環境、オブザーバー、または処理指示による場合があります。バージョンには差別化チェックが必要です。見つからない中心は制御がないことを証明しない;行動の類似性は単一の心を確立しない。

実践的な決定は、ローカルで何ができるのか、どこで交換が必要なのかを決定する。エフェクトが移動した場合、確認されたエフェクトと利用可能なリソースは隣人に転送されます。セクター内の登録の消失は、システム全体を閉鎖しません。人と車両の流れは受信エリアの状態と比較され、保護の動きが評価されていない領域に繋がらないようにします。緊急事態が発生した場合の緊急救助は利用可能な条件に従って継続され、さらに受信は並行して調整される。

セットが繰り返しカウントであることが判明した場合、数は修正され、実際の結果を保持します。イベントが独立している場合は、リソース調整が必要になる可能性がある。イベント間の接続が確認された場合、交換が強化され、一般的な措置がチェックされます。失われた領域は不十分な情報の領域としてマークされています。

コミュニケーションがなければ、ローカルチームは割り当てられたセキュリティミッションを実行し、ID、時間、および制限のログを維持します。交換が復元されると、レコードは最初に検証され、結合されます。名前が一致すると、オブジェクトのアイデンティティは確立されません。危険な近接性を必要とする場合や、支援されていない地域を離れる場合、あるいは提案されたシステムの要素と間違えられるリスクが生じる場合、探索的な動きは停止される。

S06は保護を配布するのに十分な一般的な画像、または独立した局所応答の固定モードで終了します。結果のマップ、競合するID、共有依存関係、タスクをグループに伝えます。要約は、議論された要素が分離または結合された場合、どの決定が変わるかを示しています。S12に従って複合的な結果が続き、構成の変化 - モデルS13を考慮します。

S09 巨大な物体と、複数の地域への影響

誰が使うか。サイエンティフィックスコープアセスメント、ステートコーディネーターおよびテリトリアルサービス責任者;科学監督官に代理が任命されました。

どこから始める? オブジェクトの位置とプロパティを分離し、害を観察し、予測と二次サービスの依存関係を計算します。

いつタスクを委任するか。結果が地域の能力を超える場合、または検証された評価は領土間および国際的決定を必要とする。

実際の天体衝突への備えでは、NASA の戦略は、検出、追跡、性質の評価、影響のモデル化、対応準備、国際的な調整を組み合わせている。その対象は自然の地球近傍天体である。本書では、これ

を組織上のよりどころとする。制御される未知のシステムへの応用は、提案上の仮定にとどまる。[O; S3]

DART ミッションは、探査機を衝突させて、特定の小惑星の運動を変えられることを実証した。これは、特定の条件下における手法の限定的な実証である。そこから、あらゆる巨大物体、とりわけ自ら進路を変えるものや構造が未知のものを、停止できるとは言えない。[O; S4]

NASA の地球近傍天体研究センター（CNEOS）の Sentry システムは、利用可能な観測に適合する、許容される軌道の集合を扱う。新しいデータによって集合は絞られる。評価の更新は、以前の評価の誤りを必ずしも意味しない。ただし、この手法は、自然の小惑星と、採用された運動モデルに結びついている。別種の物体については、モデルが適用できることを、別途裏づける必要がある。[O; NS4]

S09は、領土間アセスメントが必要な確認されたイベントまたは一つの地域が対処できない結果に基づいてオンになっています。印象的なイメージとその多くの出版物は、この財団を置き換えていません。意思決定の範囲は、人とシステムの可能な結果を決定する。このカードは、オブジェクトの物理的な破壊方法を指定していません。

天文学グループは推進モデルの適用性に責任があり、エンジニアはシステムへの影響に責任があり、医療サービスは人の必要性に責任があります。国家調整官は、調査結果を保護決定に結合します。どちらのグループも他人の権威に取って代わらない。イベントの前に、有能な交換チャネル、重要なサービスの登録、地域間の依存関係のマップ、既存のデプロイメントと支援に関する情報が必要です。

科学チームはまず、メッセージが一つのイベントと一つのバージョンのデータを参照することを保証する。観測位置,推定寸法,計算動作,推定挙動を別々に記録する。未知パラメータは未知である。過去の軌道との不一致は、データ品質とともに考慮される。

すでに何が起こっているのか、該当するモデルから何が続くのか、さらにエクササイズに何が追加されているのかといった、明確な条件を持ついくつかのシナリオがマネージャに提供される。発明された集合は確率の基盤なしに確率的予測にはならない。各オプションについて、承認が必要な地域、必要な機能および決定が表示されます。

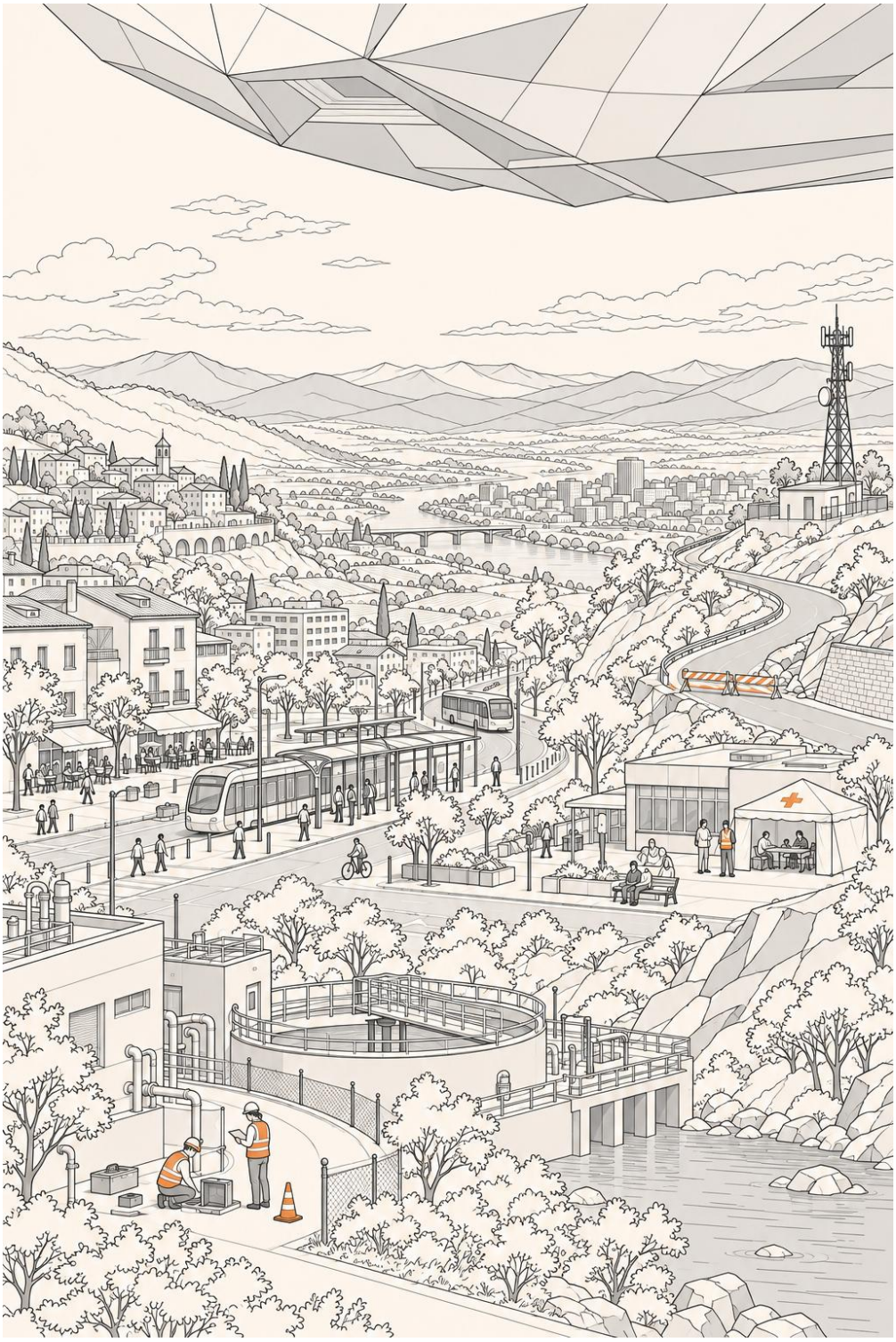


図14。巨大な物体と、通常の業務の依存関係

[C] スケールのない条件付きパノラマ。未知の物体のサイズと通信、輸送、水の状態は個々の観察から推定され、因果関係は検証を必要とする。

セカンダリ依存性マップでは、各ノードはサービスに関連付けられています。コミュニケーションの喪失、トラフィックの停止、水の停止、支援の中断は、共通の未知のソースであっても、別々の

課題である。オペレータは、既存の準備金と既に割り当てられている人を示します。複数のプランでは、同じ車両、スタッフ、または同時に利用可能な受信施設を考慮することはできません。

動きは実際の治療の受付、サポートおよび継続と比較される。イベントの惑星画像は、一般的な避難の可能性を作り出さない。地元の救助は、地域間計画が完了するのを待っていません。物理的な対抗策が達成不可能な場合、戦略は、損失軽減、知識、回復資源、および可能な接触における人々の表現という主題を保持する。他の惑星や自律的な地下都市への移動は、実証済みの可能性がある場合にのみ現在の計画に入ることができます。

予測の各更新は、アクションの特定の変更に翻訳されます:誰が何となぜ、前の理由が保存されているかをレビューする必要があります。パターンと不一致は経営陣に伝えられます。住民 - アドレス、行動、支援および修正の理由。物体の潜在的な力は、破壊する実証済みの意図として記述されていない。

観測の一部が失われた場合、実際の局所的な影響は反応の基礎を保持する。古い軌道は無期限に動作しません。コミュニケーションがなければ、地域は合意されたタスクを実行し、共有リソースの使用を記録します。計画は、モデルの適用性が失われた場合、ルート上の危険性、受け入れることの拒否または措置に対する不均衡な害がある場合に修正される。その結果、緊急措置なしに結果や合理的な観察の持続可能な部門間管理が可能となる。シナリオやセカンダリ障害、テリトリーの決定、それを変える可能性のある仮定などを送信する。

地球から遠く離れた未知の環境

ステーションおよびフィールド遠征では、保護装置自体が大気の人、帰還資源、または受信へのアクセスを奪うことができます。したがって、ここでの一般的なシナリオは常に特定のミッションの機能に従属します。本書は、質問をし、情報を伝達するのに役立ちます。オンボードコマンド、機器モード、および医療上の決定は、デバイスの承認された手順から行われます。

S03 ステーションや帰還機にある、未知の物品・試料

誰が使うか。司令、生命維持エンジニア、医療専門家と地上管制と一緒に指定された惑星保護官。

どこから始める? 乗組員に通知し、重要でない物質的な取り扱いを止め、人や重要なシステムの状態を確認します。

いつタスクを委任するか。封じ込めの違反、居住性の低下、または受信およびさらなる操作を変更する必要がある場合 - その緊急手順に従ってミッションの責任あるサービス。

理由は、意図した材料封じ込めの違反、異常な接触後効果、または計画された取扱チェーン外の貨物の検出を含む。別の天体自体からの帰還は感染を証明しません。未知の材料は、その特性がまだ確立されていないため安全ではありません。

宇宙空間研究委員会（COSPAR）の 2026 年の方針は、制限付き地球帰還における試料の厳格な管理を定めている。また、個々の地球外生命形態を評価せずに、普遍的なバイオセーフティー試験や無害化の方法を信頼できるとは限らないと注意している。NASA のロボットミッションの要件は、試料の帰還と収容の安全性を、証拠に基づいて裏づけるよう求める。これらの文書を、あらゆる有人宇宙機に機械的に適用してはならない。[O; S5; S6]

司令官は、オンボード権限の範囲内で決定を下します。エンジニアは環境の適合性を評価し、医療専門家は乗組員の状態を評価し、惑星保護責任者は取り扱いに関する制限を評価し、地上チームはさらなる操作を評価する。それらの機能と交換は、事前にミッションによって決定されなければなりません。コミュニケーションに遅延がある場合、未知サンプルを用いた独立した実験ではなく、確立された自律的なシーケンスが動作する。

まず、コンパートメント間の不必要な材料の動きが停止され、乗組員が説明される。次に、即時の脅威と重要なシステムが標準手段でチェックされる。接触の可能性の歴史は、材料がどこにあったか、どの障壁が期待されているか、誰が近くにいたかという操作に基づいて再構築されます。アマチュア検査用の容器は開かない。人、設備および封じ込めの状態は地上チームと伝達され、換気、シール、および移動に関する決定は機械手順に従って行われます。

国際宇宙ステーションの経験をまとめた公表資料では、主要な緊急事態として、火災、有毒物質による汚染、急速な減圧が挙げられている。このカードで重要なのは、一つの危険への防護によって、乗員から呼吸できる大気や予定された避難場所を奪ってはならない、という共通の教訓である。国際宇宙ステーション用の指令は、別の宇宙船にも通用する普遍的な指令ではない。[O; S7]

確立された火災、減圧または有毒な暴露の場合には、オンボード緊急手順が最初に行われます。居住性が安定し、封じ込めが疑われる場合、非本質的な操作と貨物輸送は中断されます。緊急ケアがオンボードオーダーを開始します。司令官と医療部長は、材料の移動の可能性とともに人々のさらなる動きを評価します。不完全な識別それ自体は、救命医療を遅らせることを正当化しない。

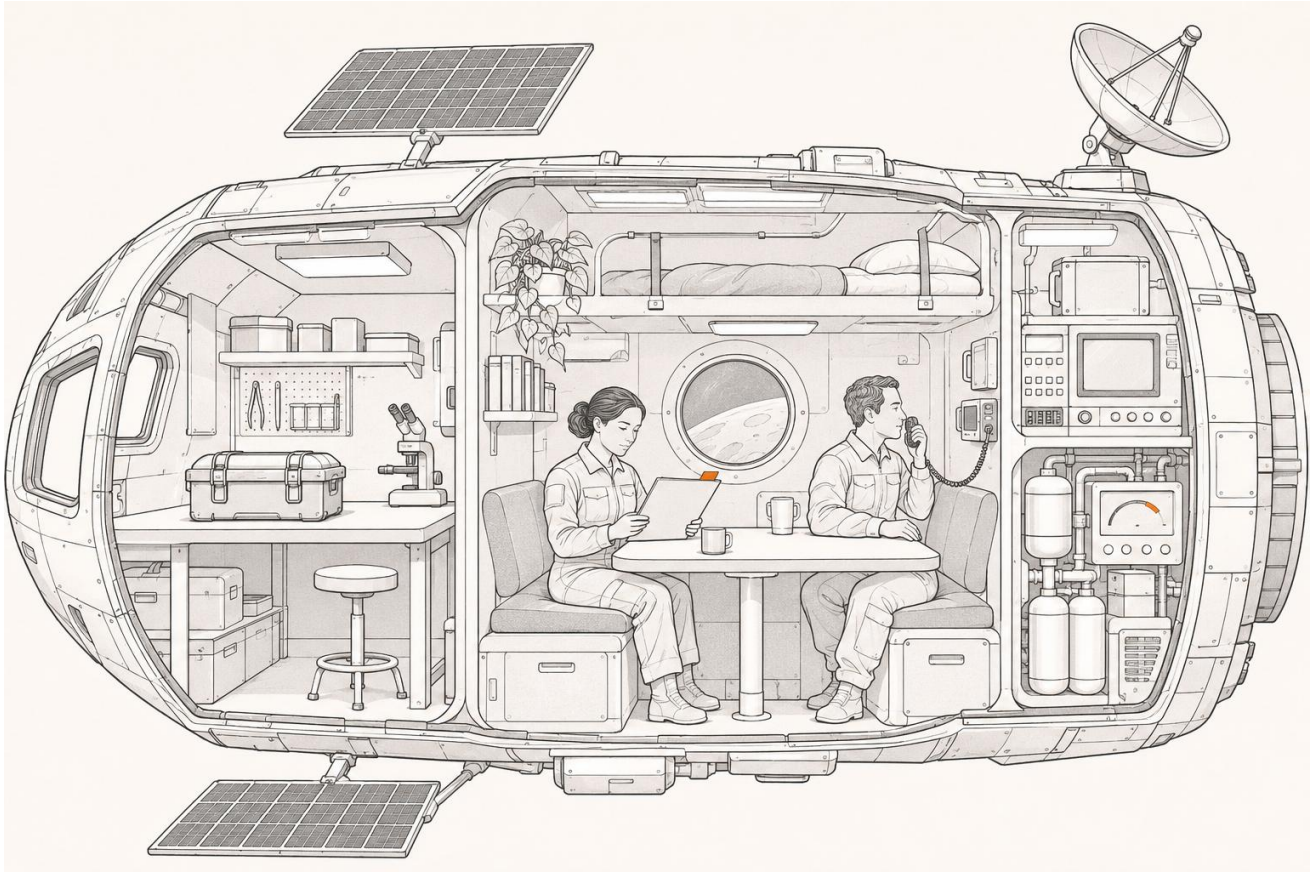


図15。乗組員、物品・試料、居住環境

[C] 乗組員の状況、材料との接触可能性の歴史と居住可能な環境の性能を同時に考慮する。

外部からの連絡がなければ、指揮官は生命維持支援を維持し、飛行前に合意された制限に従っている。共有台帳は、新しいリターンプランを作成しません。潜在的に危険な貨物の乗組員支援と取り扱いのための実証済みのオプションは、ミッション設計に存在しなければならない。それらがそこにない場合、事故中の気密の自信のある約束はギャップを閉じません。

人々の悪化、バリアの喪失、リソースの削減、フィット感やレセプションの変化はすぐにレビューする必要があります。許容可能な条件が失われた場合、材料での作業は停止される。即時の症状や一つの地上テストでの否定的な結果の欠如は、その安全性を証明しない。オペレーションの再開は、該当するミッション手順に従って行われる。次のグループは、乗組員のステータスと必要な機能、連絡先履歴、観察制限および決定を中継されます。完全な科学的説明を得ることは、必要な支援を遅らせることはありません。

S04 惑星・彗星の表面の探検隊

誰が使うか。フィールドチームのリーダー、訓練を受けた副官、エンジニアリング、ナビゲーションおよび医療専門家。

どこから始める? 必須でない研究を停止し、各参加者と指定された施設または拠点に戻る実際の可能性を確認します。

いつタスクを委任するか。資源、ルート、人間の状態または受信への脅威がある場合 - ミッション緊急チェーンに入ります。待ち時間とその条件と互換性がある限り、地球を待つことができます。

S04は、未知の影響、人間の劣化がある場合に使用され、環境は、計算、信頼性の高いパスの損失またはエグジットが完了する疑わしいリソースの消費に対応していません。研究を止めるために、地球外の生物学的脅威や敵意を証明する必要はありません。ここでの帰還は、意図した居住可能な環境に達することを意味します。その後、地球への飛行は別の決定です。

指揮官は事前に定められた自治の範囲内で行動する。エンジニアは輸送と生活支援を監視し、ナビゲーションスペシャリストはルートを監視し、医師は人々を監視します。訓練された代議員は計画どおりに機能します。一人が役割を組み合わせると、それらを同時に実行する制限された能力が明示的に考慮されます。研究責任者は、プログラムを放棄するコストを伝えますが、安全上の決定を覆すものではありません。

実証済みの出口計画には、自律的な認証情報、現実的なコミュニケーション、リソース、受信オプションを含める必要があります。これらの点のどれも、装置が「そのような期間のために設計されている」という一般的な自信によって復元されません。実際の状態と現在のタスクは有効です。

1. 通常の手段で人をチェックし、必要な支援を開始します。手順に従って確立された緊急カテゴリを維持します。
2. 残りのリソース、保護および輸送をルートと比較し、被害者への支援、受信の遅延とすでに検出された障害。エンジニアは、その不適当な計算仮定と兆候を報告します。
3. 利用可能な安全な手段によってプライマリパスと意図したバックアップパスを確認します。地形、照明、ナビゲーションと輸送を考えてみましょう。以前に移動したパスは自動的に適切とはみなされない。
4. 受信装置に人の状態、必要な支援および外部汚染の可能性を伝える。特定のゲートウェイの手順に従って利用可能な受信を確認します。

5. 状況と通信遅延の地上制御を通知します。重要な機能に脅威がある場合は、事前承認された自律シーケンスを実行します。
6. 既存のオプションを選択する:リターン、提供される適切な避難所、または他の現実的な支援。追加の観察は、この選択と互換性がある場合にのみ許可される。

潜在的な汚染は、生活支援が不足している人を外に残すことを正当化しない:緊急救助と居住可能な環境の保護は、緊急計画の下で一緒に考慮される。未知のオブジェクトは、必須の戻り貨物にもなりません。地球の後期応答は、定格順序として実行される前に現在の条件に対してチェックされる。

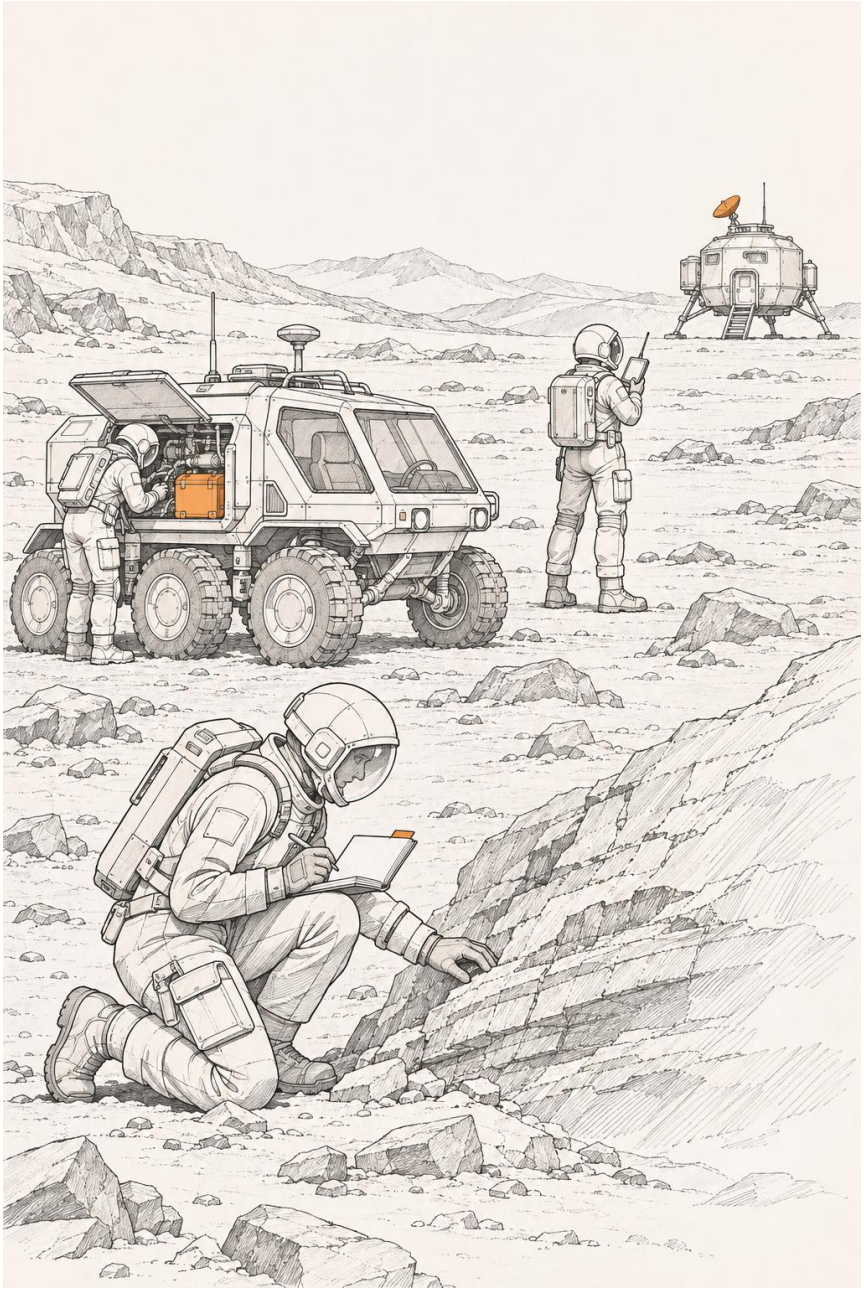


図16。帰還の可能性を保つ探検隊

[C] ルートの人々、リソース、アクセシビリティ、および確認された受信フォームは、遠征の継続のための相互接続条件です。画像は条件付きであり、スケールするものではない。

移動中に、彼らは人々、フロー、パスと受信をチェックし続けます。輸送の失敗、ランドマークの喪失、参加者の悪化または計算された消費を超えると決定が変わります。直接パスが適していない場合、既存のリザーブが選択される。リソースの欠如は、未知の領域を即座にショートカットすることは安全ではありません。

コミュニケーションがなければ、確立された自律的秩序が機能し、意思決定と実際の状況はアクセス可能な方法で保存される。救援チームは、自分自身のリターンと助ける能力を評価することなく

送信されません。科学的作業は、リターンのリソースや参加者をサポートする能力が失われるまで停止します。ここに普遍的な待ち時間はありません。

S04の完成には、乗組員全員に責任を持たせ、適切な環境に置かれ、医療および技術的な影響が責任のある人々に伝えられる必要があります。機器の位置、人の状態、ルート制限、コミュニケーションなしに行われた未解決の問題および決定とその理由を報告します。車両に到達することは、まだ新しい出口や惑星間帰還を許可しません。

行動に使える答えを得る方法

以前の章は繰り返し説明を開いたままにした。これは必要な最初の誠実さですが、それに限定されることはできません。研究チームは「私たちは知りません」を、アクセス可能な一連の質問に変えなければなりません。その結果は控えめかもしれません:補正された要約、確立されたデバイス制限、確認された機能。この結果は決定を変え、次のグループが作業を続けることを可能にします。

記録から結論へ

「異常確認」というフレーズは、いくつかの異なる声明を隠しています。記録が存在し、測定は異例であり、ソースが物理的に存在し、ソースが害を引き起こします。それぞれに独自の検証パスが必要です。ワークチェーンには、ソース材料、測定された特性、データ変換、説明と決定が含まれます。欠落したリンクは妥当な推測で補われていない。

フレーム内にライトスポットが移動します。物理的物体の速度は距離、幾何学、適切な時間参照を必要とする。一方、落下した破片は、被災地から人を取り除く独立した理由を提供することができます。ヘルプとスピード設定は一つのエピソードに関連付けられていますが、知識の完全性が異なる必要があります。

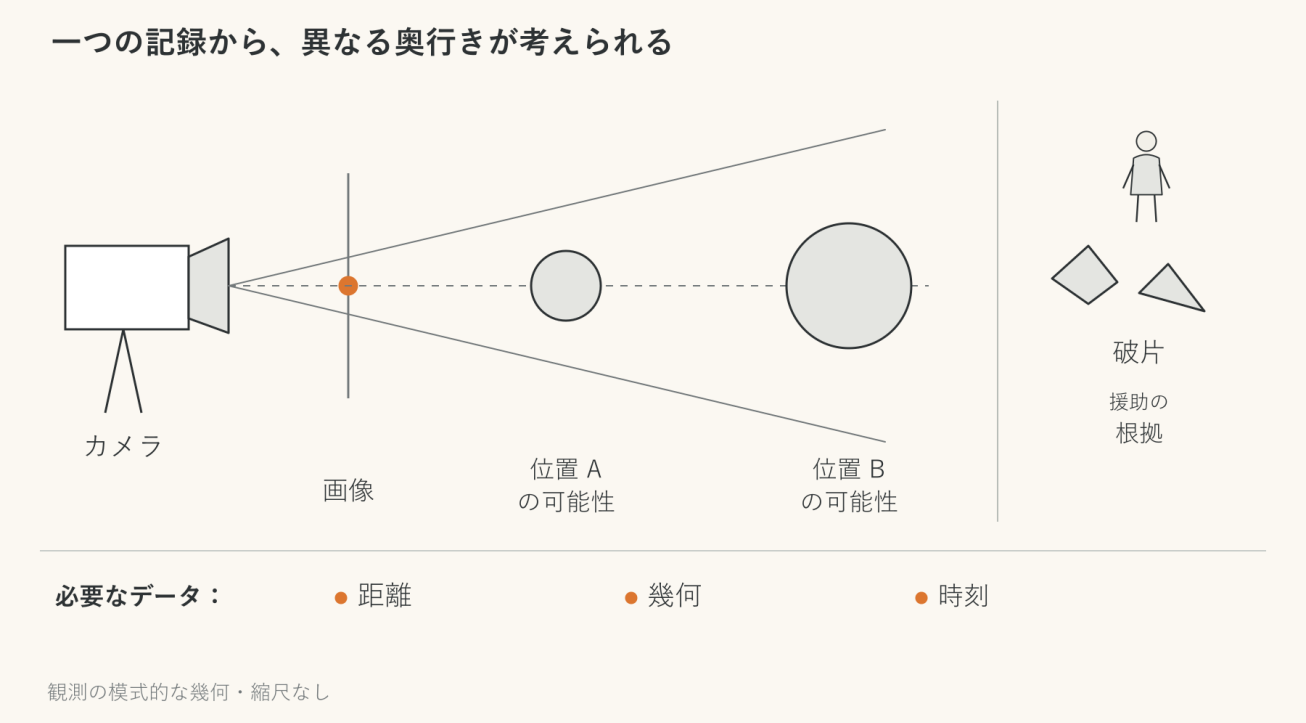


図17。明るい光点と、欠けている幾何情報

[C] 距離、観測幾何学、適切なタイミング基準がなければ、記録は物理的物体の動きを決定しない。確定結果は、支援のための独立した基盤を有する。

NASA の UAP 独立研究チームの報告書は、測定の質、校正、メタデータ、体系的な収集を重視している。本書が用いるのは、観測の特性が分からなければ、多くの異常な報告を信頼できる形で評価できない、という方法上の結論である。この報告書は、現象の地球外起源を示す証拠ではない。[O; S2]

ソースは、説明と作業コピーとは別に保存される。レコードの作成者、時間、場所とそのエラーを決定する方法、デバイス、モード、環境、および変更の利用可能な履歴を示します。スクリーンショットとリテリングは保存されるが、元の記録と同等には扱われない。欠落情報は直接記載されている。時間と処理の共通ソースは、一見異なるメッセージをリンクすることができる。独立性はS05によってチェックされる。

検査官は、まだ評価できない個別の確認、異議、情報を保持します。組織は、レポートを事前に修正し、履歴を保存します。自分自身の間違いを発見した人は、個人的な立場のために以前のバージョンを擁護することなく、それをコミュニケーションできるべきです。そうでなければ、根拠が修正を必要とすると、管理上の信頼が正確に高まります。

米国国立標準技術研究所（NIST）の技術ノート TN 1297 は、測定結果を、その不確かさと評価根拠の記述に結びつけている。確率的な解釈にも根拠が必要である。本書で重要なのは、この結果の

示し方の原則である。1994 年の文書とそのアーカイブページは、未知の作用についての安全基準を定めるものではない。[O; NS1]

四つのギャップを区別するのは事実上便利です。私たちは測定の精度を知らないかもしれません;望ましい領域の監視を持っていない;データを接続するモデルが正しいかどうかわからない;選択したアクションが結果を変えるかどうか分からない。信頼感の一パーセントが違いを隠しています。レポートで特定のギャップと依存的な決定を示すことをお勧めします。

受信情報	すでに言えることは	自身を確立できないのは
エピソードについてのいくつかの投稿	メッセージが存在する	観察の独立性
測定器の結果は一致しました	利用可能な結果は一貫性がある	エラーはありません。
測定後に不安は消えました	イベントの順序は固定です。	ソースの除去
システムは働き続け	この機能は観察された条件下で保存されました	すべてのシステムと将来の状態の適合性
登録数が増えています。	登録数が増えました。	繁殖,一般知能,意図的環境
新しい苦情はありません。	新しい苦情は登録されていません。	観察の範囲を超えて害はありません。
控訴の後軌道は変わりました	運動は変わりました	メッセージを理解し、同意する

別々に、適切な観察における特性の欠如、不十分な識別可能性、およびデータの欠如とを区別する。動作しない装置は否定的な結果を出さなかった。所望の場所や機能をカバーしていない作業装置も、それに関する質問に答えません。これらの違いは、画面が一つの緑色のアイコンでより良くなっている場合でも、要約に保たれています。

議論を呼ぶ結論としては、二つの短いメモが有用である: 行動するのに十分な信頼性とまだ確立されていないもの。例えば、天井への損傷は、グロー仮説に関係なく通路の制限を正当化する。後者の修正は損傷した廊下を開きません。各対策は、イベントの全体的なバージョンが全体の計画を人質にしないように、独自の基準が与えられます。

アルゴリズム,調査領域,報告規則,観察群の構成の変化が歴史上注目されている。前後のデータを組み合わせることで、比較の基礎を説明します。エキゾチックなバージョンには、期待する結果と、主な代替手段が追加の仮定なしに説明しないという、独特の観察が必要である。そのような結果がまだ定式化できない場合、バージョンは研究上の問題であり、特別な介入を正当化しない。

モデルと防護には、適用限界がある

2024 年三月 5 日に承認された NASA-STD-7009B は、モデルとシミュレーションの開発および使用、結果の信頼性の評価、個々のプロジェクトの受入れ基準を扱う。本書で重要なのは、そのモデルが、特定の判断に適しているかどうかである。この規格は、仮説上の地球外システムの性質を裏づけるものでも、シミュレーションを観測に変えるものでもない。[O; NS2]

計算の前に、質問を選択します。「脅威はどのように構成されているか」が作業の終了を決定付けるものではない。「サイトが閉鎖された後もサポートは継続されるのでしょうか」と、チェックするタスクを指定している。最初に、所望の結果が名前付き、次に入力情報とメソッドです。より大きな計算能力を持つプログラムは、リーダーの質問を選択しません。

入力データを、測定したもの、類推によって採用したもの、場面例の設定で与えたものに分ける。架空の速度で計算を繰り返して検証するのは、仮定の帰結であり、現実を予測しているわけではない。モデルの検証にも、異なる部分がある。単位、座標、人、資源の内部整合性、利用できる類似の観測との整合、許容された初期条件の変化に対する判断の頑健性である。各結果は、別々に伝える。プログラムの検査に成功しても、物理的な仮説の証明にはならない。

アーカイブ、スタッフログ、リモート観察許可、組織レイアウト、卓上演習 - 利用可能な安全な作業方法。パスクロージャやセンサ障害は入力として設定でき、実際のシステムが動作し続ける。技術的な立場では、組織は個別に安全性と許容可能なモードを確立します。説得力のある結果のために、人間や動物では未知の効果は再現されません。

各保護措置は、四つの質問に答えます:それはどんな害を減らすことを意図していますか;どの観察が期待をサポートするか;どのような仮定が必要なのか;それらが間違っている場合に何が起こるか。アクセスを制限することは、助けへのパスを閉じながら接触を減らすことができます。したがって、測定パスポートは、記憶された機能、操作の徴候、自身の障害、担保的損傷および利用可能な準備金を検出する方法を含む。

バリアは意図したチャネルに影響を与えない; 主なオプションとバックアップオプションが共通の依存関係のために同時に失敗する; 防御は他の害を生み出す; 人はルールを誤解し、それを不適切に適用する。後者は、カードを読むときでさえも明らかにされる。請負業者が誰に施設を開く権利があるかを理解できなければ、問題はすでに存在します。

対策を比較する際には、エラーのコスト、可逆性、緊急性を考慮に入れます。遅延が必要な支援者を奪う場合、一時的な決定も受け入れられない。メカニズムの研究は時々正当に遅れます:追加の知識は状況を悪化させる影響の価値がありません。延期は、問題に戻る条件を受け取ります。エピソ

ードの要約は、保存された機能、リスクの削減、不要な対策と残りの質問を示しています。S14では可逆性がソートされ、G12とF09では特定の影響の終了が定式化される。

S05 証拠の独立性と、共通の誤り

誰が使うか。データ検証スーパーバイザー、登録チェーンを知っている代理、およびソースシステムオペレーター。

どこから始める? 検証中のステートメントに名前を付け、各メッセージをアクセス可能なソースまでトレースします。

いつタスクを委任するか。検出された依存関係がセキュリティ決定を変更する場合、またはチェックはプロダクションシステムへの安全なアクセスを超えます。

理由は、チャネルの相違、あまりにも正確な一致、新しい一般的な依存、またはデバイスの合意に基づく困難な決定である可能性があります。オペレータはデータを提供しますが、自身の結論の独立性を認証するだけではありません。インシデントディレクターは独立した防御を維持し、レビュアーはどの調査結果が弱まったかを報告します。

準備のためには、ソースとその所有者、処理バージョン、依存する決定、コピーの保存場所のリストが必要です。材料を受け取ることは、重要なシステムをシャットダウンする必要はありません。検証中のステートメントは、身体の動き、同時性、環境への損傷など、狭く定式化されています。これらの質問は「すべて確認」ステータスと組み合わせることはできません。

テストの起源は次のとおりです。

1. ソース、デリバティブ、パラフレーズ、および未知の起源に注意してください。後者は独立ではない。
2. 電源、時間同期、座標ベース、送信、処理およびオペレータ命令:共通の依存関係を見つけます。登録後にエラーが発生することがあります。
3. エラーの可能性のある共通の原因でチェーンをグループ化し、未知の接続を示します。グループは自動的に等分的な体重を受け取らない。
4. 順序、単位、座標変換、バージョン:要約と生の結果を比較します。履歴を保存しながらコピーを修正します。
5. 可能であれば、中立的な質問で適切な独立したレビューを入手してください。リスクに関する情報は隠されるべきではありません。

6. 修正のための特定の行動とともに、保持、弱体化、および反論された調査結果を提出する。受取人は修正の意味を確認します。

一般的なエラーでは、影響を受けたシステムと依存する決定が修正される。本当の被害は援助の根拠を保ちます。部分確認では、測定は確認された部分および不確実性のコストと相関する。矛盾がある場合は、結果に基づく保護とデータの検索が続きます。ある鎖のメンバーによる投票は、別の鎖を置き換えるものではありません。

コミュニケーションがなければ、ローカルグループはソースとバージョンを保持する。識別された局所的な危険性を利用可能な参加者に伝えるが、承認されていない修正は一般的なコマンドとして伝達しない。アクセスが要求されるサービスを破壊したり、履歴が失われたり、レビューチームが同じ未検証結果に依存する場合、レビューは変更または終了します。その結果、依存性マップと、インストールできないことを含む終了制限が生じる。承認、ソースグループ、制約、および変更保有者を伝える。

十二の連絡

トレーニングデータ［C］。公務員は、工業地帯内の物体の動きに関する十二のメッセージを受信します。自動要約では、これらの十二の独立した確認を呼び出します。二つのサイトが同時に機器のシャットダウンを報告します。マネージャは支援をサポートし、指示された移動方向がさらなる計画の基礎として使用できるかどうかを理解する必要があります。

材料	メッセージの数	確認可能な由来
転送動画	7	オリジナル動画
オペレータメッセージ	3	共有画面
最初のソースの独自の記録	1	別個の登録チェーン
セカンドソース自身の記録	1	別の登録チェーン

表現の四つの連鎖が識別され、完全な独立はまだ確立されていない。次のチェックは、ビデオと自身の記録の一つの間に共通の時間参照システムを明らかにする。画像は存在するが、シーケンスの以前の理論的根拠は弱まっている。機器のシャットダウンは、ローカルログによって別々に確認される。画像への接続はまだわかっていない。

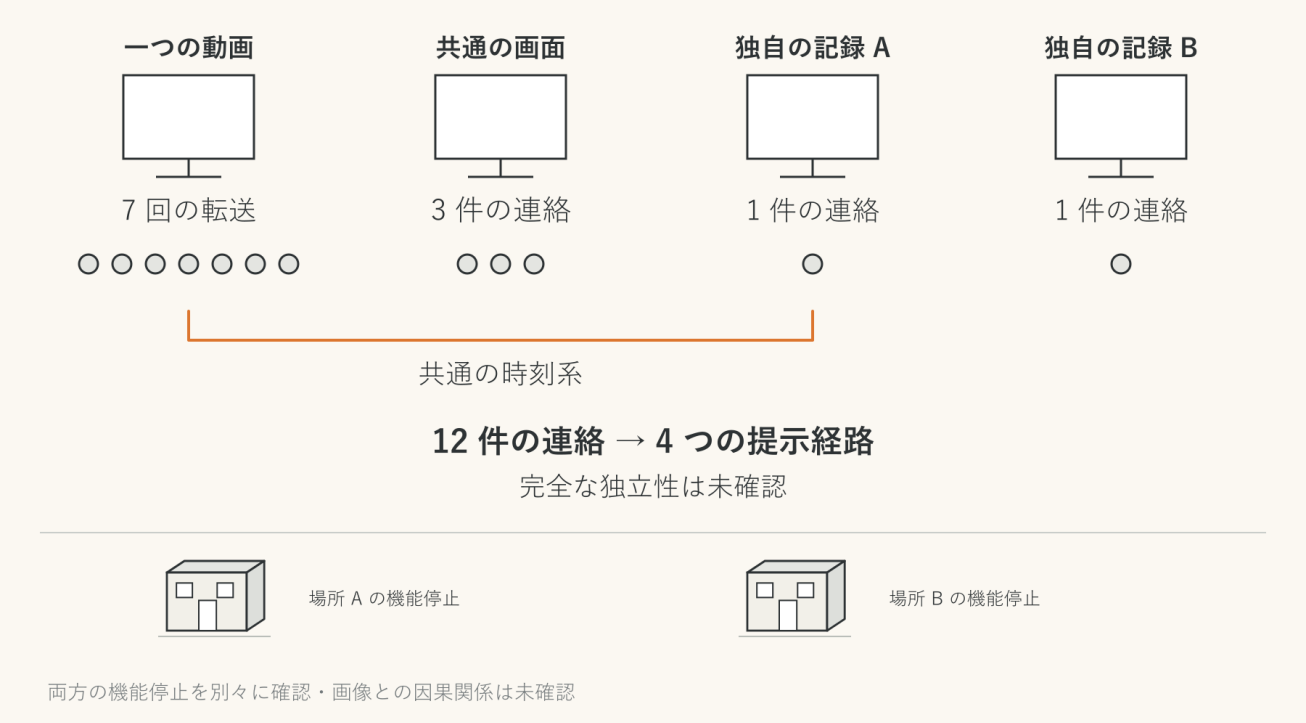


図18。十二の連絡：証言の由来

[C] 学習用のデータでは、十二の連絡が、四つの提示経路をなす。完全な独立性は確認されていない。二つの場所で確認された機能停止は、別々に調べる。

マネージャーは、新しい動きの基礎から未確認の方向を除外し、二つの場所で支援を続けています。価格は以前に約束された確実性の損失です:計画の一部は現在、信頼性の高い軌道なしで実行されなければなりません。反復の検出は、架空の結果をすべて宣言することはできない。目撃者の数のために前のレポートを保存することも受け入れられません。

オペレータは、共有サーバーをシャットダウンすることなくアクセス可能なコピーを提供します。独立したレビュアーは、シーケンス、起源とリスクについて質問を受け取るが、期待される方向ではない。十分なデータがなければ、これが結果となります。訂正された要約では、十二メッセージ、四つの利用可能なチェーン、不特定な完全独立性、未確認方向、二つの障害の別検証が報告されている。

後の状況設定で、一人の受け手が、以前の概要の印刷物を使い続けていると分かる。科学上の訂正は済んでいるが、行動はまだ修正されていない。集団は、その実行者へ、差替えた文書を届け、影響を受けた課題を確かめる。演習では、依存の発見から判断の見直しまでの遅れ、古い版の受け手、結論の追跡可能性を評価する。成功して終えるために、物体の名前を特定する必要はない。

S11 これから答えを得る研究

誰が使うか。研究プログラムの責任者、彼の副官、独立した検査官であり、労働安全を担当しています。

どこから始める? 一つの質問を定式化し、その答えは即時決定を変え、テスト中に継続する支援を決定します。

いつタスクを委任するか。特別な方法、追加のデータ収集、ツールの適応、またはプラクティスを変更する権限が必要な場合。

重要な選択が未解決の問いに依存する場合、説明の違いによって必要な行動が変わる場合、従来の方法が作用に適合しない場合、または否定的な結果を得られる条件が不明な場合には、S11 を用いる。G03 は、想定される脅威の限界を確かめるために役立つ。S11 は、適切な答えや方法がまだないときに、調査計画を組み立てる。

測定器を持たない人は、観察されているもの、位置、シーケンスと彼の制限を報告します。小さなグループが出所を確認し、ログを保持します。地域の専門家は、標準的な手段で問題を解決します。関連する組織は、方法と使用の制限の適合性を決定します。最後のレベルがないことは、利用可能な作業の最初のレベルを奪うものではありません。

応答リーダーは、実用的なタスクと期待の結果を定義します。研究員はプログラムを組織し、独立した検査官が根拠を評価し、安全責任者には特定の作業を停止する権利があります。役割の組み合わせが記録されています:小さなグループは参加者の名称変更から独立しません。ソースアーカイブ、現在の決定、オペレーターの連絡先と実際の監視機能を準備します。送信にはF01、F02およびF05を使用します。フォームの欠如は補助を遅らせません。

問い、データ、許容される結果

「オブジェクトの性質を見つける」代わりに、選択が定式化される: 前提の制御が失われた場合、このサービスを維持することができるか; 二つの障害間の接続を独立したレコードで確認するか; 時間を修正した後に決定が変わるか? 意味のある答えごとに、アクションが事前に記録される。答えが変わらない場合、問題は科学的に重要であるかもしれませんが、操作上の優先順位は自動的には発生しません。

エラー、遅延および検証のコストは、識別結果を得る機会と同様に比較される。問題は、利用可能な材料を使用して解決できるものと、新しいデータを必要とするもの、検証可能な方法がまだないものに分割される。最後のカテゴリは、迅速な応答の約束なしに見えるままです。不可逆的な行動は、一時的な可逆的決定よりも強いテストを必要とする。期待自体が結果の評価に含まれている。

観察	実践的な質問	必要な情報とレビュー。
人々の状態は変わりました	あなたは今、どのような助けが必要ですか?	滞在の状況と経過
表面が熱くなり破損します。	望ましい機能は保たれていますか?	サイズ、モード、スタッフログ。
接続または制御の喪失	確認された障害はどこで終了しますか?	ノード、パワー、バージョン、エラー;システムオペレータ
道路が分岐する	どんなトランジションがありますか?	ランドマーク、図、参照;ナビゲーションと操作
環境が変わりました	どんな用途が正当化されるか?	以前の状態、同様の観察;環境評価
原因は違います	何が変わり、その理由は何ですか?	エピソード、登録条件、当社の行動。

この表は、市民が自分の安全な行動を取る前にすべての専門家を見つける義務を負うことなくタスクを設定します。苦情の偶然はエージェントを識別しない;輝きが設計を評価しない;失敗は意図を確立しない;異常な地図は余分な寸法を証明しない;一つの良い環境指標は使用を許可しない;メッセージ後の反応は理解を確認していない。

プログラムは、次の決定を順次実行します。

1. 回答を使用する権利を有する人を指定します。保持されている機能を記録し、テストの持続時間を支援します。
2. 説明、支持、矛盾、および識別のためのな観察を分離します。結果と互換性のあるバージョンは別個の質問として残されるべきです。
3. 答えへの道を決める:適切な既存の方法、適応のテスト、新しい方法の開発、または現在バージョンを区別する確立されていないこと。
4. サイン、エリア、オペレータ、ツール、依存関係、ソースとこのチャネルが確立できないもの:観察について説明します。
5. 適合性基準を希望する結果に設定します。安全で利用可能な材料で方法をテストする。開発と独立した評価データを別々に保存します。
6. 停止条件で許容される作業を行い、観察状態とともに結果を解析します。

7. 限られた結論、異議、および影響を受けた行動を伝える。重要度を失った質問を閉じ、残りのものに次のステップを割り当てます。

負の結果は、質問、方法、設定、および感度の利用可能な説明を保存します。それらがなければ、それは別の領域やメカニズムに転送されません。新しいメソッドは理解可能な段階を通過する: 質問が定式化される; メソッドが記述される; チェックが完了する; 限られた使用が許可される。これらは雇用状況であり、普遍的な認証ではありません。独立したサポートがないことは結果の目的を狭め、投票によって排除されません。

学習用の資料：北のホールの読みは、どうなったか

次の分析のすべての場所、値、および記録は架空の[C]です。これはアーカイブされた卓上演習です。その数は安全しきい値ではありません。供給センターには北ホールがあり、一つのバックアップウィンドウを備えた運営南サービスポイントがあります。北のホールは、異常なフラッシュ、中央スクリーン上の高温読み取り、換気の喪失が確認された後、一時的に閉鎖されます。オペレーターはすでに施設の手順の下で通常の作業を停止しています。一つの修復チームがセンターに割り当てられ、計画された作業は延期されなければならなかった。このシナリオでは、追加の部屋、第二の修理チーム、または新しい機器は提供されません。いくつかのスケジュールされた要求が延期されている間、南のサービスポイントを通じての支援と配布は続きます。

研究者の最初の質問は狭い:利用可能なデータは、ローカルセンサーポイントで物理的加熱による画面上の高い数を説明していますか? この答えは、オペレーターが読み物をチェックし、マネージャーがクロージャを報告するために必要です。独立した環境検査や換気修理を置き換えるものではありません。

参加者は以下の資料を受け取ります。インデックス n1–n3 は保存されているサンプルの順序を指します。異なるシステムのクロックはまだ比較されていません。

記録	提供内容	制限
現地の経路 N の記録簿	n1: 22,1 ° C; n2: 22,3 ° C; n3: 22, 2 ° C	部屋全体ではなく、一つの点を説明します。
センター画面のエクスポート	n1: 72,1 ° C; n2: 72,3 ° C; n3: 72, 2 ° C	ソフトウェア変換が完了しました。
自動アラームメッセージ	中央輸出数を繰り返します。	新しい測定値ではありません。
サウスポイント・ジャーナル	温度変化は記録されていませんでした	北部の状態を確認しません。

記録	提供内容	制限
操作ログ	北ホールの換気が止まりました	再開の理由と妥当性はオペレーターによってチェックされます。
二人の従業員の訴え	フラッシュの後に暖かく感じる	状態についての連絡であり、温度の測定ではない
ビデオ録画	フレーム内のライトストライプ	距離、原因および温度はそれから取得されません。

ローカルログソースとインストールされたチャネルの説明が利用可能です。独立した検証者は、コピーと出所を取得する。参加者は制御材料の存在を認識しているが、その意味を見ていない。

バージョン	説明します	他人と区別すべきことは?
点Nで加熱すると、局所チャネルは誤って表示します。	苦情の数と可能性が高くなります。	チャネルの適合性を確認し、提供されるアーカイブ内の加熱の他の証拠を検索します。
画面上のローカルデータの誤り変換	数の対の定常発散	アーカイブ上のコンバージョンの設定と再生の履歴。
N シンボルは、別のチャネルからのデータを表示します。	正しい測定値との相違	識別子、データルートおよびシグネチャのマッチング

これらのバージョンは、フラッシュと換気の停止の理由を無駄にしません。彼らは数に関する一つの質問に答える。テーブルの一つの行を選択するだけでは、エピソード全体を説明できません。サービス障害の確認は、独自の制限基盤を保持します。

グループは三組すべてで50度の違いに気づく。これは変換をチェックする理由ですが、まだエラーの証明ではありません。動作中のサザンポイントを無効にすることなく、設定と識別子の履歴の承認されたコピーを要求する。二番目のバージョンは、人に新しい露出をすることなくテスト可能になる。コピーの分析は、オペレータが実行する権利を有する作業システムの修正から分離される。

前の更新では、チャネルNに50度の追加オフセットが誤って適用されました。識別子は、チャネルが変更されていないことを示します。オリジナルのレコーディングでは、グループは画面にヒットした数字を正確に再現します。次に、バリファイアはホールドエントリ:ローカル値23,0 ° C、中央

値73,0 °Cを開きます。表示後にルールを変更せずに、シフトも説明します。これは変換チェックであり、部屋全体の独立した物理的測定ではありません。

この中央輸出における高い価値は、誤った変換によって得られました。自動警報は同じソースを繰り返します。ローカルチャネルとその領域の適合性は、提供される文書の範囲内でのみ確認されます。フラッシュの原因と感覚の原因は確立されていません。換気は別個の技術的課題である。

責任者は、「ホール全体の異常な加熱」が証明されたという連絡を訂正する。操作担当者は、設定の修正と、自分の系統の確認の根拠を受け取る。北のホールは、まだ開けない。換気の稼働と環境の適合性が、施設の手順で、まだ承認されていないからである。南の予備の窓口は、対応を続ける。限定した判断の代償として、待ち行列、延期した配給、使用中の予備が残る。唯一の修理チームは、緊急の課題を終えるが、以前の予定作業は、まだ未完了である。

承認された修理と別の承認の後、オペレーターは北部ホールの意図した操作を再開します。これは、誤った数字の説明とは異なり、再開の新しい基盤です。その後、ファシリテータはその後の記録を供給します:設定が修正され、ローカルチャネルNは実際には22,4から30,8 °Cに増加し、独立した操作ログには新しい冷却障害を記録します。数自体は普遍的なコマンドとして機能しない;決定は、与えられたオブジェクトの手順と機能の確認された損失によって決定される。

この新しいエピソードは、昔のプログラミング上のバグとは言えない。オペレーターは、現在の障害の手順に従ってノーザンホールの通常の動作を再度制限し、マネージャーが利用可能なバックアップ受信を維持し、研究者はS14の新しいタスクを開きます。シフトに関する以前の結論は、古いバージョンのデータについて引き続き当てはまる。現在の質問には答えられなくなりました。結果には、修正された起源の連鎖、監査証跡の結果、二つの異なる制限の根拠、遅延したコミットメント、元のフラッシュに関するオープンな質問が含まれる。

解析は、イベントの完全な理論なしで完了します。一つの結果に対して再現可能な説明を提供し、アクションへのエラー転送を防ぎ、新しい実際の障害を検出する能力を維持する。繰り返しになるが、プレゼンターは指示されたテーブルと隠れたコントロールレコードと最新の入門ノートだけを必要とし、安全なオペレーティングシステムは影響を受けない。

結果の引継ぎと、今後の計画

結果を他のサイトに転送すると、条件、観察要件および不適合の兆候が送信される。他の機器、負荷または依存機能は新しいテストを必要とする場合があります。専門家の決定が他の場所への適用が延期された場合でも、地元の援助は続けられます。

コミュニケーションがなければ、オリジナルとジャーナルを保持し、利用可能なローカル問題を閉じ、保留中の外部レビューを強調します。未確認の結論は一般的な順序にはなりません。交換が復元されると、質問の識別子、バージョンおよび意味がチェックされます。意図しない影響、制御の喪失、ソースコードへの損傷、タスクの置換、または結果とメソッドエラーを分離できない場合、作業は停止される。あなた自身の基盤の助けが保存されています。

S11は適切な答えで終わり、メソッドの限界によって証明されるか、次のステップによって正当化されます。質問、代替案、データ、メソッドステータス、テスト結果、スコープおよび特定のタスクをパフォーマーに転送します。失敗したアプローチは、別のグループが新しい希望として繰り返さないように記述されている。次の検証可能なステップなしに「研究は続く」という言い回しは、作業を閉じません。

影響の中で、事象は続く

第一話は最終回より前に終了する。人々はオブジェクトを見るのをやめますが、水を待つのを続けます。接続は復元されましたが、順序は古い紙の上に残っています。保護措置はまだ存在しますが、以前の負荷はすでに変化しています。次のシフトでは、イベント自体とオブザベーションの状況、そして自身の行動とを区別するストーリが必要になる。それがなければ、すべての新しい問題は新たな攻撃のように見えます。

S12 遅れて現れる、蓄積する、複合する影響

誰が使うか。イベント履歴コーディネーターおよび指名後継者、医療、工学、環境専門家。

どこから始める? 観察の順序、登録方法の変更、エピソード間の独自のアクションを保存します。

いつタスクを委任するか。検出された接続がサービスオペレーター、医療評価または長期的な監視プログラムによる決定を必要とする場合。

プロトコルは、結果が目に見える終わり後に現れたり、繰り返しで増加したり、別のシステムに移動したり、一時停止後に再開した場合に含まれます。その理由は、以前に独立した二つのタスクの共通のチェーンを仮定することかもしれません。コーディネータは情報を組み合わせるが、診断は行わず、自身のスキームに従って技術的な体制を変更しない。

動作させるには、イベントログ、前の関数状態、アクセス可能なアーカイブ、シフト間の転送が必要です。元の写真の隙間は隙間のままであり、記憶は正確な記録を置き換えるものではない。測定器を持たない人は、既知のシーケンスを維持し、現在の状態に基づいて助けを求めます。ローカル

チームが利用可能なサービスの依存関係をレビューし、専用のサービスがプログラムと特定の使用基準を決定します。

時間的パターン	主な質問は	避けるべき間違い
短編	その後は?	ソースと一緒にすべてのタスクを閉じます。
進行中のアクション	今何が起こっていますか?	中断として送信一時停止を取る
繰り返しエピソード	条件は同等ですか?	便利なマッチから周期性を推測する
晩年	どのシーケンスが確定しますか?	後の出来事を証明した結果を宣言する
可能性蓄積	エピソードの間にどのような変化がありますか?	毎回ステータス履歴をリセットします。
コンポジットチェーン	ある関数の失敗は、他の関数にどのように影響しますか?	チェーンの終わりを修正し、効果的な原因を残します。

これらは質問をする方法です。彼らは、インキュベーション期間、許容用量、崩壊時間、または普遍的な観察時間を指定していません。危険が判明すると、該当する手順が使用されます。タイミングが不明な場合、組織レビューとは、計画とデータを評価することであり、それに対する脅威がなくなることを約束するものではありません。

各エピソードには識別子が割り当てられ、元の単語、位置、ソース、時間精度を保持する。一つの結果が数回表示され、一つのメッセージに複数の結果を含めることができます。各サイトでは、既知の「前 - 後で」と未知の順序が記載されています。誰か他の人の時計は、理由なく遡及的に調整されません。

この話に加えて、チャネルのインクルージョンと損失、住民の移転、控訴および処理の規則の変更があります。メッセージの遅い流れは、新しい害、前のメッセージの遅い発見、または助けを求める回復機会を意味する可能性があります。その後、スキームが比較される: 独立イベント; 共通のソース; 最初のイベントはシステムを変更し、二番目を作った。関係は、確認された、疑われた、またはまだ識別できないものとしてマークされる。

独自の動作、制限、修理、通信もこのスキームに含まれています。そうでなければ、人間の決定の結果は情報源に起因するでしょう。依存サービスについては、エネルギー、通信、人、物資、施設

および許可された代替品がチェックされます。二つの機関が一つの準備金を呼び出す場合、この事実は特別な装置なしで確立することができます。

彼らはチェーンの確認された部分で行動します。未知の第一の原因は、特定された障害の回復を妨げない。一つのサービスの修復は、残りをカバーしません。繰り返し、特定のリビジョン属性、メッセージ受信者、および利用可能なステップを指定します。監視の損失は、地域の状態ではなく、自信を変える。

二つの援助拠点と、一つの失われた約束

ケーススタディ[C]。市内で珍しい物体を観察した後、通信の一部に障害が確認されました。次のシフトの後、援助局Aは配達を確認できないと報告し、援助局Bは準備された施設が到着を受け入れないことを報告する。指定された配送グループ、それ用に準備された貨物、およびBでそれを受け取るように割り当てられた一人の従業員があります。タスクに追加の輸送や無料受信スペースはありません。

要約には二つのバージョンが登場する: 点に対する新しい物理的影響と、通信障害後の二次的違反である。最初のものは作業の移転を必要とする可能性があるが、そのような措置はまだ施設の確認された危険性に基づいておらず、準備が不足している必要がある。監督者は利用可能な支援を提供し続け、オプションの移動の前にレビューされるように履歴を指示します。

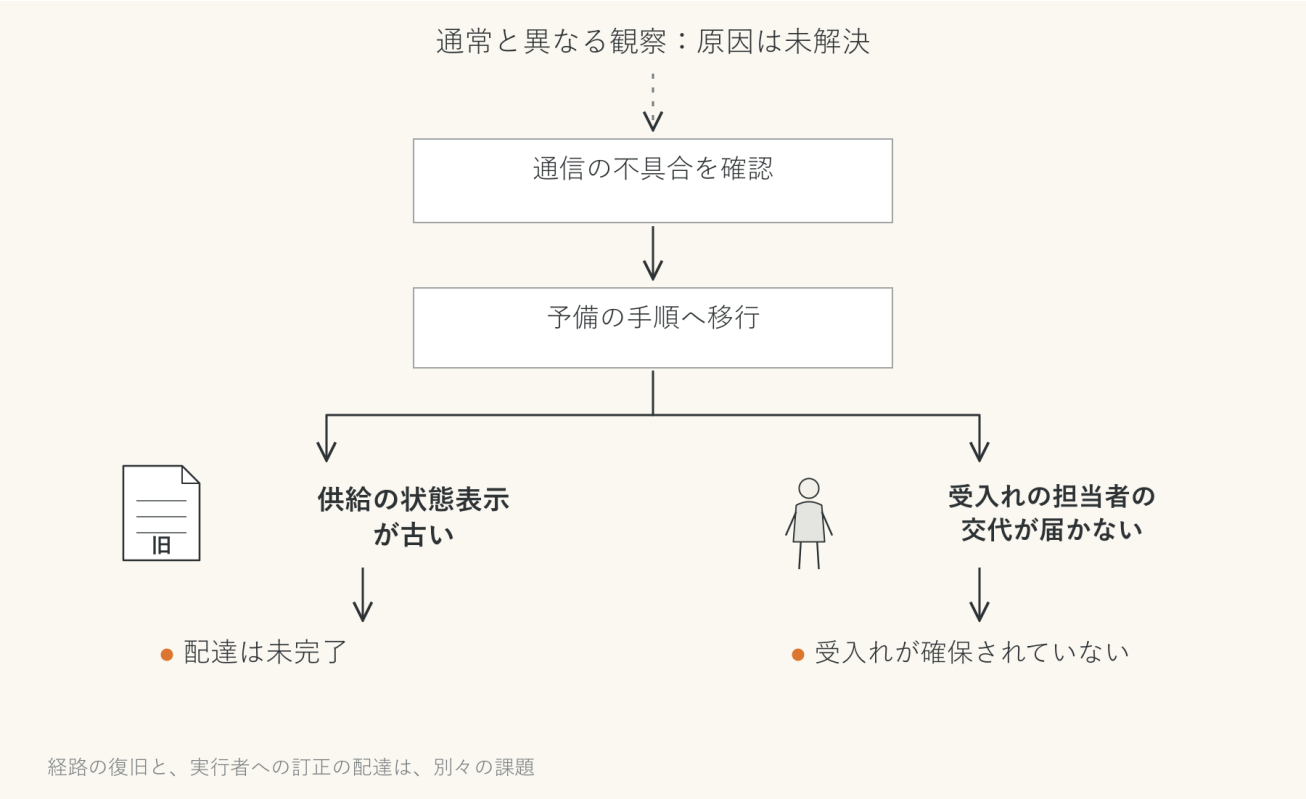
記録	分析中に確認されたもの
オペレータログ	接続の一部が失敗したのです
画面を指差す	古い配送状況が現在のまま表示され続けました。
項目Bのリスト	印刷物はまだ割り当てられた従業員に名前を付けました
シフトログ	この従業員はすでにAに一時的に配属されています
メッセージを返す	Bの受付は確認されておらず、実際の配送は行われていません。

二つの違反は、現在の義務の移転の損失を含む。これは失われた援助を人々に返さないが、行動を変える。新しい身体的病変についての未確認の声明は、レポートから削除される。割り当てられた配達チームは貨物と意図したルートの可用性を確認し、配達を完了し、実際の受け入れ応答を受け取ります。マネージャーは意図した受信機能をBに返しますが、同時に同じ従業員に依存するAの追

加作業を削減します。次の人の派遣は実際の確認Bに関連付けられています。決定のコストは、作業Aの延期された部分であり、すでに発生した到着の期待です。

後にオペレータは、通信が復旧したと報告する。これは交換を再開するための基盤ですが、一部のパフォーマーは紙のリストを使い続けています。コーディネーターは、誰が修正を受け、どのような義務が履行され、誰がまだ助けを待っているかを発見します。チャネルの技術的な復旧は、決定の転送を閉じません。

別のイントロは、他の部屋から同様のメッセージをもたらします。今回テストは、必要なローカル関数の真の障害を特定します。以前のスキームが成功したからといって、古いプリントアウトでは説明できません。部屋はオペレーターから独自の決定を受け、最初の二点の確認された履歴が残っています。



経路の復旧と、実行者への訂正の配達は、別々の課題

図19。責務の引き継ぎの喪失から、後に生じる二つの不履行

[C] 研究ケースでは、二つの最近の違反は、通信障害後にコミットメントを失うことを含んでいました。チャネルリカバリは、パッチの配信と実際のサービスの検証によって完了します。

合計は確認された領収書、実際の配達、取って代わられたリスト、未履行の残存義務、および別々に引き渡されるローカル障害を含みます。珍しい物体の起源は、まだオープンです。次のシフトは、繰り返されたことを理解する必要があります:害、メッセージ、測定または仮定。

コミュニケーションがなければ、ローカルグループは一貫性、最新の認識、および共通の指定を維持します。口頭で送信されると、受信者は意味を繰り返す。不完全な全体像は、全員が同じように行動するように指示することで修正することができない。交換が復元された後に、支援を変更するイベントが最初に分析される。危険な複製、援助の悪化、または質問との関連性の喪失がある場合はチェックを停止します。

S12は、確認された接続がアクションと責任を受け取ったときに完了します。彼らは、その精度、代替スキーム、独自の測定、実際の結果とオープン質問で時間履歴を伝えます。環境の長期的な状態は、S10に従って行われ、新しい方法 - S11によると、以前の保護を変更する - S14によると。アクセスできない観察の沈黙はカードを完了しません。

S14 以前の防護が、以前と同じ結果を生まなくなる

誰が使うか。測定評価マネージャー、彼の後継者、システムオペレーター、および独立した説明レビューチーム。

どこから始める? 新しい劣化を記録し、現在の機能を確認し、以前の結論が確認できなくなったことを示します。

いつタスクを委任するか。ヘルプを変更する場合、技術的な設定を修正するか、新しいソース動作のテストを開発する必要があります。

S14の理由は、同等または同等の条件の下で異なる結果、新しい場所での効果、人間の行動後の反応の変化、または古い保護パスポートです。これは修正には十分ですが、敵が学んだと結論付けるのに十分ではありません。目的のある適応は、独自の理由を受けるまでシナリオの仮定である。

準備された履歴は「測定が機能した」という記録を明らかにする必要があります:どの領域で、どの負荷と構成を維持し、どのように確認され、何が不明のままでしたか? 新しいバージョンでは古いバージョンは消去されません。従って、適用性の変化は、誤って有効な過去の結果の反論であるようには見えない。

測定値自体、使用条件、観察方法、タスクの四つがチェックされる。追加の人々や新しい必須機能によって、ソースを変更せずに以前の結果が不十分になる可能性があります。検証にアクセスできない場合は、デフォルトではサービス可能性は想定されません。

グループはまず「保護が壊れている」というラベルなしで害や失敗を記録します。次に、場所、人、構成、負荷、環境、および登録を比較します。異なるエピソードはソースの変化を証明しないが、現在の結果にはアクションが必要である。オペレーターは測定値とその依存関係の受け入れられた

バージョンをチェックし、アナリストはセンサー、記録およびメッセージチャネルを確認します。単一のチャネルの損失は、成功も物理測定の失敗も確認しない。

説明には、環境変化、その他の原因、保護されたシステムの状態、通常のフィードバック、所定の行動、学習、および偶然が含まれます。各バージョンは識別観察を必要とする。インテリジェント適応仮説の表現力は、それの利点を与えません。

検証の後、残りの利益と失われた基礎が分離される。特定の物理的効果は確立されていないが、オプションアクセスを制限することは依然として有用である。健全なサービスでは、新しい負荷の下で別の割り当てが必要になる場合があります。一つの間違った理由のために複合体全体をキャンセルすることも、一つの有用な部分のためにコンプレックス全体を保存することもできません。

修正は、前のパスポートを使用した人に伝えられます:人の受付、労働者の承認、物資、人口へのコミュニケーション。誰もが変更されたアクションを知る必要があります。「注意してください」という一般的な要求は、この問題を解決しません。次のバージョンでは、結果、適切な観察および停止条件があらかじめ設定されています。特別なプログラムはS11に従って、人々に繰り返し露出することなく構成されます。

パスポートの新しいバージョンは、確認された利益の領域と次の改訂のイベントで発行されます。古いコピーは置き換えられたものとしてマークされ、歴史に保存されます。条件自体の変化は、最後の肯定的または否定的な評価だけでなく、次のシフトに伝達される。

一つの措置の四つの場面

学習用の条件 [C]。ある場所では、未知の効果とともに、サービスが周期的に失われる。最初の場面では、許可された運用の変更により、人々を、別の既存の区域へ回せる。必要な機能は保たれる。完了の確認が裏付けるのは、この条件でのサービスの継続であり、発生源への物理的な作用は未確認である。予備の区域と、その職員は、最初の計画に記されている。追加の予備はない。

第二話では再びサービスが中断される。ソースのトレーニングに関するバージョンは魅力的に見えます。ただし、ログには、最初の受け入れチェックで使用できなかった準備金に追加の義務が移されたことが示されています。最初に変更された負荷を確認します。マネージャは、元の必要なタスクに優先順位を戻し、確認されたプロバイダがない追加の作業の一部を転送します。ヘルプは指定された範囲で利用可能になるが、作業の遅れは依然として損失である。パスポートは過去の成功の境界を明確にします。

第三話では、負荷は前回に戻されたが、概要による違反の期間は異なっていた。チェックは記録チャネルの変化を明らかにします:古い間隔と新しい間隔は直接的には比較できません。失敗そのもの

は別の方法で確認されました。したがって、支援が継続し、時間の履歴は別々に修正される。正しい比較がないことは、確立された障害を否定するものではない。

第四の入力は、測定状況、負荷および観察の適合性を確認する。しかし、エピソードの性質は変わった。以前の負荷だけでは結果を説明することができません。プログラムには、環境変化といくつかの理由とともにソース変更が含まれます。グループは、劇的な結論のためだけにトレーニングを宣言することなく、利用可能なアーカイブと独立した情報を比較します。



図20。S14。四つの場面と、以前の成功が当てはまる範囲

［C］四つのエピソードは、負荷、観察、症状の性質など、さまざまな理由で前の結果の適用性を変える。各出力は、独自の条件とパスポートのバージョンを受け取ります。

各エピソードの結果は、独自の基礎を持っています。当初の組織的メリットは歴史から消えていない。スコープが狭まり、更新されている。本社はもはや同じ全体的な効率を約束していません。利

用可能なアシストが維持され、サービスの残存損失と遅延タスクは次のシフトに移されます。新しい研究はエピソードの違いを疑問視する。その答えはまだ得られていないが、メカニズムの信頼できる名前に置き換えることなく送信される。

障害が特定された場合は、技術的または組織的原因を独自の方法で修正し、結果を再評価します。新しいタスクでは、必要な機能を再定義します。エラーが発生した場合、観察は結論を狭め、チェックを復元します。持続的な動作変更には更新されたプログラムが必要である。これらのブランチは同時に実行できる。

コミュニケーションがなければ、地元のリーダーは、元の根拠を維持しながら、利用可能な参加者に特定の障害と現在の信頼の限界を伝えます。交換が復旧した後、古いパスポートが有効になっている場所を確認します。危険な複製、コントロールの喪失、意図しない害、または事前に選択されたバージョンを証明する試みがある場合は、この研究は停止されます。新しい事実は、原因をめぐる紛争が解決される前にアクションを停止するように要求するかもしれません。

S14は有効な限定パスポートで終了するか、または新しい条件での適合性を確認するために直接記載されていない。エピソードの比較、構成の変更と観察、残りの説明、修正されたアクション、およびテストされる次の質問を報告します。歴史的成功は歴史的であり、生涯の保証にはなりません。

S10 目に見える事象の終了後の環境

誰が使うか。環境アセスメントおよび副責任者、資源事業者、医療サービスおよび承認された機関が領土の使用を決定する。

どこから始める? 保護されている特定の機能に名前を付け、その使用中にサポートが必要な人は限定的です。

いつタスクを委任するか。問題が専門的な監督プログラムを必要とする場合、または一時的な本社からリソースを備えた恒久的な組織に移行する必要があります。

S10は、水、地域、生息地、繰り返しの影響、または合理的な使用回復を妨げる不確実性に継続的な変更がある場合に必要です。変遷の起源は不明のままである。人および救急医療の診断は、別の医療手順に従う。特定された病原体の欠如は他の環境問題をカバーしない。

米国環境保護庁 EPA の生態学的リスク評価の指針は、問題設定を、保護する自然の対象とその性質の選択に結びつけ、最終的なリスクの記述を管理上の判断に結びつけている。評価者、管理者、利害関係者が、この課題に関わる。これは方法上のよりどころである。1998 年の文書は、地球外環境の安全閾値を定めるものでも、すべての国に対する新たな義務的規則でもない。[O; NS3]

明らかに終わった後、研究の質問は変わる。どの関数が復元されているか、何が壊れているのか、そしてどのような基準で制限を減らすことができるのかを知る必要があります。プログラムは一回開始しただけでは続かない。各観察は、決定を変えることができる結果を持つ必要があります。

保護された必要性は具体的に定式化されています:確立された使用のための水、特定の生息地、許可された活動のための領土。「すべてを追跡する」ことは仕事ではありません。リソースが限られていると、人や自然への影響によってキューが決まります。壮大なまれなシグナルは、現在進行中のサービス障害から自動的に恩恵を受けるものではありません。

マネージャーは過去の情報、実際の影響、専門的な慣行、地域のユーザーおよび制限の間にサポートする計画を収集します。臨時本社の閉鎖後に利用可能な住民と連絡をとる代表者を任命します。推論されたソース、環境、関数間の各関係について、それが観測されるか、推測されるか、未知かを記す。空間的近接性は証明された拡大ルートとして描かれていない。

供給の損傷、操作の変更、地盤汚染、監視の中断およびその他の適切な理由を確認します。アーカイブ内のギャップは保存されています。比較可能な領域は、合理的な比較の程度にのみ役立ちます。最も近い便利な領域は理想的な制御にはなりません。人、動物、生態系は、コントロールグループのために保護されていません。信頼できる初期画像がない場合、問題はデータが答えられる質問に絞り込まれます。

観察プログラムは、目的、データの適合性、結果の伝達といった専門組織に委ねられます。カードには、未知物質の自己収集、栽培、転送または処理は記載されていません。そのような作業には、個別の適用許可と手順が必要です。

各制限は、特定の用途と理由に関連付けられています。同時に、彼らは彼らの通常の水、食べ物、介護、仕事や住居を失った人々のために提供しています。禁止自体は、全体的な評価に含まれている結果をもたらします。住民の退去要求の減少は環境の改善を証明せず、一時的な外部供給が地域資源の復旧を意味するものではない。

物体が見えなくなった地区

学習条件[C]。大きな物体の目撃に続いて、三つのコミュニティは、水の停滞と沿岸環境の変化を報告し続けています。この物件は登録されなくなり、住民の一部が立ち去った。サービスには、一時的な供給が制限されており、一つの指定された修理チームがあります。環境は、既存の専門組織によって監視されます。条件に新しい水源や追加のグループはありません。

プロット	一次応答チームによって伝えられたものは	まだ足りないもの
はじめに	以前の給水ログと確実な給水失敗。	故障の原因と今後の利用状況
二点目	沿岸環境変化の報告	イベント前の原画完成。
第三位	新しいリクエストが少ない	退去後の記録管理の比較

「オブジェクトに残された危険性」と「領土は永遠に汚染されている」バージョンは、データを超えています。単純な供給失敗、環境の離散的な変化、観察された人口の一部の喪失。結局は一緒に働くことになるかもしれない。

マネージャーは一時的なサポートを維持し、確立された技術的なタスクを修理グループに割り当てます。医療サービスは苦情を受け取り、環境サービスは沿岸環境の状態に関する特定の質問を受け取る。住民は、研究のギャップを埋めるために未知の材料を集めることに関与していません。決定のコストはすでに明らかです:一つのサービスの修理が既存のグループを占有し、一時的な供給は流通を必要とし、限られたアクセスは家族の生活を混乱させます。

レイトオペレーター記録は、一般的な停電後に水道への損傷を確立します。修理は技術の流れを復元します。特定のアプリケーションのための水の適合性は、別個に承認されたサービスによって確認される。この後にのみ、対応するサービスが指定されたボリュームで受け入れられます。第二ポイントの環境問題は未解決のままであり、確認された修理をリセットせず、修復自体も解決しません。

以下は、第三ポイントにおける要求の減少の一部を説明する入門説明である:住民が移動し、前のチャネルを使用して停止。グループはトレンド評価を補正し、エリアと代表されていない人々をメモします。国民は、未知の露出の実証済みの増加よりも不完全な監視について知らされている。一時的なサポートは、クレームの一般的な下降ラインに従ってのみ削減されません。

ある種類の活動のために、特定の条件下で制限を解除する理由が収集されています。決定は、何が許可されているか、保存すべき条件、次のステップ、および責任があるかをリストします。アクセスが限られている家族は、サポートおよびレビュー手順に関する情報を受け取ります。損失収入、長期変質および不確実性は慎重に作られた禁止の後の評価から消えない。



図21。物体が去った後にも残る、異なる未完了の課題

［C］目に見えるエピソードの完成、特定のサービスの復旧、環境の状態の評価は、異なる理由とタイミングを持つ。オープンタスクは、所有者とリビジョン条件を保持する。

クロージングにはいくつかの独立した結果があります:特定のサービスの操作、利用規約、残留問題の転送、許容可能な独立した検証のためのデータの可用性。目に見えるエピソード、供給の失敗と環境評価は異なる理由で終了します。対象の起源は不明のままである。

各活動の段階的な復旧のために、その理由、条件、劣化に気づく方法および発生時に取るべき行動が示されています。準州の短い専門職の仕事は恒久的な居住許可に等しくない。リターンはC14に従って組織され、特定の影響の終了はG12とF09に従って形式化される。ある制限の必要性は、他のすべての制限を無期限に維持することを正当化しません。

組織レビューの締め切りはタスクによって決まります。これは危険な崩壊の架空の時期ではありません。情報が変化しない場合は、所望の状態を区別するメソッドの能力を確認します。プログラムの延長には、影響を受けた人々への利益とコストの正当化が必要です。

コミュニケーションがなければ、ローカルサービスは利用可能なカバレッジを提供し続け、時間の正確さで観察を保存できる。中央要約がないことは検証されていない使用を許可しません。即時救

助は環境の一般的な評価を待つものではありません。不可欠なサービスを維持しながら、リスクや無益な研究作業は中断されます。

S10は、インフォームドな決定または進行中の長期プログラムへの転送で終了します。質問とともに、リソース、権限、苦情の手続き、修正の公表と不要な観察の閉鎖が転送されます。受信者は、機能マップ、根拠とギャップ、許可された使用、措置および修正条件を受け入れます。作業能力のない担当者の正式な名前が転送を完了しません。

科学的な手順をどう検証するか

良い言い回しはうまくいかないものを隠すことができます。プロジェクトカードを実装する前に、グループはパス全体の安全な分析を必要とします:メッセージが到着し、バージョンが変更され、プロバイダーは修正を受け、人は必要なサービスを受け取りました。練習は手順をテストしますが、プレゼンターの説明を推測する能力はありません。これらのカードの実際の検証は、そのような説明の単なる存在によって確認されません。

結果をすり替えない指標

メトリクスは、未知の脅威に正確な確率を割り当てるのではなく、パフォーマンスの品質を指す。それぞれについて、人はデータを収集し、数値化器と分母を記憶し、比較条件を説明するように割り当てられます。レポートの便利な改善は、援助の悪化を補償しません。

指標	数えられるもの	どんな結論が得られないのですか?
追跡性	利用可能なベースチェーン/での重要な結論。	完全チェーンは、まだ間違った方法を含むかもしれません
一般的な依存関係	依存関係を考慮したチェーン / すべての使用済みチェーン	必ずしも完全には知られていません
修正決定	情報の確認と修正の確認を中断します。	危険を終わらせる時ではありません
改正案の提出	現在のバージョンの / を確認したアドレスは、すべて必須のアドレスです。	デリバリは理解を証明しない
タスクカバレッジ	適切なデータ/事前定義された観察タスクを持つタスク	解決される問題の数は、領域とデバイス数で置き換えられません。

指標	数えられるもの	どんな結論が得られないのですか?
対策の検証性	結果の基準、障害サインおよび責任者/のすべての有効な措置。	仕様書は、物理的な有効性の証明にはならない
質問を提出する	責任ある人、リソースと次のステップで質問を開く / すべてのオープン質問。	割り当てはタスクを完了する実際の能力を示しません。

結論の意義は、結果を計算する前の決定への影響によって決定される。さもなければ、「トレーサビリティの向上」は、議論を呼ぶ行を除外することで達成できる。問題の集合が変化すると、集合自身は比較される。

修正遅延は、担当者による修正の必要性の検出、認識、意思決定およびバージョン受領のために分析される。不整合時計では、一貫性と精度の限界が維持される。便利な確認を裏付けることは、仕事をこれ以上速くしません。

カバーは、特定の問題に関連する。一つの場所にあるいくつかのデバイスは隣接する場所を確認しず、一つのサインを検出する能力はすべてのメカニズムの一般的な制御を提供しません。レポートには、データを受け取ったタスクとオープンな質問がリストアップされている。

保護のために、保存された機能、自身の障害の検出、副作用と意思決定転送を別々にチェックします。これを一つのスコアに加えることは、重みと制限の説明でのみ行うことができます。多数の完成文書の背後にある必要なサービスの損失を隠すことは特に受け入れられません。

受入れ確認の演習

ファシリテータは、いくつかの許容可能な説明を備えた安全なセットを準備する。開始するには、S11キットを使用することができます。参加者はステージ上の情報に従って行動しなければならない。結果を知ることは利点とはみなされない。

最初の段階は起源を検証します。アクセス可能な元のソースのない元の記録、誘導体、リテリングおよび材料が送信される。グループは違いを維持し、許容できる結論を書きます。不完全性はメッセージの自動拒否を意味するものではなく、正確な理由を確立することなく緊急の支援や検証を正当化する可能性がある。

第二段階は、依存関係の共有を明らかにする。参加者は、影響を受ける結論を特定し、地図を修正し、責任ある人に通知する必要があります。すべての保護措置を撤回する場合は、それらの一部を

保持するための独立した根拠を認識しているかどうかを確認します。すべてをそのままにしておくと、なぜ新しい情報が何も変わらないのかを説明しなければなりません。

第三段階は前のパスを利用できなくし、あるリソースを別のタスクに割り当てる。科学モデルは、今、規定に接続する必要があります。忙しい準備金を使い続けることも、輸送や受信ポイントを発明することもできません。グループは、変更された計画のコストを削減します:何が保存されているか、何が遅れているか、他に誰が助けを必要としています。

第四段階は一つの質問を閉じる根拠を与え、もう一つ開いたままにする。適切な完了は決定を区別する。基礎を失った制限は取り消され、残りの問題は実行者に移され、次のステップに移されます。モード全体を無期限に継続し、一つの改善のためにすべての保護を取り除くことは異なる間違いです。

カードフィールド、コミュニケーションツール、権限またはリソースを変更する必要があります。影響を受けた鎖を繰り返す。修正後、危険な遅延なしに合理的なアクションがまだできない場合は、その手順では、レポートがどんなにうまく書かれていても、さらなる作業が必要です。

科学的な部分は、他の人の行動によって結果が理解できるようになるところで終わります。彼は基礎、限界、利用可能な助けとリビジョンのためのイベントを必要とします。決定的な説明はまだないかもしれない。不確実性を目に見える状態に保ち、人々が実際に何が起こるかを変えるためにすでに獲得した知識のために十分です。

第 III 部 人々、避難場所、最初の判断の後の生活

援助は人に届かなければならない

バスは所望の建物に着くことができ、その乗客は密室で助けを借りずに残すことができます。避難所は電気を持っているかもしれませんが、個人用医療機器と互換性がありません。家族は会い、お互いへの道のりで危険にさらされることに同意するかもしれません。したがって、市民保護は最初の正しい命令の後も続きます。その結果は、特定の人の生活に現れます:彼は呼吸し、必要な助けを受け取り、愛する人と連絡を取り、水を使用し、状況が変わると部屋を離れることができます。

この出来事の起源は未だに不明である。これは、火災、意識の喪失、建物への損傷、または水の損失に気づくことを妨げるものではありません。しかし、異なる危険は異なる行動を必要とします。屋外の汚染のために、一時的な避難は時には露出を減らします。内部に火がある場合、同じ決定が人々を危険にさらします。まず、ここで起こっていることを理解し、それから防御を選択する必要があります。

この部分のすべてのプロトコルはステータス[Π]を持っています:これは未知のイベントに市民保護の原則を適用するための著者の手順です。彼らはどの国の命令でもない。公開レコメンデーションは[O]に指定され、ソースコードが添付されている。研究事例とそれらに割り当てられた異常な特性は[C]とマークされている。演習で受け入れられた資産は、現実世界についての確立された事実にはなりません。

[O] WHO が 2026 年九月 8 日に公表した、加盟国向けの迅速リスク評価の手段 MS-RRA の指針は、危険、作用、対応能力を含む状況を検討する。情報の不足と、結論への確信は、別々に示す。同じ年の、迅速かつ即時のリスク評価の手順 QIRA は、急性の事象の初期評価と、最初の措置の選択を目的とする。これらの文書は、地球外からの侵入を記述しているわけではない。ここでは、不完全な情報で判断するという方法を用いる。[C1, C2]

観察されるもの	保護はどこで始まりますか?	他に発見すべきことは
内部の火災、破壊または有害物質	アクセス可能な安全なルートで露光と出口を停止します。	選んだ出口のほうが危険ではないか。その先の援助はどこにあるか
外部からの危険な解放が確認されました。	地元の命令に従って避難または避難してください。	建物はどのように影響を広げていますか?

観察されるもの	保護はどこで始まりますか?	他に発見すべきことは
領域の放射線汚染	適切な首都ビルに行って指示を受け取ります。	公式コントロールは何を示していますか?次にどのルートが受け入れられますか?
数人における異常な症状	医療支援の手配、一般的な状況報告。	共通の原因、感染、換気障害、またはその他の原因はありますか?
異常な入力またはメッセージのみ。	オブジェクトに近づくことなく、情報の出所を確認します。	独立した確認と本当の害はありますか?

この表は質問を提起するのに役立ちますが、普遍的なルートを規定しません。CDC 放射線ガイドラインでは、避難所は建物または地下室の真ん中である可能性があります。化学事故では、特定の汚染と公式ガイドラインに依存します。これらのオプションを未知のエネルギー影響に自動的に転送することはできません。[C3, C4]

この部の読み進め方

事象の近くにいるなら、C01 から始める。家族には C02、負傷や急な悪化には C21 が必要である。通信も、用意した計画も、利用できる部門もないなら、すぐに C15 を開く。作業を始める前に、都市の指揮体制を学ぶ必要はない。C17 と C16 は、身近な人の捜索、人々の支援、援助者が対応しきれなくなったことへの気付きを助ける。

次の一連のタスクは、場所に関連する:避難所の選択、その毎日の操作、人の輸送と受け入れ。ここでは、リーダーは建物のマネージャー、ディスパッチャーまたは宿泊施設のオーガナイザーになります。その後、決済、市と病院が考慮されます。最後のセクションは、水、物資、補給および返品に捧げられます。家族はニーズを伝え、決済は実行可能な要求を収集し、市はサービスとルートを調整します。

例の時間は作業のシーケンスを指定します。それは安全な期間や助けの約束を意味するものではありません。最初の時間には、人の位置を見つける必要があります。次のシフト - ケアとサプライを維持し、日と週 - 繰り返しの生活を確立する。水や医療がすぐに失敗すると、長期的な宿泊施設の課題がすぐに生じる。新しい情報が重大な脅威がないことを確認した場合、不要な制限は早期に解除されます。あなたは無限に最初の夜の体制を延長することはできません。

人と家族：直近の行動

C01 未知の事象の近くにいる人

誰が使うか。異常な物体、フラッシュ、落下した破片、機器の故障、または健康の急激な悪化を目撃します。独立して行動することが難しい場合、アクセシブルで訓練された人が助けになります。

始め方。必要のない接近をやめる。直近の危険に気付き、利用できる防護行動を選び、被害を受けた人について伝える。見たものを説明するために、その場にとどまらない。

いつタスクを委任するか。怪我、危険な状態、破壊または汚染の場合は、適切なサービスが必要です。あなたの状況、観察された結果と必要な助けを彼女に伝えてください。

光り輝く輪郭、大きな物体の動き、奇妙な音など、最も珍しいものは注意を喚起します。一方、車は近くを移動したり、ガラスが落ちたり、配線が燃えたりすることがあります。すぐに行動を決定するのはこれらの観察された危険です。崩壊した構造物から離れたり、意識のない人に助けを求めるために、現象の起源を確認する必要はありません。

1. 危険な位置からの撮影と、相互作用を試すことをやめる。未知の物品・試料に触れず、破片を拾わず、よりよい撮影位置を求めて戻らない。
2. 現在の場所に応じて道を選ぶ。危険な室内からは、明らかにより大きな危険へ向かうのでなければ、よく知る、利用できる経路で出る。屋外の脅威では、担当部門の警告と、利用できる避難場所を考慮する。反対側の避難場所のほうが安全に見えても、現象の区域を横断しない。
3. 緊急サービスに場所、観察された効果、必要な人の数、および応答方法を与えます。入り口近くで三人が亡くなったという報告は、アクションを組織化するのに役立ちます。敵の種類について推測することはそれに代わるものではありません。
4. 準備と安全なアクセスの限界内で支援します。重篤な状態、呼吸困難または意識喪失の場合、医療電話を確実にします。認識可能な結果はC21によって分析されます。機動性に制限のある子供や人をサポートすることはできますが、喫煙、破壊または汚染されたスペース内の独立した検索に変えることはできません。
5. 安全な位置から、時間、場所、シーケンスを維持します。個人的に見るものと聞くものを分けます。すでに入手した元のレコードは有用です。記録のために近づくことは、支援の必要な部分ではありません。

短い連絡は、今いる場所、直接観察したこと、援助が必要な人、自分への連絡方法の、四つで構成する。場所の名前を挙げにくければ、利用できる、分かりやすい目印を使う。不足を推測で埋めない。物品・試料との接触の可能性は、受ける部門が援助を組織できるように、別に伝える。

騒音や光の消失は、危険の終わりを証明しません。ルートが閉じている場合は、前の計画を停止し、アクセス可能な安全な場所から新しい位置を報告します。避難命令は、燃えている建物に留まることを必要としません。既知の化学事故の場合、CDCはソースから離れて助けを得ることを推奨します。[C5]

連絡が取れない場合は、そのルートが安全である場合にのみ、既知の地元の援助ステーションを使用してください。オブジェクトに近づくことで信号を探さないでください。既知の場所がなく、支援が利用できない場合は、C15がその場で即時アクションを整理するのに役立ちます。移動、症状または新しい警告の後、決定を再考します。完了したコールはリターンを許しません:次に滞在する場所と、実際に受け入れられる助けを理解することが必要です。

イベントの前に、現地の電話番号とサポート連絡先を紙に保存しておくと便利です。必要なケア製品に関する情報は、あなたのプライバシーを考慮して、助ける人に提供されるべきです。

C02 別々の場所にいて、安定した連絡手段のない家族

誰が使うか。子供、高齢者、動物および一定の援助を必要とする人を含む家族または家庭。利用可能な参加者の一人は情報を収集し、もう一人は彼を置き換える準備ができています。

始め方。それぞれの所在と、直近の必要を確認する。自分についての短い連絡を送る。各場所の条件が分かるまでは、合流場所へ一斉に移動し始めない。

いつタスクを委任するか。C17;医療依存症 - 適切な専門家に、未確認の場所を検索に送信します。組織化された輸送および配置には、C10とC11が必要です。

準備された家族計画は労力を節約します。それがない場合は、シートを取って、あなたが知っておく必要があるものを書き留めます:名前、最後の確認された場所、連絡方法、必要な支援。次に、誰が情報を検証するかを示します。既製のカードがある場合は、古いアドレスと連絡先を明らかにして使用してください。二つの接続ポイントは、必須の旅行先ではなくオプションのままです。

家族への連絡は、短くする。誰が、どこから書き、援助が必要か、今、何をしているかを伝える。影響を受けた地区の外にいる一人が、利用可能で、同意していれば、返答を集められる。Ready.gov の家族向けの計画でも、短い連絡を使うことが想定されている。[C6] 次に連絡を試す時点と、予備の方法を合意する。絶えず報告を求めると、充電と注意力を使い、情報が必ずよくなるわけでもない。

独立して行動することがより難しいと思う人々から始めましょう。あなたの子供を承認された大人に引き渡すための学校の手続きについて学校に確認してください。一般的なチャット内のメッセージは、確立された手順をキャンセルしません。処方薬、食品、貯蔵条件および医療機器の入手可能性に注意する必要がある親戚から調べてください。装置の処理および動作の変更は、適切な専門家と合意されるものとします。特定の人々に実用的な課題を割り当てます:誰が機関に連絡し、誰が薬をチェックし、近くに留まります。

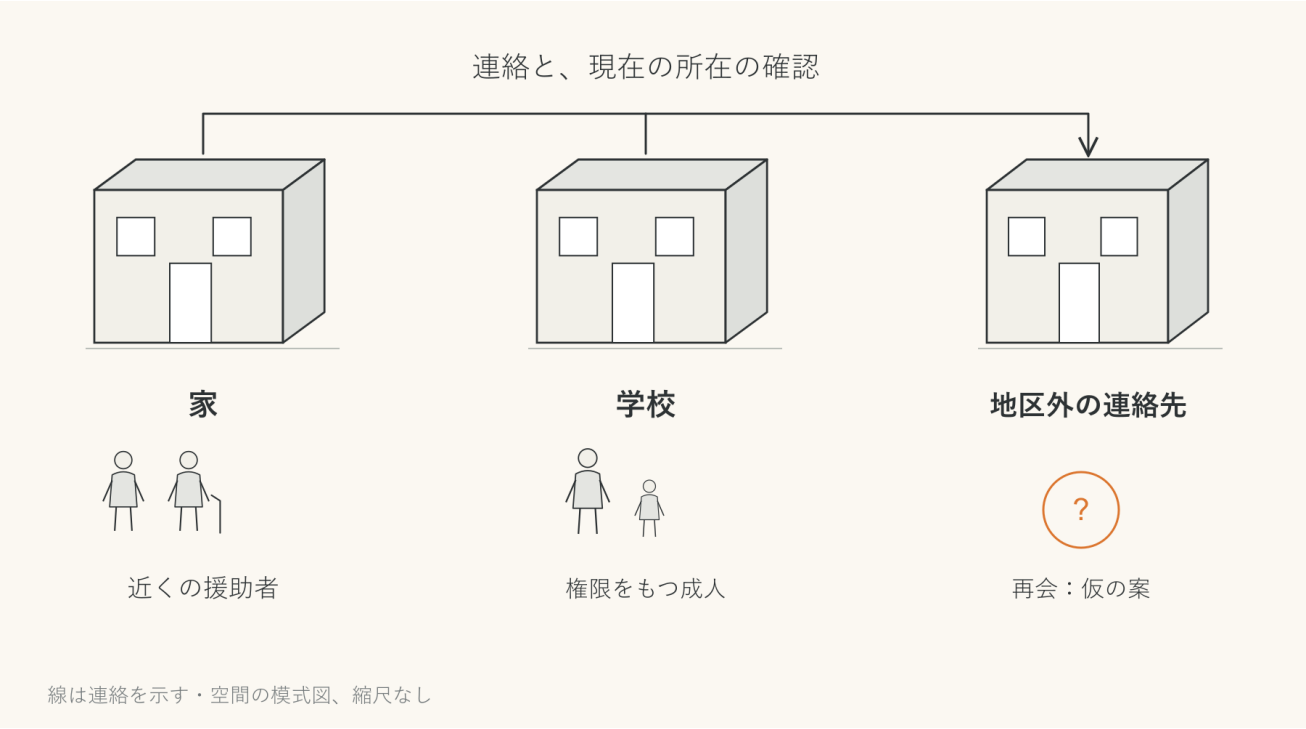


図22。別々の場所にいる家族：連絡と、個別の判断

[Π] 家族の調整は、異なる場所間の接続を維持し、各参加者の支援を考慮に入れます。会議場所は、現在の状況がチェックされるまで暫定的なオプションです。

各場所は異なる決定を必要とする場合があります。適切な建物の人はそこに留まることができますが、別の人は損傷した建物を出る必要があります。再会は重要ですが、あなたの愛する人への旅行は家族全員にさらなる危険をもたらすべきではありません。必要な機器に十分な電気がない場合は、事前に医療避難を要請し、期限を発明することなく、デバイスの利用可能な動作に関する事実情報を伝達します。

移動するときは、利用可能な文書、薬や危険な遅延なくケア製品を取る。動物は、キャリヤや身近な抑制手段を必要とし、その配置が受け入れられているかどうかを知る。[C7]サポート、アクセス可能な交通機関、および補助装置のための準備金は、障害者のためのReady.govガイドラインの一部である。[C8]人全体のパスは、車の存在だけでなく、チェックされている。

返答がないことと、安否についての結論を分ける。通信が途絶えた、施設が移転した可能性もある。地区外の既知の連絡先、施設、利用できる捜索窓口を確かめる。家族を危険な区域へ、独自の捜索に送り出してはならない。家族の記録には、所在を確認済み、確認が必要、担当部門へ引継ぎ済み、という状態があればよい。最後に確認した時刻を記す。

通信が完全に失われた場合、紙の計画は保存されます。その会議場所は明らかな即時危険をもたらす:合意された会議場所がそれを超えているからといって、誰も火の中を歩くべきではありません。家族は全員の状況が知られ、さらに配置と必要な援助が合意されたときに行動の第一ラウンドを完了します。未回答の質問は、レビューを続行する名前付き人物に残っています。

学習用の事例：延期せざるをえなかった再会

[C] Olgaは学校で子供と一緒にいます。学校は子供たちがスタッフと一緒にいて、現在の手順に従って解放されていることを確認します。ドミトリーは傷ついた事務所を去った。祖母は隣人と家にいて、必要な注意を払っています。家族は二つの会議アドレスを持っていますが、ドミトリーの学校への道は閉鎖されています。短いメッセージによるコミュニケーションは時々機能します。車は家族には利用できません。

参加者は、二つの合理的な欲求を比較します:より早く集まり、すでに利用可能な助けを三か所で維持します。二番目を選びますドミトリーは彼が来ることができないことを学校に知らせ、オルガは子供と一緒に残り、隣人は祖母と一緒にいる機会を確認します。決定のコストは家族が分割されていることであり、再統一のための時間枠は不明である。記録に含まれているのは、早期会議の約束ではなく、次の連絡先と計画を変更するための条件です。

すると近所の人は、もういられないと言っています。この新しい状況は優先順位を変える。家族は、既知の連絡先を通じて助けを求めます。隣人の代替品はまだ確認されていません。ドミトリーは閉鎖されたエリアに送られません。会議の目的はまだ残っていますが、すぐに焦点を合わせるのはケアの継続です。分析中に、誰がこの変更に気付き、誰が不完全な要求を受けたかをチェックします。

C21 認識できる影響に対する応急手当

誰が使うか。目撃者および訓練されたアシスタント。医師と救助サービスは独自の手順に従っています。このカードは、人の認識可能な状態を扱い、未知の感染の治療を処方しません。

何から始めるか。現在進行中の危険に巻き込まれずに援助できることを確かめる。助けを呼び、緊急通報を始める。反応がない場合は呼吸を確認する。激しい外出血は、実際に使えて、学んだことのある方法で止める。[O: A01, A02]

いつタスクを委任するか。到着医療専門家にその状態、実施された行動とそのタイミング、変化および既知の曝露危険を知らせてください。アクセスに特別な救助が必要な場合は、危険な環境にランダムな人を送ることなく、この要求をサービスに転送します。

異常な原因は、出血、火傷、または正常な呼吸の欠如に対する通常のケアを置き換えるものではありません。しかし、煙、破損した電気機器、崩壊、未知の大気はアプローチを危険にさらす可能性があります。医療用手袋自体は、この環境を変えません。コントローラは、位置と人へのアクセスの観察可能な兆候を必要とします。支援がすでに適切な場所で提供されている場合、遠くの出来事の起源はまだ明らかにされていないため、それは止められません。

このカードは、全国的に認められた応急処置プログラムと実践的な訓練と一緒に研究されるべきです。応急処置キットには、最新の局所アルゴリズム、緊急番号、および利用可能な自動外部除細動器(AED)に関する情報が付属しています。小児蘇生、窒息、dr死などの特別な状況に対する支援には、個別の訓練が必要です。以下に示す成人アルゴリズムは普遍的ではありません。

[O] IFRC Guidance 2025は応急処置を証拠、訓練および局所的な文脈に結び付けます.[A07]家族または施設では、教育カードの更新、満期日と応急処置キットの完全性をチェックする人が必要です。テストでは、夜間を含むコンテンツがアクセス可能であり、ユーザーおよびマスターに適していることが示されるべきです。

成人が反応せず、正常に呼吸していない

[O] 緊急サービスを呼び出して、可能であればスピーカーフォンをオンにします。コールが接続されている間、呼吸を評価します。時折ガスは、通常の呼吸ではありません。大人が反応せず、正常に呼吸していない場合は、循環停止を仮定して心肺蘇生を開始します。大人が反応せず、呼吸が正常かどうかわからない場合は、蘇生を開始します。胸の圧縮を開始する前に、コールが接続されるのを待たないでください。[A01]

あなたの手のひらのヒールを胸骨の下半分に押し、上に二番目の掌を置きます。大人の場合: 100–120は、一分間あたりのプレス、深さ5–6 cm、押すと胸の完全な拡大、最小停止。人工呼吸で訓練されたアシスタントは、30プレスと2吸入を交互に行う。[A01]

AEDが表示されたら、それをオンにし、図面に従って人の裸の胸に電極を取り付け、プロンプトに従ってください。分析と排出の間、誰も人に触れません。デバイスコマンドの後、プレスを再開します。専門の助けが提供されるまで続けると、明確な反応(スピーチ、意図的な動き)または通常の呼吸が現れます。反応や正常な呼吸が発生した場合は、直ちに状態を再評価してください。ときどき腹筋が蘇生を止める理由にはならない。[A01, A02]

意識がないが、正常に呼吸している人

[O] 怪我の兆候がない場合は、横に安定した位置を使用してください:直角で近くの腕を移動し、頬でもう一方の手を支え、遠くの足を曲げて慎重にあなたの方を回して、頭のサポートを維持します。気道を開いて呼吸を観察してください。変更した場合は、蘇生の必要性を再評価してください。[A03]

怪我が疑われる場合は、不要な動きを避けてください。そうでなければ、それらを開いたままにしておくことは不可能である場合、アシスタントとディスパッチャからの指示によって可能であれば、頭と体の最も一貫した位置で慎重なターンが行われます。異常に呼吸している人は、蘇生を始めるのではなく、彼らの側にとどまるべきではありません。[A02, A03]

ひどい外出血

[O] 助けを求め、緊急サービスを呼び、利用可能なきれいな包帯や布を通して出血源に圧力をかけます。直接圧力を維持します。圧力によって停止されていない四肢からの生命を脅かす出血の場合は、マスター技術および製品説明書に従って止血用止血帯を使用してください。トーナメントの適用時間に注意してください。自分で緩めないでください:これは医療専門家の仕事です。状態を観察し、到着ヘルプに情報を送信します。[A02]

[П] 発信者は出血が続いており、「傷は治療された」というフレーズに限らず、未知の物体に関する情報を別々に送信します。記録時間と文書の検索は、援助を中断しないように他の人に割り当てられます。このカードは手術を教えたり、深い傷から物を取り除いたり、未知の損傷したデバイスで改ざんしたりしません。

確認できる熱源による熱傷

[O] 露出の停止の後、清潔で冷たい流水で燃焼領域を冷却します。赤十字資料は5-20分の範囲を示しています。火傷の近くに宝石や緩い衣服を、それに付着したものを剥がすことなく取り除きます。氷や脂肪質物質を初期冷却に使用しないでください。広い地域では、人が低体温にならないようにしてください。待機と輸送のために、圧力をかけずに清潔で非粘着性のドレッシングでエリアを覆います。[A04]

深いまたは広範囲の火傷、顔と気道への損傷、電気的または化学的な火傷は緊急な医学的評価を必要とします。痛みの重大度は怪我の重大さを証明するものではありません.[A04] [Π]皮膚に未知の材料がある場合は、自動的に熱燃焼アルゴリズムを転送して除去しないでください。露出の性質に関する具体的なガイダンスを要求し、受信サービスに警告し、C04を使用します。化学物質「中和剤」を自分で選択しないでください。

低体温症

[O] 寒さにさらされた後、皮膚が冷たい、震える、混乱する、ろれつが回らない、呼吸が遅くなる場合は、急いで援助を求める必要がある。利用できる避難場所へ移し、濡れた服を慎重に乾いた服に替え、頭を含めて覆い、そばにいる。手足をこすらない。熱い風呂や、直接の強い加熱を使わない。酒を与えない。温かい、アルコールのない飲物を与えてよいのは、完全に覚醒し、安全に飲み込める人だけである。[A05]

[Π] 避難のために、これは他の人とC20の条件をチェックするための信号でもあります。ある病人はイベントの単一のメカニズムを証明しませんが、適切な衣服と暖房の欠如はすでに独立したニーズです。安全な移転ができない場合、C15は利用可能な手段によって継続的な熱損失を削減し、支援の要求を維持します。

状態の異常を伴う過熱

[O] 混乱、けいれん、意識の喪失、または過熱による他の急激な変化はすぐに医学的注意を必要とする。汗があるかもしれません:乾燥した肌は熱中症のための前提条件ではありません。クーラーや日陰のある場所に人を移動し、余分な外服を除去してすぐに利用可能な冷却を開始:冷たい水で肌に濡れ、それを吹き、冷たい湿った布を使用してください。近くにいて、息を観察してください。[A06]

[Π] 特別な組織と制御を必要とする複雑な冷却方法は、即興では不可能です。無意識の人が正常に呼吸していない場合、蘇生は冷却だけでなく必要です。休息とケアのための前提の不適合性は、外部ソースの性質が明確になるのを待つことなく、すぐにレビューされる。

援助がまだ到着していない間

常に治療または装置を必要とする人のために、通常の計画をチェックしてください:薬や処方、物資、食品、貯蔵、利用可能な医療接触を所有します。検証可能な文書と人自身の言葉を使用します。紙の喪失は情報の回復を必要とするが、緊急援助を遅らせることを正当化しない。レイパーは、地球外影響の疑いのために、用量、装置パラメータ、または使用方法を変更しません。

あなたが一人でいる場合は、あなたが提供し、援助を求めることができる助けを開始します。ネットワークがない場合は、近くの人に電話をかけてください。長いレコードは、今助けるのに時間がかかりません。グループで作業を分割します:一人の人が助け、別の人がサービスに連絡し、三人目の人が安全であることが知られているアクセスを維持します。訓練されたヘルパーは、使用する手順と機器を使用します。診断と治療は医療サービスに属します。C15は、そのサービスが到着できない場合に治療を整理するのに役立ちますが、不足している医療スキルを提供しません。

短い順序で引き継ぐ。誰を見つけ、何を見て、時刻はどれだけ正確に分かり、何を行い、何が変わり、どの危険と医療上の依存が分かっているかを伝える。名前と健康情報は、援助のために必要とする人が受け取る。公開の名簿は必要ない。P02 と C10 に従い、とりわけ施設間の移送では、実際の受入れを確認する。状態が変われば、直近の課題を再評価する。援助者に危険が生じれば、位置を見直し、専門の救助を求める。



図23。援助、通報、妨げのないアクセス

[Π] さまざまな参加者が直接サポートし、助けを求め、サービスへの無料アクセスを提供します。送信は、人の観察された状態と位置の既知の危険性を報告します。

学習用の事例：照明が消えた中での援助

[C] 未知の屋外の事象の後、室内の照明が消える。一人が、割れたガラスで腕を傷つける。一人は応急手当の訓練を受けているが疲れており、ほかの二人は、通信の使い方と出口を知っている。利用できる懐中電灯と清潔な布はあるが、救急箱は、構造の壊れた通路の向こうに残っている。医療の指令担当者は、まだ応答しない。これらの物と制約は、演習で設定したものである。追加の手段はない。

最初のオプションは、ヘルプを延期して通常の応急処置キットを入手することです。二つ目は、支援の呼びかけを継続しながら利用可能な手段を使用して、彼らが与えるために訓練した援助を提供することです。グループが二番目を選択します。訓練されたアシスタントが出血に対処し、別の参加者は前の通路の状態とアクセス不能を報告します。時間と文書は、直接の支援に関与していない人が記録します。シャットダウンの起源は、まだ別の質問です。

決定のコストは、通常の機器のいくつかが入手できず、利用可能なスキルによって支援が制限され、訓練された参加者の疲労が続いていることです。接続が表示されると、それは状態と実行されるア

クションを伝えます;さらに手順はディスパッチャで明確になります。到着サービス用の新しいアクセスメッセージにより、第三者が既知のパスに沿ってそれを満たすことができます。誰も損傷した通路を通ってセットを完了するために送信されません。この場合の実践的なスキルはシミュレーターで練習される。人々に対する危険な影響は再現されない。

C04 生物学的・毒性の作用が疑われる場合

誰が使うか。異常な症状、複数の病気、または潜在的な暴露のための証人、家族、および医療提供者。医療サービスは援助を担当し、衛生サービスはスプレッドを評価する責任があります。

どこから始める? 人々の状況や状況を報告する。安全でアクセス可能な方法で、疑わしいソースとの接触を止めてください。緊急の場合は、原因を見つけるのを待つことなくすぐに助けを呼ぶ。

いつタスクを委任するか。承認された専門家に診断、特別な研究、制限および材料の取り扱いを参照してください。到着前に条件が許す場合、可能な露出の前にホスト施設に事前にアドバイスしてください。

同じ訴えにも、感染、共通の中毒の発生源、換気の不具合、互いに関係のない複数の病気など、異なる原因がありうる。分かるまでは、出来上がった名前より、観察が役立つ。場所、時刻、症状、物品・試料や人との、既知の接触を記す。居合わせた人すべてを感染性があると決め付けず、事象が通常と違うという理由だけで、対応条件を指示しない。

発見物を、自宅、通常の診察室、公共交通機関へ運ばない。開かず、においをかがず、独自に調べない。場所の情報は、専門部門に渡す。人がすでに近くにいるなら、質問票を記入できるかどうかではなく、その人の状態と、近付く際の既知の危険に基づいて、援助を組織する。

到着前に、可能な露出の施設に通知し、指定された入場ルートに従ってください。重篤な状況の場合は、助けが最優先事項です。呼吸器疾患に対するCDC感染管理により、感染の疑いのある経路に関する事前情報や対策が提供されています。この手順を未知のインシデントに用いることは設計上の適応であり、[C12]交通機関は即時救助を遅らせることなくC10と合意します。

医療命令の下では、食品、医薬品、保育、および家庭の安全を確保しながら不必要な接触を制限します。そうでなければ、人は所定の制限と必要な生活の間で選択する必要があります。家族のコーディネーターは、誰がそのようなサポートを割り当てられているか、そしてそれが起こらないかどうかを報告する方法を見つけます。

物質が地球外であるという仮定に基づいて薬、フィルター、または浄化方法を選択しないでください。家庭用洗浄や未知な消毒剤は、リスクの除去を確認しません。抗生物質および予防薬は同じ仮

説に従って処方されていません。ヨウ化カリウムは、放射性ヨウ素から甲状腺を保護することができます。他の臓器を保護せず、他の放射性物質に対して作用しません。[C13]

予備的な説明は、臨床および疫学データに基づいて改訂される。専門家は、テストが検出できるものの範囲内で負のテスト結果を理解します。未知のエージェントに対して普遍的な隔離期間はない。外部の汚染の場合は、割り当てられた局所保護体制が使用され、ソースが内側にある場合、内部の影響を停止する必要があります。

連絡が取れない場合は、緊急援助を求め、最初の連絡時に状況を報告します。あなた自身の決定で隣人の強制隔離を作成しないでください。新しい症例、状態の変化、および研究結果には再考が必要です。個人または公的制限は、合理的な基準に基づいて適切な責任者によって解除されなければならない。症状、可能な連絡先および行動は、不正な診断なしに次の担当者に渡される。

C17 行方不明者、死亡者、家族との連絡

誰が使うか。家族、行方不明者の報告を受ける人、および指定された捜索官。事件は責任があり、アクセス可能な代理人を持つ必要があります。特別な手続きは認可されたサービスによって行われます。

どこから始める? 家族の最後の確認された場所と安全な連絡先を保存します。コミュニケーションの欠如、不到着、および可能性のある死のメッセージを分離します。生きている人の状態が不明確であれば、利用可能な医療が最初の選択肢です。

いつタスクを委任するか。検索、死亡の判定、身元確認および公式通知には、異なる執行人が必要な場合があります。各ステージの受信者を指定し、家族と連絡を取りながら、その起源で利用可能な情報を彼に伝えます。

愛する人が反応しない場合、不確かさに耐えることは困難です。主催者は、既知のものとその次のステップに名前を付けるのを助けます。反応の欠如、静止画、または未知の証人の物語は死を立証しません。情報なしに成功した成果を約束しても、家族のサポートは提供されません。

[O] ICRC、WHO、PAHO、IFRC の指針は、亡くなった人々の尊厳を守る扱いを、記録、後の身元確認、家族のニーズに結びつけている。[V04] ここでは、これらの原則を情報の扱いに適用する。既知の災害についての文書は、未知の作用を受けた後の遺体との接触の安全性を裏づけるものではない。

記録することと、確認すること

ケースを作成するときは、不在を報告している人、安全に連絡する方法、彼らが探している人、そして人が確実に見られた場所を見つけてください。イベントの時間とメッセージを受信した時間を別々に記録します。個人情報は特定の検証のために収集され、オープンジャーナルではケース番号と作業状況で十分です。医療、家族および身元情報は承認された受信者によって保持される。

これは、六つの状態を区別するのに有用である: 接続が確立されていない; その人が受信者に到着しなかった; 場所確認; 未確認の死メッセージを受け取った; 有能な人によって確認された。これらはログの作業上の指定であり、公式文書の代わりにはならない。レコードを変更する場合、変更の同じ状態、理由、および著者を保持します。

交通機関や施設の変更など、出発から受付までのルートを確認してください。応答は、レセプションの記録を見たり、出席を確認することができる人から来なければなりません。同じリストの複数のコピーは、単一のソースのままです。姓の偶然は、ケースをマージするのに十分ではありません: これは誤って他の人の検索を停止することができます。

目撃者は、すでにある連絡と観察を、場所と時刻とともに残す。写真や私物を取りに戻らせてはならない。遺体の発見は、場所の既知の危険とともに、管轄の部門へ伝える。住民は、開かず、試料を取らず、危険な可能性のある物品・試料に触れて、身元を確かめようとしない。外見の類似や、見つかった持物には、確認が必要である。

家族との連絡を保つ方法

家族は一つの明確な連絡先を受け取ります:責任者の名前または役割、最後の確認された状況、未解決の問題および次の要求。実際の機会に関する次のコミュニケーションに同意します。新しい情報なしで実施することができます。責任のある誰かの検索をもう一度強制するよりも、事前にこれを説明することをお勧めします。新しいシフトは家族にも約束します。

子供の住所、診断または連絡を開示する前に、転送の基礎を確認してください。親族関係、一緒に旅行し、名前を知ることは、この情報に対する権利を自動的に与えません。発見された成人の同意、彼の状態と保護責任が考慮されます。暴力のリスクがある場合は、C18が適用されます。時には、申請者に場所を明らかにすることなく、安全なチャネルを通じて申請者に連絡する要求を見つけた人に伝えるのに十分です。この制限の理由は、家族生活の詳細で一般に説明されていません。

難しいニュースは、この目的のために提供されるサービスまたは担当者の訓練を受けた人によって伝達されます - 私的には理解できない言葉です。人はサポートと次の連絡先が提供されています。

未完成のステージがファイルから消えないように、死亡確認、身元確認、書類作成および通知は別々に記載されています。

情報の提供、解放、緊急の身元確認を、有料で約束する連絡は、独立に把握している組織の連絡先で確認する。要求してきた相手自身の番号やリンクだけを、唯一の確認にしてはならない。不審な連絡は、管轄の担当者へ渡せるように残す。援助は、写真、喪失の体験談、医療上の詳細を公開するという、家族の同意に左右されない。

プロフェッショナルなサービスが利用できない場合、チームは生存者や家族をサポートし、既存の知識を維持し、能力の範囲内で危険な場所への偶発的なアプローチを防ぎます。リクエストは引き続き受け付けています。責任ある人がいないことは、ボランティアにとって危険な仕事は適していません。すでに権限と手順を備えた訓練を受けたローカルサービスは、その境界内で動作し続けます。

データの相違、新しい動き、家族への脅威、開示エラー、または信頼性の低い情報源には、再考が必要です。議論を呼ぶリストはもはや信頼性として配布されておらず、修正は前の受信者に送信される。人の位置が分かれば、交通、介護および宿泊の問題は別々に扱われます。確認された死の後、助けを必要とする子供または依存した大人がいます。これらのタスクは独自のパフォーマーを受け取ります。参加者は、自身の相続規則、死の認識および財産の処分を確立しません。

学習用の事例：誤った死亡の連絡

[C] セルゲイ・L.は会議に出席しなかった。出発記録がありますが、領収書の確認はありません。写真は同じイニシャルで亡くなった人についてのメッセージがオンラインで表示されます。従業員はなんとかそれを家族に送った。公式の行方不明者検索システムは利用できませんが、家族と連絡をとるように割り当てられたアンナは、二つの既知の宿泊施設に連絡することができます。

写真の強度で検索を停止したり、ミスによる被害を認識しながら報告された動作をさらにチェックすることができます。アンナは二つ目のコースを選びます:彼女は家族に以前の情報が確認されていないことを伝え、画像を分離し、人が実際に到着したかどうかを受信ポイントに尋ねます。コストは家族にとって深刻な不確実性であり、修正はすでに失われた信頼を回復しません。返事が来るまで、彼女はセルゲイが生きていることを約束できません。

二つ目の点は、生きたセルゲイの存在を確認します。安全な通信に関する関係と合意の必要な検証の後、連絡先が転送されます。セルゲイの捜索は状態を変えるが、写真の原点と登場人物の運命は別問題である。転送されたリストに他の名前がある場合は、一人の人物が他の人を生きているか死

んでいるかを確認しないでください。次のシフトでは、これらのオープンケースと修正が必要な家族に関する情報を受け取る。

C16 実務的な支援と、チームの活動能力

誰が使うか。不安、混乱、過負荷、または疲労が助けを得たり仕事をしたりするのを妨げる場合、利用可能な訓練を受けたアシスタント、シフト監督者、副シフト監督者。

どこから始める? すぐに安全を確認し、即時の必要性を尋ね、明確な行動を提案します。不要な要件を取り除く。人はもはや確実に継続できない重要なタスクを見つけます。

いつタスクを委任するか。緊急事態、自分や他人への即時の脅威、急激な悪化とケアを維持することができないことは、適切な専門家に緊急の注意を必要とします。作業タスクは、危険なエラーが発生する前に引き渡されます。

援助者は、通常とは異なる証言を、精神状態のせいと説明してはならない。意識の障害、急な状態の変化、事象の後の訴えは、状況とともに医療の専門家へ伝える。このカードは、診断をするものではない。食料、滞在場所、支援を受ける条件として、その人に体験を話すことも要求しない。

[O] WHO の心理的応急処置の指針は、重大な危機の後、その人の尊厳、文化、能力を尊重した、人道的で実務的な支援を説明する。すべての被害者に、心理的な面接を行うと定めているわけではない。[V01] NIOSH は、疲労を、注意、反応、記憶、判断への危険と結び付ける。緊急対応向けの保存資料では、疲労の申告、休憩、交代、負担の軽減を準備するよう提案する。これらの原則から、あらゆる脅威に共通する勤務交代の時刻表が導かれるわけではない。[V02; V03]

行動を助ける会話

名乗り、利用できる援助を伝える。今、何が必要かを尋ねる。飲物、個人用のケア用品、子どもとの連絡、指示された治療を受けることなどである。本人が、使いやすい意思疎通の方法を選び、安全なら、信頼する人を呼べるようにする。小さな頼みごとの代償として、込み入った体験を語る義務はない。

次のアクションは、場所と利用可能なヘルパーを持つ必要があります。人が理解しない場合は、単語を変更し、明確な参照点を提供したり、適切な仲間を見つけます。試験やパブリックコメントなしで理解をテストします。総会への出席は、命令が明確になったことを意味するものではありません。

その人の状況について誰に知らせられるか調べなさい。愛する人からの危険がある場合は、C18を使用します。話すことを拒否することは、他のサービスを拒否することを意味するものではない。

知らなければ終わりを約束するな。悪化した場合、不要な議論を止め、安全な存在を維持し、転送を手配します。抗不安薬と自家製の人間認証チェックは含まれていません。

勤務者が休める必要がある

マネージャは、誰が実際に意思決定をし、家族に応答し、記録を残し、常に注意が必要な仕事をするかを突き止めます。これらの責任が一人に集中している場合は、不要な作業を減らし、タスクを再配布します。疲労を記録することは負荷の何かを変えるはずです。

参加者は、インシデントの前に対処できなくなったことを報告することができます。パスには現在のアクション、保留中の約束、および停止条件が必要です。等価な置換がない場合、実行可能なものにボリュームを削減し、サポートを要求する。副官の地位そのものはスキルを作り出さない。可能であれば、重要な決定は情報を持ち、異議を唱えることができる別の参加者によってチェックされる。異なる役割の下で同じオーバーロードされた人物の第二の署名はこれを提供しない。

休憩中の人は、通常のメッセージの受信者を持つ必要があります。彼はシフトが決定する可能性のあるすべての明確化について呼ばれていない;緊急の呼び出しのために、基礎は事前に決定される。仕事以外の生活も考慮に入れています:従業員はリラックスするのではなく、家族を世話することができます。利用可能なサポート連絡先が維持され、新しい責任は個人電話番号を介して静かに割り当てられません。



図24。実務的な支援と、守られた休息

[Π] 実用的なサポートは、最も理解しやすいタスクから始まります。作業とルーチンメッセージを割り当てられたリサイダーに渡すと、残りが可能になります。

状態が悪化し、安全でない動作が発生し、繰り返しエラーが発生し、ヘルパーの損失が発生し、またはタスクの変更が発生するとレビューが必要です。一時的に働けないため、人はサービスを失うことはありません。ここでの完了は、特定の結果に表示されます:ヘルプが指定されたプロバイダによって受信または受け入れられ、作業タスクが転送され、休息が実際に利用可能です。専門家との関係がない場合、グループは明確なルーチンと利用可能なサポートを維持します。自信のあるトーンや奇妙なストーリーは臨床判断の代用品ではありません。

学習用の事例：いったん止まる必要のある責任者

[C] 公務員は、使用されていないアドレスにリクエストを二回送信し、手順を混在させていると言います。彼はまた、異常な観察を報告します。現地の代理人は現在の要求を知っていますが、家族に応答し、すべての調整を引き継ぐことはできません。役職員の容態に関する情報はございません。

彼を仕事にとどめることは便利だ。彼は他人よりもよく知っている。コントロールを転送することは困難です:いくつかのタスクは、担当者がいなくても残ります。チームは転送を選択し、オプショ

ンのサマリーレポートをキャンセルし、家族に利用可能な連絡先を個別に割り当て、支援と保護された休息を手配します。一般的な概要の価格情報は後で表示され、誤ったアドレスに依存するアプリケーションはまだ検証されていません。勤務中の人は、休む代わりにそれらを修正するように強制されていません。

独立した記録は後に彼が説明した異常な観察を裏付ける。S05経由で送信され、引き続き調査される。これにより、検出された操作エラーや休息の必要性はキャンセルされません。シナリオでは、特定の証拠の信頼性と、全負荷を負担する能力を分離することを学びます。状態の原因は、運動の結果に基づいて割り当てられません。

C15 用意した計画も、外部の援助もないとき

誰が使うか。通常のヘルプが利用できない場合、または計画に人や資金が不足している場合は、一人、家族、ランダムグループ、リモート決済またはシフト。

どこから始める? 誰の近くにいて、誰が助けを必要としているかを決める。アクセス可能な場所で機能するものを書き留めます。最寄りのタスクを選択し、ケア、監督およびコミュニケーションを配布し、不要な作業を停止します。

いつタスクを委任するか。連絡およびサービス機能が確認された場合、特別な救助、医療または工学的作業を転送します。それまでは、助けを利用可能にし、グループが提供できないことに明示的に注意してください。

壊れた携帯電話は、助けがどこにもないという意味ではありません。閉鎖ルートは、他の人の適合性を確認しません。オブザーバブルから始めましょう:最後の連絡先が作られ、人々が存在し、建物のアクセス可能な部分、既知の出口のステータス。火災、怪我、およびその他の認識可能な即時危険は、独自の緊急手順を保持します。全体像は救助の前提条件ではありません。

施設には所定の交換システムがあります。ランダムなグループでは、参加者は誰が最も近いタスクを接続し、誰が彼を置き換えるかに同意します。そのような契約は、他人を強制する権利を与えません。人は彼の能力、助けへの同意、利用可能な手段に名前を付けます。宣言された職業は、仕事を実行する能力を確認しません。

1. ニーズの短いロールコールを実行します。近くにいるのは誰、別々にいるのは誰か。誰が伴奏、コミュニケーション、割り当てられたケアまたは移動支援を必要としていますか? 公に報告される診断を必要としず、危険な場所で行方不明者を探すために訓練を受けていない人を送りません。
2. 利用できる場所の、簡単な地図を描く。使える空間、用途の分かる水、食料、衛生、照明、通信、個人用の機器、休息の可能性を挙げる。各記録に、使用可能、制限付きで使用可能、未確認、利

用不可を付ける。物は、用途とともに数える。互換性が確認されていない二つの蓄電池は、機器の予備にはならない。

3. 最寄りのターゲットを選択します。現在のケアを維持し、一つの完全な要求を転送し、検証済みのリソースを確実に配信するか、すでに利用可能な部分に移動する必要があります。どのタスクが次の遅延で意味を失い、どのタスクを同時に完了できるかに注意してください。

4. 人と援助、場所の変化、メッセージとリクエストの三つの分野を分けます。組成物が小さい場合、それらは結合され、約束された量を減らす。一人がシーケンスを選択し、その時点では観察していないものをメモします。アクセス可能な位置からの観察は、未知の通路や物質の偵察を意味するものではない。

5. あなたが必要なもののための自由なアップタイム。詳細な履歴を延期し、同じ情報と不要な旅行を再送信することができます。お金を節約する装いの下で他の誰かの生命維持をオフにしないでください。危険な機器は、能力の範囲内で既知の手順に従ってのみ交換されます。解放されたアシスタントは、必要なタスクまたは休息を受け取ります。

6. 計画を変更するための条件を書き留めなさい。状態の悪化、機能の喪失、施設変更、確認された支援または新しい信頼性リスクはすぐにレビューする必要があります。次の照合は現在のダイナミクスに基づいて選択され、その時刻は安全な待機期間ではないと宣言される。

いくつかの不完全なオプションでは、利益、即時可能な害、必要な条件と失敗の兆候を比較します。現在の場所の適合性は期待を正当化する可能性がある。望ましい機能を失うには、新しい決定と救助要請が必要である。しかし、証明済みのパスがないことは、未知のものに進むためのコマンドにはなりません。重要なニーズを満たしていない場合は、ギャップに直接名前を付けます。

場所のためのアクセス可能な方法を維持します。状況メッセージは、外部に脆弱な人を明らかにしない場所に残されます。通信の試みは、デバイスの実際の電源供給と環境の変化と相関します。人は、メモだけでは未知の領域を通過しません。チャネルが表示されたら、場所、人数、必要な助け、あなたの能力の限界と受信可能な方法を伝える。

普通の参加者は、使い慣れたマスターな方法で助けます。地元の専門家は彼のシステムを評価します。同僚がいないと、彼はすべての専門家にはなりません。テストされていない操作を、状況を絶望的に呼ぶだけでは、信頼できるリザーブにすることはできません。同時に、権限の欠如は、通常の利用可能な支援を停止する必要はありません。新しい即時の危険を生んだり、必要な条件が欠如している場合は、特定の活動を中止するか、伴わない人を残します。

次の参加者の短いエントリには、四つの答えが含まれています。専門家が必要である;パスが確認されていない;必要な助けは利用できない。信号復旧のみではカードは完成しません。C13とC19の実際の援助や持続可能なローカルサポートが必要です。

学習用の事例 ИГ-04：通路が以前の受入れ先につながらなくなる

[C] アクセス可能な部屋には六人がいます。一人で移動するのは困難です。必要な電流関数はここに格納されます。通常の出口は閉鎖され、他の通路がチェックされていない、サービスによるリクエストの受信はまだ確認されていません。Pavelは既存のコミュニケーション手段で作業する方法を知っている、Olegは部屋のアクセス可能な部分を知っている。運動条件に輸送、新しい機器または専門家への即時アクセスはありません。

シナリオは二番目のモデルであるS13を使っており、二つの認識可能な場所間の接続が実際に変更されている。前のパスは、もはや期待される受信ポイントにつながりません。このことから、すべての部屋や道路が変更されたとは言いません。最初に、参加者は出口が閉じており、応答がないことだけを知っています。

ある参加者は馴染みのない文章をチェックすることを提案し、もう一方の参加者は命令されるまでアクションを完全に停止することを示唆する。グループは、ケアを維持し、アクセス可能な場所からのコミュニケーションを求めることを選択します。マリアは困っている人と一緒に滞在し、Pavelが要求を伝えます。Olegは変更点を指摘します;ビデオ録画のオプション処理は中止されました。残りは仕事と共に分配される。コスト - まだ確認された受信者には方法がなく、潜在的な悪化を助けることは未解決のままです。

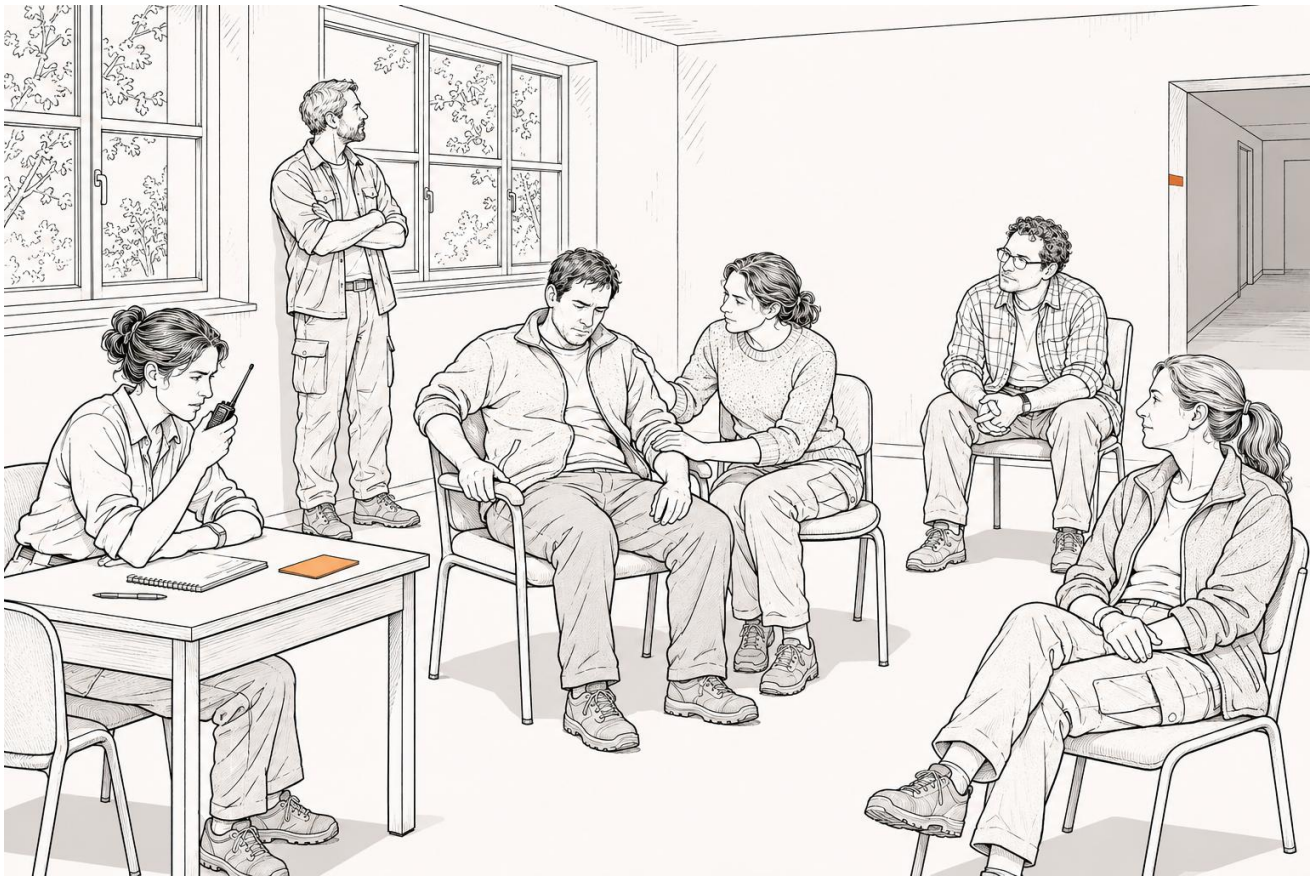


図25。孤立した集団：実行できる三つの作業領域

[C] 事例 ИГ-04 では、六人が、支援、通信の試み、室内の観察可能な部分の監視を分担する。確認されていない通路には踏み込まず、休息によって、援助を続ける力を保つ。

後に、別の勤務者から連絡が届く。先にその通路を通った集団が、別の既知の部屋におり、所在は確認されたが、予定した拠点では受け入れていないという。進行役は、名前の誤りではなく、演習で設定した性質だと確認する。以前の宛先は、もう移送の目標に使えない。パーヴェルは、依頼を訂正する。必要なのは、以前の方向へ進む許可ではなく、具体的に確認された受入れ先への経路である。確認のために、誰かをもう一度通らせることはしない。

部屋は、現在分かっている条件では使用に適しているため、直近の行動は維持する。その後の移動の根拠は変わる。古い引継ぎの地図は、もう有効ではない。人の状態が悪化したり、部屋の必要な機能が失われたりすれば、再び見直す必要がある。場面例は、待てば必ず救助で終わるとは約束しない。検討で評価するのは、実行できる援助と、正直に残した断絶である。架空の輸送手段や、分かっていない資格を補ってはならない。

とどまれる場所と、次の場所への経路

避難所は、人々が与えられた環境で必要な条件を維持するために管理する部屋です。この標識は、空気、メンテナンス、衛生上のアクセスとアクセス可能な出口に対して責任を負いません。長期的なデプロイメントでは、これらの条件が変化します:人々が到着し、消耗品がなくなったり、シフトが疲れたりします。したがって、場所の選択とその日々の操作は別々に考慮される。

すべての動きが計画された輸送ではありません。主催者がさらに受信を探している間、すぐに危険な場所をすぐに離れる必要があるかもしれません。一方、準備された旅行には、既知の受信者および輸送オプションの理解が必要である。本書は、これらの事例を区別して、記録管理が救助を遅らせないようにし、次のステップなしで出荷された機械が人々を離れないようにします。

C03 家と避難場所：適合性の確認

誰が使うか。住居、避難所、または仮設施設の居住者および指定管理者。彼の副官は、場所の制限についてのコミュニケーションと情報の手段を必要とします。

どこから始める? 人、既知の危険、アクセス可能な出口、空気、水、温度、衛生、および必要な設備を確認します。最も近い重大な障害と現実的なフォールバックオプションに名前を付けます。

いつ引き継ぐか。技術上の適合性と、システムの変更は、必要な能力をもつ担当者が評価する。必要な援助をここではもう提供できない場合は、C10 に従って移送を手配する。援助が得られず、受入れ先も確認できない場合は、C15 を用いる。

あなたが滞在したり人を受け取ったりする前に、施設が適している通常の露出を見つけてください。安全なアクセス、内部の汚染源、および制限された移動性でサイトを使用する能力内の構造物や火災出口の状態を確認します。建物の損傷部分の独立した検査は、この検査に含まれていません。

電気、援助、コミュニケーション、ケアのための水、または特別な食事を必要とする人に尋ねます。医療情報は共通の壁には掲載されません。人数は重要ですが、同じグループのサイズで完全に異なる支援が必要な場合があります。利用可能なリソースは実際のバランスと目的を考慮して考慮されます。稼働時間の計算には、流量と消費者に関する仮定が伴います。

建物の運用条件は、確認した危険に合わせて選ぶ。建物全体の換気や医療の系統は、責任をもつ専門家が変える。勝手にすべての空気経路を、期限を決めずに閉じることは、万能の防護ではない。到着する人の服や持物が汚染されている可能性があれば、担当部門が受入れ手順を定める。住民に、未知の物質の除去や、未知の区域の独自の巡回を任せない。

人々は滞在する理由、制限、気分が悪くなると報告する方法、そして次のレビューを知る必要があります。すべての重要なリソースは、実際に情報にアクセスできるオブザーバーを必要とします。責任者が眠れるように、義務は分散されています。詳細な日々の作業は、C20、供給 - C12とC13によって説明されています。

従来の治療法には厳しい制限があります。抗エアロゾル呼吸器は気体や蒸気から保護しません。フィルター媒体は酸素を生成せず、酸素不足の環境に適していません。保護の選択は既知の露出に依存します. [C9, C10] 家やガレージ内で発電機や内燃機関を実行しないでください: 開いたドアは一酸化炭素の危険性を排除しません。[C11]

火災、危険な被害、汚染の侵入、および救命ケアの喪失はすぐに確認する必要があります。これは必ずしも通りへの一般的な出口ではありません:建物のアクセス可能な部分または緊急計画の別のアクションが可能です。内部に即時の危険がある場合は、外部からの許可が与えられるまで適切な動きを遅らせることはありません。どのような状態が変化し、どのようなアクションが利用可能になっているかを人々に知らせる。

コミュニケーションがなければ、マネージャーは内部監視を継続し、合意されたバックアップチャネルを使用します。ランダムな人々は偵察ミッションで送信されません。住民数、資源、建物、サービス指示を変更した後、照合が繰り返されます。滞在は組織的な移送またはシェルターを終了するための合理的な許可で終了します。まだ提供されていない人、システムおよび支援の状態は、担当者の次の人に転送されます。施設を閉じるための一つのチェックマークは、これらのタスクを完了しません。

C20 避難場所の日常的な運営

誰が使うか。宿泊施設マネージャー、デューティシフト、ルーチンサービスを担当する人および変更を報告する居住者。技術的および医学的決定は、関連する専門家に残る。

どこから始める? 人やオープンリクエストに関する情報を受け入れます。利用可能なサービスの場所を歩き、既知の仕事の兆候を確認し、実際に助けを受けていない人を見つけます。

いつタスクを委任するか。権限のあるアクションで解決できない障害は、システム所有者またはサービスに転送されます。差し迫った危険は、ログが満たされるのを待つことなく、緊急アクションをすぐにトリガーします。

その変化は本当の状況を左右する。前回の報告以来、人々は到着しているかもしれません。誰かが告知、問題または浴室に到達することはできません。必要なサービスごとに、その責任を持つ人、パフォーマンスの観察可能な兆候、ローカル手順、通常のアシスタントの承認された行動、および

テクニカルコールの基礎を示します。短い記録はまた、準備金、停止条件と次のテストを示す必要があります。

該当するサイト要件、設備仕様、および人々のニーズから数字を使用します。その情報が入手できない場合、その状態は未確認のままです。職務責任者がシステムを担当する専門家に尋ねます。通常の読み取りは、測定された数量とチェックの条件にのみ適用されます。それ自体は、すべての症状を説明したり、未知の効果に対する保護を証明したりしません。

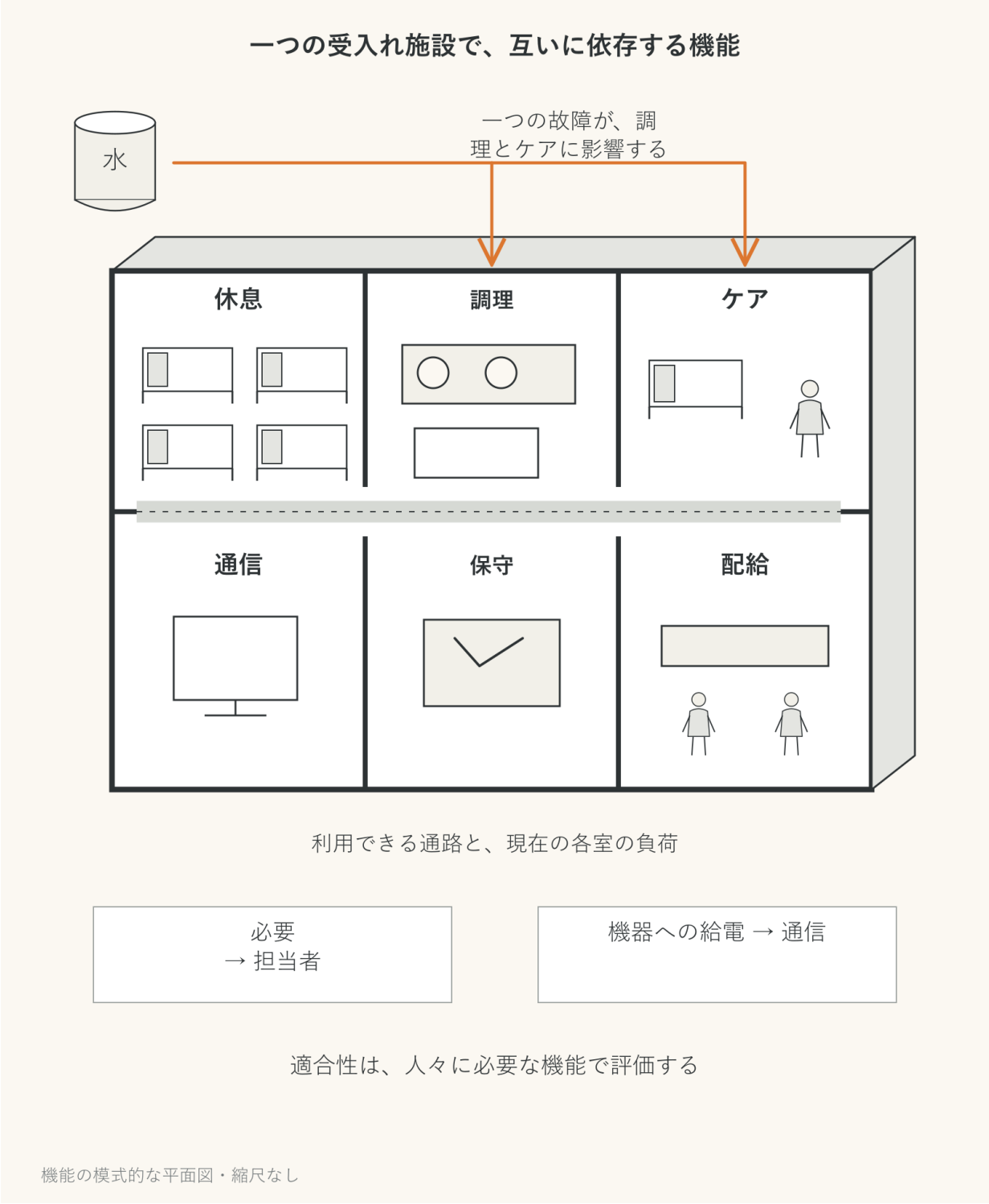


図26。相互に依存する機能の体系としての避難所

[Π] シェルターの適合性は、協力する機能によって異なります。局所的な水不足は特定のニーズに影響を与え、必要な行動と責任は別々に指定される。

空気、暖かさ、設備の稼働

既知のシステムステータス、意図したアラーム、およびオペレータメッセージを監視します。装置はそれを扱う方法を知っていて、結果の限界を理解する人によって使用されます。異常な読み取りは場所と条件で保存されます。通常、デバイスが検出しない物質や効果には適用されません。住民は健康、匂い、騒音と混乱の変化を報告します。個別に、これらの兆候は原因を確立しませんが、注意が必要です。

普通の参加者はシステムの要素を混乱させず、失敗を報告します。通風、接続荷重および修理の変更は、有能な請負業者によって現在の手順に従って行われる。疑わしい場合は、人の状態の評価と建物の検査の両方が必要です。バックアップオプションは詳細に説明されています:どの適切な施設が利用可能です、誰がそこをホスティングしている、そこに取得するために使用できる既知のルートと護衛が必要な人。

熱と寒さのために、提供される機器の動作、衣服および個々のニーズが考慮されます。部屋の同じ温度は、すべての人にとって同じ条件を意味しません。ユーザーは、指示の中でサイト用の製品を適用します。利用可能な加熱や冷却が不十分な場合、ターゲットアシストが割り当てられ、適切な場所が求められます。リスト上のデバイスの存在は障害を終了しません。一時的決定は、火災安全およびその他の必要な設備への影響についてチェックされます。

[O] 一酸化炭素は無色で無臭です。CDCは、窓やドアを開けたり、ガスオーブンで家を加熱したりしても、家やガレージ内でポータブル発電機を使用することを禁止します[C11]未知の外部の脅威がこの既知の危険を取り除くことはありません。

衛生、廃棄物、日常のケア

衛生設備が稼働しており、現在の居住者が使用できることを確認してください。定期的な衛生製品、プライバシー、必要な人への支援、効率的な廃棄物収集が必要です。清掃には責任があり、適切な手段と保管スペースが必要です。公務員は、住民自身が何をしているか、そしてアシスタントが必要な場所を明確にします。

家庭廃棄物や未知の危険のある材料は、異なる取り扱いを必要とします。疑わしい物質は一般的な清掃には含まれず、ランダムなボランティアに割り当てられません。製品は、すぐに混合することなく、意図した目的のために使用されます。失敗したサニタリーサイトは使用不可能と指定され、代替案が発表され、特定の人に適しています。代替手段がない場合、それは居住者の責任ではなく、宿泊施設の即時の問題です。

月経、失禁、保育および個人の衛生製品の必要性は、キューの前に公的な診断または説明なしに受け入れられます。可能な限り、人の選択、プライバシー、および身近な安全なルーチンが保存されます。通常のアシスタントは、スキルの範囲内で受信者の同意を得て行動します。治療および特別な手順はここに含まれていません。通常のアシスタントがない場合は、明確な境界で利用可能な交換が任命されるか、不適当なニーズが転送されます。コミュニケーションが困難な人の沈黙は、彼に手を差し伸べるための代用品ではありません。

食料と配給

担当者は、適切なバッチ、保管条件、発行された数量、および異なる受領方法を必要とする人を知っています。C12は、水の目的と食料供給の状態を区別するのに役立ちます。準備された食べ物は、並んで立つことができない人に到達する必要があります。割り当てられた介護補助は、一般的な栄養リストとは別に合意されます。

容器、意図した準備エリア、適切な水と廃棄物収集を確認します。未確認バッチは、レコードの保持に別々に保存される。リザーブ - 利用可能な適切なリソースまたはすでに動作しているディストリビューションの別の順序。納品予定日は受付時に在庫となります。故障した場合、人々はそれがどのように一時的な援助が組織されているか、そして次の接触がいつになるかを知らされています。

収容数、出口、利用しやすさ

容量は、適用要件と出口、衛生、休息、介護、および移動支援の組み合わせによって決定される。発明された基準で地域を分割しても、これは置き換えられません。新しいグループは負荷を変更します。合計数が同じであっても、以前の住民のニーズによって変更されることがあります。

人を受け取ると、どのサービスが追加作業を扱えるか調べます。さらに配置を制限する必要がある場合は、コーディネーターに疲れていることを知らせ、確認された受信アレンジを求めます。すでに近くにいる人は、計画にラインがないため、すぐに助けを借りなければ離れることができません。テストされていない部屋に移動することによって、オーバーフローを隠さないでください。

安全に立ち入れる部分で、通路、案内の分かりやすさ、既知の通知手段、退出の援助を確認する。物の配置を変えても、合意した経路をふさいではならない。構造の技術的な状態は、該当する実行者が評価する。当番の担当者は、危険な部分を調べない。放送を聞けない、案内を見られない、自分で歩けない人には、機能する連絡方法と、援助者が必要である。

あるサービスの決定は他のサービスと比較されます。移動は隣の部屋の負荷を増加させます。水の制限はケアを変えます。担当者は、残りのニーズとその受信者を指名します。場所がもはや必要な

ものを提供しない場合は、転送の前にC10とC15経由で利用可能なサポートを介して転送を手配します。

外部通信が失われた場合、シフトはローカルレコードを維持し、利用可能なコール順序を維持します。新しいデューティオフィサーは、不必要な個人データ、技術的な制限、オープンリクエストなしに、必要な人数、ニーズを受け入れます。変更、新しい到着、苦情、失敗または脅威に関する情報がある場合はレビューが必要です。それは止められる不適当なサービスまたは危険な行為です;場所のさらなる処置は実際の結果に基づいて決定されます。

学習用の事例 Ｙ-08：正常な表示と新たなニーズ

[C] 新しいグループが避難所に到着しました。通路はまだ利用可能ですが、現場で持ち込むには二人の人が必要です。以前の順序はキュー用に設計されています。一つの衛生ステーションは失敗しました。シフトは四人の労働者から成ります。二人は通常の家庭用タスクを支援することができます。別のサニタリーステーションが運営されているが、到着可能かどうかはまだ確認されていない。

通常のように人々を受け入れ続けることも、利用可能な場所に依存したり、さらなるワークロードを制限して作業を再配布することもできます。二人のアシスタントが現場で食べ物を配達し、オプションのレポートが延期され、既存の衛生ステーションでアクセシビリティをチェックします。技術的な要求は施設の所有者によって受け入れられ、修復時間は与えられていません。その後、コストの削減が認められ、通常の報告のいくつかは遅れます。

数人の住民は気分が悪くなると報告するが、パネルには通常の状態が示されている。今、家庭の再配布だけでは不十分です。残りの一人の労働者は医療援助を求め、苦情の場所と順序を中継します。もう一人は技術システムを担当する人に連絡します。機器の正常動作記録は、苦情に基づく検査要件によって補完される。さらなる配置の適合性は現在、未解決の問題である。通常の指標も未知の外部原因も、すぐに説明はできない。次のシフトは、技術的な要求と、その支援が一時的な組織に依存している人の名前を受信します。

学習用の事例：避難場所を出る必要がある

[C] 体育施設には、74 人が登録されている。子ども連れの家族、車椅子の人、指示された援助が機器に依存する二人がいる。当番の勤務者、移動援助の訓練を受けた人、医療職がいる。都市には別の受入れ施設もあるが、個別の援助の能力は、まだ確認されていない。未知の事象の後、専門部門は、屋外の一部への立入りを制限した。建物のすぐ近くの危険についての新しい連絡は、まだ未確認である。人数は、収容数の基準ではなく、演習の条件を示す。

二度目のシフトでは、技術分野で煙が気付きました。一般的な許可を待つと、人々は観察可能な内部危険に近づく。出口には、外部からの不完全な情報が発生した場合の護衛およびさらなる宿泊施設の即時組織が必要である。マネージャーは建物に与えられた緊急措置を実行し、助けを求めます。人々は、実際の状況に基づいてアクセス可能で安全なルートを介して退出するのを助けられます。利用可能なリストは、救助を遅らせることなく取り出されます。

退避後、72の人数が考慮されます。どちらのバージョンも便宜上受け入れられない。救助者には即座に、未確認情報の数と最新の情報が与えられます。訓練を受けていない労働者は危険な建物に戻りません。この検査では、シフト中に見逃された二つの医療サービスへの以前の転送を明らかにします。内部の捜索の必要性と手順は、プロの救助者によって決定される。

次に、新しいセンターは、彼らのニーズを出した72から71の受信を確認します。一人のために、彼らが必要とする助けはそこにありません。これは新しい決定境界であり、メイングループを転送できるが、名前付き責任者とともに別の医療タスクが残る。結果は、この支援が確認されるまで完全に成功するとは宣言されません。分析中に、一時的な出発マークが補正され、シフトが転送され、入学の個々の条件がチェックされます。

C10 受入れの確認を伴う移動

誰が使うか。すぐに危険から人々の最初のリリースの後、輸送オーガナイザ、ディスパッチャ、ドライバーと受信シフト。病状は適切な専門家によって決定される。

どこから始める? 旅行の理由、人々と必要な伴奏を述べてください。ルート、交通手段、場所を確認して、このグループに対応する準備が整いました。

いつタスクを委任するか。受信した従業員は実際の到着と支援を確認します。住所またはルートが失われた場合、ディスパッチャは送信済み者に対して責任を持ち、別の利用可能な決定を手配します。

準備された輸送は、もはやローカルで提供できないものの問題から始まります。理由は、サービスの保護的な決定、水の損失または必要な注意です。建物が既に危険であれば、状況に応じて緊急救助活動を行い、長距離受付の調整を並行して進めます。カードは、燃えている建物でバスを待つ義務を負いません。

個人的な交通機関、利用可能な車、予備の座席および制限のない人のための助けは事前に合意されます。送受信エリア、個々のニーズ、リソース調整間のチームワークは、避難と避難に対するFEMAのアプローチの一部です。ここでは、経路と露光の変化にまたがる伝達が提案されている。[NC1]

1. アドレスだけでなく、助けに基づいてグループを形成します。子供、シャペロン、移動性、コミュニケーションのモード、デバイスと動物を考えてみましょう。リストの便宜上、適切なペアとヘルパーを分離しないでください。

2. 受信者がグループを受け入れることを確認します。有効な入り口、シフトコンタクト、利用可能なサービス、制限、および現在受け入れる準備ができている人数が必要です。確認時間を示す:前の契約が時代遅れになることがあります。拒否は、ニーズを閉じるのではなく、別の決定の検索を開きます。

3. 特定の乗客の輸送を確認します。搭乗、降車、機器スペース、および旅行支援は、無料座席の使用を制限することがあります。医療機器および輸送条件の電源は、訓練された専門家によって評価されます。

4. 責任あるサービスへのパスを確認します。方向、既知の制約、変更の取得方法、利用可能なフォールバック順序を記録します。乗客や時折ドライバーは、未知の汚染を調査する義務を負いません。可能性のある影響に関する情報は、必要な範囲に到着する前に受信者に送信されます。

5. 実際に乗車した人と付き添いを照合する。乗客に、目的地、経路が変わった場合の手順、援助の求め方を伝える。名簿にありながら乗車しなかった人と、現在その人を担当している者を記録する。すべての欄が埋まるのを待つために、緊急の援助を差し止めてはならない。

6. 受信者の応答で引き渡しを完了します。彼は到着をチェックし、緊急の必要性をメモし、受け取ったことを送信者に知らせます。リストの不整合とまだ利用できないヘルプは、特定の担当者に与えられます。

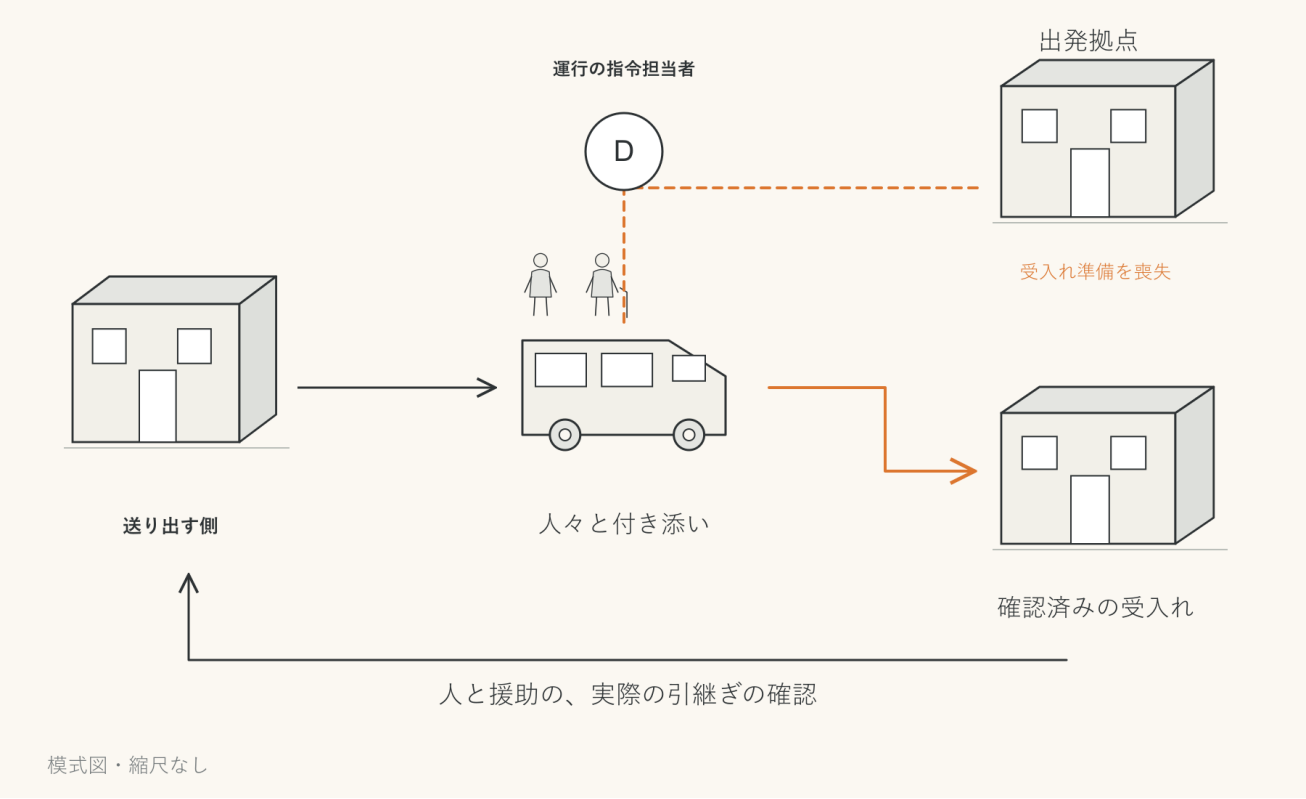


図27。移送は、受け入れの確認によって完了する

[Π] 受信容量の変更は、ルートと受信者との新しい交渉を必要とします。転送は、人々の実際の受信と必要な支援の確認で終了します。

ポイントが閉まると、ディスパッチャはそこで新しい方向を停止し、すでに途中の位置を別々に分析します。ドライバーはアドレスが消えたため、危険な場所に人を落としません。緊急事態が発生した場合は、輸送緊急手続きが行われます。通信がない場合、状況が許せば事前に合意されたバックアップ順序が使用されます。チャネルの損失は明らかに危険な領域を運転することを許可しません。送信者はタスクを開いたままにし、受信者はメッセージが復元されるまで紙記録を保持します。

汚染の疑いは、受信の適切な組織を必要とするが、緊急援助の拒否を正当化しない。未知な手段を持つ車のセルフクリーニングは、その適合性を証明しません。人が計画された旅行を拒否した場合、特定の障害と利用可能なサポートを特定します。

出発した人、到着した人、拒否した人、接触した人を比較してください。情報は、診断の公的なリストなしで、人の同意と保護を考慮に入れ親戚に渡されます。ルート、輸送、場所の受け取りが失われた場合、医療ニーズが変更された場合、または記録上の不一致が発生した場合は、計画を修正します。輸送部分は、他の作業の前に完了することができますが、その人は必要な支援を受けて受け入れるか、新しい救助作業を担当する指名された人物に留まらなければなりません。

学習用の事例：二台のバスと、閉じた拠点

[C] 二台のバスがそれぞれ40の住民を輸送する。出発前は受付をしていたが、出発後、建物内で連絡の被害が発見され、閉館となった。古いスクリーンショットは、人々をそこに誘導し続けています。最初のドライバとの接続はありますが、一時的に二番目のドライバとの接続はありません。元の計画では、アドレスが失われた場合にアクセス可能な場所に停止するバックアップ順序を両方知っています。もう一つのセンターとの接続があり、その受信容量は明確化されていません。訓練中に追加の輸送はありません。

両方の車を一つの会議場所のために閉じた建物に送るか、または新しい出発を停止して各グループの運命を別々に決定することができます。ディスパッチャは二番目のオプションを選択します。通知の責任者は、使用したチャネルで前のアドレスをキャンセルします。オルタナティブセンターは四十人のみへの支援を確認し、最初のバスは実行可能な方向を受け取ります。この手法は自動的に二番目に拡張されません。

決定のコストは、グループが分割されていることであり、一部の人々はまだ夜のために滞在する場所を持っておらず、二番目のバスについての不完全な情報が保持されています。彼は到着したと記録されておらず、運転手は乗客の責任から解放されていません。最後の確認された位置、人および医療要求のリストは、ディスパッチャに残ります。可能であれば、クローズドポイントは、まだ古いバージョンに従って来ている人に順番の変更について知らせます。

後に、第二の運転手から連絡が届く。予備の停車を実行し、四十人全員が一緒にいる。しかし、さらに待つには、現地にない援助が必要である。課題が、今はより正確に分かる。運行の指令担当者は、具体的な必要を伝え、別の受入れ先を求める。確認された能力を超えて、最初の施設へ車を送ることはしない。演習は、最初の集団の受入れが済み、第二の集団の課題は未解決の状態で終わる。検討では、運び出した人数だけでなく、両方の結果を評価する。

C11 受入れ施設と、人々の異なる必要

誰が使うか。センターマネージャー、ホストシフト、ケアスタッフと提案サイトの可用性をチェックする住民。代理は人やサービスの連絡先に関する情報を必要とします。

どこから始める? どのサービスが実際に機能し、どのように使用するか、問題を報告する人を探します。到着から必要な場所まで、彼または同行者と一緒に歩きます。

いつ引き継ぐか。センターで満たせない医療上のニーズは、対応する機関に引き継ぐ。移送は C10 に従って手配する。脅威や虐待については、C18 に従って、別途、安全に相談できる経路を設ける必要がある。

配置は多くの日々の活動から成ります。アクセス可能な入り口はありますか? 水、寝る場所、食べ物、バスルーム、出口に行くことはできますか? 彼はそのメッセージを便利な方法で受け取りますか。ADA.govの資料は、サービスやコミュニケーションを含む、エントリの可用性よりも広いシェルターアクセシビリティを検討している。これは米国の法的枠組みです。実践的な原則はここで適用され、ローカル要件は別々に指定されます。[NC3]

開設の前に、責任者は、稼働するサービス、制限、足りないものの担当者を公表する。受入れ人数は、その条件に結び付ける。予定した施設の準備がまだ整わなければ、人々には、付き添いを含む、利用可能な暫定案が必要である。空いた床面積だけでは、その援助の代わりにならない。

レセプションでは、今日何が必要なのか、どのようにコミュニケーションをとるのが便利か、そして通常誰を助けるか尋ねます。診断が公にされるように要求しないでください。緊急の保護と医療専門家への紹介は、文書の完全なセットに依存しません。従業員は、個人と一緒にサービスを使用する実際のパスを確認します。家具を動かすとき、彼は取り除かれた障害物が隣人の家に現れないように、他の人を考慮に入れなければなりません。

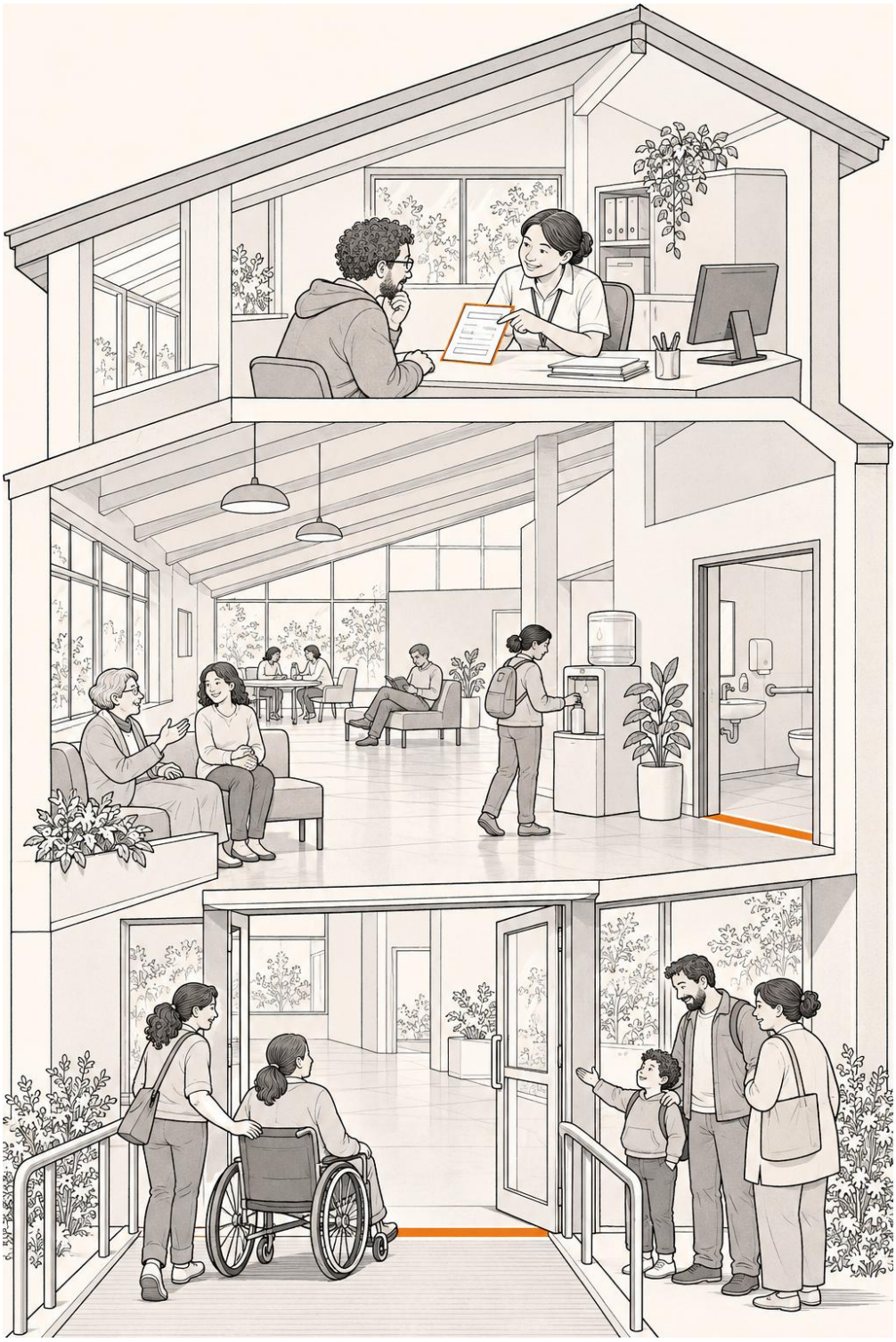


図28。交通手段から、必要なサービスまでの利用しやすさ

[Π] 一つのセンターの三つの従来のシーン:サポート付きの到着、必要なサービスへのアクセス、理解可能な情報の受信。空室状況は、旅行中の特定の人に対して確認されます。図面は建設計画ではありません。

右の伴奏を維持します。権限と記録の検証で、法的代表者または認可された従業員に子供を移すための所定の手順があります。受信者が特定されるまで、子供は組織的な監督下に留まります。文書

の欠如は緊急援助を遅らせることはありません。一緒に大人の到着は彼らの同居の安全性を証明しません。安全でない行動を報告したり、別の宿泊施設をリクエストする機会があるはずです。

割り当てられた医療専門家は、オンサイトケアと別のレベルのサポートの必要性を決定します。薬物貯蔵、手順および装置は詳細に検査され、ボランティアは治療を変更せず、外部の類似性に基づいてデバイスを選択しない。動物については、特定の手続きと所有者の連絡が合意されます。

正当化されたニーズのための一般的な待ち行列の外を含め、食べ物を得るための時間と方法;どこで休息し、注意を払い、変化について学ぶか。コミュニケーションや回復のための静かな場所は、強制的な隔離に変わるべきではありません。人は、食べ物がそれらに合わない、薬がなくなった、または公共の議論なしにサービスが利用できなくなったと言うことができます。リクエストは、番号、プロバイダと次の応答で表示されます。

新しいシフトでは、実際の居住者数、支援の変更、期待される供給、建物の制限、および保留中の要求が考慮されます。あるボランティアに知られた情報は、彼と一緒に行くべきではありません。通信が失われた場合、ローカルログ、意図したコールおよび合意された供給準備金は保持されます。スタンドに来られない人など、どこにいても発表が繰り返される。

滞在者数、新しい医療上の必要、利用しにくさ、重要なサービスの不足、建物の適合性の喪失は、見直しを必要とする。過密になれば、受入れと供給が変わる。通路や衛生設備を、黙って減らしてはならない。移送の必要が分かっていれば、資源を使い切る前に始める。室内に直接の危険がある場合、行政の調整のために、緊急の防護行動を遅らせない。全員に次の生活か援助の場所ができた時点で、施設は業務を終える。残る人への答えを、閉じた扉で済ませることはできない。

C18 援助の内部での権限乱用から守る

誰が使うか。脅かされている人、利用可能なアシスタント、および訴えを受けた組織。苦情を受け取った人は、彼または彼の上司に関する苦情の場合に代替手段を持たなければなりません。

どこから始める? 危険が進行中であるかどうか、今どのような保護が必要であるか、そして安全に連絡する方法を見つけてください。苦情を言われている人と連絡をとることなく、必要な助けを得るように手配してください。

いつタスクを委任するか。調査、特別な保護措置および法的決定は承認された受信者に転送されます。それまでは、サービスへのアクセスと実行可能な一時的保護を維持しており、完全な調査はその前提条件ではありません。

連絡の内容は、暴力、脅し、性的な強要、ゆすり、つきまとい、子どもの危険な扱い、援助を利用した私的な利益に関するものかもしれない。受ける側がまず行うのは、必要なことを聴くことであ

る。待ち行列の前で、細部のすべてを証明させることではない。記録では、申告した人の言葉と、自分の観察を区別する。

[O] CHS 2024 は、問題を伝えるための、安全で利用しやすい方法、苦情の適切な検討や引継ぎ、被害を受けた人の必要を考慮する方法を定める。現地の調査や処罰の権限を定めるものではない。[V06] 以降の手順は、利用できる能力の範囲で保護を組織する、著者の案である。

実際に使える連絡経路

住民は誰に連絡すべきか、他の受信者を見つける方法、そしてメッセージの後に何が起こるかを教えられます。これは、子供と付き添いの人と話すことが危険である人のために、聴覚、視覚または音声制限を備えた電話なしで可能でなければなりません。回答者がいないロックボックスまたは番号は、作業チャネルとはみなされません。それは架空の告発なしで、通常のテスト治療によってチェックされます。

人は何が起きたのか、現在の危険、必要な助けと安全な連絡に関する情報を与えられます。彼らは何度も物語を語り直したり、仮説上の犯罪者と会うことを強制されることはありません。匿名信号も記録され、そのような大量の情報で利用可能なアクションを説明します。詳細に入る前に、可能な限り、現地の規則に従って誰が情報を受け取り、どのような報告義務が適用されるかを知らせてください。絶対秘密は、それが保証できない場合は約束されません。

一時的な保護と、サービスの継続

権限の範囲内で、別の待機場所、別の従業員、合意された護衛または異なる発行手順を整理することができます。申請者の希望、パスと継続的な注意を考慮に入れなければならない:申請者を移転する唯一の自動回答であるべきではありません。安全な新しい場所がない場合、担当者にとってオープンタスクとなり、現在地で利用可能なサポートが継続されます。緊急事態が発生した場合は、適切な緊急サービスに連絡し、利用可能な保護規則に従って行動してください。

食品、医療、衛生およびその他の利用可能な基本的なサービスは、沈黙、個人的な会議や不要な情報の価格にはなりません。苦情は罰としてキューを変更しません。登録紛争は、提供された代替手順によって解決されます。サービスロケーションを変更する場合、新しいプロバイダによる実際の受け入れを確認する必要があります。

機関の場合、独立した受取人は、指定の高等または独立した担当者または専門的なサービスである場合があります。暫定チームは利用可能な有能な組織を検索し、移転に同意します。まだ接続がない場合は、利用可能な措置をとってリクエストを保存し、繰り返し連絡するスケジュールを立てま

す。普通のボランティアは調査員とは言えません。苦情を申し立てた監督官は、記録、連絡、および一時的な保護を排他的に制御するものではありません。

必要な最小ボリュームが送信され、受信者が識別されます。公的な記録は、隣人が詳細によって申請者を特定することを許可してはならない。パーソナルデバイスと共有チャットは、ストーリーの無制限アーカイブにはなりません。子供と依存者のために、護衛の安全は別々にチェックされます:親戚を名乗る大人がC11によって提供されるチェックを受けます。付随者から危険がある場合は、自動的に控訴内容と新住所を知らせられません。定期的な参加者は、子供への質問や正式な結果の約束を繰り返すことなく、存在感と基本的な支援を提供します。

それ自体の異常な行動は、サービス、隔離、または罰の剥奪を保証するものではありません。代用者にラベルを付ける代わりに、脅威、威圧、迫害、損害、特定の義務を果たすことの拒否といった行動を見つけます。異常な出来事の証拠は科学的記録のために保持され、医療の必要性は別々に考慮される。言語、外観、起源は危険の基準にはなりません。

一時的に従業員や連絡先を変更することはリスクを軽減し、罪悪感の証拠ではありません。申請者の防御は、他の参加者への敬意と不確実性の正確な記録と互換性がある。自己監視、強制電話チェック、維持と罰は、このカードからの新しい力として発生しません。

同意した方法で申請者に連絡してください:彼は助けを受けていますか、強制連絡先は停止しましたか? メッセージ自体が危険を増大させると、手順が変更され、有能な受信者に通知されます。応答の欠如は、未知の結果として記録される。圧倒されたとき、即時の危険と緊急の必要性が最初に特定され、受信者は残りのケースに割り当てられ、期限は正直に伝えられます。単一の従業員が互換性のない役割を組み合わせる場合、外部からの連絡が必要です。委員会の名前は独立性を作り出しません。

学習用の事例 3-03：訴えの対象である人に援助が依存している

[C] 住民は、従業員が個人的な支払いを問題に含めるよう要求していると報告します。彼女は権力を失うことを恐れ、公の場で議論したくない。そのメッセージはまだ確認されていない。同じ労働者は利用可能な唯一のシェルター技術者です。同時に、別の従業員が定期的に発行を行うことができ、組織の要求の個々の受信者はコミュニケーションを介して利用可能です。技術的な置き換えはまだありません。

機器のためにそのまま残したり、すべての仕事から人を取り除き、訓練されていない人に危険なメンテナンスを転送することができます。どちらの決定も新たなリスクを生み出す。マネージャーは既存の部門を使用します:彼は他の従業員に通常の問題を転送し、女性と場所と時間を調整し、別の

受信者に控訴を送ります。被告人は申請者との取り決めを指示されていない。技術的な仕事は確立された専門的な順序に残っています;新しい順序は言い訳か罪の証明のどちらかであると宣言されません。

決定のコストは、単一のスペシャリストへの依存が排除されないことです。追加のサービス組織と有能な代替のための外部要求が必要です。その後、二人目の従業員が次の問題に対処できなくなることが判明しました。一時的な措置は単純に紙上で延長することはできません:マネージャーは許容される領収書方法を再指定し、選択した仲介者を通して申請者に伝えます。責任者が見つからない場合、これは緊急のオープンタスクです。苦情の転送はそれ自体では終わらない。

集落と都市：個別の援助をつなぐ

多くの人がタスクを変更します。水を必要とする人を知ることはもはや十分ではありません:供給、荷降ろし、貯蔵、流通、そして自分自身で入手できない人々に配達を組み合わせる必要があります。この場合、二つのポイントは一つの道路に依存し、いくつかのサービスは一つの通信チャネルに依存する場合があります。マネジメントはこれらの本当のつながりから始まります。チーム全体は、個々の場所がそれらの違いを曖昧にすることなく運営するのを支援するべきです。

C05 専門家の少ない集落

誰が使うか。特定の地域指導者、副指導者、および明確なコミュニケーション、ケア、およびサポートタスクを実行するボランティア住民。

どこから始める? 人、提供されるサービス、不足している助けの実際の写真を取得します。識別された危険領域の外にあるアクセス可能な調整点を確立し、近くの作業を配布する。

いつタスクを委任するか。地域サービスには、特定の赤字、独立の制限、および援助を受けるための条件が与えられます。医学的決定は医療専門家に委ねられており、訓練を受けていないボランティアに割り当てられていない。

村、町または孤立したコミュニティでは、一人の人がしばしば複数の責任を兼ね備えます。彼がそれらを実行できさえすれば、これは許容できる。時間内に実行できない場合は、約束された作業を減らすか、交換を要求する必要があります。ポジションのリストは人不足を隠すべきではありません。イベントの前に、ローカルスペシャリスト、交換、連絡先、および外部支援を受け取る可能性をチェックすると便利です。

地図上では、不足している電気、閉鎖道路、必要なルーチン手順を持つ人々、およびまだ検証されているメッセージにマークします。聴力は感染の境界にはなりません。住民へのコミュニケーショ

ン、水、宿泊施設および援助に対する責任を割り当てます。既知の脆弱な人々を安全にチェックするために、アシスタントはメッセージを伝えることとニーズを決定するという狭いタスクを与えられた。彼は物質を調べるか、強制的に人を取り除くために送信されません。

ディストリクトサービスへの申請は、リソースまたはサービス、数量と目的、影響を受けた人の数、アクセス制限、利用可能なオフロード方法、および受信者の連絡を開示する必要があります。すでに提供されているものも教えてください。受け取ったら、リクエストを更新して、複数のサービスが一つのサプライを複製しないようにします。約束された出荷は、受信したものとは別にカウントされます。

汚染が疑われる場合、専門家は輸送受付と宿泊施設の組織を決定します。健康なドライバーと車の通常の外観は清潔さを確認しません。住民は、既知の事実、即時行動、利用可能な助けと次のレビュー:時間とともに短いメッセージが発行されます。エラーは同じチャネルで修正される。C09はネットワークのない人々に修正をもたらすのに役立つ。

必要に応じてローカル機能を超える場合は、移転を検討します。複雑なケアを必要とする人は、他の人よりも早く転送することができます。準備された旅行には、実績のあるルートとレセプションが必要です。直ちに滞在することが危険である場合、アクセス可能な安全な場所への緊急移動は、完全な合意が成立するまで遅延しないものとします。ガソリンの不足は、危険区域を通じたショートカットを実行可能にしません。

通信なしでは、合意されたローカル通知方法と紙ログが使用される。人は、ただのメッセージで未知の領域を通して送信されません。経営陣は、財産を拘束したり、噂を捕まえたり、罰したりする新しい権利を獲得しません。サービス障害、ルート変更、ニーズと在庫変更の場合のリクエストを確認します。完了は、送信された報告ではなく、受信者への継続的な供給または秩序的な移転です。外部の方法がない場合、C15を使用します。危機が続く場合は、C13とC19を使用します。

C06 複数の機能が同時に停止した都市

誰が使うか。承認された応答リーダーと都市サービス。代理人は同じ最新の決定ログを受け取り、各地区は理解可能なタスクを受け取る。

どこから始める? 観察された影響、医学的遭遇、インフラストラクチャーのパフォーマンス、およびコミュニケーションステータスを要約します。実際の条件に従って都市を分割します。どの障害に共通の依存関係があるかを確認します。

引き継ぐ時点。部門の間では、具体的な責務、受入れが未確認の場所、不足する資源を渡す。地域間の意見の相違は G07、資源をめぐる競合は G08 で扱う。

光る物体、停電、および症状が関連している、または異なる原因がある可能性があります。全体像はこれらのバリエーションを保っている。サイトは、情報源、取られた行動、責任者、および変更条件を必要とします。市全体の同じ順序は、すべての分野で等しく適用される条件によってのみ正当化されます。通知の利便性はそのような条件ではありません。

依存関係を支援のポイントにチェックします。水はエネルギーを必要とし、病院は水と輸送を必要とし、避難所は衛生とアクセシビリティが必要です。同じ障害リンクを使用したリザーブでは、問題が自動的に解決されません。専門家と一緒に、回復の順序を決定し、待つ人のための結果に名前を付けます。

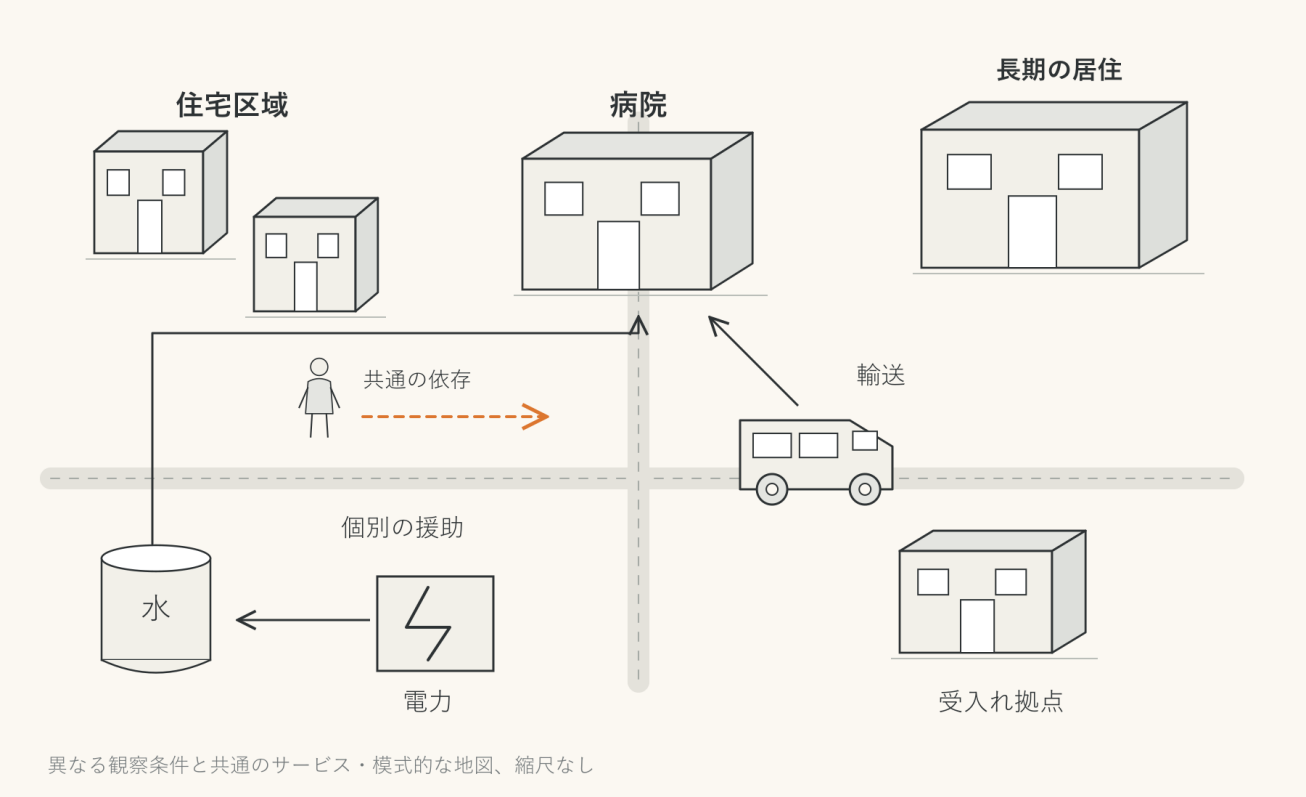


図29。都市：異なる区域と、共通する依存関係

[Π] 都市部は条件が異なるが、共通の資源とサービスによって接続されている。支援の可用性は、個人輸送を使用できない人を含む特定の人々に対して評価される。

シェルターと移動は道路、輸送および受信機能で調整されています。車のない人、恒久的な居住施設や定例のメッセージを受け取らない人を別に考慮に入れます。データの検証、決定、公開は適切な実行者の間で配布される。自動システムからの一つの検証されていないスナップショットや出力は、大量移動の十分な根拠ではありません。即時の危険の場合、保護行動は完全な説明に先行するかもしれないが、特定の観察可能な害に基づいている。

メッセージはアクセス可能な方法で、必要な言語で発行される。受信者、危険、アクション、例外、および次の更新に名前を付けます。WHOは、早期で明確なコミュニケーションと不確実性に対するオープンな認識を推奨している。[C14]

あなた自身の措置の結果に注意してください:日常的な医療の遅延、混雑、分離、衛生へのアクセスの欠如、および誤った制限。ルートが閉じられたら、そこに新しい方向を停止し、すでに旅行している人を助ける。受信場所が失敗した場合は、失われたアドレスで人々を放棄することなく、利用可能な代替または一時的な決定を探します。すべての措置の後ろには、それをキャンセルする権利を持っている人が必要です。さらなる命令がないと制限は無制限になりません。

中央通信がなければ、ユニットは事前委任されたタスクと最新の確認済みバージョンを実行し、新しいローカル脅威に気づく。燃えている部屋からの出口はセンターを待っていません。ジャーナルは、事実、検討された代替案、決定、責任のある人、およびレビューとキャンセルの条件を格納します。必要なサービスが安全である場合、オペレーションは正常に戻り、残りのリスクが転送され、一時的な権限と制限は終了または合理的に変更されます。

学習用の事例：異なる地区を担う一つのチーム

[C] 工業地帯の上には珍しい輝きが見られる。電気は二つの分野で失われ、頭痛の苦情が寄せられました。ビデオはエネルギー攻撃と呼ばれていますが、その起源と症状との接続は確立されていません。主な概要はまだ各建物の状態を示していません。本部はすぐに一般的な発表をすることにしました:誰もが地下室に行って待つべきです。別の方法は、地域を明確にし、異なるガイダンスを発行することです。時間と利用可能なローカルコミュニケーションが必要です。

共通のチームのコストは、新しい事実で明らかにされる。ある家では、地下室は車椅子の人にはアクセスできません。また、シャットダウン後は内部のガソリン発生器をオンにします。一部の住民は、親戚を拾うために市内を旅行します。本部は、同じチャネル内の間違いを認識し、セクション上の決定に置き換えます。消防署は内部の危険と呼ばれ、医師は所定の診断なしに人の状態を評価し、ユーティリティサービスは電力損失を扱います。

車椅子の人のために、機器に依存する人のためのアクセス可能な宿泊施設の別のタスクが開かれます - 所定の支援を継続するタスク。メッセージには、可能性を確認した項目だけが残っています。家族は、分離が許容できる場所を説明します。未知の輝きはテストのために保たれますが、すべての結果が自動的に説明されるわけではありません。

後に、インターネットのない住民が古いコマンドに従っていることが判明しました。既存のローカルポイントとブロードキャストは新しい順序を繰り返し、到達していないグループはコミュニケー

ションリストに残ります。最初の決定の損傷は消えません - 時間、エネルギーと信頼が失われます。ブレークダウンは、以前に地区を分割した可能性のあるデータを示し、実際に修正を受けた責任がある人を示す必要があります。

C08 落下・着陸後の未知の物体

誰が使うか。最初の目撃者およびオンサイトサービス;管理の確立の後 - 科学グループ。可能な地球外起源、オブジェクトの意図と制御性は、検証中にシナリオ仮定のままである。

始め方。接近と操作をやめ、通常の観察できる危険を評価し、場所と被害を受けた人について報告する。破片を集めず、見つけた装置を接続しない。

いつタスクを委任するか。救助対応リーダーが人の保護とサイトへのアクセスを引き継ぎ、科学チームが合意された範囲内で原産地の検証を引き継ぎます。サポートのリクエストは、G17の下で別々に考慮されます。

最初の目撃者は、火災、ダウンしたワイヤー、トラフィック、構造的損傷と材料のリリースに気づきます。彼はアクセス可能な方法で直接影響から離れ、近くの人に警告し、時間、場所、犠牲者と変化を報告します。撮影と撮影が遅れることはない。彼は火災、損傷した構造または未知の環境に入ることなく、準備とC21への安全なアクセスの限界内で役立ちます。

ディスパッチャは、救助と医療ニーズを指定します。最初のサービスは、現場でマネージャを任命し、利用可能な調整ポイントと行方不明のスペシャリストを呼び出す。科学的な帰属の前に、怪我、火災、破壊、コミュニケーションおよび可能性のある汚染がチェックされます。サポートする情報とギャップは各バージョンで保持される。避難許可を得るために緊急出口が遅れることはありません。救助者の受信は並行して明確化されています。

一時的なアクセス制限は、観察された露出、利用可能な測定および専門家の評価に基づいて設定および変更される。ユニバーサルセーフメーターは未知のオブジェクトに割り当てられません。エスケープルート、医療アクセスと人々のための進入を保存します。混雑は、明確なコミュニケーションと交通管理によって減少します。目撃者に他人を拘束する権利はない。

物体と破片は、専門の判断まで、その場に残す。住民には、触れず、動かさず、開かず、持ち去らず、新しい破片については場所を報告する、と説明する。発見物が直接の救助を妨げるなら、責任者が専門家と、その衝突を解決する。生命を優先するが、それによって、未知の物体を独自に動かすことが、通常の援助方法になるわけではない。

科学チームは、利用可能な記録、サービス情報、および許可された安全な位置から始めます。それは観察、説明および信頼を区別する。新たな視点はより近づくことを正当化せず、仮説をテストし

たいという欲求も物理的な相互作用を正当化する。応答リーダーと研究者は、そのタスクとその終了のための条件に同意します。

パブリックメッセージは、影響を受けた場所、観測された危険、利用可能なアクション、支援、および次の更新を識別する。着陸の単なる事実は攻撃に等しくない。オブジェクトの移動、新しい影響、地形の変化、新しい断片またはデータの相違は修正を必要とします。物体の消失は、損傷や二次的な危険を排除しません。信号に対する応答は、別の接触手順を受けます:証人は人間性を表しず、反応を体験する必要はありません。

コミュニケーションが失われると、傍観者は直接的な影響から離れ、利用可能な助けに変わります。サービスは、メッセージだけで危険地帯を人々に送信するのではなく、バックアップチャネルと紙の記録を使用します。条件が悪化したり、アクセス制御が失われたり、新しい脅威があった場合、研究は停止されます。救助の後、残りのリスクは責任あるサービスに移管され、現在の体制と新しい承認の理由が人口に説明されます。プレスと目に見える動きの欠如は、そのような理由にはなりません。大規模な場合、S09を使う。元のレコードとニーズは、示されている不確実性とともに転送される。

C07 未知の大規模な作用の下での病院

誰が使うか。施設計画、指定助手及び病院ユニットの医療対応リーダー。カードは作業を整理し、診断、薬物または治療レジメンを指定しません。

どこから始める? 有効な緊急計画を活性化し、人員、設備、水、電気、酸素、通信および重要な供給を評価します。イベントの名前を待たずに、プリエンプティブレセプションを整理します。

いつタスクを委任するか。臨床決定は医療専門家によって主導され、転送は輸送と受信機関の実際の可用性に合わせて調整される。次のシフトは、患者、制限、および保留中の課題を受け取る。

WHOは、病院の準備を様々な危険や資源の混乱に対応するシステムとみなしている。ここで提案されているフォークは、この財団の著者の開発です. [C15] 異常な患者の流れ、潜在的な汚染、およびインフラ障害が同時に発生する可能性があります。したがって、確立されたベッド数は、システム障害後に現在の容量として自動的に考慮することはできません。

入院の状況を明確化し、承認された医療手順の初期評価を行う。感染の汚染または伝染の可能性は、ルートを割り当てる責任ある専門家によって考慮されます。緊急ケアは、他の患者と労働者の保護が提供される:イベントの最終的な説明は、救命措置を遅らせるべきではなく、イベントの異常な性質は保護を否定しない。

臨床チームは、ソースの意図に関する仮定とは別にケースを比較する。それはまた、通常の原因を探します:破壊された供給、避難条件、または必要な治療の中断。病院にはまだ事件とは無関係な患者がいて、患者にとって重要なサービスは継続しなければならない。

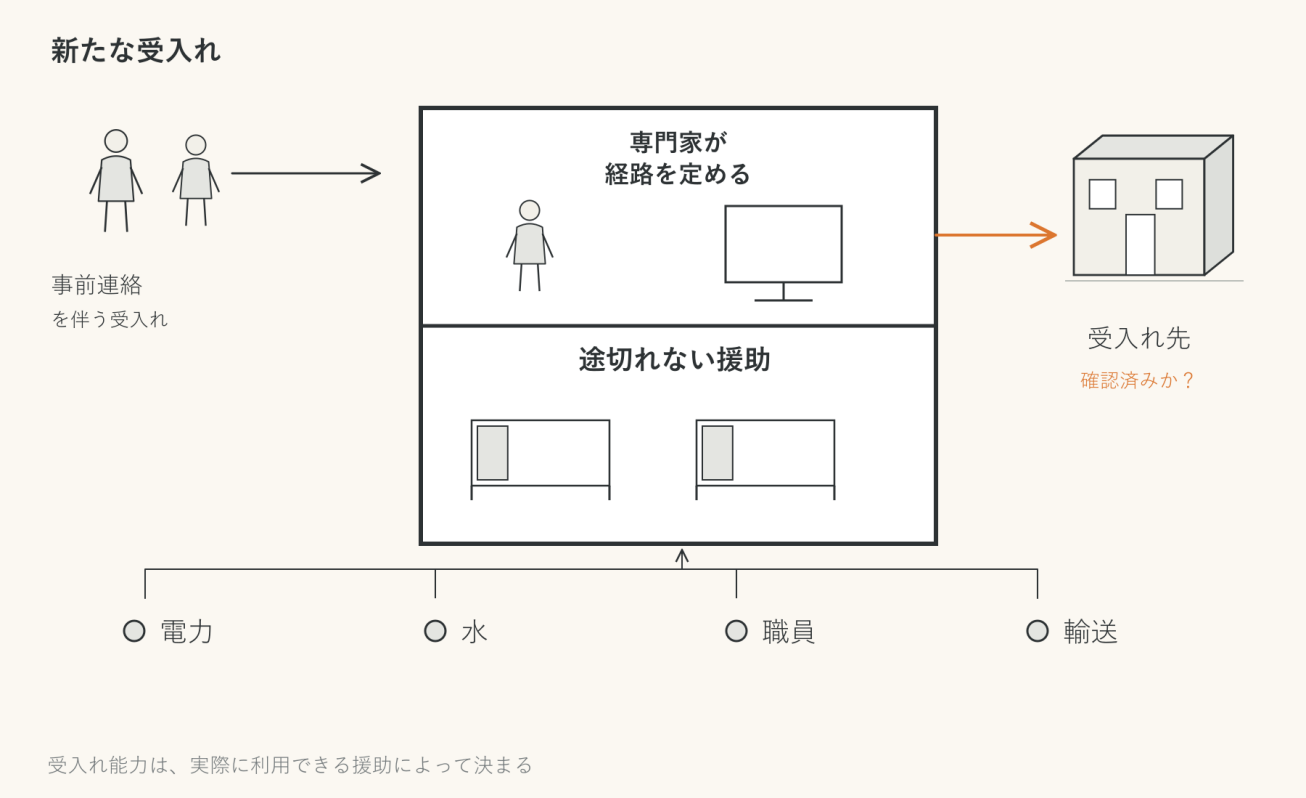


図30。病院：新たな患者の流入と、継続する援助

[Π] すでに病院にいる人への新しい入院と継続的なケアが同時に組織されています。転送の可能性は、特定の受信者によって確認されます。

計画された移送には、輸送、伴奏、および受け取る準備が必要です。建物自体がすぐに危険になった場合、病院緊急事態計画救助運動が行われ、さらに受付と支援が同時に行われます。旅行のリスクは、患者の状態と利用可能なルートに基づいて評価される。リソースの減少は、完全に枯渇する前に要求をトリガーしなければならない。未確認の奇跡治療は、確立された助けに代わるものではありません。

勤務交代、休息、働く人の支援、医療情報の確かな引継ぎを整える。志願しただけで、不慣れな医療や技術の作業を行う権限は得られない。対応機関には、実際の受入れ能力と限界を伝える。患者情報は、必要な範囲で、所定の経路に渡す。公開の連絡で、発病した人の身元を明かさない。

コミュニケーションがなければ、紙の処理命令と記録管理を使用して、他の機関との相互作用を確立します。送信者の身元と権限に基づいて、異常な順序がチェックされます。計画は、患者の状態、容量、インフラストラクチャ、および転送可用性の変更として変更される。緊急体制は、残りのリ

スクの移転と遅延サービスの復旧で終了します。外的静けさは医学的インシデントを閉じません。受診医師または機関は、治療を続けるために必要な情報とコミットメントを受け取ります。

C09 分かりやすい通知と、ネットを使わない訂正

誰が使うか。アラートリーダー、レポーター、レビューオフィサー、およびローカルヘルプデスクが指定されています。代理人は現在のテキスト、連絡先と出版機関が与えられます。

どこから始める? 情報の起源を確認し、名前付き領域に対して利用可能なアクションを一つ定式化します。送信者、危険を示し、指示に従うことができない人を助け、次の更新。

いつタスクを委任するか。責任あるサービスは、保護効果と受信場所を確認します。テキストが届いていないユーザーへのヘルプポイント。アクセス可能なチャネルが侵害されている疑いがある場合は、G14が適用される。

イベントの前に、よく知られたコミュニケーション方法は、新しいプログラムをインストールせずに決定される:ローカル放送、電話番号の発表、既存のポイントのスタンドと通知を提供します。テキスト、オーディオ、翻訳またはパーソナルアシスタンスが必要な人を探します。FEMAには、ソース、イベント、エリア、保護アクション、およびアラートの期待される更新が含まれます。ここでは、このセットはパフォーマンス検証とパッチ配信によって補完される。[NC2]

最初のメッセージは、監視サービス、時間および領域に関連付けられています。信頼、矛盾、未知パラメータは別々に記述される。転送されたコピーは独立した確認を作成しない。即時の脅威がある場合は、それが完全に説明されるまで観察された害について警告することができます。著者は、滞在場所や移動先、できない人を助ける方法、および内部で即時の危険が発生した場合にどのような例外が適用されるかについて、サービスから具体的な回答を受け取ります。

一つのオリジナルバージョンは、別の権限のある人がレビューします。彼は誰に何をしてどこへ行くべきかを教えている。これは、あいまいなアドレス、混乱した領域、および隣接する政権との非互換性を明らかにします。緊急事態が発生した場合の迅速な解放が事前に確立されているため、検査は救助を遅らせません。メッセージに未確認の受信アドレスがあるべきではありません。

ショート広告、フルテキスト、オーディオと書かれたバージョンはすべて同じアクションにつながり、時間と数があります。翻訳は意味、特にネガティブとストリートのためにチェックされます。画像は、それを見ることができない人のためにテキストを置き換えるものではありません。地域局はどのグループが指示を受けていないか、どの質問が繰り返されているかを報告します。

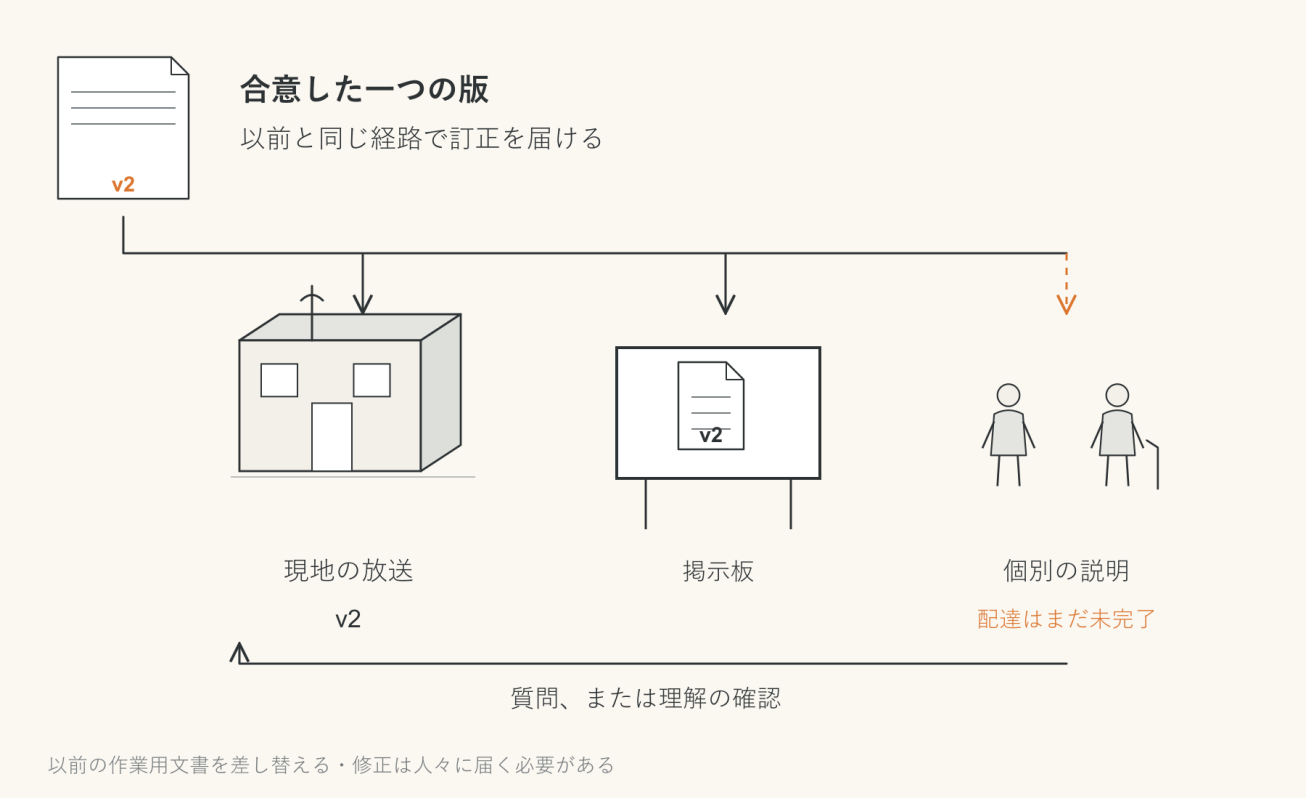


図31。通信網のない状況での通知と、訂正の伝達

[Π] メッセージは、利用可能なすべてのチャネルで一つのバージョンを保存します。修正には、古いコピーを交換し、まだ到達していない人に関する情報を返すことが含まれる。

二つのサービスの指示が不適合である場合、領土と不一致の対象が指定されると、即時の行動が合意され、次の明確化が伝達される。住民は、独立して部門のリーダーシップを選択することを強制されていません。修正には、キャンセルされる命令、新バージョン、および有用な理由が記載されている。古いシートは現在の問題から削除され、歴史のために保存されます。謝罪には新しい補助命令が伴います。

ネットワークがなければ、従業員は記憶から書き直すのではなく、元のテキストを読み取る。オフライン放送とポイントは、アクセス可能で安全な場合にのみ機能します。紙の写しは日付、時間、領土および数を必要とします。宅配便は、アナウンスを調整するために危険地帯を通って送信されません。予期せぬ情報源からの大量避難に関するメッセージは、既知のチャネルを通じて検証されるが、この検証ではその人物を直ちに危険にさらすことはない。指示に従うことが不可能な場合、最も近い利用可能な保護決定は障害物メッセージで使用されます。

修正とは、どのようなものか

[C] バスの事例の続きでは、記録 M-014 の版 3 の時刻は 10:20 である。交代して受けた側は、確認済みの業務連絡先を通じて、建物の損傷による「セーヴェルヌイ」センターの閉鎖を伝えた。演

習では、第 4 学校に連絡拠点があるが、新たな滞在場所は約束していない。短い案内は、次のようにできる。

「『北』センターへ案内された住民の方へ、都市の担当部門からの連絡です。以前の受入れ先は取り消されました。現在、この建物は人を受け入れていません。新たに向かうことはやめてください。すでに出発した輸送車は、それぞれの運行指令担当者の指示を受けてください。援助については、第 4 学校の連絡拠点の当番にお問い合わせください。別の受入れ先を確認した後、次の連絡を出します。現地に直接の危険があれば、利用できる緊急行動をとってください」。例の時刻は、連絡の時点であり、安全が続く期限ではない。

選択は、すぐに検証されていない代替アドレスに名前を付けるか、既製の宛先がないことを認めます。二番目のオプションが選択されています。その価格 - 一部の人々はまだ決定を待っています。その後、一つのサービスポイントは、古い紙のバージョンが居住者に残っていることを報告します。修正を配信する新しいタスクが表示されます。出版マークはそれを閉じていません。特定の脆弱な人物の住所や治療の詳細は、例外を説明するために開示することはできません。

ルート、領土、受信、影響または誤った理解の変更には、テキストの改訂が必要です。次のシフトでは、バージョンと未到達のグループを受け入れる。保護モードのキャンセルは、理由と別のメッセージで発行されます。ネットワークから古いエントリが消えても、それに代わるものではありません。

生活を続け、戻る

最初の日の後、質問は変わります:明日助けを繰り返すことは可能ですか? 食品は、再び準備して配達し、廃棄物を除去し、シフトを交換し、機器をサービスする必要があります。数週間後、訓練、仕事、収入と支払い、経済関係、愛する人とのコミュニケーション、そしてミスを訴える機会がこれに追加されます。修正なしで維持される一時的な秩序は、徐々に人々から普通の生活を奪う。

まず、在庫と現在の消費と将来の供給を区別します。次に、次のサプライがどこから来るのか、誰が仕事をするのか、そして唯一のスペシャリストが出発する前に何を学ばなければならないかをチェックします。返品は別々に考慮されます:インシデントを止めることは家、水と人が必要とする助けを復元しません。

C12 未知の汚染の下での、水、食料、日常生活

誰が使うか。地域の供給、衛生およびネットワーク事業者の長;家族はそのニーズを伝え、その資源の制限を尊重します。

どこから始める? 影響を受けたソース、ロットまたはサイト、制限の基礎、および許可された使用方法を指定します。不確実な在庫から適切な在庫を分離し、利用可能な代替供給を整理します。

いつタスクを委任するか。適性、制約および取り扱い方法は適切な専門家によって決定される。必要な資源が不足している場合は、緊急援助の要請と移転の可能性が開かれます。人の状態が悪化すると医療電話がかけられます。

水は、飲酒、調理、衛生、技術的使用など、さまざまな目的を持つことができます。彼らのリストは専門家によって決定される。パイプ内の圧力の戻りは、ネットワークの動作を確認するが、内容の品質ではない。CDCは、沸騰または家庭用消毒では、燃料、有毒化学物質または放射性汚染を含む水が安全ではないと指摘しています。沸騰する普遍的なアドバイスは、未知の構成をカバーしていない。[NC4]

制限とサポートデータの場所と時間を記録します。一つのバッチの出力を隣接する一つまたは一つのプロットに領域全体に広げないでください。ラベリングと記録管理は、偶発的なリリースを防ぐ必要があります:未確認株式が検証済み株式と混在したり、利用可能な残高に追加されることはありません。味、匂い、外観は適合性を決定するための代用品ではありません。

ニーズには、許可された食品の準備、ケア、施設や動物の仕事が含まれます。医療制限は適切な専門家と明確化されています。物流は人に生理学的規範を割り当てません。代替配送については、原産地・梱包・配送・実際の領収書が確定しております。来られない方には、対象となる配送を割り当てます。制限は、その見返りに提供されるものおよび更新がいつ起こるかを示すとともに公表される。

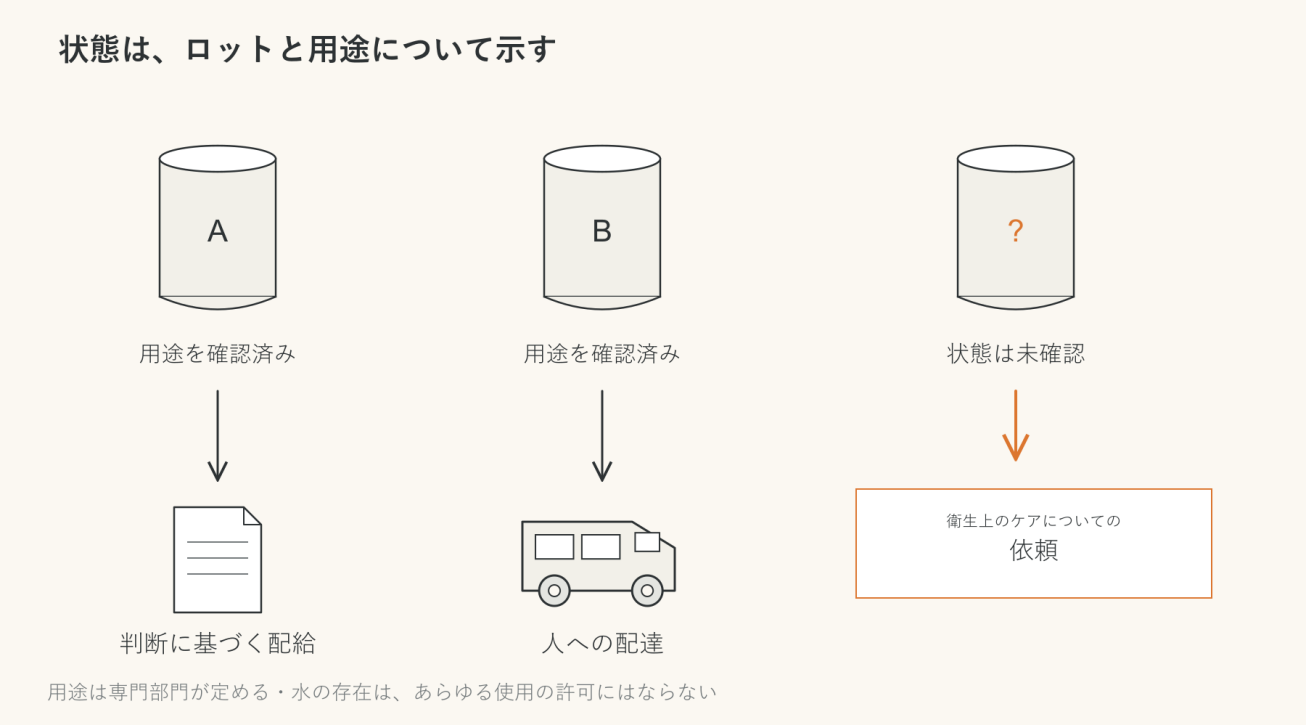


図32。一まとまりの水、認められた用途、受け取り手

[Π] 許可は、水の特定のバッチと指定された使用のためのものです。発行、目標配送、その他の家庭ニーズに対する要求は別々に数えられます。

冷蔵庫のシャットダウンと利用可能な温度データは、製品履歴に保存されます。米国食品医薬品局(FDA)は、視覚と匂いが冷凍失敗後の食品の安全性を確認していないと警告している。未知の汚染がないという証拠はないが、不確定な履歴を持つ[NC5] Lotsは電源復帰後には適さないと宣言されている。

衛生設備、清掃、廃棄物除去、ケア製品へのアクセスを割り当てます。場所のために確立された順序を使用してください。未知の物質の場合は、専門的なサービスが治療を決定します。住民は製品やテストクリーニングを材料に混合するように指示されていません。実際の結果と人のニーズやメッセージを一致させます。条件に不満がある場合は、理由を割り当てることなく、補助を組織し、可能な共通のバッチに関する情報を伝達します。製品はテスト目的で再利用することはできません。

適切な情報源がなく、必要な条件が失われた場合、マネージャーは緊急の支援と適切な移転を組織します。いくつかのバージョンの汚染について、規制と強制は、最も厳しい無期限の禁止を自動的に選択するのではなく、特定の影響について専門家によって合意される。

コミュニケーションがなければ、利用可能なデータによって正当化された記録と測定値を保持する。チャネルの欠如は自動的に期限切れの電源を更新しません。順序の満了は、順番に水の品質を確認しません。未決定の株式は分離され、代替条項が継続し、サービスの決定はアクセス可能な方法で

要求される。障害はバックアップチャネル経由で送信される。応答を待つことは救助タスクを置き換えない。

新しいデータ、配信の失敗、消費の変化、苦情とラベル付けエラーは修正を必要とします。制限名を削除すると、ソース、アプリケーション、および残りの条件が検証されます。作業は復旧された情報源と家庭サービスで完了し、管理および支援が転送されます。

学習用の事例：給水網は動くが、水の使用許可はまだない

[C] ネットワークが損傷した後、一つの領域での使用は制限される。未知の物質がいくつかの場所で発見され、ネットワークへの接続は確立されていない。二つのポイントは水を受け取ります:最初のものは、確認された起源を持つ適切な飲酒バッチを持ち、二番目は、不明確な配達履歴を持っています。最初のものは確立された出力を継続できますが、その供給は新しいアプリケーションすべてに十分ではありません。来るのが難しいと思う人は配達を必要とします。センターには、未知の冷凍履歴を持つ食品もあります。

完了するまで、両方の項目を閉じたり、既知のバッチの制御されたリリースを継続したりして、残りのタスクを分離することができます。二番目のオプションが選択されます。不確かな水は適切な水と混合しません。第二段落は交換要求を報告します。住所の注文については、配送は別々にリクエストされます。未確認旅行と未確認ボリュームが営業しています。価格は、いくつかの受信者、追加の作業と既製の一般的な答えの欠如を待っています。

オペレータは圧力を回復します。これは技術的な条件を変えますが、衛生サービスはまだ許容可能な水の使用を決定していません。代替出力は保持されます。パーソナルケアのための水を必要とする人のために、この使用に関する制限は別々に明確化されています。彼の質問は飲酒者の存在によってカバーされていません。後のサービス決定は、技術的なメッセージと組み合わせられ、二つの区別が維持される。未知の歴史を持つ食品は、水の回復に関係なく、その試験に合格します。

C13 続く危機の中での備蓄と配分

誰が使うか。ファミリーコーディネーター、決済またはセンターの提供責任者、および残高と未完成の必要性へのアクセスを持つ代理。

どこから始める? 使用可能な在庫と実際の消費を両立します。約束したデリバリを個別に書き留める。あなたが必要とする助けが失われる前に必要とされる決定に名前を付けます。

いつタスクを委任するか。医療上の優先事項は専門家によって決定され、家庭内および物流上の優先事項は対応する責任者によって決定される。生命を脅かす欠陥は緊急サービスと呼ばれ、C15は外部のサポートへの道がない状況に対処します。

それがなければ滞在できない機能から始める。水、食料、必要な治療とケア、防護された場所、衛生、援助との連絡、働く人の休息である。各資源の場所、責任者、用途、補充元を定める。電力、輸送、専門家、互換性のある消耗品への依存を確認する。これらは、検証する問いであり、設備を独自に改造する許可ではない。

実際の照合は、受信済み、すでに発行済、タスクに予約済み、一時的に利用できないかを区別します。既知の期間の支出は、現在の人数と条件と比較される。家族にとって、単に変化の方向を記録するだけで十分です;それは実験室の精度を必要としません。リソースが枯渇する前に、配送または転送の準備時間を許可します。別の日を保留するという普遍的な約束は、理由なく使用されません。

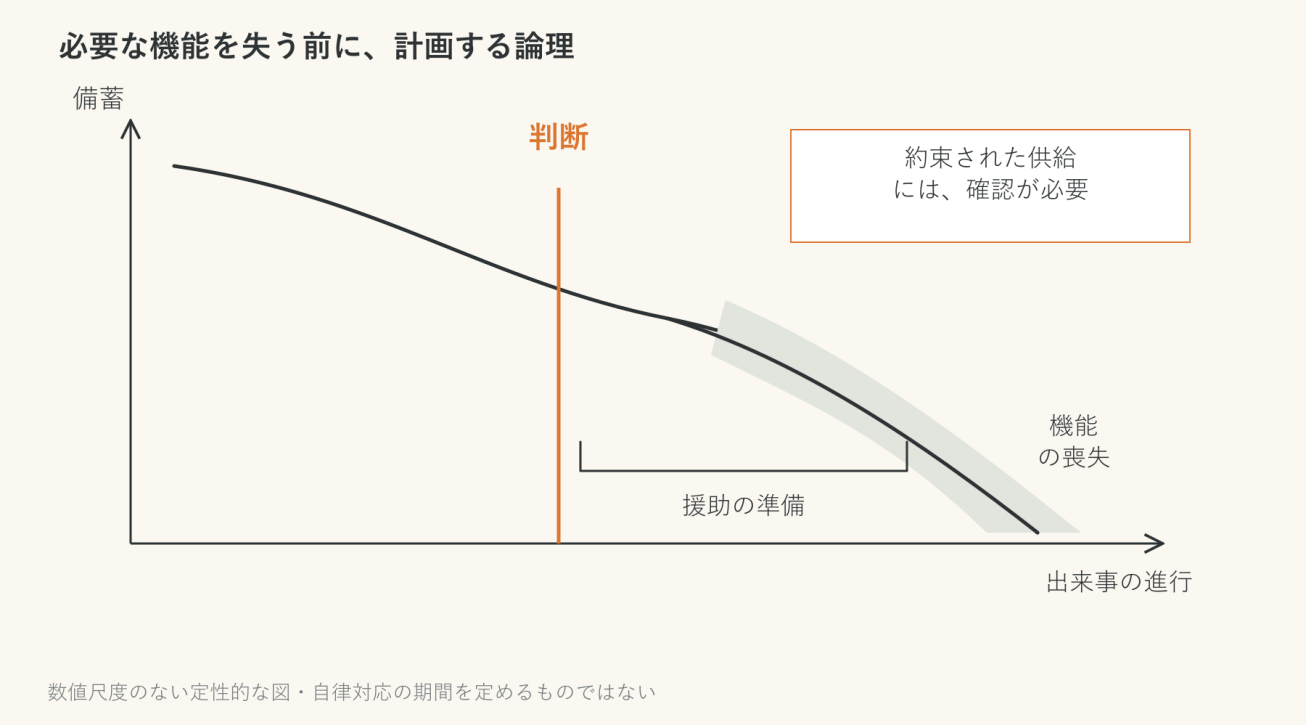


図33。必要な資源が尽きる前の判断

[Π] 援助または移転が準備を必要とする場合、予測される機能の損失の前に決定が行われる。約束された補充と不確実性の範囲は保証日にはならない。

利用可能なもの、ボリュームの決定方法、特別なニーズを報告する人、エラーを修正する人。優先順位を正当化するための診断書の公開を強制してはいけません。助けは名声、需要の量、または危険な仕事の受け入れに基づいて配布されません。列に並んで応募できない方は別々にカウントされます。マークがないからといって急な援助を奪うべきではない。

供給、近隣地域への援助、場所の変化、不要な支出の終了:機能を維持するための実際の方法を比較します。薬、機器またはレジメンを変更するには適切な専門家が必要です。供給がある場合は、適切なコンテナー、輸送、またはスキルはありませんが、このタスクはまだ利用できません。

補充要求には、必要な決定の量、目的、時間、受け入れ条件および連絡が含まれます。ご注文の確認は配送の確認を構成しません。期限が不明な場合は、その不確実性を維持し、手頃な価格の代替手段を準備してください。次のシフトでは、サプライヤとのキー、レコード、指示とコミュニケーションを持たなくてはなりません。

通信が途絶えている間は、合意済みの地域の手順と紙の記録による照合を用いる。備蓄は、あらかじめ定めた権限に従って使い、遠隔地からの署名を待つために予定された緊急支援を遅らせない。実際の配付を記録し、後の照合に備える。配分をめぐる対立があれば、その根拠と見直しの窓口を説明する。支援者に暴力や無断の物品徴収の権利が与えられるわけではない。

新しい到着、紛失した出荷、機器の故障、輸送遅延、記録的な不一致と品質の変化は、計画が変更された人々への再計算とコミュニケーションを必要とします。転送が必要であれば、関数が失敗する前に起動します。安定性は、いくつかの完了した供給サイクルと実績のある準備金によって確認される。数ヶ月と何年もの間、ローカルバランスのためにC19が必要です - F04。

混同してはならない二つの記録

[C] 学習用の記録 P-021 では、飲用に適した水を 240 リットル受け取り、90 リットルを払い出し、実際の残量は 150 リットルである。予定される 300 リットルは、受入れ時刻が確認されていないため、加算しない。必要量は、人と施設について別々に計算する。これらの数値は、消費の基準ではない。次の勤務者は、配送を明確にし、宛先別の要請を確認し、実際の残量が尽きる前に計画を見直す必要がある。未確認のロットは、別に保つ。

[C] 記録 П-032 では、個人用の医療機器について援助が必要である。電源の互換性の確認は専門家に任せたが、結果はまだない。適切な受入れ場所を求める要請は準備済みで、本人は医療の責任者のもとにいる。電池を渡したという記録だけで、確保済みには変わらない。医療上の指示は診療記録に保ち、共通の記録簿には、必要な課題、担当者、制約、次の勤務者の連絡先を記す。

C19 数か月、数年：資源の補充と技能の引継ぎ

誰が使うか。家族、介護マネージャー、地元の家庭、専門家や彼らの仕事に依存している人の代表者。

どこから始める? 必要なサービス毎に、インベントリを使い果たすか、現在のプロバイダを離れるかを問うのです。ローカルで補充されるもの、外部接続に依存するもの、およびどの締め切りが見逃せないかに注意してください。

いつタスクを委任するか。複雑な生産、研究、許可と外部ネットワークの復旧は適切な組織に転送されます。決済は、必要な能力を再現できない国から独立した宣言をしません。

制限の終了が不明である場合、供給が繰り返し中断された場合、または生活が老朽化する装置と人数の限られた専門家に依存する場合にプロトコルが必要です。C13 と連携します。家族にとって短い共同記録で十分です。集落には、農場とサービスの接続された計画が必要です。他の人の機器、土地、エネルギーまたはスキルへの依存を認めることは、完全な自律性を約束するよりも有用です。

現在の備蓄から、次の循環へ

必要な水、食品、介護、住宅、衛生、エネルギー、通信、輸送をリストアップします。それから訓練、収入および経済的な関係を追加します:それらがなければ、一時的な計画は同じ人々にますます

緊張を置きます。すべてのサービスには、受信者、パフォーマー、消耗品、制約、および依存プロセスが必要です。

ソース、配送、受信、宛先検証、許容される処理、保存、配布および廃棄:次の補充のパスを追跡します。ギャップとして責任のある人なしでリンクを指定します。実際の条件やスキルがある場所では、現地生産が可能です。日常的な商取引は未知の汚染の調査にはなりませんし、緊急の必要性は製品の適合性を確認していません。

修復、訓練および季節的な仕事は今日リソースを必要とします。彼らのために何が脇に置かれているか、そして誰が結果を感じるかを示します。将来の収穫の共通の約束のために、必要な注意を静かに解くことはできません。ほとんど力がなければ、彼らは実行可能なボリュームを選択し、残りの作業の記録を維持しながら、本当の協力を探します。未来への投資は、明確な結果、執行人および修正のための条件を持たなければならない。

二世帯は、一つのポンプ、メカニック、道路、倉庫または支払いチャネルに依存することができます。予備役は部分的に独立している。共通リンクと、追加作業を実際に受け入れるための隣人の機能を確認してください。さまざまなサプライヤからの約束は、誰もが一つの未使用の出荷を必要とする場合、保証された配送には含まれません。一般的なカレンダーは、ケアと季節の期限が切れる前に競合するアプリケーションを検出する必要があります。

設備と、それを扱える人

必須の装置のために、パスポートは維持される:目的、責任、既知のモード、保守、互換性のある消耗品、責任ある人の部品および接触。作業と制限のある作業、使用からの離脱を区別する。ユーザは現在の状態を知る必要がある。類似した名前または一致する部品サイズは互換性を確認しません。安全性に依存する装置は、教育的即興には使用されません。

その隣には、インストールされているモデルと変更の履歴、実行された作業およびオープン制限に関する指示が必要です。デジタルシステムにアクセスできない場合は、ローカルコピーとペーパージャーナルを用意して役立ちます。別のデバイス用の部品を削除すると、二つのサービスを変更し、適切な技術評価が必要です。外見的に無傷ですが、隠れて分解された準備金は準備ができていません。

スキルの移転は、唯一の専門家を失う前に始まります。メンター、利用可能な学生、安全な学習目標、および承認が独立して機能するための検証可能な条件を特定します。ドキュメント、ジャーナリング、権限の境界認識、適切なトレーニング施設での作業が始まります。専門家に近づくことは、

職業をマスターすることと同じではありません。職業訓練が利用できない場合、依存関係は持続し、独自の決定を通じて自分自身へのアクセスを許可することなく、外部の置き換えを求めます。

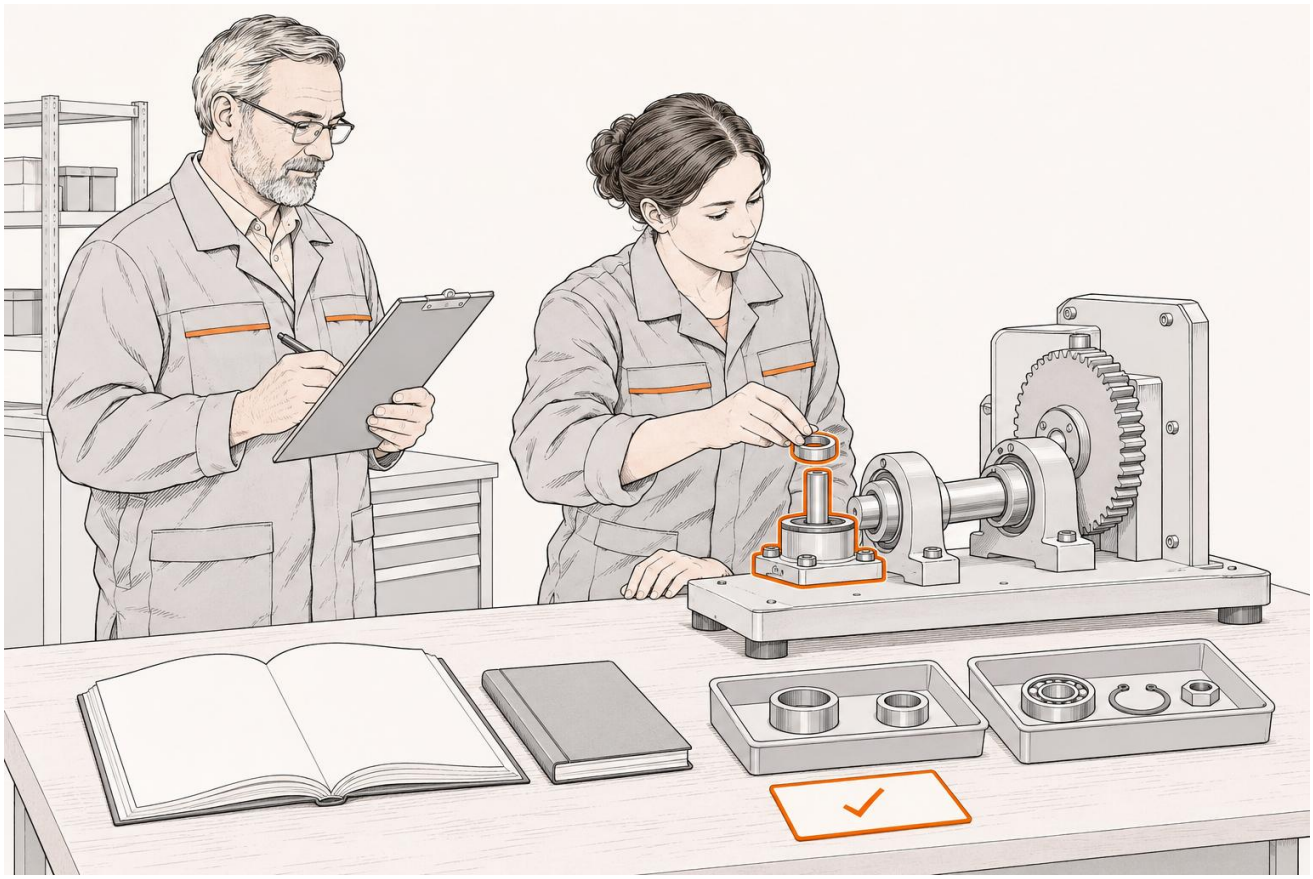


図34。学習用の施設での修理と、技能の伝達

[Π] スキルは、限られたタスクと結果の検証を備えた別々のトレーニングユニットで教えられます。専門家の文書化、メンテナンスログと技術的なソリューションは、独立した役割を保持します。

長期的なルーチンは、子供のためのトレーニング、大人のための継続的な訓練、休息とケアを必要とします。子供たちは、訓練を受けた大人の危険な仕事と責任のための準備にはなりません。ローカルクラスは利用可能な教師と実績のある資料に依存しており、現在のシステムと通信する場合、ドキュメントとリターンの可能性を節約する。メンターも管理可能な量の仕事を持つべきです。

土地、収穫、動物

[O] 国連食糧農業機関(FAO)は、動物保健緊急事態の管理に関するガイダンス(GEMP 2021)において、複数の責任ある当事者を含む自然災害や非感染性原因など、家畜の緊急事態を感染流行よりも広く考慮しています[V05]これは、農場を一般的な計画に含めるための基盤です。以下の順序は、獣医学的または農学的な目的ではありません。

準備と播種、ケア、水、清掃、貯蔵、機械および動物:有能な地元の人々との季節のカレンダーを作成します。日付と要件は、特定の農場の条件から取られます。すべての仕事は人、交通機関、道具、エネルギー、コミュニケーションおよび後処理を必要とします。収集する人や保管する場所のない収穫は、将来の保証食品と見なすことはできません。

種子や材料は、彼らの文化、目的、起源、貯蔵条件とバッチ制限を保持します。種子の適性およびケア製品の使用は、農学者による現在の要件に従ってチェックされる。被災地からの未知の植物や物質で不足を交換しないでください。緑の植生自体は、土壌、水および製品の適合性を確認するものではありません。利用可能な許可された領域と供給を考慮して、未定義の領域は別々にマークされます。

動物は、継続的な水、適切な食べ物、世話をする人、機能する施設や設備、獣医のケアへのアクセスを必要とします。領土を制限するとき、彼らは許可されたケアを継続する人とそれが中断された場合に何をすべきかを別々に決定します。人を取り除くと、このタスクは完了しません。薬、動物の動きと製品の決定は、関連する専門家やサービスに残ります。

飼料、人間の食品および未知の材料は別々に説明され、ソース、露出履歴、貯蔵および目的を維持します。その地位は隣国に移ってはいない。目に見える欠陥を減らすために、疑念は確認と混同されません。動物、植物および環境の変化の病気や異常死は、場所と時間とともに適切な獣医、農業および環境チャネルに報告される。動物は未知の効果の生きた試験対象として機能しません。

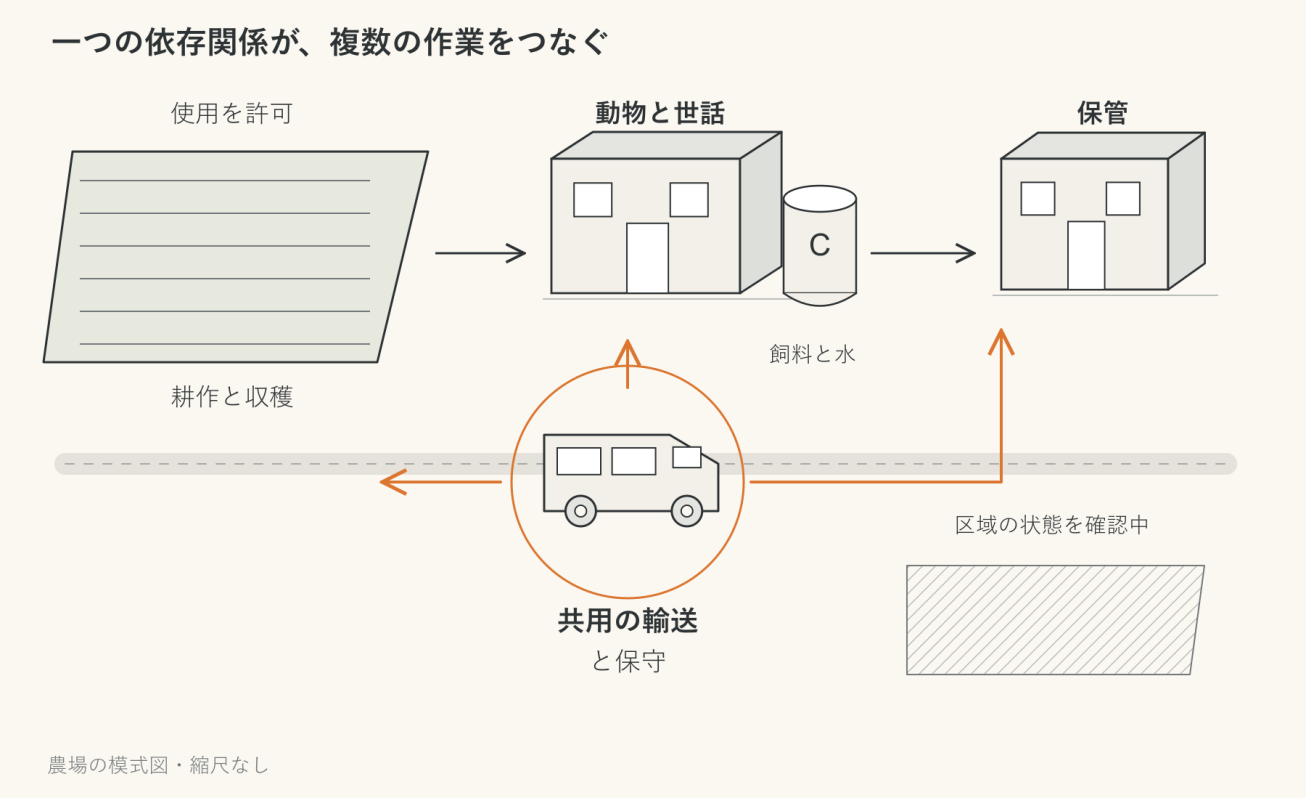


図35。水、労働、貯蔵を結びつける体系としての農業

[Π] 生産、動物医療、貯蔵および配達は水、労働および一般的な技術的なリンクに依存します。道路上の交通を許可することは、食品生産のための近くの土地の適合性を決定するものではありません。

S10は土地、水、牧草地の使用への回帰をリンクし、その使用に固有のデータを生成する。道路沿いを歩くことは、自動的に近くで食べ物を育てることはできません。未解決の問題はレビューに責任を持ち、新しい情報は特定のアクションに対する制限を変える。

隣人、サプライヤーおよび買い手との契約は、彼が実際に転送できるもの、条件、合意された条件と領収書の確認を修正します。援助、購入、一時的な使用と将来の交換の約束の間に区別されます。この本は、財産を差し押さえたり、強制労働を割り当てたり、他人の義務を取り消したりする権利を与えません。支払い、文書およびアクセスは現在の権限のある当局によって処理され、アクセス可能なトランザクションは透明な記録を維持する。

ネットワークが失われた場合、準備されたローカルコピー、既存の契約および実際の作業記録を使用してください。外部確認の欠如は、架空の供給ではなく、制限のままです。配達の失敗、専門家の出発、新しい費用、季節のマイルストーンと環境に関する情報は修正を必要とします。修復だけでは持続可能性は証明されません。繰り返しサイクルが必要です。G11の下で緊急体制が解除された後、ビジネスタスクは継続できます。現地スキルの補充・移転プランには、F10が使用されます。

学習用の事例 Д-02：一台の車両と二つの重要な仕事

[C] 二つの農場は一つのメカニックと一つの輸送を使用します。メカニックは一人のアシスタントを訓練して文書化を行う。現在の配送には承認された食品があり、次の配達は確認されていません。同日では、利用可能なケアが終了する場所から人の調整された移動と作物の除去に唯一の適切な車両が必要です。人的使用のための機械のホストと適合性が確認されました。演習の条件に従って、ビジネス期限までに両方の旅行を完了することは不可能です。作物の残りの未収穫部分は失われます。他の機械はなく、準備された外部準備がありません。

最初のオプションは、すでに必要な援助の移転を中断する危険性のある収穫を保存することです。二つ目は、経済的な損失を受け入れることによってそれを達成することです。参加者は、ケアとハウスキーピングを担当する人との結果を明らかにします。これらの条件の下で、人との合意された旅行が選択され、作業のどれだけが未完了のままになるかを直接記録します。労働者は以前の能力の範囲内で利用可能な経済的な仕事を継続します。新しい労働者や車両が決定に追加されることはありません。作物の喪失は、言葉の優先順位の後ろに消えるのではなく、将来の要求のままです。

その後、メカニックは注文した部分が必要なデバイスと互換性がないことをドキュメントから判断します。この新しい状況は次のサイクルを変えます:前の復旧期間が約束できなくなり、二つの農場は一つのリンクに依存します。学生は機器の記録と文書の明確化を支援しますが、部品を取り付ける権利は与えられません。担当者は、供給と協力の確認を求めており、飼料および季節作業の結果を計算します。このエクササイズは、完了したヒューマントランスファー、認識されたビジネス損失、二つのオープンな依存関係で終了します。現在と将来のニーズの間で選択するための普遍的なルールを導出しません。

C14 帰宅と、環境の回復

誰が使うか。リカバリーマネージャー、サービスマネージャー、居住者および個人支援コーディネーターが指定されています。代理は許可された行動と残されたリスクの地図を受け取ります。

どこから始める? 専門家によるアクセス、短い訪問、独立したサービスまたは恒久的な住居:あなたが許可する意思のあるアクションを指定します。特定の住居と人が必要な支援を確認します。

いつタスクを委任するか。通常、建物やネットワークを維持する組織は、その操作と残りの欠陥の除去を受け入れます。住民はさらなる援助のために連絡を受けます。まだ戻れない人は、宿泊施設や適切な暫定的な手配を維持します。

レビューの基礎は、サービスの一部の復旧、危険の変化に関するデータ、または人々の独立した復帰である可能性があります。応答中であっても、建物、通信、特定の影響、輸送、支援および宿泊

施設:どのような検査が必要とされるかを知る必要があります。開口手順は、閉じた入り口で初めて発明されるべきではありません。

実際に何をチェックし、どこで終了したかについて、関連するサービスから意見を得る。物体の消失は、残りの損傷を評価しません。一つのアクションに対する許可は、他のすべてのアクションには適用されません。そのエリアと担当者がマップおよびメッセージに表示されます。チェックされていない状態を報告目的で安全な状態にリネームすることはできません。

新しいイベントのために水、衛生、食品、コミュニケーション、医療アクセスと出入り口をチェックしてください。窓の光は生活の適合性を確認していません。異なる家庭と人々が異なる決定を必要とします。交通機関の調整、個人的支援、および制限のコミュニケーション。コミュニティセンターの閉鎖は、残された人々の住居が準備ができていることを証明していません。

住民は何が許可されているか、制限が残っているか、さらに連絡し、専門家が必要な仕事を説明します。未知の断片を収集したり、疑わしい物質を浄化したり、点検のために破損した通信をオンにしたりすることはありません。最初の訪問には、アクセスできない入り口、実際には機能しない水または新しい効果がアドレスと復旧タスクを受け取るというフィードバックが伴います。

システムを通常の動作に渡すことにより、所有者は受け入れた機能、残りの修正の責任者および完了までのユーザーサポートを確認します。ワンタイム検査は、さらなるメンテナンスを置き換えるものではありません。同時に、文書、計画的な援助、ケア、訓練および収入機会が回復される。レジデント参加は、直接の会議や新しいアプリケーションにのみ依存するべきではない。

新しい確認された影響、重要なシステム障害、および評価エラーが影響を受けた領域のレビューをトリガーします。前の約束は修正の邪魔をするべきではありません。人がすでに命令に反して戻ってきた場合、彼は危険と利用可能な助けを知らされています。領土の閉鎖された部分では、隣人にリスクを移すことなく、明確な境界と回避策が必要である。

通信なしでは、アナウンスされたローカルポイントと提供されたチャネルが使用される。紙の通知には日付と範囲があり、ネットワークからのエントリの消失は制限をキャンセルしません。通常のサービスが仕事を受け入れ、不当な制限が解除され、残ったものが正当化されてレビューされ、さらに人々が支援することができます。

学習用の事例 B-006：通りは開いても、生活すべては戻らない

[C] 都市で事象を局所化した後、住宅 1–8 の区域を開く。電力は復旧した。住宅 5 には給水の制限が残り、住宅 8 には、利用しやすい入口がない。ほとんどの人が戻ったため、共通の受入れ施設を

閉める案が出る。残る人のために業務を続けるには、職員と物資が必要である。演習には、用意済みの代替先はない。一人は、住居は無傷だが、必要な定期援助の経路が、まだ機能していない。

帰宅の全体統計に基づいてセンターを閉じることも、追加の負担を引き受け、未解決の事例のために運営を続けることもできる。第二の選択肢を選んだ。記録 B-006 では、列挙した条件で許可される居住と、個別の制約を区別する。家屋 5 には、担当機関が判断するまで代替的な支援を割り当てる。利用可能な入口を必要とする家屋 8 の住民には、滞在場所を保つ。援助を受ける経路のない人には、移行措置の担当者を定める。その代償として、センターを完全には閉じられず、一部の復旧課題を、継続する支援と調整する必要がある。

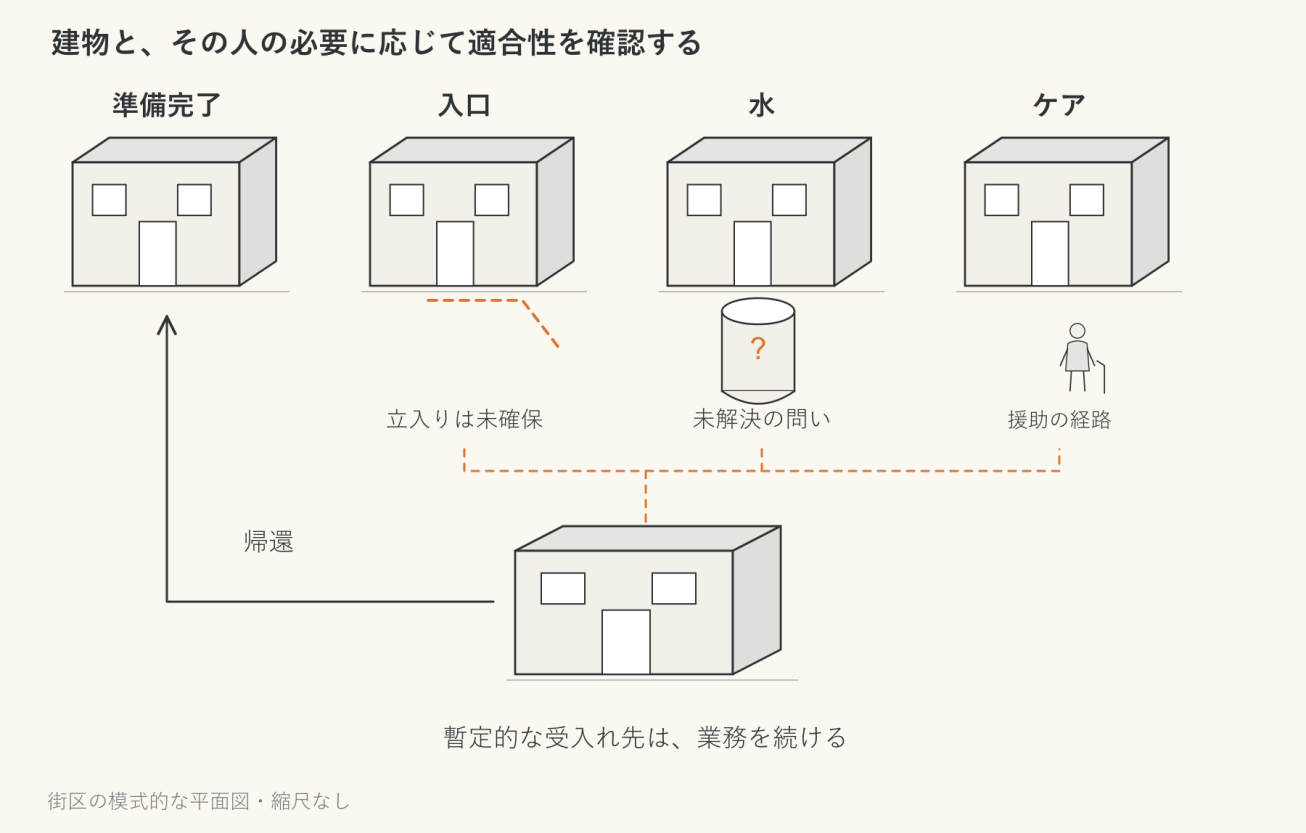


図36。住居と必要に応じた、段階的な帰宅

[C] エリアの開口部は、一人一人のための住宅と必要な支援の検証を完了しません。残りのタスクが解決するまで、移行配置は維持される。

翌日、住民は以前にオープンしていた場所で新しい失敗を報告します。サービスは情報を検証し、位置固有の制限を入力し、すでに戻った人を含むようにアラートを更新します。以前の許可は評判のために保護されていません。彼に従う人々は再び移動しなければならないと非難されません。その結果、道路は開いたままになるが、個人への援助、家へのアクセスと水道は未完成の作業のままである可能性がある。領土に関する決定と特定の人の生活の回復は別々に考慮される。

結果を保ち、計画を検証する方法

家族、居留地、都市は異なる記録の量を保持していますが、同じ質問に答えます:誰が必要なもの? 家族のために、これはシート上に置かれます。解決には、要求と問題のログが必要です。書類機能を備えたサービスの都市対応情報に。許容されるチャネルを通じて必要な情報を送信することで、人は各ポイントで同じことを繰り返し確認できなくなります。文書の紛失とデジタル記録の欠如は、緊急保護を自動的に終了させてはいけません。

ニーズ、リソース、転送はタスク番号によってリンクされます。ニーズレコードには、人、必要なヘルプ、場所、安全な連絡先が含まれます。リソースレコード - 可用性、ステータス、目的、アクセスと所有者。転送記録には、受信者、約束された結果とその確認が含まれます。医療の詳細は、助けを必要とする人々と一緒に残っています。責任ある人の名前は、現在のシフト、代理、ネットワークなしで仕事を受け入れる方法が補足されています。

作業状況は進捗を表します:メッセージ受信、情報検証、執行役割り当て、支援開始、結果確認、転送完了、新しい計画が要求されます。終了には、誤ったまたは繰り返されるアプリケーションの結果または理由が伴います。便利な統計のために履歴は削除されません。

[C] 別の学習用の記録 T-008 は、輸送と、それ以外の援助の違いを示す。車内に実際にいるのは 18 人と、付き添い 2 人である。申告された、もう一人は医療機関のもとに残り、別の課題をもっている。以前の宛先が取り消された後、「ヴォストーチヌイ」センターが、指定されたニーズをもつ二十人の受入れを確認した。車両は到着し、職員が全員を照合した。一人について、利用できる意思疎通の手段の要請が残る。輸送部分は完了し、その後の援助は引き継がれ、個別の要請は未完了である。数値はこの記録のものであり、二台のバスの事例のものではない。

事故が起こる前の訓練

試験は安全な卓上演習として行われます。参加者は観察と利用可能なツールを受け取り、行動が説明され、オブザーバーは情報の欠如や約束の破に注意します。危険な効果は再現されず、保護装置は人にテストされません。

接続を破ってから始めて、閉じたルートを追加します。次のパスでは、元の仮説を変更します: 想定される外部汚染は内部事故であることが判明しました。それとは別に、明示的なプロパティS13を使用することができます。いずれの場合も、最も近い行動、責任のある人、選択コスト、そして決定が変更されるという事実に名前を付ける必要があります。利用可能なリソースについての推測は、入力に含まれていない限りカウントされません。

家族は、連絡先と必要な情報がどこにあるか、分離した場合に何をするのか、そして会うことを拒否するときに何をするかを示します。シェルターマネージャーは、利用可能な出口、部屋の限界、モードを変更する手順を示しています。決済は、受信者に理解できるアプリケーションを作成します。市と病院は、次のシフトに現在の決定と未完成のケアを渡します。準備された計画に実装者がいなければ、エクササイズはこれを明らかにするべきです。

評価は、観察可能な結果に関係している:依存者の状況が知られているかどうか;受信が確認されているか?シェルターによって生じる危険性に気づいているかどうか;インターネットなしで修正されたか? 速度は結果とともに考慮される。迅速な配車は、乗客がアクセシブルレセプションなしで残されていれば成功とはみなされない。

運動の後、特定のものが修正されます:番号、住所、代理がいない、利用可能な輸送、子供を移すための手順、制限を解除するための条件。新しいローカルバージョンでは、日付と担当者が表示されます。家族、健康、建物、ルートやサービスに大きな変化の後の再検査が必要です。一般的な準備記事は、この作業を完了していません。

援助の完了とは何か

通知の目的では、明確なアクションを受け取った人やまだそれを受信していないグループが重要です。移動するために - サポート付きのテクニック。供給のため - 受信者が利用可能な適切なリソース。戻ります - 必要なサービスで生きる機会。繰り返しの呼び出し、欠落した確認および多数の例外はどの順序を変更する必要があるかを示しています。

作業中の連絡先、明確な記録、実際の準備、誤った指示をタイムリーにキャンセルする権利。彼らはヒーローを必要とせずに、次のシフトが助けを繰り返すことを許します。この部分のローカル実装は、実際の俳優が割り当てられ、チャネルとアドレスが検証され、法的権限が合意され、安全訓練が行われ、識別されたギャップが修正されるところから始まります。イベントの元の説明が間違っていることが判明した場合など、利用可能なアクションによって適合性が確認されます。

第 IV 部 国家、戦略、接触

不確実性に耐える指揮体制

三つのメッセージが本社に届きます。水道は一つの区域で停止した。別の例では、都市の上に巨大な物体が観察される。第三のメッセージは安全性を約束し、すべての人間に代わって即座に反応することを要求する。画面には並んでいるが、今のところは三つの異なるタスクだ。人々は、物体の起源に関係なく水を必要とします。観察には検証が必要である。未知の送信者の言葉はまだ最初の二つのイベント間の接続を確認していません。

共通の作業の参加者を特定した後、この条件付き状況[C]の分析に戻ります。その難しさは、最終的な説明の前に行動する必要があることです。全体像を待つマネージャーは、助ける時間を無駄にします。絵の完成を直ちに宣言するリーダーは、その後のすべての決定を最初の印象にリンクします。これらのエラーの間には、マネジメントの仕事がある: 即時のタスクに対してかなり明確な決定を下し、それを変更する機会を保持すること。

この部分のすべてのプロトコルはステータス[Π]を持ちます:それらは既存の当局、地元の計画および専門的な手続きと組み合わせて適用される著者のドラフトです。既知の対象のサポートは[O]とマークされ、解析の架空の状態は[C]とマークされる。異常なソースのプロパティは、指定されたエクササイズ内でのみ適用されます。インシデントの源も起源もそれ自体も、人々や他人のリソースを制御する新しい権利を作り出さない。

人、役割、返答

本部は、何が確認されているか、誰が助けを必要としているか、どんなアクションが利用可能なのか、そして誰に権限があるかという四つの質問に対する答えを必要とします。これらの答えは関連しているが、異なる所有者を持つ。科学チームは測定の不一致を説明することができますが、医師ではなく治療上の決定を下すことはできません。司令官は施設の能力を知っていますが、近隣都市の指導者にはなりません。コーディネーターは彼らの決定を結び付け、他の人の結果を分析します。

[O] インシデントコマンドシステム(ICS)は、共通の構造と用語を使用します。インシデント指揮官または統合コマンドは目標を設定し、作業、計画、ロジスティクスおよび管理記録管理のラインが作業をサポートします。結果は文書化され、次の計画期間で使用されます. [G1; G2] ここで提案されている共同本部は、この組織的アプローチに基づいています。その法的根拠と紛争解決手順は、実際の実施前に決定されなければなりません。

誰に責任があるか	他の人は彼にどんな答えが必要ですか?
コーディネーター	意思決定が互いに矛盾し合い
国民への援助の責任者	保護はどこで入手でき、誰がまだ受け取っていませんか?
科学グループと個人レビュー	何が観察され、どのように説明され、どの決定が紛争に依存します。
労働安全専門家	特定の仕事はどの変更で停止する必要がありますか?
供給責任者	使用でき、アクセス可能で、真に転送できるもの
法令及び通知を担当します。	何が許され、どんな明確な行動が人々に伝えられるか

小さなグループでは、役割が結合されます。これにより人数は減りますが、独立した検証は作成されません:自分の結論を繰り返す上司は二番目の証拠にはなりません。個々のレビュワーがいない場合、制約は直接記述され、グループが実際に制御できるタスクが選択される。

制御レベル間の接続は応答によって閉じる必要があります。家族は、誰に助けが必要なかを伝えます。解決 - あなた自身で提供できないもの;地域 - 依存関係が境界を越えて行くもの。州は、特定の義務と支援の制限を返します。受け取ったアプリケーション、受け入れられたアプリケーションおよび提供された支援は異なる状態である。リクエストに対する応答には、受信者、実行者、転送条件、障害発生時のアクションが必要である。小さな決済は、不完全な文書のために助けなしに残ってはいけません:受信サービスは、情報を明確にするのに役立ちます。

進行中の危機にはいくつかの地平線がある。今、私たちは会議を待たない害を取り除く必要があります。その後 - シフト、サービス、次の配信を提供します。次に、人々は長い間維持できる順序を復元することです。これらの地平線は、都市と宇宙乗組員にとって同じ時間数を設定していない。それらは実際の依存関係によって決定される。全ての国民と予備役を犠牲にして第一話で生き残った計画は、第二話では生き残れないかもしれない。

[O] Continuity Guidance Circular 2024において、FEMAは、ビジネスが通常どおり中断した場合の政府や組織、コミュニティのパフォーマンスに不可欠な機能の継続を関連付ける。[NG1]では、組織の目標を設定するためのサポートである。エキゾチックな露出に対するその後の決定の適合性は、別個のテストの対象のままだ。

G01 国家による調整

誰が使うか。法的に任命された地域間対応コーディネーターと参加サービスの責任者。

どこから始める? 名前によって、地域サービスはもはや単独で削除することも、地域間で転送することもできなくなる。

いつタスクを委任するか。現在のサービス責任者が特定の仕事を受け入れ、残りの制限および義務をパフォーマーに割り当てた場合。

政府調整は、全国で珍しい動画を見たからではありません。複数の地域が実際には共通の決定に依存しているときに、基礎が生じる:彼らは同じコミュニケーションシステムを使用し、避難民を受け取り、輸送を共有し、または互いに危険を転送することができます。最初の会議は、そのような接続のリストと短い作業計画で終了する必要があります。

コーディネーターは、現在の情報にアクセス可能なエリアと副議長を任命します。医療、交通、工学、防衛などの意思決定を行い、紛争を指摘し、危険な仕事を止めることができる人について発表する。事前に委任されたリバーシブルアクションにより、すべての一般的な合意を待つことなく助けることができます。不可逆的な結果を伴う決定は、独自の確立された順序を通過する。

全体像は、確認された害、確立した原因のない観察、利用可能なリソース、および情報の制限を分離します。これらの層を単一のハザードカラーに置き換えることはできません。一つの領域が電源を失うと、隣接する領域がサービスを保持し、三つ目が不明である場合、これらは異なるアクションを必要とする三つの条件です。マップには、通常のカウントに含まれていない人も表示されます。

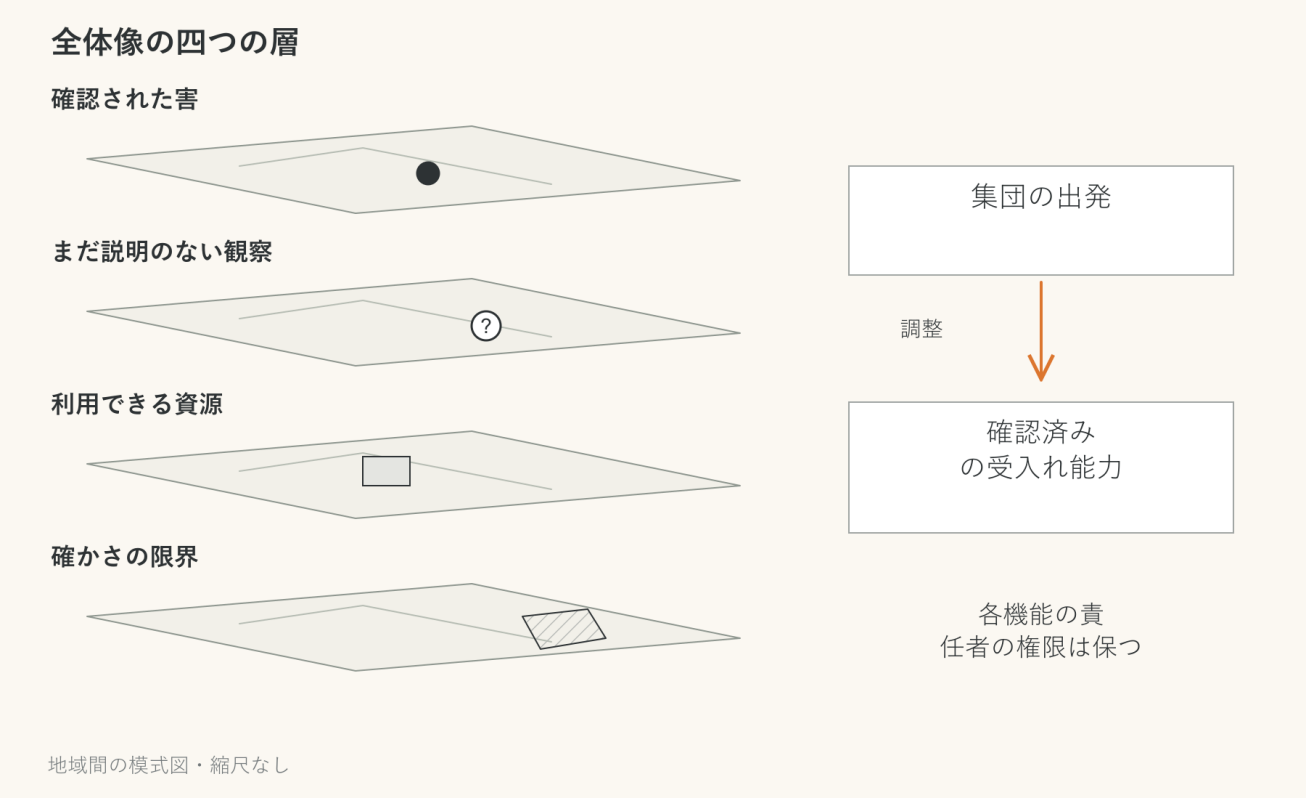


図37。全体像：四つの層と、調整された判断

[Π] 全体像は、実証済みの害、観察、資源、および知識の限界を区別する。コーディネーションは、機能所有者の権限を維持しながら意思決定の結果を調整します。

現在の期間について、検証できる目標をいくつか選ぶ。安全を確保するという一般的な約束ではなく、援助に依存する患者を支え、特定の集団の受入れを確認し、特定の経路の故障の原因を明らかにする。各目標には、実行者と、結果の目印を定める。次に、両立するかを確かめる。移動が隣の地区を過負荷にしないか、電力供給の変更が医療を止めないか、研究が救助を遅らせないかを問う。

国際交流は、有能なチャネルを通じて行われる。個人データおよびインフラストラクチャセキュリティを考慮し、保護に必要な観察と情報を送信します。未知の理由が他国の起訴にはならない。参加者が説明に同意しない場合は、証拠のある結果に基づいて助けることに同意することができます。

パブリックメッセージは、特定の領域の質問に答えます:知識の利用可能な限界内で何が起こったのか、人は何をすべきか、どこで助けを得るか、そしていつ明確化するのを待つか。明快化が遅れた場合は報告します。沈黙は、静かに古い命令を延長すべきではありません。以前の指示に従って人が停止したかどうかによって補正がチェックされます。

センターが失われた場合、地域は事前合意された最低限の力を発揮します。詳細な順序はG06を与えます。彼らは、まだ達成できないコミットメントを含む一連の決定を維持します。返されるチャ

ネルは、ローカルログを後続のファイルに機械的に置き換えるのではなく、ローカルアクションとソースデータの調整を必要とします。

コーディネーターは、命令に矛盾がある場合、制限の基礎を失う場合、または措置自体からの害の兆候がある場合、考慮のための決定を返します。独立した支援が続けられている。受信者が人、施設およびタスクを確認した時に通常のサービスへの転送が完了します。イベントへの注目の消失は、作業を閉じません。継続的な反作用のために、持続可能な生活のためにG13が必要です - G16。

三つの連絡：共通の説明を得る前の判断

[C] 演習には三つの地域が関わっています。最初のうち、二つのポンプステーションの故障が確認されました。第二に、二つのグループが大きな静止物体を観察し、いくつかの公開記録はまだ検証されていない。第三に、未知の送信者は、技術的なアクセス権が与えられた場合の違反を停止すると約束します。これらのイベント間の接続の確認はできません。第一地域の水供給は、一つの合意された援助サイクルを可能にする。

一つの選択肢は、提案された侵略をテストするためにすべての軍隊を組み立て、主要な市民運動を延期することである。このオプションの議論は明らかです:未知のスケールでは、輸送を盲目的に費やすことはできません。もう一つのことは、直ちに一般的な避難を宣言することです。遅れる恐れに反応しますが、ホスト領域はまだそのようなボリュームを確認していません。どちらの決定も、一つの未証明の絵に異なる問題を従属させる。

本部は第三の順序を選択します。技術者と公務員は、水に関する別のタスクが与えられます。科学者はオブジェクトをチェックしています。コンタクト - メッセージを保存し、アクセスを提供しずにソースを見つける。利用可能な輸送のうち、最初の地域への確認された配送のみが選択されます。残りの機会は承認されるまで新しい受信者に約束されません。選択価格がオブジェクト監視の緩やかな拡大である:通信およびフィールドサポート機器の一部は支援で占有されている。本社は、同時にすべてをするふりをすることなく、この価格を直接修正します。

すると、六つの動画は同じ素材を繰り返し、複数のデバイスが共通の処理モジュールを使用していることが判明した。最初の二回は未解明のままである。チームは、現象の規模に対する信頼度を低下させるが、補助を削減しない:水の失敗は別々に確認される。アクションの対象と期待される保護結果が確立されていないため、力を示す提案は正確に拒否される。コンタクトグループは、技術的な条件なしに交換を継続することを提案しています。

後に一駅の改修が行われた。二番目は、まだ利用できない要素を必要とします。リリースされたトランスポートは、復旧が行われていない場所にターゲット配信のために転送される。いくつかのコ

ミュニケーションとフィールドサポートは、オブジェクト観察に再び利用可能である。演習では、オブジェクトは存在するが、障害への関与は不明である。これはオープンな研究問題であり、その仕事を無駄に宣言する理由ではない。

そのような教えの他のバージョンでは、主催者は、すべての観察や物体と失敗の間の因果関係について、未知の意図で地上の説明を事前に設定する。参加者の決定の後、それは世界の特性を変えません。バージョンの比較は、本社が説明を修正するための助けと能力を保持するかどうかをチェックします。

G07 地域と行政部門の調整

誰が使うか。共通のタスクに対する義務を受け入れる権利を有する隣接する領土およびサービスの代表者。

どこから始める? 誰が誰を指示しているか、反対側が何を受け入れているのか、どの状態がまだ確認されていないか。

いつタスクを委任するか。受信者が人、資源または進行中の作業を受け入れた場合には、未解決の紛争は権限のある当局と呼ばれます。

責任の行は、しばしば一つのヒューマンタスクの真ん中で実行されます。地区は輸送を送ったが、近隣の地区はまだその場所を確認していない。軍事施設は施設を提供する意思がありますが、民間サービスはアクセス条件を知りません。政府は、地域のインフラとの互換性を確認せずにサポートを提供します。道路上の人々にギャップが届く前に、調整はこれらの部分を結ぶ必要があります。

必要なサービスの所有者から始めましょう。約束する権利のない大きな会議は、問題を解決しません。各当事者はそのタスク、利用可能な実際の可能性、および約束が達成不可能になる条件に名前を付けます。見積もり能力は今日の準備と異なり、特別なニーズを持つ人のためのスタッフ、アクセス可能なスペース、サポートがない場合があります。

一緒に、特定のグループの最も近い結果を定式化します。次に、出発、トランジット、レセプション、サポートの継続など、パス全体を確認します。エンドポイント承認は道路の適合性を確認しません。ルートの修正は、送受信者に到達する必要があります。計画の一部が間違っている場合、人は到着後にそれについて知るべきではありません。

義務は、受信者、執行者および変更を伝達する方法で記録される。リソースの送信は、現地で利用可能であることを意味するものではありません。輸送の到着は、ケアの転送を意味するものではありません。検査は、実際の受け入れと必要な条件の確認で終了します。責任者がいないまま残された部分は、タスクの一般的なリストに保存されます。

合意が不可能な場合、独立して行うことができる支援の一部が割り当てられ、紛争は遅延の結果の記述とともに、確立された手順に従って参照される。コーディネーターは、単一のプレスリリースのために不一致を隠しません。公衆へのメッセージは地域によって異なる場合がありますが、同時に同じ人を反対の場所に誘導しないでください。

[O] 国連人道問題調整事務所 OCHA の保存ページには、国連災害評価調整の仕組み UNDAC と、現地の活動調整センター OSOCC が説明されている。必要の評価、情報交換、国際的な参加者と国内の各部門の調整を支える。UNDAC の指針は、その任務の範囲で実務をまとめる。[NG2] したがって、国際組織が参加しても、各国に自動的な権限を及ぼす、世界対策本部が生まれるわけではない。当事者は、権限、連絡機関、実際の援助条件を合意する。

交換の前に、参加者が理解できる言語、形式、利用可能なチャネルに同意します。被害者に関する情報は、援助に必要な範囲で、インフラストラクチャについて提供されています - 作業を調整するのに十分なものです。結果を評価することなく配列全体を公開しても、問題は解決しない。受信者は、送信された情報の使用の制限を理解する必要があります。

連絡が取れない場合は、現地の義務について以前に合意したこと。未検証の外部サポートは、プランの保証部分に含まれていません。入学のための重要な条件の消失は、まだ開始されていない動きの修正を必要とします。現在の緊急手順に従って直接救助はその基礎を持っています。

受付能力を失った場合、ルートが危険になる場合、権限を超えている場合、またはプラン自体に新たな害を及ぼす場合。実際に完成した作業、部分的な援助、顕著な欠点、および紛争を引き渡す。州は、現象の起源について意見が一致しない可能性があり、水、コミュニケーションおよび医療支援に関する検証可能なコミットメントを継続する。それはすでに協力の結果です。

G06 中心の喪失と、指揮の回復

誰が使うか。施設、機関、自治体、地域または乗組員の長の後継者。

どこから始める? 人のアクセシビリティの欠如、チャネル、部屋、そして最も必要な仕事とを区別します。

いつタスクを委任するか。現在の後継者が、進行中の決定と未解決のコミットメントとともに特定の機能の承認を確認した場合。

ミスコールはコントロールの喪失を証明しません。まず、提供された通信手段は、救助を遅らせることなくチェックされる。おそらく、マネージャは別のチャネルを通じて利用可能です。接続が復元されたかもしれませんが、オペレータとデータは未だに利用できません。ポジションの可用性と補助を組織する能力は別々にチェックされます。

職務の代行手順は事前に準備する。臨時の職務遂行を開始・終了する根拠、判断できる範囲、ネットワークなしで利用できる文書、後任者に必要な情報を含める。名簿に名前があるだけでは、準備や必要な手段へのアクセスの代わりにならない。このプロトコルは、国家権力の継承に関する憲法上の手続きを定めるものではない。

一時的なリーダーは、提供された基礎とイベントを比較し、利用可能な参加者に彼の機能と即時タスクを知らせます。彼はまだ通知を受けていない人をリストアップしている。この作業は、人々を助け、システムを安全に保守し、リソースと重要なメッセージを説明します。不完全な管理は、すべての以前の計画を同時に変更する必要はありません。

紛争した注文は、それらが関係する原産地、内容および状態で記録されます。想定される二つの中心が不適合な作用を必要とする場合、より決定的なトーンを取らない。送信者とその実行結果がここと今でチェックされる。紛争が考慮されている間、許容される援助は続き、修正の可能性は保たれています。後で提出しても、古いカードは新しいものではありません。

帰還センターには、すでに達成されていること、放棄されなければならなかったこと、サポートを約束された人、議論の余地のある情報の一連のイベントがローカルで受け取られています。転送は機能によって行われます。ローカルグループは、それが実行することができる受信者によって受け入れられていることが確認されるまで助けを止めません。互換性のない決定は、現在の害が排除された後にレビューされる。ログは、自律運転の期間が存在しなかったかのように書き直されない。

コミュニケーションがなければ、ローカルログ、事前合意された通知、許容される範囲の決定を使用します。メッセンジャーは、既存の安全な順序に従ってのみ送信されます。未知の領域を通る危険なトレッキングは、管理上の障害を訂正しません。暫定管理職が職務の限界を超えるか、または能力を失うと、決定が見直しられ、割り当てられたシフトが開始されます。

より困難な境界線があり、準備された後継者や順序はありません。そして、このプロトコルは欠落した権利を作り出さない。医師、オペレーター、および機関長は、その能力内で利用可能なアクションを継続します。地元のグループは、より広い権限の法的移転が確立されていないことを助言し、利用可能な権限のある当局を指します。緊急医療と政治的代表は、依然として明確な問題である。

確立された機関の完全な崩壊は、この本を置き換えることができない独立した社会的および法的決定を必要とします。そのような状況をトレーニングレビューで明示的に名前を付けます。どの義務が実行可能であり、誰が実際に責任を行使する人々を認識し、どの決定は一時的なままで競争します。G06は確認された作業の引き渡しで終了します。未解決権限の保持記録を復元状態として提示してはいけません。

分断された地域

[C] Severnoye、Rchnoye、Stantsionnoyeの三つの開拓地は地域間コミュニケーションを失う。セバーノエは住民をテクノエへ送る古い指示を受けた。地元の救助隊員は、指定されたレセプションポイントの近くで火災を確認します。Stantsionnoyeは、電気に依存する人々のための薬とサポートを必要とします。SevernoyeとStantsionnoyeは、残った住民のために施設を確認しました。彼らの共有輸送は事前に準備された二つの旅行に限定されます。通信障害の原因は不明である。

第一の案は、最後に確認した共通の指示を実行することである。通常の指揮の連鎖は保たれるが、すでに変わった受入れに依存する。第二の案は、中心が返答するまで、すべての移動を取り消すことである。人々を火災へ送る危険は減るが、スタンツィオンノエに、必要な配達が届かなくなる。現地の責任者は、課題を分ける。火災の近くの人は緊急手順で救助し、セーヴェルノエからの一斉の出発は止める。確認済みの一便を、スタンツィオンノエの薬と支援に使い、第二便は、実際の必要が分かるまで残す。

判断の代償として、セーヴェルノエは、もう一勤務分、自力で滞在を支える。一部の職員は、予定した引継ぎに移らず、現地に残る。この負担を考慮し、交代を整える。代償のない自律対応と呼んではならない。その後、地域からだと称する第二の指示が届く。すべての輸送を逆方向へ送れ、という内容だが、発信元は未確認である。現地の参加者は、始めた必要な援助を保ち、新しい指示を検証する。

その後、Rechnoyeは、他のサービスポイントが、ストリーム全体ではなく小さなグループのみを受け入れる準備ができていることを確認した。二度目の旅行は、本当にそれを必要とする人の調整された動きに使用されます。残りは検査された敷地内に残ります。最後にセンターはコンタクトを再構築し、元の計画を要求する。火災や実際の場所、配送完了などの情報を受け取った場合は、更新された写真に従って輸送調整を行います。地域サービスは引き続きサービスを提供します。

ケースは、コールが復元されると終了しません。遠い投稿の一つは、まだ古い命令を実行している。地域は修正の配信をスケジュールし、それがキャンセルされたことを確認を受け取ります。この後にのみ、矛盾は閉じられます。一時的な決定は援助を保ったが、新しい地域政府として地元の指導者を確立しなかった。

G02 軍事基地と孤立した施設

誰が使うか。基地指揮官、孤立した施設の長または乗組員司令官は、通常の専門家と一緒に。

どこから始める? ソース名を待つことなく、施設の緊急手順に対して人や実生活機能をテストします。

いつタスクを委任するか。次のシフトまたは責任機能によって検証された条件、仕事の制限および外部参加者への義務が受け入れられたとき。

孤立したオブジェクトは、フェンスがあるからといって独自の世界になるわけではありません。それは人、エネルギー、空気、供給、維持および外部サポートに依存します。軍事基地は同時に独自のセキュリティを維持し、民間サービスをサポートすることができます。ステーションは、地球自体が現在の状態をまだ知らないときに、地球から命令を受け取ることができます。したがって、指揮官の最初の任務は、オブジェクトが実際に継続できることを確認することです。

観測された徴候に基づいて、適切な標準緊急モードが選択される。彼らは人々を数えて、被害者の状況を見つけ出し、実際の被ばくの兆候を医師に伝える。エンジニアは、与えられた施設に提供される手段で、空気、圧力、電力、火災安全および支援の可用性をチェックします。この装置では、ハビタブル環境の保全は、この現象の研究よりもすぐに優先される。本の一般的なテキストは、オンボード手順を置き換えるものではありません。

技術ノート、オブザーバーの説明と自動レコメンデーションは別々に考慮される。共通の障害には、電源、タイミング、処理、または通信の共通ソースがある場合があります。利用可能な独立したパスが検証に使用されます。それらが存在しない場合、指揮官は状態のどの部分を確認することができず、インターフェースの信頼度によって推論を拡大しない;デジタル回復はG14で議論される。

影響を増加させる可能性がある、または攻撃のように見える非本質的な作業は、権限の範囲内で中断されます。しかし、これは装置をオフにする一般的なコマンドではありません。部屋を隔離したり、電源を交換したり、プロセスを停止したりすると、生命維持装置が損傷します。許容可能な変化は施設手順の専門家によって決定され、識別されていない信号自体が不可逆的な行動を引き起こすことはない。強制的な決定の理由は、G04で別々に議論されています。

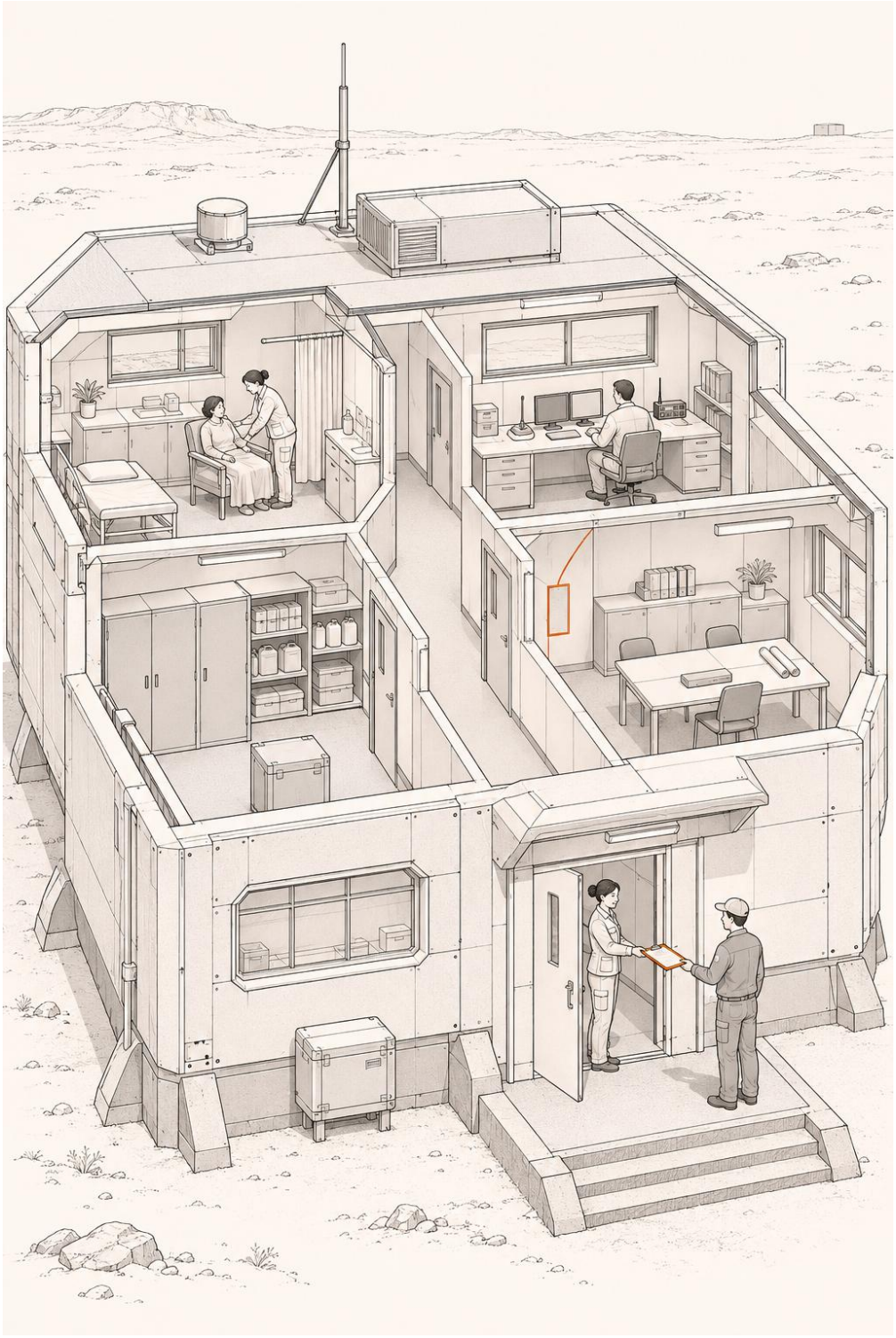


図38。孤立した施設：まず、人と生命維持に必要な機能を守る

[C] スケールのない断面は、人々への支援、スタッフ管理、エンジニアリングサポートと外部コミットメントを示しています。必須機能を継続し、非必須作業を中断するには、別々の決定が必要です。

火災や適切な環境の喪失のために施設が危険である場合、承認された緊急移転手順が行われます。保護条件が内側に留まっているが、外部でより大きなリスクが確認された場合、不当な出口は害を

増大させるだけです。情報が不足している場合は、利用可能な特定のオプションを比較します。そのうちの一つが一定の優越性に関する規則はここでは適用されません。

市と共有サービスは、共有義務を作成します。司令官は、利用可能な機能、制限、および運用上の連絡役を民間サービスに通知します。基地内の資源全体を保持するための提案は、水、医療、および外の救助に対する意味とともに評価される。これはG07の承認を必要とするが、市の支配権を指揮官に移すことはない。助けを求めて到着する民間人のために、連絡サービス、許容されるサポートと確認された宿泊ポイントとのコミュニケーションが事前に決定されます。閉鎖された施設は、責任ある者がその能力を確認せずに保証された避難所を宣言することはできません。別に、労働者の家族と通常の交通機関にアクセスできない人々が考慮されます。

センターが失われた場合、乗組員または基地は意図した自律性を使用します。オンコールシフトは、スタッフが手動で何を継続するか、何が停止されているか、そして外部のサポートなしでは不可能であることを認識する必要があります。対応に失敗しても、許される力の使い方は拡大しません。最近のチームは、確立された権限の分布内の現在の状況をチェックします。センターからのメッセージはまだ物理的支援を提供する可能性を確認していません。

生命維持を脅かしたり、確認されたオブジェクトを失ったり、意図しない結果を生み出したりする場合は、アクションを停止または再考してください。オブザベーションは代替品に伝達されるだけでなく、人々の状態、流量、技術的安全性の制限、保留中の市民要求、および利用可能なサポートの制限も伝達されます。P02経由で転送する場合、新しいコンポジションが作業を行うことができるかどうかを個別にチェックします。結果として得られるログはオブジェクトを安定させるものではない。

G14 デジタル面と物理面での指揮の回復

誰が使うか。インシデントマネージャー、サービス担当者のオーナー、その訓練されたオペレーターとデジタル応答スペシャリスト。

どこから始める? システム読み取りと実際のサービスを比較し、この比較がどのように確認されているかを確認します。

いつタスクを委任するか。指定されたオペレーターが復旧サービスを管理すると、結果を検証し、繰り返し違反の兆候を知ることができます。

間違ったコマンド、エントリ、マークが人々の助けの仕方を変化させると、デジタル中断は物理的な問題になる。アクセス可能なパネルは機器の制御性を証明しません。保存されたコピーは修復の

適合性を証明しません。同時に、プログラムの失敗と異常な観察の偶然は、地球外の原因を立証しません:サービスの実損失のために最初に支援が必要です。

[O] NIST SP 800-61 Rev. 3は、準備、検出、復旧およびリスク管理の改善に対する反応をリンクします。これらの規定は、組織のサイバーセキュリティに関連するものである。[R01] NIST SP 800-82 Rev. 3は、パフォーマンス、信頼性およびセキュリティを考慮して、物理的環境と相互作用する運用技術を検討する。[R02]

マネージャはまず、信頼性を失ったもの(機器の状態、送信者、コマンドの内容、変更履歴、サービス自体)に名前を付けます。オペレータは、追加のリスクなしに提供される独立した観察とデジタル画像を比較する。そのようなパスがない場合、承認の損失は直接記録される。同じベースからの三つのアプリケーションは、一つの依存ステートメントのままである。

最寄りのモードは、サービス所有者と一緒に選択されます。デジタルセキュリティ専門家は違反の封じ込めを推奨することができますが、物理的スイッチングは特定のプロセスのオペレーターによって評価されます。あるシステムのすべてをシャットダウンする一般的なコマンドは、障害の拡散を阻止しますが、別のシステムではすぐに危険になります。訓練を受けた人員がいない場合、地元のチームは観察された失敗を報告し、既知の許容モードのみを使用します。

初期状態に関する情報は、救助を遅らせることなく、アクセス可能で専門的な方法で保存される。変更された可能性のあるログと、影響を受けたシステムの外のオブザーバーからのレコードを別々に記録します。次に、データソース、アカウント、オペレータ、タイムサービスといったチャネルの一般的な依存関係をチェックします。特定の検証方法における信頼の解除は、明確なスコープを持ち、検証された方法で提供されなければならない。以前の作業をすべて理由なく無効化するわけではない。

次のステップは、影響を受けた情報に対してすでに行われた決定を再考することです。最優先事項は、継続が害を及ぼす可能性がある人々にあります。疑わしい供給記録は、特定された人間のニーズを否定しない。指示を訂正し、困った人をサポートすることは同時に行く。

復元するには、コピーの原点、完全性、互換性および整合性がチェックされます。古いものは必要な変更を含んでおらず、新しいものは既に違反しているかもしれません。選択したコンフィギュレーションは、現在の物理タスクをサポートする必要があります。制御に戻る前に、観察結果、停止する権利、および障害支援が決定される。各ステージはサービスオーナによって決定される。フェイジングが有効なのは、危険な偏差を検出してから害を及ぼす場合に限られる。従業員は、古い規則が並行して適用され続けることを保証するために、現在および取り消された検証方法のリストを受け取ります。

[O] NIST AI 600-1 は、内容の由来、情報セキュリティー、人間と生成システムの相互作用、構成要素のリスクを扱い、処理される入力資料を通じた作用も含めている。[R03] そのため、異常の後には、入力、バージョン、外部資料、モデルの権限を確認する。もっともらしい説明を得ても、失われたデータの由来は取り戻せない。同じ改変された資料を別のモデルで扱っても、独立性は得られない。検証用の事例には、誤った入力や指示の衝突を含め、実際の危険な命令は実行しない。

分析結果が物理的な動作に関連付けられている場合は、誰が推奨を拒否できるか、そしてこの人が利用できない場合の作業の継続方法を確認します。モデルの全体的な評価は、与えられたサービスに対する特定のコンフィギュレーションの受け入れを置き換えるものではない。画面上の確認には、権限のある人が介入する実際の可能性を伴わなければなりません。

通信が途絶えている間は、現地で記録を残し、通信の復旧後に照合する。新たな物理的作用が生じた場合、復旧の根拠が信頼できない場合、検証の機会を失った場合は、作業を中断する。この段階を終えるには、利用できるサービス、確認された実行担当者、明確な制限、再検証に戻れる手順が必要である。デジタル上の事案が終わっても、被害を受けた人への援助、環境の回復、影響の検討は終わらない。

三つの画面と、一つの待ち行列

[C] 施設では、三つのパネルと分析モデルが通常の摂取量を示しています。現場での待ち行列は拡大しており、システムは責任ある従業員に割り当てられた要求を発行しません。一つの部門のための準備された紙の順序があります。残りの部分のためにその力は十分ではありません。すべてのパネルは同じスレッドを使用しますが、マネージャはまだこれを知りません。彼の最初の選択は、作業の一部を遅らせるコストで一般的なディスプレイを信頼するか、デジタル受信を制限することです。

彼は紙の手続きをアクセス可能な枝で開き、すでに受け入れられている要求をチェックするために別の従業員を割り当て、一時的に新しい訪問者に同じ速度を約束しません。価格 - キューがよりゆっくり移動し、一部の人々は後に確認された予約を受け取ります。彼らは美しい指標のために登録簿から除外されません。タイムスタンプはサービスのステータスではなく、画面のアップデートを反映している。

フローが復元されると、すぐに自動レコメンデーションを返す誘惑があります。代わりに、従業員は要求が実際にパフォーマーに届くことを確認し、以前に停止した決定をチェックする。新しい観察では、第二の欠陥が示されています:古い治療命令のいくつかは再び受け取られました。ローンチによってアクセス不能は解決したが、まだ信頼できるリストを復元していない。紙の記録は繰り返

しを検証することができます。自動部は検証された枝のためにだけ返され、現在の確認された順序は他のために保たれます。

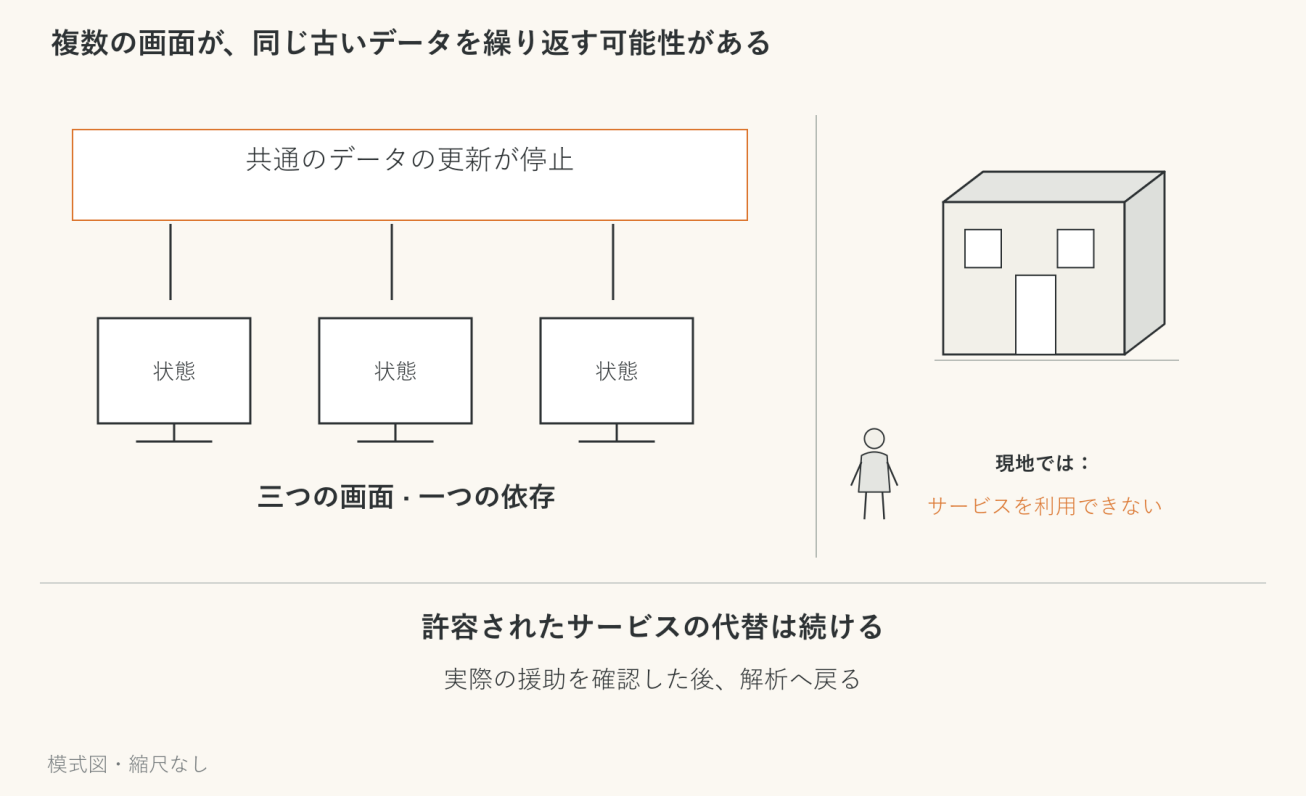


図39。三つの画面と、利用できない一つのサービス

[C] 三つのパネルは、同じスレッドを受信した場合、三つの独立した確認を作成しません。復旧の受け入れは、実際に利用可能なサービスに基づいています。

インシデントはグリーンスクリーンではなく、パフォーマーに与えられたタスクと間違った時間を与えられた人のための修正で終了します。最初の破壊の原因は依然として研究課題である。このメカニズムを一度分析すると、同一の確認の数ではなく、その起源と結果との実際の接続を確認します。

G08 資源が不足する中での必須サービス

誰が使うか。影響を受けたサービスを担当する人と一緒に供給の責任者。

どこから始める? 利用可能な残高を確認し、各機能の損失によってどのような害が生じるかを明記してください。

いつタスクを委任するか。パフォーマーが受け取ったリソースとその使用を確認し、残りの赤字を特定の要求で転送した場合。

建物を重要度別にランク付けするだけでは、不足は解決できません。病院は水に依存し、給水は電力と運転者に依存する;輸送は道路、運転手および適切な車両に依存する。機関のサインを保存することは、人々が必要とする助けを維持するよりも簡単です。したがって、計画は結果から始まります:誰がサービスを必要とし、どの部分が必要で、専門的な評価後にのみ何が変わるか。

彼らは倉庫と利用可能な残高、それへのアクセス、すでに想定される義務および実際の配達をチェックします。約束されたデリバリは、まだ別のシナリオです。デバイスの数は、互換性のある消耗品、訓練された人員または適切な条件なしの操作の可能性を示していません。固定資産と準備金の同じ依存性は、失敗の前に見える必要があります。

各サービスの責任者は、利用できる案を挙げる。現在の運用を保つ、専門上許容される範囲で負荷を減らす、仕事の一部を代替する、確認済みの受入れ先へ移す、壊れた要素を回復する、という案である。それぞれに、待てる限界と、その不確かさを示す。調整役は、共通の行政上の点数で、発電機の運転条件を指定したり、治療を選んだりしてはならない。医療上のトリアージは、専門能力をもつ人による、別の作業であり続ける。

優先事項は、他のサービスに対する予防、緊急性、代替手段および影響に関するものです。機関の名誉と請願者の影響は、人々の価値を決定しません。利用可能なオプションが大きな損失を残した場合、決定はそれらと残りの支援に名前を付ける必要があります。一般的な規定式は、それを十分に持っていなかった者を隠す権利がありません。

選択後、ディストリビューション、プロバイダ、および最も近いリビジョンイベントが修正される。配信されたが使用できないリソースはリクエストを閉じません。受信者、設定またはデータの変更はすぐに一般計画に戻されます。リザーブへの資金の返還は、依存サービスで合意される:それは義務の終了後に無料になり、レコードキープラインを訂正した後ではない。

通信が途絶えたら、合意した現地の必要最小限の業務と、利用できる台帳を使う。未確認の供給を、保証された計算に含めない。新たな直接の危険、技術的な不適合、根拠の喪失があれば、配分を止めるか変える。利用できる援助は続ける。次の水準へは、残量、稼働するサービス、満たされていない必要、正確な不足を引き継ぐ。自分たちに必要な最低限を失わずに、周辺へ提供できるものも、別に挙げる。記録には F04、長期の補充には C19 と F10 を使う。

[O] FEMAの Introduction to Community Lifelinesコースでは、結果、優先順位、再評価を通じて必要な公共サービスの安定化を検討している。使用されるバージョンには八つの方向性が記載されている。[NG3]この原則はここで借りられている。依存関係の構成と配布順序は、作者のプロジェクトのままである。準備金は時間を購入しますが、補充を作成しません:本部はこの時間中に次のステップが何になるかを知っていなければなりません。

燃料：代償のある判断

[C] 次の検討の数値は、すべて架空である。「燃料一単位」は、仮に定めた記録の単位であり、リットルでも、機器の基準でもない。一期間も、演習の中だけで設定したものである。専門部門は、互換性をすでに確認し、以下で使う中間の量を含め、各対象に許可された運用条件を示している。調整役の希望によって、その限界を変えてはならない。

市は135適した、手頃な価格のユニットを持っています。また、20は外部から約束されていたが配信されなかった。病院は二つあり、給水、宿泊センターと交通機関がある。輸送は、その割り当ての範囲内で、八人の住民が確認された隣地への事前合意された移動と必要な配達を組み合わせることができる。同じ構成は次の期間に十ユニットの存在で別の必要な旅行を準備しました。問題の追加の輸送や未知の倉庫はありません。期待される供給でさえ、次のフルサイクルをカバーしていない:その不足はすでに別の決定に移されている。

受取人	期間の請求	証明済み最低限	最低価格
北病院	60	45	専門のサービスは、必要な援助を維持しながら計画された作業の一部を再スケジュールします。
南部病院	35	25	予定されている予定は減っています。
水道	35	30	追加の生産予備はない。より低い運用条件は未確認
宿泊ポイント	20	10	新しい入場は限られており、八人の居住者が指定された受取人に移動されます。
交通	10	10	合意された必要な旅行のみが運営されます。
総計	160	120	完全宣言された仕事は提供されません。

27ユニットの均等なシェアは、水供給を提供しず、ノーザン病院でも許可された最低限です。すべてをメインの病院に移すと、証明された水が残らずにそれを残し、他の人から助けを奪います。120を最低限に分散し、次のステップでは15を維持します。

本部は最初に二番目を選択します:北の病院 — 50、南 — 30、水 — 30、ポイント — 15、輸送 — 10。全135回。三つのサービスに加えて五つのユニットは名前付きタスクを持ち、リクエストを完全に満たすようには発行されません。医師は最低限以上の作業を維持することができることを確認します。ポイントは、住民のストレスの少ない移動を準備していることです。価格は期間後にあなた自身の残高がないことです。約束された20は次の段階のリスクとして指定されます。配達が確認されていない場合、決定は第二号の前に審査の対象となります。

この時点で、85ユニットは、30ノーザン病院、20サザン、20ウォーター、10ポイントおよび5トランスポートに発行されています。新しい決定では、すでに発行されたボリュームは再配布されません。新しい確認された情報が到着します:外部20は検討中の地平線に到着しません. 50は倉庫に物理的に残っています。

サービス所有者の検証は、期間の残りの部分で指定された最低限に移動する能力を確認します。新しい問題は、15の北部病院、10の水、ゼロポイントと5の輸送 - 合計35です。結果の分布は120です。残りの15は別個に保存される:10はすでに準備されている次の必要な旅行に関連付けられ、残りの5の割り当てが確認されたタスクに従って明確になる。五つのユニットは、最小値が高いサービスを実行するのに十分であると宣言されていません。

いくつかの計画されたケアが延期され、新しい摂取量は制限されており、八人の住民が合意された転送を使用しています。サービスポイントは自動的に次のグループに空席を約束しません。リーダーは、影響を受けた人々に変化を伝え、避難民の実際の摂取を検証します。

十五ユニットは、最低限120を必要とする次のフル期間を提供していません。市は、この未解決の赤字をトップに渡し、各サービスの利用可能な確認された交換オプションを準備します。分析は未知の準備金の出現で終わりません。選択が保存された場所、カットの価格を取得した人、そしてもはや約束ができないことを示しています。コーディネーターが元の声明に費やし続ければ、彼は自身の事前名前の修正条件に違反します。

観察から対処へ

この脆弱性は、特定のタスクに必要です。前提の保存を可能にする制限は、ソースを停止する能力について何も言わない可能性がある。交渉に有用な観察は、対象に影響を与える基盤を提供しない

可能性がある。そこでこの検索はまず、どんな害を防げばよいのか、そして人のために何を変える必要があるのかを問うことから始まる。

害、意図および変更に対する抵抗を引き起こす能力は異なる特性である。自動化は、敵対するターゲットなしで危険な作業を続けることができます。理性的党は人間の行動を誤解するかもしれない。分散プロセスは、地図上に描画するのに最も便利な中央ノードを持たないかもしれません。制限を見つけるには、まず一つの組織にすべての脅威をアトリビュートするのをやめなければなりません。

シナリオモデル	決定を本当に変えるもの	まだ想定できないこと
制御車両	観察された行動と特定の害の関係	目覚ましい細部が主な単位です
自律参加者	課題の維持と自然変化への反応	その沈黙は意図的な攻撃を裏付ける
集団的または群れ	共通の依存関係と参加者間の差異	一つの要素を停止すると残りの要素は停止します
環境的または物理的プロセス	露光ルートと分布条件	その危険には対話者がいます
異種スケールの発生源	達成可能な保護結果と行動コスト	力の表示によって事態は確実に改善され

ソースサイズだけではほとんど説明できません。気付かれない障害は、適切な環境の閉じた装置を奪う可能性があります。巨大で遠く離れた物体はまだ即時的な害を及ぼさない可能性があります。影響、分布、持続時間、影響を受けた環境への人々の依存と回復の可能性の領域は計画にとって重要です。これらの問題は調査を組織化するが、不慣れな物理学の確率は問わない。

G03 検証できる、脅威の制約を探す

誰が使うか。科学的監督者、有能な研究者および保護上の結論をチェックする別の専門家。

どこから始める? 保護に関する特定の決定を変更する答え、一つの質問を書き留めてください。

いつタスクを委任するか。本社が申請および取り消しの条件で結論を受け取った場合、または利用可能なデータがそのような結論を提供しない理由を明確に説明する場合。

同じ効果の説明が異なる介入につながる場合、制限の探索が必要である。マネージャは、意思決定者と共に必要な規模の問題を選択する。特定のルートの適合性をチェックすることは一つのタスクです。通路のすべての消失を説明することは別の問題です。最初の質問への答えはより早く来るかもしれません、それは一般的な理論として提示されません。対象枝は S05–S10 である。

最初の記録は説明なしでコンパイルされます:どのような条件の下で、そして既知の不確実性で何が観察されたか。画像と記録は処理の前に別々に保存される。リテリング、改善された画像とモデルの結果は元のソースに取って代わらない。競合するバージョンは、通常の技術的原因や一般的な測定失敗などを含め記録される。それぞれに弱めることのできる観察が必要です。可能な結果を説明するバージョンは、アクションを選択するのにはまだ役に立ちません。

データソースと共通の依存関係を検証する。同じ電源、プログラムまたはソースフローを持つ二つのデバイスは同じエラーを繰り返すことができます。独立性は、組織全体の品質の兆候としてではなく、特定の障害に関連して必要です。二つ目の観察ルートが利用できない場合、これは推論の力を制限するが、既存のすべての証拠を無効にしない。

まず、アーカイブ、パッシブ観察、およびセキュアにアクセス可能なデータに違いが求められます。新しい方法はS11を通過します。仮説を確認する人々に直接影響を与えることは許されません。モデルは仮定の結果をテストすることができますが、その結果はこの仮定に依存します。失敗するたびに架空のソースの境界を変更することは、問題を探索するのではなく、問題を変えることを意味する。

発見された制約に対して、位置、条件、スケール、および観測結果が記録される。システムの動作変更後に効果が停止した場合は、観察自体が保存されているかどうか、別の変化が起こったかどうかを確認します。負の結果も重要です:この測定は特定の条件では役に立たず、証明された保護として繰り返すことはできません。指定されていない脆弱性は脆弱性を意味するものではなく、局所的な成功は一般的な勝利を約束しない。

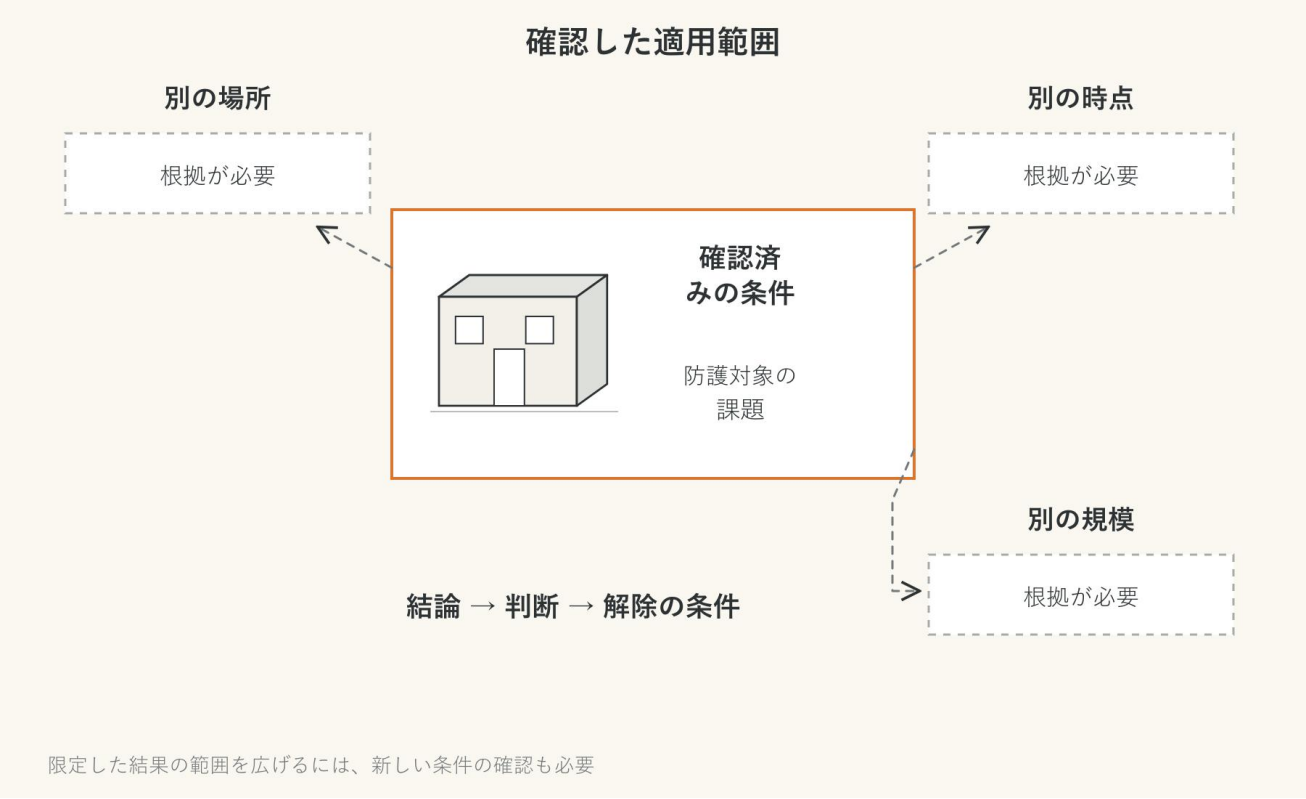


図40。見いだした限界には、適用範囲がある

[Π] 観察される制限は、テストされた条件、規模およびタスクに関連している。別の場所、時間または規模への転送には、独自の理由が必要です。

独立したレビュアーは、最終的なレポートだけでなく、元のレコードと代替品を受け取ります。レビュアーは、特定の保護勧告が既知の制限に耐えられるかどうかを評価する。結果はF05に従って描画される:何が確認されているか、どの決定が正当化できるのか、何が未知なのか、どの観察に修正が必要か。群間の矛盾は G09 に従って解消される。利用可能な手段で出力を取得することができないことも結果として伝達される。

コミュニケーションが失われた場合、チームは資料を保持し、承認された安全チェックのみを継続します。外部の専門家がいないため、局所的な結論は一般的な推奨事項にはなりません。介入が意図せず現象を変化させたり、保護に干渉したり、証拠の誤った独立が見つかれば、研究は終了または観察に戻ります。研究者の能力は、この権利を否定しません。

ソースの動作が変更された場合、前の制約はS14に従って再び考慮される。彼の話はジャーナルに残っています:最初の成功の条件、新しい失敗と可能な理由。これにより、盲目的な反復とソースが任意の境界を欠いているという急いでいる結論の両方から保護される。

G09 判断を変える、専門家の意見の相違

誰が使うか。元の決定に責任を負わなかった主要な意思決定者および審査官。

どこから始める? 位置が分岐するアクションと、人に対するエラーまたは遅延の結果に名前を付けます。

いつタスクを委任するか。執行人が決定を受けた場合、重大な異議、残りの不確実性および再考のための観察。

異なる説明が不適合な行動を必要とする場合、科学的紛争は管理的になる。マネージャが誰に自信があるかを知るだけでは十分ではありません。パスが適切であるかどうか、作業を続けるべきかどうか、特定の制限を取り除くことができるかどうかを理解する必要があります。それとは別に、紛争から独立した決定が呼び出されます:すでに必要な援助の提供は、原産地に関する合意を待つ必要はありません。

両者は、共通の観察と、意見が分かれる点を示す。検証者は、元のデータ、解析の各版、参加者への連絡手段を受け取る。二つの結論の背後に、一つの誤ったデータの流れ、同じモデル、誰も検証していない仮定がないかを調べる。第二の部門という名前だけでは、独立性は生まれない。研究者の社会的な権威も、具体的な結論の根拠に代わるものではない。

各当事者は、推奨事項を変更するかを示すように求められます。反撃が不可能な場合、その位置は例外的な決定に対して検証可能な基盤として機能することができない。同時に、紛争の一部は価値ベースである可能性があります。一方のグループは現在の援助の喪失についてより心配していますが、もう一方は次の段階への依存です。実験は、この選択をキャンセルしません。決定権を有する人々にオープンに伝える必要があります。

検証時間は待ち時間の結果によって決まります。遅延した不可逆的な行動は、より完全な考慮を必要とする。即時の脅威が発生した場合、利用可能な支援が継続され、捜査官は材料を検証します。バージョンを区別する安全な方法は、保存されたレコードの再分析、利用可能な独立した観察、共通の技術的原因の検証などである。紛争を終わらせるため、人々への追加の影響は許容されません。

オプションは、残りの説明ごとに比較されます。一つの可逆的尺度が考慮中のすべての条件で有用であれば、研究と並行して実施することができる。オプションが反対の結果を生成する場合、マネージャーは権限内の残余の不確かさを直接受け入れます。結果がまだ識別できない場合でも、決定は最小限の未確認条件で実行可能な一時的なタスクに絞られる。

エントリーには、選挙、実質的な異議、および再考イベントが含まれます。検査官は、行動を変えることができる人に新しい矛盾を伝えることができなければなりません。専門家の署名は、マネー

ジャーの全責任を彼に譲渡しません。新しいデータの後、依存するコマンドとメッセージが修正される。古い仮説は拒絶の理由として保持され、新しい証拠のように戻らない。

外部からの連絡がなければ、現地のグループは紛争を形式化し、認可された保護部分を実行します。別の状況に関する古い報告は、欠場した試験に取って代わるものではありません。重要な基礎が失われると、依存アクションは修正され、テスト自体が危険であれば、変更または停止される。一般的な合意なしにも結論は可能である:どの限られた結論がタスクに適しており、まだ適していないかを明確に述べることは十分である。投票は物理的な紛争を解決しない。

G04 武力による対処の判断

誰が使うか。関連する決定と法律で提供される後継者を行うための有効な権限を有する機関または役人。

どこから始める? 特定の危険な行動、その意図された源、および達成されるべき保護結果を特定する。

いつタスクを委任するか。アクションの停止または完了後、結果チェックをG12に転送し、関連するサービスへの支援と残留結果。

防御は、必要な人や能力を維持することから始まります。これには、露出の制限、損傷したサービスの交換、依存関係の分散、危険な相互作用の停止などが含まれる。攻撃には、選択したアクションが特定の害を阻止する方法と、その結果が受け入れられる理由という、別の正当化が必要です。未知の敵を完全に破壊するための公式は、タスクの境界とその完了について何も言っていません。

考察の基礎は、確立された影響と、問題のソースとの十分に実証された因果関係である。意図的な行動、事故、およびその源に対する害の誤った帰属は区別を必要とします。要求に対する沈黙は、侵略の独立した証拠ではありません。この場合の人々の緊急保護は、観察された害そのものに十分な基盤を持つ可能性があります。

[O] 国際武力紛争では、国際人道法は民間人と戦闘員とを区別し、民間人と軍事対象の間に区別することを要求する。民間人に対して予想される担保的損害が予測される特定の即時の軍事的利益に関連して過剰になる攻撃を禁止し、そのような被害を減らすためにすべての実用的な予防措置を必要とします。強制と状況の法的資格に頼ることの合法性とは別個の問題であり、規範の適用性は参加者とその事実に依存する。[G3]本書では、仮説上の地球外党を既存の条約への党であると宣言していない。民間人の保護、物体の検証、結果の必要性と制限は、独自のプロジェクトの条件としてここで受け入れられ、人々に関連する既存の法律に取って代わるものではありません。

レビューは一連の質問を通して進められます。

1. 最終的な説明に関係なく、すでにどのような助けが提供できますか? 問題のアクションが遅延した場合はどうなりますか?
2. 保護の維持、移動、やりとりの減少、交渉、または強制的な対抗措置など、利用可能なオプションは何ですか? それぞれの結果と不可逆の結果は何ですか?
3. 疑わしい情報源と害を結びつけるものは何でしょうか? どのような選択肢が残り、この点で間違いの影響を受けるのでしょうか?
4. 環境、輸送、援助および監視における私たちの行動はどのように変わるのでしょうか? 評価の失敗は、担保的損害がないこととはみなされない。
5. どのような限定的な結果が見られ、誰が責任のある人に関係なくそれをチェックし、条件が変わったら誰が継続を停止しますか?

これらの質問の後、権限のあるマネージャーは仮定と重要な異議を記録決定します。自動レコメンデーションは分析に役立ちますが、責任と権限は与えられません。パフォーマーは、目的、範囲、終了条件およびさらなる行動の限界を知る必要があります。操作の実行と保護結果の達成を別々にチェックします。

ソースが不均衡に優れている場合、救助、連絡先の削減、サービス保持、および検証可能な一時停止は達成可能な目標のままである可能性があります。特定の戦闘の拒否は、その代わりに行われた防御に名前を付ける必要がある。反対の極端 - 助けの前に完全な知識を待つ - また、決定権のない人々を残します。

連絡が取れない場合は、確立した範囲で事前承認された措置のみが認められます。動作を拡大せずに状態をチェックすることができないことが修正されています。身元確認の喪失、即時脅迫の停止、新たな民事的影響、あるいは統制の喪失は、終了または再考を必要とします。障害は自動的により破壊的なオプションの許可を与えません。アクションの後、民間のオブジェクトがチェックされ、支援が組織されます。F02は、限られた目的、基礎、実際のパフォーマンス、キャンセル条件と残留リスクを伝えます。

適応する発生源：再現しなくなった成功

[C] この演習では、援助ステーションの地区ネットワークと一般センターの間の三つの交差点のうち一つは定期的にアクセスできなくなるが、地元の施設や人々は通常の状態にとどまる。私たちは、マップの誤動作ではなく、与えられた空間的違反について話しています。ソースは、人間の意思決定の次のサイクルの後、影響を受けた遷移を変えることができますが、一度に三つのうち一つだけを壊します。これらの制限は主催者によって設定され、遡及的に拡大されません。

三つの地区の各ポイントは、一つの作業サイクル、訓練されたシフト、および支援に関する即時決定を行う確立された権限に対してローカルサプライを持っています。内部地区ネットワークは各ポイントの三つの遷移へのアクセスを維持し、各エピソード内の二つの影響を受けない経路がアクセス可能な方法でテストされる。共有センターは集計データを保持していますが、唯一のケアポイントではありません。これらは学習タスクの条件であり、実際のオブジェクトの安全な自律性に関する記述ではない。

第一話では、北部ルートは利用できません。本部は一般取引所を西洋取引所に移転し、確認結果を受け取ります。第二に、ソースは転送後に西部のパスを中断します。見つかった制限が誤っているか、ソースが新しい順序に適応しているという二つのバージョンが発生します。古い記録では、北部のルートが実際に修復されたことが確認されており、最初の成功は計画されていませんでしたが、時間内の延期は正当化されていませんでした。

最初の合理的なオプションは、単一のメインルートを迅速に変更し続けることです。便利な中央調整は維持されるが、各新しい転送により、すべてのポイントは一つの接続に再び依存する。二つ目は、その中心にある作品を集めることです。しかし、センターの実績のある能力は、一つの地域ポイントにしか対応できません。G04では、目立たない物体に対する力について論じているが、利用可能なデータは、その敗北とトラクト回復を関連付けるものではなく、残りのアクセスへの悪影響は不明である。

本部は、依存関係自体に対する限定的な対抗策を選択する。センターは利用可能な接続を通じてレポートを受け取り、同じ応答時間を必要としません。保護区は、特に一つの違反を生き残ることを意図しており、次の送信の受信は別々に確認される。ステージの目標は、一つのパスが失われたとき、三つの点すべてで助けを維持し、ソースが敗北したと宣言しないことです。

コストは全体的な調整が遅く、すべての利用可能なリソースを直ちに地区全体に配布することができない。ある専門家は、中央で作業するのではなく、ローカルシフトにとどまります。これは研究生産性を低下させるが、援助を維持する。成功は、ローカルタスクの継続とその後の送信の実際の受信によって測定される。

次のサイクルでは、ソースは次のサプライパスに割り込みを転送します。提供された地域準備金は、既知の限度までしか続きません。本社は、以前の保護の不適用のローカルサービスポイントを非難しない:変更がモデル内で期待される。二つの確認済みパスに沿って送信キューを回転させ、使用できないパスに対して個別のエントリを保持する。次のサイクルで利用可能なシフトがサポートできる以上のサービスが必要になることが判明すると、新たな目標は、ルートの再シャッフルではなく、トレーニング置き換えの人々になる。

限られた結果を得た:ソースの適応は継続するが、一つのエピソードはもはや一度に全員を助けるのをやめない。一つの接続のみを同時に違反するという結論は、エクササイズ条件の下でのみ有効である。実際の観察では、矛盾があるたびに再チェックする必要があります。ここでの戦略的発見は、衝撃限界と人間の依存の減少にあり、敗北する部分の発見ではありません。

分散する発生源：一部を止めても、全体への戦争としない

[C] 別の演習では、観察される六つの要素が、同じ外見をもち、協調して動いて見える。しかし、設定した世界には、独立した三つの対があり、共通の指揮者はいない。本部の参加者には、その答えを最初から渡さない。参加者がもつのは、第一の対にだけ関係する、局地的な二つの有害過程の、独立した記録である。第二の対は、指定した区域で、自分たちの移動を止める用意があると伝える。第三の対は、人々を怖がらせているが、確認した害とは結び付いていない。

戦略的選択のために、制限付きの二つの技術的に考慮されたオプションが与えられ、それらを実行する方法が演習に含まれていない。最初のペアの活動の局所的な停止は、二つの確立されたプロセスを停止するが、一時的に主な人間のコミュニケーションチャネルの一つの領域を奪う。すでに検証済みのリザーブは、必要なメッセージを送信できるが、帯域幅は少ない。試みられた一般的な抑圧は二つの領域の水供給にも影響する;回復と他の要素への影響は確認されていない。G04によると、決定は承認された参加者によって考慮される。

一括した行動にも根拠はある。同じ要素が一つの危険なシステムの一部であり、ためらう間に、そのシステムに時間を与える可能性がある。一方、局所的な行動には、より限定した因果関係に基づけることと、ほかのサービスを保てることという利点がある。交渉担当者は、別の案を示す。第二の対からの返答を待ち、その返答がすべてに当てはまることを期待する案である。しかし、確認された二つの過程は続いており、送信者の権限も分からない。全面的な和解を待つことにも代償がある。

本部は、確認した二つの過程に限って、止めることを選ぶ。実行前に、予備の責任者は、必要な通信を受けられることを確認する。必須ではない連絡は、後の順番に回す。第二の対との接触は、別に続ける。第三の対は、外見が似ているだけで共犯とせず、観察する。作戦の課題が終わるのは、六つの印のすべてが消えたときではなく、特定の害が止まったときである。

独立した監査は、結果を二つのサイトで確認します。予備役は機能しますが、市民は緊急でない応答を長く待ちます。あなた自身の決定の結果はレポートに格納されています。第二ペアは指定された領域内の移動を一時停止し、第三ペアは動作を変更しない。この画像は統一制御のバージョンを弱めるが、システム全体の構造はまだ証明されていない。

新しいイベントが計画を変更します:第二ペアの一つの要素は、隣接する領域で別の有害なプロセスを開始します。再び一般的な抑圧は単純な答えのようです。ただし、受信したメッセージが前の領域と特定のアクションに関連していることを示す記録があります。本部は、実施したローカルの結果を保存し、隣接する領域を保護する個別のタスクを開き、交換の対象を指定します。前の対話者は、新しい行動に責任を持つ権限を自動的に受け取らない。

ここでの成功は部分的です。二つのプロセスが終了し、一つ新しいプロセスは解決を必要とし、参加者の一般的な性質は確立されていません。しかし、未確認の結果を含む広範な行動は水の損失によって支払われなかった。人間の計画の重要な制限が発見されました:同じ外観は、すべての要素間の帰属と合意の転送を許可しません。練習の中で、これはペアの真の独立性に対応する。戦略が変わったのは、本社が群れの普遍的な中心を見つけたからではなく、その違いに気付き、維持していたからです。

比較にならない規模：勝利を約束せずに社会を保つ

[C] いくつかの領域の上に巨大なオブジェクトがあります。与えられた条件下では、その動きは集中エネルギー供給の障害と因果関係があり、これは観察者誤差ではなく演習の実際の特性である。ソース自体を停止する手段はありません。同時に、地元の施設が保存され、提供される独立した手段からいくつかのサービスが動作し、その結果は場所によって異なります。ソースは任意の人間の決定を任意に支配する能力を持っていません。

二つの都市は、機能の異常を確認する。第三の都市では、まだその異常を観察しておらず、最初の二都市から移動を要する人々の、四分の一を受け入れられる。それ以上の確認済みの場所はない。輸送と受入れの援助は、まさにこの人数に合わせてある。受入れ都市は、設定した一期間の中断の間、合意した責務を保つための予備を、事前に用意している。残る地区には、現在の期間の支援はあるが、今後は保守と交代が必要になる。物体が作用しないとされる境界は、確認されていない。

三つの戦略が提案されている。一つ目は、利用可能なリソースを電力のデモンストレーションに集中することです。その支持者は情報源の行動を変えることを望んでいますが、害を減らすための因果経路を正当化することはできません。二番目は、皆を三番目の都市に送ることです。被災地を離れたいという、理解できる願望から来ていますが、限られたレセプションを架空のものに変えます。三つ目は、一部の人々の確認された変位と、地域サービスの保存および影響の性質の研究をリンクします。

三番目のオプションを選択します。関連するサービスは、誰がどのような動きを必要としているかを決定します。受信者は各グループを確認します。残された人々は、その限界を説明しながら利用可能な助けを与えられます。研究者は、潜在的に変革的な次のステップに直面しています:どの関係

が実際に障害と重なり合い、同じ観察条件下で独立した手段が真となるのでしょうか? オブジェクトの起源の検索は継続されますが、この決定を遅らせることはありません。

コストは重い:即時移転がすべての人に利用可能ではない;いくつかの通常のサービスは中止され、家族は異なるサポートオプションを受けています。これらの損失は、単語安定化の下に隠されていない。ホスト都市も負荷を負担し、グループが到着する前に提供される確認された準備金を維持します。その一時的な幸福は、証明された脆弱性とはみなされない。

後に、そこでも短い障害が発生します。この観察は、情報源が第三都市に影響を与えることができないという一部の参加者の仮定を否定する。準備されたリザーブは、タスクで指定された期間のすでに受け入れられた義務をサポートします。新しい出発はレセプションが再確認されるまで中断されます。すでに到着している人は、元のリスクに自動的に戻されません。次の目標は、おそらく安全な都市を見つけることから、複数の場所をまたいで検証可能なサービスを維持し、重複した依存関係を減らすことへとシフトする。

デブリーフィングでは、ソースがまだ行っていないことと実行できないことの二つの疑問を区別している。効果の観察不足は一時的なものかもしれません。不当な武力行使の拒否は具体的な結果をもたらしました - 移転が行われ、援助のリソースが保存されました。それは脅威の起源を確立しず、それを排除しませんでした。この戦略は、ソースの規模に必然的に一致するという約束ではなく、利用可能な人間の能力に基づいて継続される。

G12 脅威の停止を確認する

誰が使うか。レスポンスリーダー、プロフィールエグゼキュータ、独立した検証者および再生可能エネルギーサービスを担当する人。

どこから始める? 停止したと思われるプロセスに名前を付け、その継続を観察できるかどうかを確認します。

いつタスクを委任するか。受領者が、確認された結果の範囲内で、援助、修理、監督およびその他の残役を受け入れた場合。

介入の後、人々が保護され、分布が制限され、プロセスが停止し、サービスが復旧し、アクティブなフェーズが完了します。一つは、自動的に他のものを含んでいません。このプロトコルは結果を単一のベースに関連付け、G03またはG04の後に続きます。技術的な介入方法は有能な専門家によって選ばれます; G12はその合計を点検します。

アクションの前に、初期状態、影響領域、測定条件およびギャップが保存される。期待される変化、測定への期待関係、および代替策を記録します。情報源が定期的に現れた場合、通常の休息期間は

停止とはみなされません。タスクとデータに従ってチェックの期間が選択されます。ここではセキュリティを保証する一般的な期間はありません。後で期待した結果を便利な変更で置き換えることはできません。

レビュアーは、元の記録にアクセスし、障害を検出する方法を持たなければならない:進行中の害、隣接するサイトへの転送、または観察自体への損傷。検証と実行の組み合わせは制限として注目されている。別途制御がない場合は、必要な保護を維持しながら、実行された動作とその結果の不確実性を記録することができます。責任ある人の自信は、失われた観察を回復させません。

この尺度は開始前の人々の支持と一致している。配達、ケア、または出口オプションは中断されますか? 新しいニーズを受け入れるのは誰ですか? すべてのドキュメントが完了するまですぐに救助が遅れることはありません。不足しているエントリは、マークされたギャップで再構成されます。請負業者は、何をしたか、どのステップが完了していないか、そして他に何が同時に変わったかを報告します。時間の経過は未完成の仕事を完成した仕事に変えません。

アクションの後、同じ画像を生成する可能性がある期待効果と説明がチェックされます。分解されたデジタル故障では、パネルの通常の外観はサービスの可用性を確認しませんでした。また、介入後の不安の消失は測定の伝達の中断を意味する可能性がある。これは外部の影響の停止またはその継続を証明しない。他のサイトとの比較は、違いが考慮されている場合にのみ許容されます。人々は因果関係をテストするために影響下には戻らない。

確認された状態	他には?
人々はこの措置で保護されています	誰がそれに覆われていないか、ソースは保存されていますか?
流通限定	観察は十分であり、別の方法が起こっていませんか?
テスト条件の下でプロセスは停止した	これは行動と関連しており、再開することは可能ですか?
サービスは再び利用可能です。	それを維持し、劣化を検出する方法。
アクティブなタスクが完了しました。	助け続ける人や他の義務

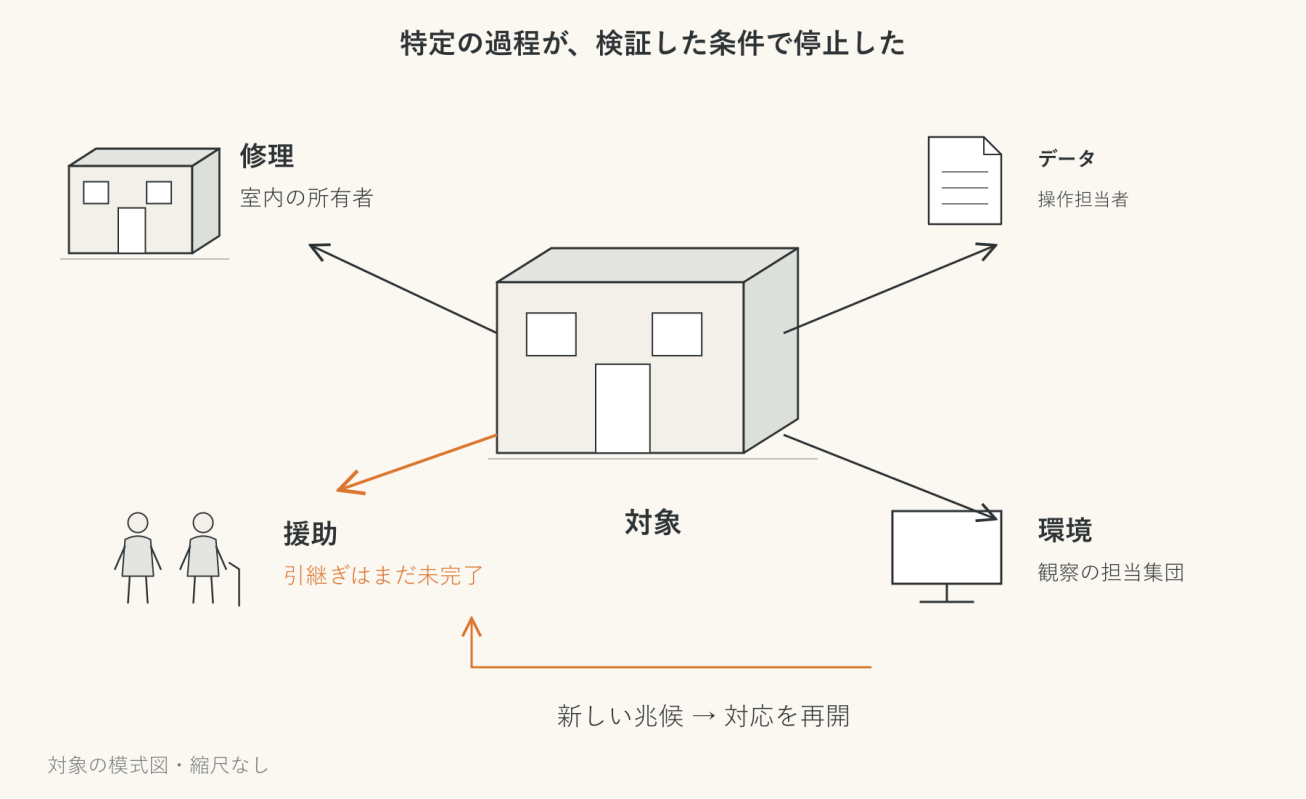


図41。過程を停止した後、残る課題を誰が引き受けるか

[Π] 特定のプロセスを停止しても、修復は停止せず、人々を助け、データを回復し、環境を監視する。各残留タスクは、特定の受信者に割り当てられます。

各サービスの責任者が、自分の担当部分を引き受ける。発生源が止まっても、建物は修理されず、データは戻らず、延期された援助の必要も消えない。環境の課題は S10、人々の帰還は C14 へ進む。未知の遅発性の影響については、完全な安全の日付を勝手に決める代わりに、知識の限界、利用できる観察、責任者を挙げる。

通信が失われた場合、ローカル結果はアクセスできない領域に分散されません。新しい効果は、再開、二次的影響、または他のプロセスとして考えられ、実際の害を伴う支援を継続する。制御が失われたり、新しい損傷が発生したり、重要な仮定が失敗すると、アクションは停止または修正されます。正確な結論、未解決の原因と受け入れられた残留タスクはF09に送信される。未確認終了言語は、早期保護の離脱を防ぐために有用である。

G13 長期にわたる対処の戦略

誰が使うか。市民、科学、防衛および接触領域と組み合わせて承認されたリーダー。

どこから始める? 次の段階と機会のための達成可能な目標を決定し、その損失はその後のオプションの人々を奪うでしょう。

いつタスクを委任するか。G16の次のステージまたは通常のサービスのパフォーマーが達成された結果と残りの義務を受け入れたとき。

このプロトコルは、継続する攻撃が、根拠をもって確認された、条件付きの場面例に使う。ある行動を特定の相手に帰属させる根拠は、データ、別の説明、結論の範囲とともに残す。一人は意図的に行動し、別の者は自動的に働き、第三の者は害に関係しない可能性がある。十分な根拠がないまま、全体の戦略で、それらを一つの敵にまとめてはならない。

まず、反行動の対象は制限されています:誰に影響を与えるか、保護決定の利用可能な期間は何ですか? 目標は、特定のプロセスを停止したり、ヘルプにアクセスしたり、交換を復元したり、検証可能な一時停止を行うことです。完全なソース除去は、メソッドが正当化されない限り、受け入れられる唯一の結果として指定されない。

その後、シーケンスが比較される。すべての最初のステップは継続している:シフト、在庫、独立したデータ、ホストの場所、そして誤った合意を拒否する能力がまだあるだろうか? 第一段階が第二のために必要なすべてを吸収する場合、これは開始前に正当化を必要とする。ハード・ツー・リストア機能には、具体的に名前が付けられている。リザーブという言葉は、それが保持する将来の援助を説明しません。

防護、研究、接触、回復は、同時に進められる。研究は選択を明確にするが、時間を要する。接触で休止を得ても、影響は修復されない。最終的な説明の前にも、回復は必要である。共通の計画は、ある方向が、どこで別の方向に知らせるべきかを示す。それぞれの専門権限を、計画が取り上げるわけではない。武力による案は G04、合意は G10、不足は G08 で扱う。

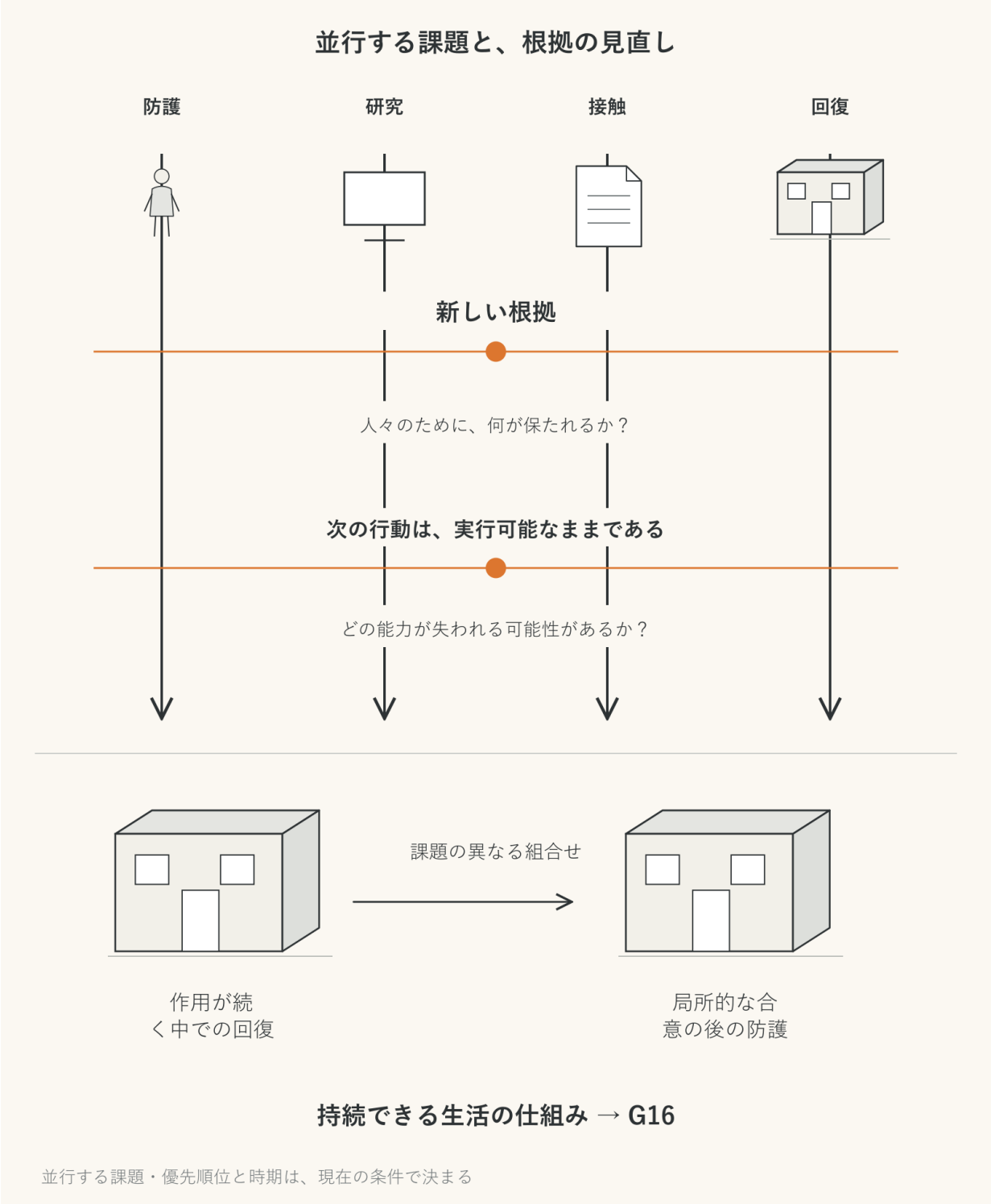


図42。次の一歩の可能性を保つ戦略

[Π] 防御、探索、接触と復旧を同時に行うことができます。戦略を見直すことは、人々を助け、次のステップを踏み出すことができることを考慮に入れます。

ソースを適応させることで、以前の成功に新たな制限が与えられる。変化は適応性、独立ダイナミクス、技術的失敗、あるいは観察的誤りを示す。重要なのは違いを検出する能力であり、常に前の

仮説を守る義務ではありません。十分なサポートがあれば、独立したグループが重要な仮定をレビューしてから、もちろん大きな変更を行います。リソースが少ない場合は、即時決定を変更できる問題を選択します。実行されていない評価は完了とは表示されません。

ステージの結果は三つの点でチェックされる: 即時の被害が減少したかどうか、人々が必要とする助けが保存されているかどうか、そして次に何ができるのか。ある指標の減少は、別の指標の損失を伴うことがあります。例えば、通信センターの近くの局所的な混乱は、交換なしで複数の機関を離れる可能性がある。サービスを置き換える前に、そのような体制を領土全体に拡張すると、最初の成功の利益が失われます。新しいタスクは、実績のある領域で達成されたことを維持し、必要な交換を復元することです。

紛争が進行中の場合、限定的な合意も考慮されます。残りの参加者を紹介することなく、一時停止または一つのアクションに関する場合があります。保存された人々と機能は、元の目標が達成できない場合に結果としてカウントされます。マネージャは間違った条件、継続の受け入れられない結果、前の条件ではなく実行可能なタスクに名前を付けなければならない。生じた損失はそれ自体では新しい損失を正当化しません。

センターが失われた場合、局所的な作業はG06の範囲内に留まります。ソースを停止する方法が受け入れられない場合、戦略は保護、監視、アクセス可能な連絡先と明確な制限のあるサービスのメンテナンスに移動します。すべてのオプションが有害になる場合は、その分布と利用可能なヘルプを示します。開始された因果基礎、制御または機能を失うと、特定のアクションを停止する必要があります。

ステージは一般的な日付ではなく、検証済みのステータスとタスクのハンドオーバで終了します。近くの場所では、救助、回復、そして観察による普通の生活が同時に続きます。終了したプロセスは G12 に対してチェックされる。戦略全体の完了には、新しい持続可能な順序が必要です。実行された操作は自動的に作成しません。

接触：理解し、助け、合意する

明確なメッセージはまだ明確な対話者を作成していません。個人、自動化システム、個々の参加者、または害の源をコントロールしない仲介者によって送信される可能性があります。言葉の正確な翻訳でさえ、危険、境界、合意または完了の全体的な意味を保証するものではありません。接触はこれらの問題の理解から始まり、人間性に代わって準備されたスピーチではなくなります。

[O] 国際天文学アカデミー(IAA)は、六月1 2026日付の「地球外知的生命体探索原則宣言」(SETI)において、地球外知的生命体の検出と国際協議の提案について、可能な応答の前に独立してレビュー

することを求めている。それはテクノシグネチャを探すという専門的な原則に関連しており、大気中のUAPや地球外生命体を直接排除している。この文書は、物理的に存在する当事者との緊急交渉を確立しず、侵略協定ではありません. [G4] 直接連絡のためのその後の手順は、独立した著者のプロジェクトです。

これらでは、四つの課題を順に扱う。G05は、やり取りが成立しているか、何を理解できるかを確かめる。G17は、研究への協力を思いやりの条件にせず、未知の参加者への援助を検討する。G10は、履行を観察できる、範囲を限定した約束を取り決める。G15は、提案された利点と、それが生む依存関係を併せて評価する。一つの段階での成功は、ほかの段階の代わりにはならない。

G05 最初の接触と、理解の確認

誰が使うか。外交指導者、通訳および技術サポート専門家との承認されたコンタクトグループ。

どこから始める? 元のメッセージを保存し、対象となるソースを確認し、応答の単一の即時ターゲットを決定します。

いつタスクを委任するか。特定の問題に関する確認された交換が適切な承認された参加者に転送された場合、または中断の理由が確立されている場合。

作業は、意図的なメッセージや応答を必要とする相互作用の十分な証明された兆候がある場合に始まります。繰り返し信号はメカニズムであり、人間の音声は地上の偽物または記録である。ソースはコンテンツとは別にチェックされます。便利な翻訳を唯一の記録に変えることなく、元のレシート履歴と利用可能な技術仕様を保存します。

グループはその使命を定義している: 話し合うことができるもの、議論できる義務は何か、より高い権限に委ねなければならない決定は何か。天文学的検出のために、関連する国際的な協議手順が考慮される。即時の危険がある場合は、報告の保存を伴う緊急決定のための確立された手順が適用される。ある国の乗組員や代表団は、特別な理由なしにすべての人類の行動を約束しません。

若い媒体は、有能な専門家によって隔離されて研究される。結果として生じるコードはインフラストラクチャ内で動作せず、デバイスはメッセージを読むためだけにコントロールに接続しません。材料内の要件は、分析の対象のままです。これは検証されていないメディアへのアクセスの制限であり、それ自体が幻想的な破壊力を持つテキストの存在に関する声明ではありません。

独立したグループにはいくつかの意味がある。彼らは、一つの解釈が事前に課されることなく、ソース材料を見ることができるべきです。同様の訓練されたモデルの合意は同じ前提を繰り返すことができる。どのような観察が翻訳を区別するかを別々に記録することは有用です:誰がアクションを終了し、指定された領域は終了し、領収書または拒否とみなされるもの。

最初のメッセージは、特定の害を停止し、一時停止を要求し、受信を確認します。当社グループは、個人情報や不必要なデータを、率直に認識して共有しません。また、独自のコントロールの限界を理解する必要があります。人間側がすべての州の状態を保証することができない場合、これは美しい答えのために隠すことはできません。

理解は連続し、相互に一貫性のある交換と観察可能な行動によってテストされる。その有益な変化は独立して起こったのかもしれない。したがって、グループは代替的な説明を維持し、それをチェックする前に確立されたセキュリティについて一般大衆に通知しません。会話の見通しに関係なく、人間サービス間の保護、医療援助、コミュニケーションが継続される。

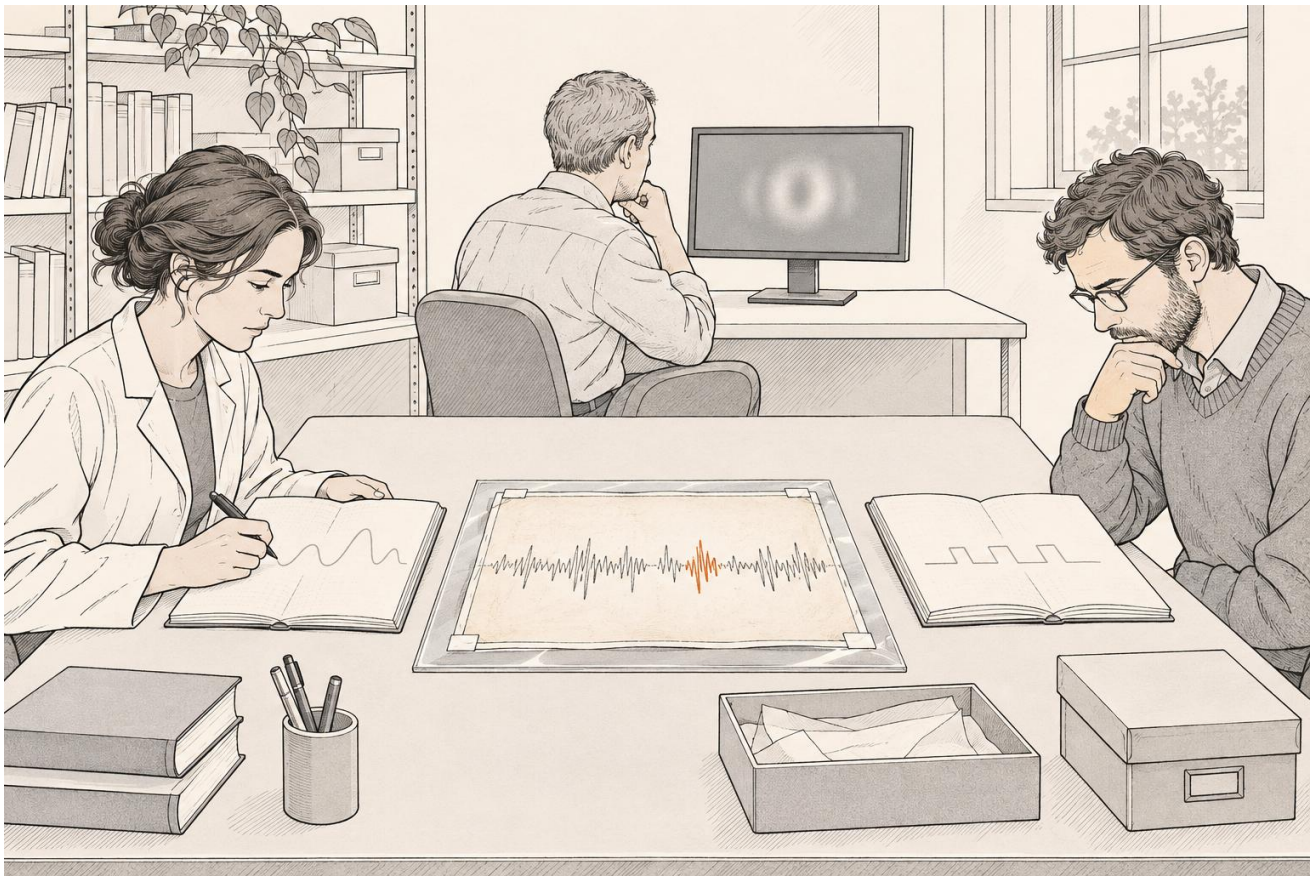


図43。接触：元の連絡を残し、理解を確認する

[Π] 元のメッセージは、可能な解釈と分離されています。意図した意味は合意された観察に対してテストされ、それ自体の良い変化は交渉の成功を裏付けるものではない。

本部との連絡が失われた場合、コンタクトグループは以前に定義された任務にとどまります。即時危険の局所的な通知は、欠席している人のための政治的義務を受け入れる権利を与えません。外交権限がない場合、それらの不在が示されます。これは許可された範囲内で必要な観察の有能なコミュニケーションを禁止するものではありません。

新しい害、ソース検証の損失、意味または制御、または義務を超越する要件がある場合は、交換は中断されます。サスペンションは仮説化された党全体の敵意を証明しない。オリジナル、理解のバージョン、完成したメッセージと未完成の義務を送信します。G10ではさらに合意が検討され、G15では技術的な提案が検討されている。継続できないことは、単に接触が失敗したという印ではなく、次のグループを理由に残すべきです。

G17 傷ついた、または攻撃的ではない未知の相手への援助

誰が使うか。サポートの根拠のためのコンタクトマネージャー、主題専門家、安全オフィサーおよび個々のオブザーバー。

どこから始める? 既製のイメージのない状態を説明し、近くの人々の必要性を未知の参加者の期待されるニーズから分離する。

いつタスクを委任するか。権限のあるグループが連絡を受け取った場合、容認できる援助と残りの質問またはその不可能は正直に記録されています。

参加者は、生物、装置、分散システムの一時的な部分、または誤って割り当てられたオブジェクトである。冷静さは無害性を証明するものではなく、異常な反応は害を引き起こす意図を証明しない。このプロトコルは、生物学と法的地位を事前に決定しません。その仕事は、敵や患者の急いでいるイメージのために助ける機会を失うことではありません。

動作、メッセージおよび環境の変化は、説明される前に記録されます。「傷ついた」、「水を求める」、「降伏」という単語は、意味が確認されていない場合の解釈としてマークされます。誤動作、未知のプロセスの通常のフェーズ、または他の参加者に関するメッセージがある場合があります。負傷者がいる場合、未知人数の決定に関係なく、既存の手続きに従って支援を組織します。

傍観者は、参加者に近づき、輸送し、または治療を試みる必要はありません。彼は観察したことを報告し、彼自身の安全の通常の措置を観察し、その場所に不要なオブザーバーを引き付けません。場所の境界は、実際の条件に基づいて有能なパフォーマーによって決定されます。写真と一般的なカードのフォームは安全な距離を示していません。

交換があった場合、G05によれば、要求が誰に適用され、その履行が何を意味するのかを明確にする。再生された単語は、提供された援助の理解を確認できない。専門家は自分の能力の限界を呼ぶ。空気、温度、水、食品、医薬品または材料の互換性は、理由なく未知の参加者に転送することはできません。習慣的なメンテナンスアクションでさえ、その重要性がまだわかっていない状態を変えることができます。

リクエストは、特定の期待結果、確認方法、および遅延の結果に解析されます。インフラストラクチャ、生物学的材料、個人データへのアクセス、または人の管理は、個別の考慮事項を受けます。助けたいという願望は、他人の資源を処分する権利を与えません。専門家への情報の転送のみで、不要な介入や限られた交換からスペースを解放できる場合、これは現在の支援量と呼ばれます。

観察への同意は介入に対する同意を意味しない。助けを求めることは、いかなる研究にも同意することを意味するものではありません。各アクションについて、参加者が拒否を伝えることができるかどうか、結果を認識する方法など、どの程度の理解が確認されているかを知る。応答に失敗しても、一般的な許可にはなりません。不可能な交換の決定には、必要性、代替手段および境界を分離して有能に考慮する必要があります。本書は医学的または生物学的実験の許可を提供していません。

研究は独自の基礎がある。ニーズは参加者をアクセシブルな材料に変えず、感覚のために公のデモは助けに含まれません。サンプルと機密記録は、確立された手順に従って、権限のある組織に転送されます。独立したオブザーバーは、異論や失敗に関する情報も受け取ります。



図44。確認された範囲内で、未知の参加者を援助する

［C］会議の一つの条件付きバージョン。参加者の形と図面内の距離は、彼の生物学や安全な距離を示していません。

援助の効果は、期待される変化と代替手段と比較される。運動は回復を意味しず、落ち着くことは救済を意味しず、装置を止めることは意識の喪失を意味するものではない。分散要素は、全体の同

意を表明しないことがあります。あなたが始めたことを終わらせたいという欲求は、助けの利益を確認しません。未知の結果は記録に記録されています。新しい被害、コントロールの喪失、またはアクションの未確認の拡大がある場合は、特定の支援が再検討され、他の合理的な選択肢が保存されます。

持続可能な交換がなければ、結論の範囲は狭くなります。専門チームが利用できない場合は、応答の欠如による介入の拡大なしに最初の観察と以前に許容された支援が維持される。まだ独立して観察されていない参加者を報告した場合、その記録は敬意を持って保持されます。それは生物の存在もそれを報告している人の診断も証明しません。人の助けが観察された状態に従って組織されています。この本は、慣れ親しんだ人の交換を想定した調査を妨げます。

転送には、最初の観察、意味のバージョン、提供される支援、拒否、制限、未解決の問題が含まれます。参加者を移動したり、エントリを送信することは受け入れを意味しません。次のグループは、利用可能なコンピテンシーと条件を確認します。良い限定された仕事は、知性の証明や完全な理解で終わる必要はありません。

意味を決め付けずに助ける

[C] カジュアルな通路に閉じたエリアでは、移動を停止し、利用可能なチャネルを介して「フロー」という単語を繰り返す未知の参加者が観察されます。グループの一部は、水の要求として、もう一方は接続の要求として理解しています。参加者のエクササイズにおける能力とニーズは、人間のそれと一致しない。既存の分離されたチャネルはメッセージの継続を可能にする。環境の変更や技術アクセスの安全性は確認されていない。

最初のオプションは、最も身近な解釈をすぐに実行することです。二つ目は、完全な説明が現れるまですべてのコミュニケーションを停止することです。限られた援助を選択する:チャネルを維持し、オブザーバーの不要な混雑を排除し、受信者とその期待する変化に関する明確な質問を送信します。価格 - 知覚される必要性は満足していないままです。それは提供される援助と呼ばれていません。

次の連絡は、作業場の別の点を示す。系の別の部分を指す可能性があり、最初の相手が動かないことだけでは、負傷の十分な兆候ではなかったと分かる。集団は、確認する対象を変え、両方の記録を専門家に渡す。推測で水を供給せず、装置も接続しない。この分岐では、要求の全体はまだ分からない。しかし、利用できるやり取りは保たれ、誤った相手を対象とする介入は、行われずに済んだ。

G10 検証できる合意と、緊張の緩和

誰が使うか。確立された使命と個別の実装オブザーバーを持つコンタクトグループ。

どこから始める? 誰がどの行動を変えると約束するか、どこでどのように結果を認識するかを正確に書き留めてください。

いつタスクを委任するか。限定的な結果が確認された場合、その義務は、権限ある後継者によって受け入れられるか、または理解によって中断されます。

G05での交換の十分な検証の後、合意が可能となります。その最初のスコープは、特定の有害な相互作用に限られる。一つのタスクに対する理解がまだ確立されていない場合、普遍的な平和の約束は意味がありません。メッセージの発信元が影響源と異なる場合があり、目に見える代表者が他の参加者を制御できない場合があります。

集合システムシナリオでは、対話者は一時的な要素であり、自動化シナリオでは、意味のある音声は変更不可能なタスクを伴うことができる。複数の当事者が共通の決定を下さないことがあります。したがって、理解、実行能力、および他人のために話す権利は別々にチェックされます。大げさ、反復性、忍耐力は彼らに人間の意味をなす必要はありません。

契約書には、当事者、その行動、範囲、開始イベント、実行の兆候、不可能性を報告する方法および停止条件が含まれています。時間が違った場合、「間もなく」と「明日まで」という単語は、期間を定義しません。双方で利用可能なイベントに頼ることができますが、これらのイベントに対する同じ理解もチェックされます。辞書も美しい翻訳もこのステップを置き換えません。

人間グループは、そのパフォーマーが約束したものを届けることができるかどうかを事前にチェックします。これが制御できない場合、すべての送信機またはすべての状態の動作をオフにすることを約束しません。必要な承認は、約束が行われる前に得られる。短期的救済のための誤った約束は、たとえ地元のパフォーマーが欺くつもりがなかったとしても、予測可能な違反を生み出す。

内容は、いくつかの解釈方法で比較される。次に、観察結果を持つ最小許容ステージを選択する。小規模ではそれ自体は安全ではありません。検証は、検証されていないデバイスを接続する、コードを実行する、個人データを送信する、または必要な支援を停止する必要はありません。技術的な条件は、G15の下で別々に考慮されます。

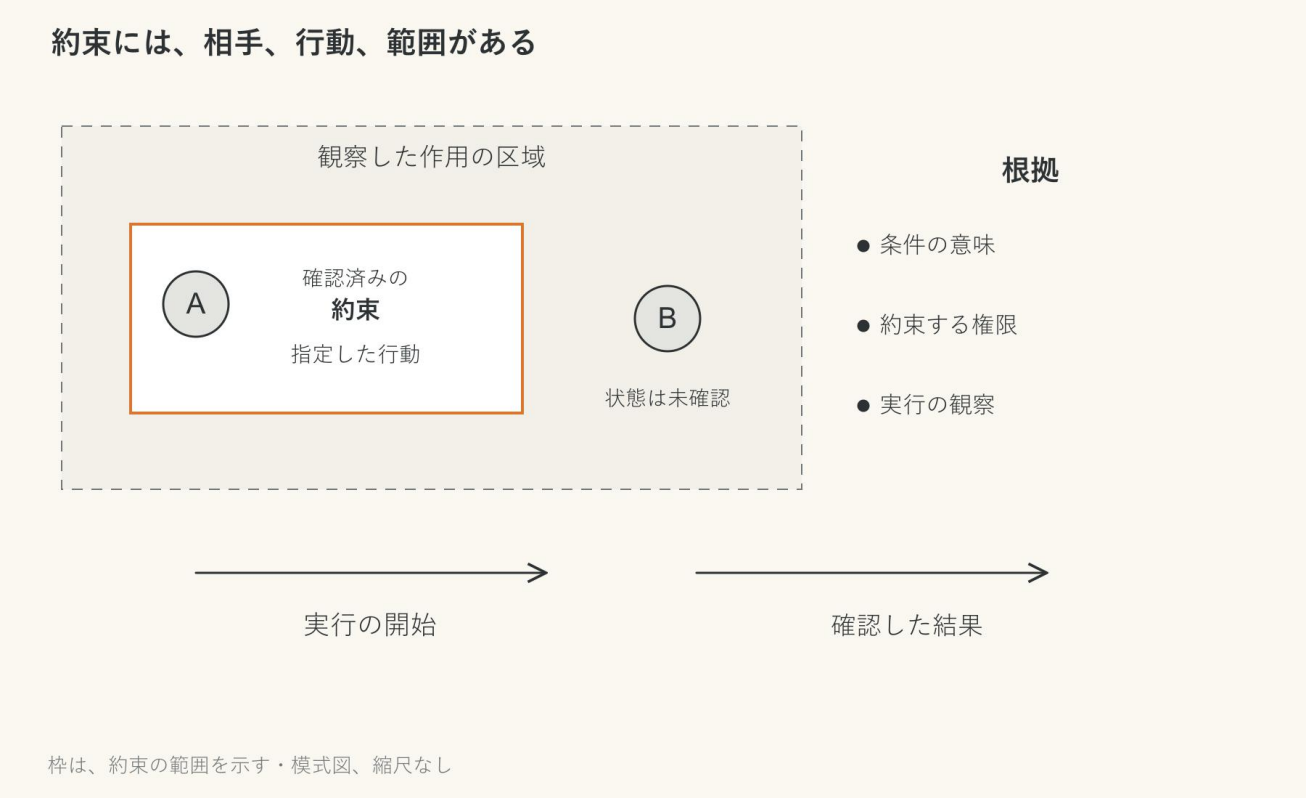


図45。限定した合意：誰が、どこで、何を確認したか

[Π] 契約は確認された参加者、特定の行動および区域をカバーします。メッセージの意味、約束する権利および達成の観察は別々に点検されます。

始めることは成功と異なる。オブザーバーは、変化の代替原因を含む実際の行動とデータ品質を記録します。部分的コンプライアンスは、意味、遅延、制御の欠如、拒否または意図的な違反による可能性があります。原因が確認されている間、保護は続き、義務は自動的に延長されません。検証結果は、他の参加者に広めることなく、正確な領域で人口に伝達される。

本部との連絡がなければ、グループは以前の任務とアーカイブを保持します。チャネルの損失による状態の不可能性は、アクセス可能で提供された方法で報告される。ソースまたは意味の検証が失われた場合、新しい害があり、命令を超え、不正アクセスが必要となり、交換は中断されます。これはあらゆる面で敵意を示すものではありません。

出力は元の条件、翻訳オプション、パワー、観察された実行、逸脱および残留約束を含んでいる。安定した交換がない場合、それらは観察に戻ります。一時停止が確認されると、その結果は引き続きチェックされます。脱エスカレーションとは、未知のものが安全であると仮定するよりも、特定の危険な相互作用を減らすことを意味する。

当事者ごとに、異なる数え方をした休止時間

[C] 五つの移動オブジェクトは、複数の領域で確認された機器違反に関連付けられています。演習では、因果関係は指定された種類の影響に対して有効である。メッセージは別のチャネルに届き、二つの翻訳を可能にする:オブジェクトが動作しなくなるか、人々は自身の仕事を停止しなければならない。すでに二つの検証済みのサイトで人の受付が組織されている。新しい評価なしには拡大できない。

ある交渉ポジションは、すぐに好意的な意味を受け入れることを示唆している:一時停止は助けとなることを意味し、遅延もまた害を引き起こす。もう一つは、党の言語と組織が完全に理解されるまで交換を延期する必要があります。本部は、利用可能な支援を維持しながら、一つの指定されたエリアで特定の終了を確認するという制限されたタスクを選択します。それはすべてを停止するために人口にコマンドを送信しません。二つのグループが不一致を維持し、明確化を準備します。

回答は、停止を指定された取引所の三つの完了にリンクします。全体の時間は合意されていないため、グループはどのイベントが終了するかを確認します。同時に、プロンプトは未知のコンポーネントを接続するように見えます。技術チームはそのようなアクセスを確認していない。交渉者は、すでに利用可能なチャネルを通じて条件を満たす可能性を見つける。契約は、この限定版でのみ受け入れられます。

三つのオブジェクトが影響を停止し、二つが続きます。これにより、対応する領域ですでに実現可能であると認識されているタスクに対して、確認された一時停止を使用することができます。保護の一般的な除去はありません。部分的成功の価格は、近隣サイトが制限され、現在利用できない作業を受けていることです。彼らの必要性は、達成された平和を宣言するための計画から消えません。

二度目の人間の確認の後、三つのオブジェクトの一つがアクションを再開します。本部は被害を受けたタスクを防衛に返しますが、世界条約の違反を宣言しません。新しい記録の比較では、再送信は別の完了であると考えられており、人間グループはそれを前のコピーとみなしていた。送信者のアカウントによると、すでに第三のイベントが発生しています。これはすべての参加者のデバイスを確立するものではありませんが、条件を変更する特定の理由を提供します。

次の限定的な交換は、新しいメッセージを受け取ることと、古いメッセージを意味の確認で繰り返すことを区別します。ポーズの開始と終了は、参加するオブジェクトに対して再度チェックされる。その結果、より明確な用語と回復した局所的な一時停止、他の場所での継続的な危険、および表現に関するオープンな質問が生じる。外交は、すべての観察された要素間の平等な時間と共通の知性の約束なしに有用な結果を生み出しました。

G15 提案された援助と、技術への依存

誰が使うか。人々が必要とするサービス、主題の専門家、コンタクトグループ、独立したレビュアーを担当します。

どこから始める? 観察された効果、使用条件と対義務から約束された利益を分離します。

いつタスクを委任するか。制限された使用または拒否に責任がある場合、明確な理由と元の人間のニーズをサポートするための計画。

このオファーは有用であり、危険で、誤解されているか、あるいは重度の依存を生みだすことができる。効果の確認は、管理と今後のメンテナンスの問題に答えません。あいまいな装置は敵意も証明しません。プロトコルは、リソース、デバイス、情報またはサービスへの最初の連絡先検証の後に適用され、状況を改善することが約束されている。

まず、サービス所有者は既存のニーズと利用可能な代替手段を説明します。緊急性は、送信者の同意期限ではなく、人々の結果によって決定される。オプションは、否定的、延期的、限定的な考慮と既存の置換のままです。悪い代替案は正直に示さなければならない; その欠点は新しい提案の性質を知らせない。

送信者の範囲、受け取った材料、約束された機能、条件および必要なアクションに記録します。検証不可能な環境でのデモンストレーションは、妥当性に制限がある。そして、受け入れ問題を分けます。物質の専門家は実質的な検証を担当し、交渉者はその意味と義務に責任があり、人々が必要とするサービスのトップはその継続についてです。研究者も交渉者も、将来の利益のために必要な援助を断つことをシングルハンドで約束することはできません。

質問	確認できるもの	ここから何が従わないのか?
効率	この関数は、記述された条件の下で得られる	他のタスクやスケールに適しています。
セキュリティ	このタスクに重要な結果が有能に評価される	未知の影響がないこと
経営	担当者は制限を尊重し、作業の許容部分を停止することがあります。	外部コンポーネントからの完全独立
メンテナンス	メンテナンス、消費、交換の可能性が知られています。	ライフタイムサプライヤの可用性

質問	確認できるもの	ここから何が従わないのか?
負債	条件は承認された参加者によって理解され受け入れられます。	不在国または人の同意

互換性には、環境、通信、物品・試料、保守、必要なアクセスが含まれる。既知の装置に似ているという理由で、不足を埋めない。未知の物品・試料は、該当する専門手順で調べる。薬や健康への介入の提案は、権限のある組織の、有効な医療・研究手順に引き継ぐ。効果を約束されても、未知の手段で人を治療する、別個の許可にはならない。

その後、オファーからサービスへのパスを人物に追跡します。現在のシステムでは何が変更される必要がありますか? 前のオプションに戻ることは可能ですか? 更新、翻訳、配信またはサービスなしで何が起こるのでしょうか? 作業が一つの検証不可能な約束に依存している場合、その依存関係は観察された利益とともに決定に要素を付ける必要があります。社内機能を停止すると、サプライヤーの障害は特に危険になります。

有能なグループは、欠落した情報を取得するための許容可能な方法を選択します。小さな実験は、そのサイズのために安全とはみなされない:露出のルート、観察および停止する能力が重要である。許容できる方法がない場合、合理的な遅延または拒否は有効な決定のままです。部分的なサポートでは、検証できるもののみを検討する。技術能力のないコンタクトグループは、提案の条件を保存して意味を確認しますが、安全性を評価する責任は負いません。

許可された使用は、エリア、受信者、所有者および終了条件によって与えられます。スコープ、目的またはバージョンの変更が再考される。重要な制限は、明確な方法で人々に伝えられます。重大な依存関係が発生する前に、アウトプットはチェックされる:アクセスが取り消され、どの変更が返されないかを誰が助け続けるか。新しいサービスが必要であれば、単に使用を停止することが危険になります。

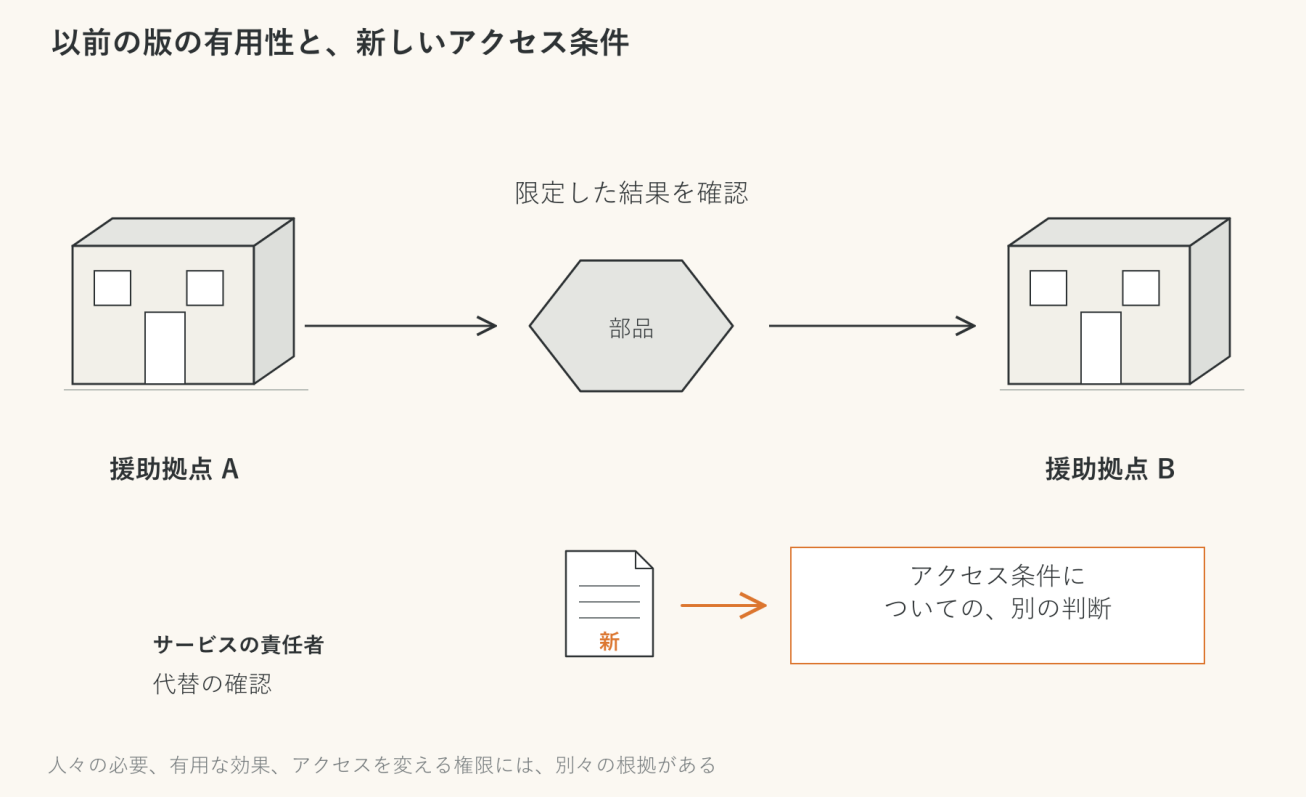


図46。有用な技術と、更新への新たな依存

[C] 前のバージョンの実績のある有用性は、アクセスの新しい条件を確認していません。サービス所有者は、依存度の変化とサポートを継続する能力を別々に評価します。

コミュニケーションがなければ、確認された制限は維持される;新しいコミットメントは沈黙によって受け入れられない。重要な条件が変更された場合、新しい結果が発生し、検証が失われた場合、または権限を超えてアクセスが必要な場合は、作業が修正されます。アプリケーションが必要なサービスをサポートする場合、サスペンションは所有者と利用可能な交換で手配されます。さらに、デモンストレーションだけでなく、メリットや障害、サービスおよびユーザの要求もチェックされる。技術の拒否は、人々の元のニーズを開放します。

役立つ部品と、次の版の条件

[C] 二つのヘルプデスクは、限られた情報交換に未知のコンポーネントを使用しています。演習では、その有益な効果は現実であり、有能な考慮後にのみこのタスクで確認される。エンジニアリングシステムの管理は行わない。決定の前に、作業期間ごとに一回必要なリストを転送できる準備された宅配便ルートがありましたが、すべてのメッセージに同じ速度を提供しませんでした。サービスポイントは、このルートとそれを運営する人々を保存しています。

当初は、コンポーネントを破棄して遅い支援を保持するか、限られた使用を受け入れ、独立した方法を維持することができました。二番目のオプションが選択されます。ポイントはデリバリを素早く調整し、利益をもたらしますが、通常の作業の一部は頻繁な交換に依存し始めます。チャネルの遅延は、導入前よりも多くの決定に影響を与える。

その後、送信者は次のバージョンではアクセスの増加が必要であり、それなしではさらなる操作が保証されないと述べている。最初のポジションは、以前のバージョンが助けたので、同意することです。もうひとつは,すべてのインタラクションを即時に停止することです。一つ目は前のチェックを新しい状態に移し、二つ目のリスクは、それが置き換えられる前にすでに必要な助けを断ち切ることです。

サービス所有者はまず、本当に必要なメッセージと便利で頻繁な交換を分離します。コンタクトグループは保証の意味と期間を明らかにし、テクニカルグループは新しいアクセスを評価し、独立グループは緊急性の基礎を確認します。拡張機能のセキュリティが確認されていないため、コミットメントは受け入れられません。必要なリストは保存された宅配便の順序に転送されます。前のバージョンでは、その状態が確認されている間、以前の有効な領域でのみ使用されます。この決定は、デバイスの不正な変更を意味するものではありません。

実用的なコスト - いくつかの答えは後で来ます、いくつかの不要な仕事が延期されます。サービスポイントは、事前に受信者に約束を変更し、次の旅行に行かなかったメッセージに対する責任を割り当てます。彼らはこのモードをすべての以前の利便性の等価な置き換えとは呼ばない。

その後、新しい要求により、ある点がすでにこの取引所への接続をサードパーティに約束していることが明らかになりました。初期検査の条件はカバーしていません。拡張機能は別個のレビュー中にキャンセルされ、失敗した受信者は実際の機能について通知され、彼の要求が保存される。この新しい事実は、成分の物理学を変えるのではなく、それを取り巻く人間の義務を変えるものです。成功は、必要な助けと修正された約束の保存です。送信者の慈悲と将来のバージョンの適合性は、まだ異なるオープン質問です。

緊急体制より長く続く生活

継続的な脅威は準備の意味を変える。第一話の供給は使い果たされている。専門家はシフトを必要とし、一時的な施設はメンテナンスを必要とします。いくつかの人々の不眠症と他のすべてのニーズの絶え間ない延期にかかっている命令を数ヶ月の間正常と考えることは不可能です。

準備金は次の行動につながる必要があります:確認された補充、修理、交換または移転。戦略と同じ在庫を再度宣言しても増加しません。水、エネルギー、輸送および人員は異なる制約があり、一つ

の安心のパーセンテージにまとめることはできません。ほぼ完全な倉庫は、誰も交換できない単一の専門家なしでは役に立ちません。

長期計画には、C19とF10の下でのスキルの移転、パフォーマーファミリーへのレクリエーションとサポート、および利用可能な定期的なサービスが含まれます。リプレースワーカーを提供することができないことは、特定のトレーニング依存関係として記録される。次のシフトは未完成の約束を受け取ります:アプリケーションは受け入れられましたが、納品はスケジュールされていませんでした。施設はオープンしましたが、ケアは組織されていません。そのようなギャップは責任ある役割の名前を持たなければならず、そうでなければ本社自体よりも長生きします。

公衆のコミュニケーションもフルタイムの仕事になります。明確化の明確なリズムと、エラーを報告する方法が必要です。本部は、提案されたアクションを実行でき、控訴ルートを奪われるかどうかを確認します。苦情がないことは繁栄を約束しない。人生を取り戻すには、アクセシブルなサービスと、その場で決定を修正するための検証可能な権利が必要です。

G16 脅威が残る中での、持続できる生活

誰が使うか。公務員、その権限の地方自治体、影響を受けた人々の代表者および被写体オブザーバー。

どこから始める? すでに定期的に維持できる生活条件から緊急対応が必要なタスクを分離します。

いつタスクを委任するか。レギュラーパフォーマーがサービスを受け入れたとき、人間の参加、観察、そして実現可能な応答への復帰。

カードは、ソースを部分的に制限したり、バイパスしたり、考慮したりする条件付き状況を考慮していますが、その即時終了は正当化されません。習慣化は危険の消失を証明しない。同時に、未知の起源は、無期限に元の禁止を維持する必要はありません。この作業の主題は、サービス、費用、責任と人々の生活であり、G08.—に準拠した別の緊急分布ではありません。

安定したもの、変化するもの(実証済みの効果、不完全な観察、長期的なサービス)のマップを作成します。フォローアップ終了後のイベントの不在は安定とはみなされません。同時に、彼らは一般的な選択肢が誰に適しているのかを知る:特定の支援に依存している人々、限られた移動性、収入の喪失または通常の登録からの欠如。同じアドレスは、新しい生活の同じ可用性を意味するものではありません。

必要なサービスごとに繰り返し順序が確立されます。誰がそれを受け取り、どのようにそこに着き、誰が施設を維持し、修理中や従業員が病気になったときに何が起こるか? この計画は、季節が変わり、新しい住人が到着し、家族が変わるにつれてテストされます。同じ構成でのみ運営するチーム

は、持続可能性を確保しません。ボランティア参加は、参加者自身の同意なしに永久的な保証リソースとして記録されません。

緊急管理は必要な場所に残され、持続可能なタスクは通常の所有者に転送される。トランジションコーディネーターは、人生のすべての側面を管理する権利を取得することなくそれらを接続します。教育、配達、コミュニケーションおよび援助のために、サービスおよび資金は適用可能と決定される。緊急組織の廃止はパフォーマーなしで仕事から離れるべきではありませんが、以前の本社の利便性もどこでもそれを維持する理由にはなりません。

各制限は、レビューのための明確な目的、法的根拠、スコープおよび手順を受け取ります。観測結果が何を変えるのか、正しく適用されなければどこを曲がるべきなのかを知る必要があります。決定の結果として、追加の家計損失が考慮される。特定の制限に対する人の不一致は、彼が敵対的であることを証明しません。技術データ、価値選択と意思決定権限は別々に議論される。

順序のテストは、その制限を経験している人の参加で行われ、単一の会議に限定されない。アプリケーションは、機密性を維持しながら実際のニーズに基づいて考慮されます。遠隔グループがすでに支援を失っている場合、平均配達時間は許容される可能性がある。オープンな機関の数は、人がそれらを使用できるかどうかを示していない。したがって、レポート内の作業サービスの隣には、決定が不完全である人々がいます。

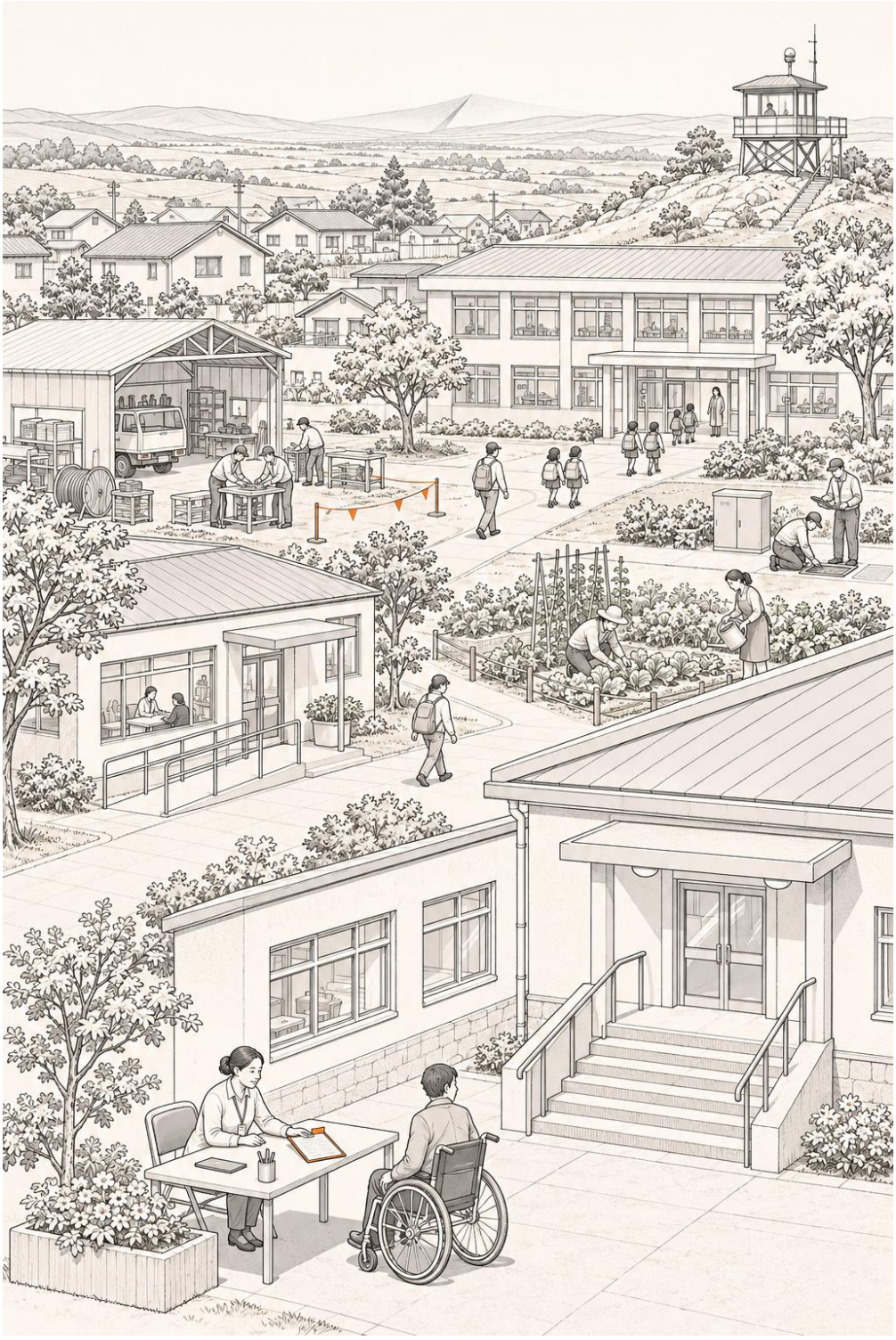


図47。発生源が残る場所で、安定した生活を続ける

[C] スケールのない条件付きパノラマ:住宅、研究、仕事、助け、サービスは継続的な観察で続きます。特定のサービスでは、アクセス可能な代替手段が組織される。

モニタリングには、ソースデータへのアクセス権を持つ担当者が任命される。合意のために、意味と実行のバージョンが保存される。新しいメンバー、デバイスまたは条件は、古い同意によって自

動的にカバーされません。交渉が不可能な場合、持続可能な秩序は検証可能な人間の能力と認識された制限に依存します。未知なる党が変わらないことを約束する必要はありません。

継続居住は、援助、住宅、教育、仕事および家族接続へのアクセスの点で長期的な動きと比較される。移動するための一般的なコマンドはホスト場所を作成しません。持続可能な条件を確保することが不可能な場合、適用される法律および確立された手順に従って別の場所における特定の生活の配置を検討してください。同意、権利および法定執行の問題は、脅威の異常な性質から推測されることなく、有能に解決されます。

この計画には、新たな被害、サービス障害、アクセスの変更、または以前の評価の基礎の喪失という、応答への復帰の兆候が含まれています。住民は現象の性質を把握する必要はありません。そのメッセージはその場所に対して明確な行動につながる必要があります。外部からの通信が失われた場合、ローカルプロバイダーは確認されたサービスを継続し、監督を提供します。受領されていない契約の変更は、有効と宣言されません。

直近の地平線は今日の援助を保存し、次の地平線は維持とシフトを維持し、遠くの地平線は人口と経済が変化するときの秩序の適合性を維持します。これらの地平線は普遍的な期限を設定しない。新しいチームに移管された後、次の世代に転送された場合、ユーザは前チームから絶えず指示を受けることなく行動する能力についてテストされる。失敗仮説の歴史は、新しい知識として戻らないように保存されている。

環境や健康状態が悪化したり、サービスが失われたり、新しい知識が獲得されたり、対策の基礎が切れたりする場合は、修正が必要です。この結果は、受け入れられた作業と利用可能なサポートを備えた安定した順序と見なされるが、将来のイベントがないことを証明するものではない。いくつかのニーズがまだ満たされない場合、それらはオープンタスクのままです。後日ソースがなくなると、残余制限を取り除くための別のテストも必要になる。

G11 緊急措置の終了と、影響への責任

誰が使うか。特定の措置を導入した当局と、緊急期後に通常の作業を引き継いだ実施者。

どこから始める? 現在の根拠と地上での実際の練習に対する現在の制限を確認してください。

いつタスクを委任するか。一時的な権限が所定の方法で完了すると、残りのタスクは受け入れられ、人々は現在の状態と治療方法を知っている。

緊急体制を終えることは、事象について話すのをやめることより難しい。文書は変わっていても、口頭の指示で、制限が続く可能性がある。必要が残っていても、対策本部とともに、援助が消える

可能性がある。G11 は、措置を個別に検討する。権限を延ばさず、義務的な法的手続にも代わらない。根拠、期限、権限の範囲は、有効な法によって定まる。

実測値と例外のレジスタから始める。それぞれのタスク、影響を受けた人々、現在の基礎と必要性の基準が復元される。可視源は、損傷や汚染を残して、消えた可能性があります。直接の被害が取り除かれた後も、その原因は不明のままです。これらの条件は同じ決定を必要としません。

法的根拠が失われた場合、彼らは完全な科学的確実性を待つことなく、該当する手順に従って行動します。サポートする人は別な治療を受けます。援助の準備の欠如は、その基礎を失った禁止を維持することを正当化しない;実際の残留危険は独立して評価される。制限を解除することは、戻る人への命令ではありません。

責任をもつ専門家は、各自の分野で、室内、技術系統、援助の条件の適合性を確認する。関連するサービスは、調整して回復する。段階を設けることが役立つのは、影響が広がる前に、悪化に気付ける場合である。それができなければ、時刻表があるだけでは、安全を証明できない。作用の停止の見直しは G12、人々の帰還は C14 に従う。

通常のサービスは、残存タスク、必要なデータ、連絡先および資金を期限内に受け入れます。譲渡には、義務を果たす能力の確認が必要です。本部は、アプリケーション自体が動作を停止するため、アプリケーションを閉じません。何がキャンセルされたのか、何が残されているか、理由や行き先が不一致であるかどうかが語られます。補正は、元のエラーが受信された利用可能なルートを通じて配布される。

法的分析と権利保護のための材料は保存されており、適用される規則に従って個人データのさらなる保存を制限します。調査アーカイブは、犠牲者の記録の自由循環に翻訳されません。デブリーフィングでは、利用可能な情報に対する選択を評価し、特定の修正を割り当てます。それは違反の有能なレビューを置き換えず、事前にその成果を約束しません。

連絡がない場合は、現地のサービスは、独自の措置と利用可能な通知を終了するために確立された手順を使用します。チャネルの損失は期限切れの許可を有効にしません。新しい被害の場合、前政権の自動不確定な延長ではなく、適切な応答が新しいベースで開かれる。

回復が状況を悪化させる場合は、支援を維持しながら被災したフェーズを中断してください。タスクの受信者が使用できない場合、転送は未完了のままです。要約記録には、キャンセルおよび保守されたアクション、受け入れられた責任、オープンケース、および修正の検証方法が記載されています。本部の閉鎖は、その決定の結果に対する責任を終了しません。

対策本部が解散しても残る結果

戦略の後に残るのは、変化した発生源だけではない。援助を受けた人と、受けられなかった人、回復した能力と失われた能力、引き受けた約束、誤り、それを修正する作業が残る。会議や実行した行動の数が表すのは、活動量である。結果を示すのは、これらの人々の状態である。

良い計画は好ましくないテストに耐えます:説明が間違っていることが判明し、翻訳は一致しません。それぞれの場合について、パフォーマー、レコーディング、そして次の実行可能なステップがあります。このマニュアルのスコープは、ローカルバリアントをチェックする代用ではありません。基地と乗組員はまだ承認された手順を必要とし、市は依然として本当の受信サービスを必要とし、家族はその状況に基づいてアクセス可能な助けが必要です。

ソースが保存されている場合、人生は既知の制限とオープンな質問で続きます。それが消えた場合でも、復旧には依然として作業が必要です。国家と戦略の任務は、人々が生活し、お互いを気遣い、彼らの決定を再考する能力を維持することです。この能力は、次の人が実際に実施した特定のシフト、供給、知識、コミットメントによってサポートされる。

第 V 部 必要になる前に確かめる

計画が現実に出会う

計画が進められている間、参加者は常に配置され、言葉は明確であり、供給は時間通りに到着します。テストは、これらの便利な条件の少なくとも一つが消えるところから始まります。キーキーパーが去った場合、誰が敷地内を開きますか? メッセージを聞かなければ、人は助けを得るでしょうか? 同じ電源に依存することが判明すると、バックアップ接続に何が残されますか?

この部分は[Π]の準備に捧げられます。ここでは、リソースをカウントし、タスクの完了を確認し、架空のケース[C]を分析します。いずれの場合も、限られた情報セットがある。後の事実は、合理的な早期決定を変える可能性がある。リーダーは参加者の成功を軽視するために毎回新しい脅威能力を思いつくべきではありません:リーダーの計画を推測する能力だけがテストされるでしょう。

運動の主な結果は発見され、修正されたギャップです。時には犯人は不明瞭な言い回しであり、時にはリソースの欠落、時には二人の相容れない責任である。その修正は原因に応じて行われる。新しい処方は機械を作成せず、機械を購入すると受信を確認するためにディスパッチャを教えません。

防護が具体的に守るもの

チェックの前に、保護された関数に名前を付けます。シェルターは、特定の影響のために設計されています。パワーリザーブ - 特定の負荷のため。各バリアは、動作条件、検証方法、担当者、障害の兆候、および次の利用可能なオプションを必要とします。

三つのステートメントを区別する:手段がある;製品は順調に動作している;この脅威には治療が適している。フィルターの存在は最初のものだけを確認する。既知の条件下での試験装置は二番目のカテゴリに分類されます。特定の物質からの保護の発見は第三を必要とします。未知のエージェントの場合、この出力は、健康なデバイスが何台インストールされていても使用できなくなることがあります。

複数の障害はひとつの障害原因に依存します。二つのレセプションポイントは一つのルートを使用します。二つのチャネル - 一つのネットワーク; 二つのリスト - 一つのソースレコード。準備するときは、そのような接続を見つけて条件付きでそれらのうちの一つを除外します。その後、提供できる他のサービスを尋ねます。これは、必要な機器の実際のシャットダウンを必要としません。

外部エンクロージャ[C]の内部にソースが現れるシナリオは、テストのスコープを変更します。内部検出、機能分離、および局所的に使用できない場所を離れる能力が重要になる。外側のバリアの

厚さは、この質問に答えていません。しかし、新しい決定にも制限がある:モデルが任意にどこでも行動する能力が割り当てられ、同時に保護の十分性を検証することは不可能である。そのような制限は認識されるべきであり、絶対保護の別の層とは呼ばない。

報告書ではなく、機能を数える

有用な指標は、アクションを選択するのに役立ちます。送信されるメッセージの数は作業量を示します。それらに適用される行動を理解する人の数は、結果に近い。輸送の出発は到着を意味するものではなく、機器をオンにします - サービスの可用性;修正を公開する - 古いコマンドを終了します。

各指標は、アカウント単位、エリア、ソースと制限を必要とします。リストには何人いますか? 複製は削除されましたか? 誰がその問題を報告できなかったのですか。これらの質問に答えなければ、正確な数字は間違った印象を与えるかもしれません。

トレーニング計算[C]を考えてみましょう。プレースメントリストには200の人々がいますが、150はそのメッセージを理解していることを確認しました。このリストでは、カバレッジは75%です。しかし、レジスタに含まれていない20-40の到着に関する情報もあります。真に新しい人であり、すべての150確認がユニークである場合、全体の構成のシェアは約62,5%と68,2%: 150はそれぞれ240と220に分けられます。新しいエントリのいくつかが繰り返しである場合、この範囲はもはや構成を正しく記述しません。

ここでの実用的な決定は、見逃した人のメッセージの構成と方法を確認することです。美しいパーセンテージを選ぶことは無意味だ。次のシフトは、不確実性の理由とそれを減らすタスクとともに数を受け取ります。苦情チャネルにアクセスできない場合、苦情の欠如は幸福の証明と見なすことはできません。

実際に使える備蓄

リソースの残りの部分は、他の受信者への適合性、アクセス、およびコミットメントをチェックした後にのみ有用な質問に答えます。フォームF04はこの情報を分離します。実際の受け取りの前に約束された配達は別のシナリオのままです。

条件付き倉庫は、既製のキット[C]の800を含む。これらのうち、適合性が確認されるまで100は除外され、150は適当であるが発行には適さず、50は利用可能であり、別の義務に割り当てられている。これらのカテゴリは重複しません。現在のアイテムは500で利用可能です。一日あたり180-220セットの消費と変化しないモードにより、推定消耗期間は約2,3–2,8日:500は上下流量に分割される。これは、食物の許容量ではなく、記録保持の一例であり、助けを待つ時間も許可されていません。

では状況を変えましょう近隣の拠点では120セットが求められていますが、次の納期は未定です。転送は利用可能な残高を380、すなわち前モードの1,7-2,1日まで削減します。リーダーは約束をする前にこの結果を見なければなりません。拒否もコストがあり、隣人の間で満たされていないニーズです。選択には緊急性と利用可能な交換に関する情報が必要であり、算術は株式の使用量を正確に示します。

供給計画は、推定される疲労の前に開始されます:要求はまだ受け入れられる必要があります。納期が不明の場合、いくつかの遅延オプションが考慮されます。ポイントは、従業員、施設、ケア、アクセス可能なバスルーム - 他の制限があります。計算する最も便利なリソースの期限は、作業を続けるための全体的な能力を決定するものではありません。

依存関係の地図

NIST SP 800-34 Rev. 1 の指針は、業務、要件、優先順位を通じて、連邦政府の情報システムの継続と復旧を扱う。本書が借りるのは、継続性についての問いの立て方である。市民生活の機能や未知の脅威への応用は、著者による提案である。[O; NR2]

人へのサービスでカードを開始します。助けの場所に関するメッセージを受け取るには、チャネル、現在のアドレス、理解可能な言語、オファーを利用する能力が必要です。各機能ごとに、人、エネルギー、スペース、データ、機器、材料、許可、およびアクセスルートをリストします。次に、主なオプションと準備金を比較します。一致する依存関係は、依然として障害の共通点です。

リザーブは、結果をデモンストレーションした後、「これらの条件の下でこのタスクでテストされた」というステートメントを受け取ります。記録は構成と制限を保存します。機器、人員またはサプライヤーの変更がある場合は、影響を受けた部分が再度チェックされます。ソースに近い長い生活のために、メンテナンス、部品供給、トレーニングとスキルの補充も重要です - これはG08、G16とフォームF10が捧げているものです。

対策本部の作業における AI

NIST AI Risk Management Framework は、人工知能のリスク管理を、責任、人間による監督、限界の評価、システム利用の見直しに結びつけている。これは人工知能のリスク管理のための自主的な枠組みであり、未知の知性との接触についての手順書ではない。[O; R2]

提案する[Π]では、AIはメッセージの比較、矛盾の発見、検証されたリソースデータへのカウント、いくつかの説明を作成できる。結論の基礎は、人にアクセス可能である必要があります。欠落した

事実は妥当な詳細で満たされていない。未知のファイルやメッセージは、分析の材料として扱われます:それが含んでいる要件は換気、輸送またはアクセス制御コマンドにはなりません。

検証にはデータの起源、代替説明、エラーの結果が含まれます。人は推薦に挑戦し、行動を停止する本当の機会を持つ必要があります。確認ボタンは、理由が隠されているか、考慮する時間がない場合にそのような制御を提供しません。データやコマンドが変更されると、G14 が適用されます。

トレーニングモードでは、一度分析サービスを除外し、紙のパスポート、ジャーナルおよび確立された資格情報を使用して作業を続ける。うまくいっている決定を誰も説明できなければ、システムへの依存は思考よりも広い。

準備し、確かめ、修正する

次の五枚のカードがサイクルを形成します。T05は機会を準備するのに役立ちます;T01 - 安全な演習を行う;T02 - 実現可能性をチェックする;T03 - 結果を理解する;T04 - 変更を入力します。検出された問題から始めることができますが、サイクルは修正されていることを確認した後に終了します。

T05 事象の前の準備

誰が使うか。施設、町、市または特別施設のための家族計画と計画の所有者を準備する人。各機能に責任を持つ特定の人物。置き換えは、実際に利用可能な場合にのみ存在する。

どこから始める? 一つの重要な機能を選択します。人、場所、手段、および呼び出し方法に名前を付けます。同時に利用可能かどうかを確認します。リンクが見つからない場合、より小さな実行可能なタスクを特定するか、または機会の欠如を直接書き留めます。

いつタスクを委任するか。プランライターが持っていないリソース、技術手順または権限の所有者。現在のシフトは、P02に従って、確認された機会とオープンな制限のマップを受け取る。

準備は通常の仕事から始まります。施設、設備、表示、既知の故障とメンテナンスのアクセス可能な説明を維持します。後で、この情報は状態を比較することを可能にします。未知の影響からの保護を確認しません。

その後、支援のパスに従ってください。家族にとって、これは助けを求めること、分離中のコミュニケーション、付き添い、必要な医薬品やサポート機器へのアクセスを意味します。集落のために、それは地域、水、宿泊施設の間のリンクを意味し、独立して旅行できない人を助ける。都市にとって、それは輸送、病院、ユーティリティー、および受付を調整することを意味します。基地またはリモート施設の場合、それは認可された範囲内で生命維持、緊急事態管理、コミュニケーション、

および民間サービスとの相互作用を意味します。地域や国家にとって、それは権限、領土間の引き渡し、および希少資源の配分を意味します。

すべての機能を使用ポイントまでテストします。指定した電話番号で十分ではありません:あなたは応答受信者を必要とします。施設は小さく、アクセスと必要なサービスが必要です。在庫はほとんどありません:空室状況、問題、配送が必要です。スペシャリストの時間もリソースです。別のタスクですでに忙しい場合があります。

連絡先、ショートカード、F01-F03、およびメインネットワークなしでアクセスできる必要な技術文書のセットを準備します。コピーの日付と所有者をラベル付けします。一般のパッケージに不要な個人情報を含めないでください。次に、条件付きで通常のオプションを除外します:代理が残り、前提がその機能を失っており、サービスは要求を受け入れません。エクササイズを成功させるため、不足しているリソースを静かに返さないでください。

教育学区では、学校は準備された受付ポイント[C]とみなされました。検査では三つの障害が明らかになった:不在の従業員の手にあるキー、ポンプとコミュニケーション用の共通の電源ライン、車椅子の人にはアクセスできないバスルーム。追加のキーを発行すると、最初の障害が解決します。ラインが故障しても水を復元せず、バスルームのアクセシビリティを変化させません。それぞれのタスクは、責任ある個人と実績のある結果を必要とします。入学するまでは、入学許可書の全額を提出しない。



図48。計画にある建物は、まだ受け入れ可能な拠点ではない

[C] 研修例では、建物へのアクセス、水とコミュニケーションの操作、衛生設備の使用能力が別々にチェックされています。計画中の施設の名前は、特定の人々を受け入れる準備が整っていないことを確認していません。

移動、家族の構成、移動、治療、連絡先、キー、機器、道路、サプライヤーまたは権限:異常なチェックは、変更によってトリガーされます。昨日証明された計画は今日部分的に誤りかもしれない。長期的には、修理、交換訓練、およびビジネスサイクルが追加されます。農業依存はC19とS10によって考慮されます。

カードの結果は、実際の機能、それらの制限と割り当てられた補正のマップです。「準備性を高める」という言葉だけでは十分ではありません。作業、その所有者と彼が再検査時に示さなければならないことを示します。チェック自体はT01に従って行われ、テキストの変更はT04によって伝搬される。

T01 現実の危険を伴わない訓練

誰が使うか。家族、施設または市町村の訓練の主催者。リーダは学習タスクを決定し、オブザーバは意思決定を記録し、別のコントローラには安全でないアクションを停止する権利がある。

どこから始める? 確認された受信、明確なメッセージ、転送された責任または保存されたサービス: 見ることができる一つの結果を定式化します。すべては紙の上にのみ残ることを参加者に説明します。

いつタスクを委任するか。分析の後 - 検出された欠陥の所有者へ。実際のインシデントが発生した場合、アクティビティはすぐに停止し、実際の支援順序が適用されます。

初期設定といくつかのフォローアップメッセージを準備します。一つは間違っていることが判明し、もう一つは遅れる可能性があり、三つ目は以前の合理的な計画に変更を必要とする可能性がある。情報は、特定の起源を持つ必要があります。プレゼンターの答え「不明」は許容されます。希望する機械や専門家を静かに作成する応答がチェックを台無しにします。

演習は、机上、または合意した安全な規模で行う。生命に不可欠な系統を止めず、危険な物品・試料を運ばず、健康に作用を及ぼさず、無関係な人々に警報を広めない。通報の模擬に、本物の緊急番号を使わない。通信や専門家の喪失は、条件として設定する。

観察者は、判断、その根拠、担当者、伝達した情報、遅れを記録する。発表の見栄えを評価せず、正解を教えることもしない。参加者は少なくとも一度、代行者に仕事を引き継ぎ、選んだ依存先を使わずに継続しなければならない。紙の状況付与資料を使えば、電子サービスなしでも訓練を行える。

本当の危険がある場合、誤ったトレーニングメッセージがリリースされた場合、または参加者の状態が悪化した場合はアクティビティを停止します。教えがインシデントと明確に分離できない場合は、議論形式を残します。デブリーフィングでは、利用可能な情報に対して早期決定を評価する。晩年の事実は、未来を知る義務をもたない。

トレーニングは、所有者と結果の検証による修正のリストで終了します。ギャップが検出された領域を繰り返します。変更がシステム全体に影響を及ぼす場合、完全な修正が必要です。架空のプロットの正式な幸福はまだ本当の準備を確認していません。

T02 現地の計画は実行できるか

誰が使うか。適応した計画の所有者と検査対象エリアを作成していない検査官。安全コントローラは、実際の安全でない活動を停止する権利を保持します。

どこから始める? 完了した結果を持つタスクを選択します。著者から促すことなく、意図した人に適切なカードを見つけて、最初のアクション、利用可能な手段、および彼の権限の制限を説明するように尋ねます。

いつタスクを委任するか。機能所有者へのリソースの欠如、関連する組織に対する権限の欠如、有能な研究グループに対する防御メカニズムに関する紛争。編集者は不明確なテキストを訂正しますが、未知の物理学を確認しません。

メッセージから結果までタスクをトレースします。交通機関は、到着後に人、車両、運転手、経路、受信者および必要な支援を必要とします。ファイルの場合、有効なコピーを見つけて開く機能。チェーンの中央を一つチェックすると、そのエッジに気付きません。

予定に反したメッセージを参加者に与える:予約が再スケジュールされ、リストは無効になり、在庫は利用できなくなります。次に、条件付きでプライマリオプションとフォールバックの共通の依存関係を排除します。実際に生き残ったものを書き留めなさい。古い依存関係の新しい名前はフォールバックとはみなされません。

P02 に従い、代行者へ引き継ぐ。短い報告で失われやすい制約や約束を確かめる。正しい答えを、事前に代行者へ知らせてはならない。最初の基準で、結果を評価する。受入れを確認しないまま素早く出発しても、輸送の完了にはならない。

読書の難しさを個別に書き留める。担当者が共通の単語を使用してカードを見つけていない場合、アクション動詞を理解していない場合、または本の内部構造の知識を必要とする場合は、ナビゲーションと文言を修正します。しかし、彼がすべてを理解してキーを持っていないなら、それは別のタスクです。

コミュニケーションがなければ、準備されたローカルキットが使用されます。ネットワークが故障したときのフォームをダウンロードする必要性は、ギャップとして記録される。実際のインシデントが発生した場合、その意図した範囲を超えて広がるドリルアラームまたは安全でない操作では、検査が停止されます。結果は、制限された定式化がある:「そのような条件下でタスクは実行可能である」または障害のリスト。すべての準備の約束は、この手順から従いません。

T03 事象を検討し、元のデータを残す

誰が使うか。指定されたレビューリーダー、イベント参加者、影響を受ける機能所有者。カードは、権限とアクセスルールを維持しながら、強制的な調査手順を補完します。

どこから始める? オリジナルのメモは、後の説明とは別々にしてください。シーケンスを復元する: 何が知られたか、どんな決定がなされたか、何が起こったのか、そして新しい事実が評価を変えました。

いつタスクを委任するか。応答グループへの危険を直ちに継続する、特別な体制材料 - 有能なサービスへの; 修正 - T04を介して特定の所有者へ。報告書の完成は、被害者への援助を停止しません。

イベントの時間をソースと不確実性で記録します。クロックに合意がない場合、信頼性の高いシーケンスで十分です。後者のエントリは自動的に利益をもたらさない。通信が復元されると、ローカルバージョンが検証され、相違が保存される。

割り当てられたタスク、実行されたアクション、および人々の結果を比較します。「すべては計画に従って行われます」と、観察された行動の前に明らかにする必要があります。データがない、メッセージが届いていない、担当者がオーバーロードされている、リソースが互換性がない、権限が不明確であるなど、ギャップがどこで発生したのかを調べる。「もっと注意しろ」と伝えると、同じエラーを発生し続けるシステムを直さない。

決定の質と結果の運を区別する。不完全な情報を伴うインフォームド選択の後、悪い結果が発生することがあります。良い結果は、理不尽なリスクを隠すことができます。また、目に見える成功が記録的な変化、監視の失敗、またはコミュニケーションの喪失によるものであるかどうかを確認します。それを解決することができる情報との重大な不一致を保存します。

限定的な修正セットを選択します。それぞれに所有者、リソース、実証済みの結果が必要です。組織間の転送中に問題が発生した場合は、転送全体を確認する必要があります。犠牲者への補助と公的情報の修正を別々に定義します。未知の最終的な原因は、被害を受けた損害を否定しません。

報告は、材料を破壊したり、新しい危険を作り出したり、正当化せずにデータを開示してはいけません。新しい重要な事実が生じると、結論は更新され、前のバージョンを維持する。その結果、説明シーケンス、確認された欠陥、オープンな質問、修正へのコミットメントが得られた。

T04 実行する人の手順書を変える

誰が使うか。ローカル手順の所有者と影響を受けた機能の代表者。この編集の著者は、自身の能力の範囲を超えてその正確性を確認するだけではありません。

どこから始める? 変更の理由、影響したアクション、および前のコマンドに従ってすでに開始している人々のために何をすべきかを書いてください。危険なエラーが発生した場合は、まず明確な一時的な制限と次の利用可能なアクションを伝えます。

いつタスクを委任するか。実質的なチェックの後、パフォーマーとパーティーを受け取ること。現在のバージョン、トランジッションタスク、まだレシートを認めていないグループがわかっている場合に、その範囲内で変更が導入されたと見なされます。

事実を修正すること、単語を明確にすること、手順を変更すること。検証には異なる量が必要です。ピックアップポイントが変更された場合は、関連するアドレス、ルート、メッセージ、および途中の輸送を確認します。メインファイルの一行を編集するだけでは不十分です。

新しい処方は、一般的で困難な場合にテストされる。専門家は被験者の正しさを評価し、未来の担当者は理解可能性と実現可能性を評価する。欠落した手段を必要とする手順は、テキストの承認から動作しません。ローカル編集は、その領域とタスクの範囲を保持する。

バージョンがいつ有効になり、アクションの順序がすでに開始されているかを指定します。影響を受けた役割への変更を促進し、承認されていない領収書をマークし、利用可能な二次的方法を使用します。古い作業コピーはもはや有効ではなく、アーカイブを保持します。ワークポイントでは、今どのバージョンを動作させるべきかが明確になるはずです。

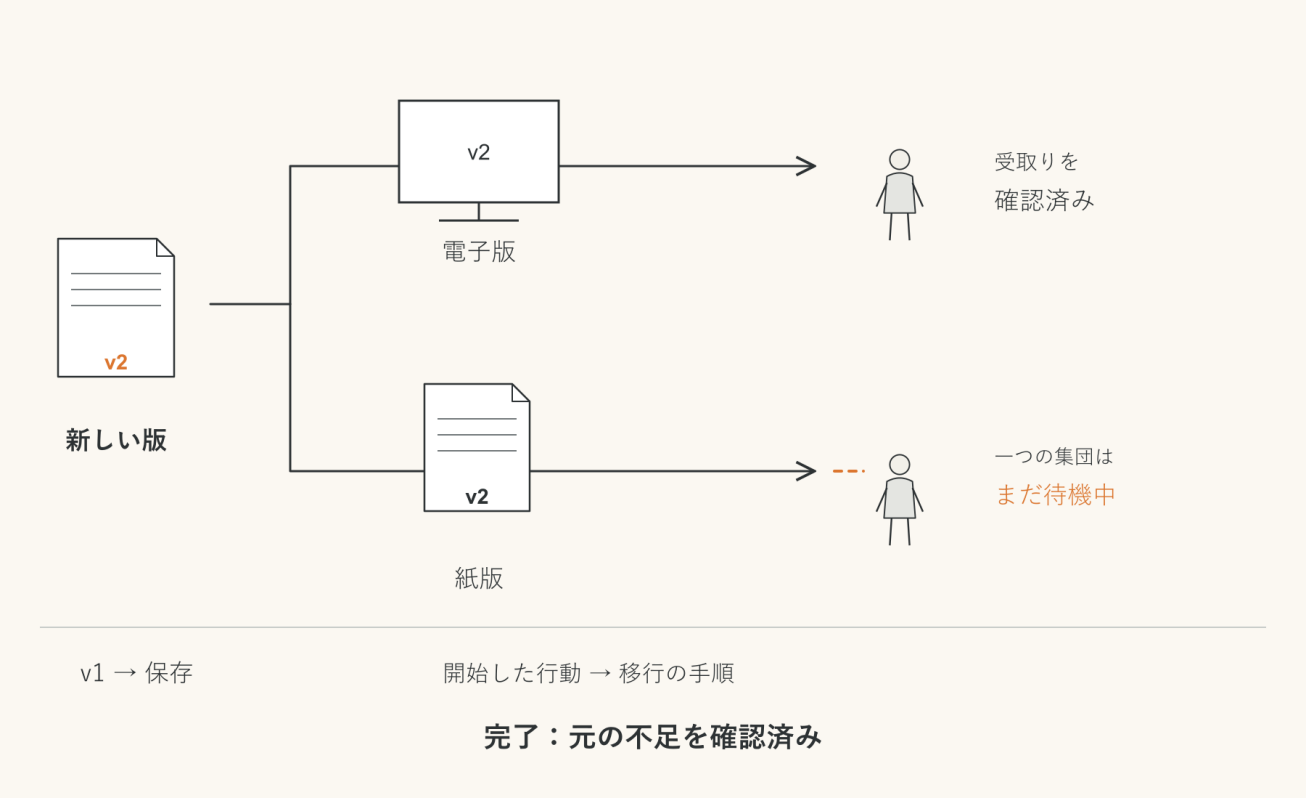


図49。新しい版は、実行担当者への伝達後に有効になる

[Π] インストラクションの変更には、現行バージョンの提供、古い作業コピーの取り消し、すでに進行中の活動の移行手順が含まれる。履歴はアーカイブされ、元の欠陥が再チェックされる。

コミュニケーションがなければ、地元グループは権限の範囲内で一時的な決定の番号付きの記録を維持します。交換が復元されると、最新バージョンと中間バージョンの両方が送信されます。未知の「更新」の起源の検証は、注文として受け入れる前に必要です。

最初の使用後に、元の欠陥を確認します。編集が間違った範囲にある場合、危険なあいまいさを作り出す場合、または人々が望む機能を奪う場合は、最も近い順序でそれを撤回します。一般的な「何もしない」ことは、助けなしに危険な仕事を残す可能性があります。修正は、保存されたファイルではなく、変更された人のアクションで終了します。

八つの短い演習

これらのブランク[C]を使用すると、家族や仕事の活動のための一つのタスクを選択することができます。危機全体を説明する必要はない。ファシリテータは事前に情報と制限を決定し、最初の決定の後、指定した変更を行います。

初期状況	次の入門	確認したいもの
家族は未知の物体に集まるリクエストを受け取ります	メインの電話チャネルがオーバーロードされ、メッセージの出所は確認されません。	コンテンツとパワーの区別、アクセス可能なコミュニケーション、正当化せずにアプローチを拒否する
開拓地は動きを準備した	メインパスは確認されなくなり、受信者はまだ利用可能です	経路選択とレセプション選択。
珍しい出来事の後、数人が気分が悪くなった	可能な通常の環境事故、診断が確立していません。	条件に基づく援助、情報の保存、材料の不正な取り扱いの禁止。
巨大物体が確認され、まだ損傷は確認されていない	隣の地域では自然と	意図的知識のない二次リスクのプロポーション準備と軽減
三つの測定器は互換性のない位置を示しています	二人は共通の同期を持ち	データソースと信頼度リビジョン
外部のフェンシングは保護と見なされました	条件により局所的な影響は	内部検出、隣接するゾーン適合性、機能保持
メッセージは助けを提供する	送信者は、未知のデバイスの接続を必要とします。	交渉と技術アクセスの分離
目に見える情報源は消えました	観察は部分的に失われ、人々はまだ助けを待っています	信号の消失、害の終了および義務の履行とを区別する

各エクササイズについて、一つの決定F02と短い転送F03で十分である。参加者がアクションの価格に名前を付けられない場合、質問を追加します:「結果なしで残され、次に彼に何が起こるでしょうか?

詳しい訓練「北の結節点」

FEMA の国土安全保障演習評価プログラム（HSEEP）は、演習の準備、実施、評価、改善計画を結びつけている。本書が用いるのは、まさにこのつながりである。以下の筋書き、データ、基準は、著者らが作成したものであり、FEMA の公式シナリオではない。[O; NR1]

条件と役割

スクリプト全体のステータスは [C] です。エリアは、住宅地、病院、研究現場、サービス施設と二つの配置ポイントが含まれています - AとB。すべてのアクションは紙上で行われます。異常なソースは条件によって指定されるが、その起源と意図は参加者には不明である。監督者、民間コーディネーター、病院代表、調査官、現場代表および警報官が決定を下します。小さなグループでは、観察の独立性を維持しながら役割を組み合わせることができます。

元のリソースシートには、次のデータが含まれます。十二人の住民が宿泊を必要とし、四人はアクセス可能な宿泊施設を、四人は同行し、残りは四人である。確認された十二の場所、そのうち四つは指定されたニーズを満たします。Bは六つの通常の場所を確認しており、他の場所の可用性をまだ確認していません。六座席の二つの条件付き車があります。どちらも利用可能で、指定されたグループ構成に適しています。短期滞在に適した場所があり、長期滞在の場にはなりません。

これらは交通機関や宿泊施設の基準ではなく、運動制限です。導入リードなしでは、三台目の車や新しい建物を追加することはできません。質問が定義されていない場合、それは未知として書かれており、どの決定が答えに依存するかを示しています。トレーニング速度は、実際の応答の基準を設定していません。

状況の七つの変化

最初の変更は、近くに二つのイベントがあることです。二つの投稿は、明るいオブジェクトを報告します。病院内のいくつかの機器は動作を停止します。コーディネーターは、利用可能なスタッフの緊急手順が直ちに割り当てられた人員がそれを実施した場合に必要な支援を維持することを助言します。障害とオブジェクトとの接続は確立されていない。

助けは観察された失敗に割り当てられ、異常な観察は別々にチェックされる。記録簿には二つの質問が残されている。間違いは、オブジェクトが識別されるのを待つか、または一つの偶然によって影響された領域全体を宣言することです。第一の結果:ケアは継続され、元の記録が捜査官に転送され、人々は影響を受けた特定の機能を知らされました。

二つ目の変更は十二のメッセージです。レコードを一回繰り返す。二つは同じ処理操作から来ます。独立したオブザーバーはまだ利用できません。これらは十二の独立した確認ではありません。その数字がすでに公表されている場合は、変更点の説明とともに修正されます。支援は独自の理由で続けられます。

三つ目の変化 - 受付が異なっていることが判明しました。最初の車は、すでにAに送られています。アクセシビリティを必要とする二人、二人と他の二人がいます。同じ構成の二番目のものは、まだ

送信されていません。レポート:八つの通常の場所が適しており、利用可能な四つは一時的に必要な機能を失っています。Bは検証後、前の六つに加えて四つの利用可能な場所を確認します。機械とポイントの両方との通信は機能します。

配分は可能だが、以前の指示は誤っている。B は八人を受け入れる。利用しやすさの配慮が必要な四人と、付き添い四人であり、対応した四枠と、通常の六枠のうち四枠を使う。A は、残る四人を通常の枠で受け入れる。都合のよい数字のために、対を分けない。運行の指令担当者は、各車について、二か所の受入れの、実行できる順序を、運転手と受け手に合意する。確認前の新たな出発はない。最初の車には、どこでもよいから止まれという指示ではなく、変更した経路を渡す。代償は、追加の移動と遅れである。分からない所要時間を、「すべてすぐ終わる」という約束で隠してはならない。到着後、十二人全員の所在は確認できたが、A の一つの援助の必要は、記録簿に未解決で残る。

四つ目の変更は、コーディネータが使用できないことです。互換性のないコマンドが到着すると、古いカードを参照します。現地計画では代行者が任命され、ログが入手できます。彼はP02のタスクを受け入れ、注文の起源を確認します。現地での作業を継続する。センターの損失は、任意の権限を与えず、確立された交換をキャンセルしません。

五つ目の変化は、内部の効果です。同様の効果は以前の適切な部屋で記録されました。条件は、この部屋にそれを制限します。ソースはどこでも表示される能力を獲得しません。現在、隣接する関数が確定しています。チームは地域の状況を確認し、バリア出力領域を変更し、利用可能な支援を手配します。外部フェンスを強化することは、それ自体の内部問題を解決しません。

六番目の変更は連絡先の提案です。繰り返しメッセージは、未知のデバイスを接続する際に助けを約束します。送信者および条件の意味は確立されません。コンタクトグループは、独立した命令を受け、技術的なアクセスなしに限られた交換を提供します。保護と援助は、彼の約束に基づいて対話者の管理下にはありません。合意の欠如は敵意を証明しない。

第七の変化は、光が消えたことである。一つの観察経路が機能しない。A では、到着した一人への援助が、まだ確認されておらず、街区へ戻ることも未評価である。発生源が消えただけでは、全体の解除には不十分である。集団は、責務を次の勤務者へ引き継ぎ、戻す機能を確認し、残る制約と理由を伝える。

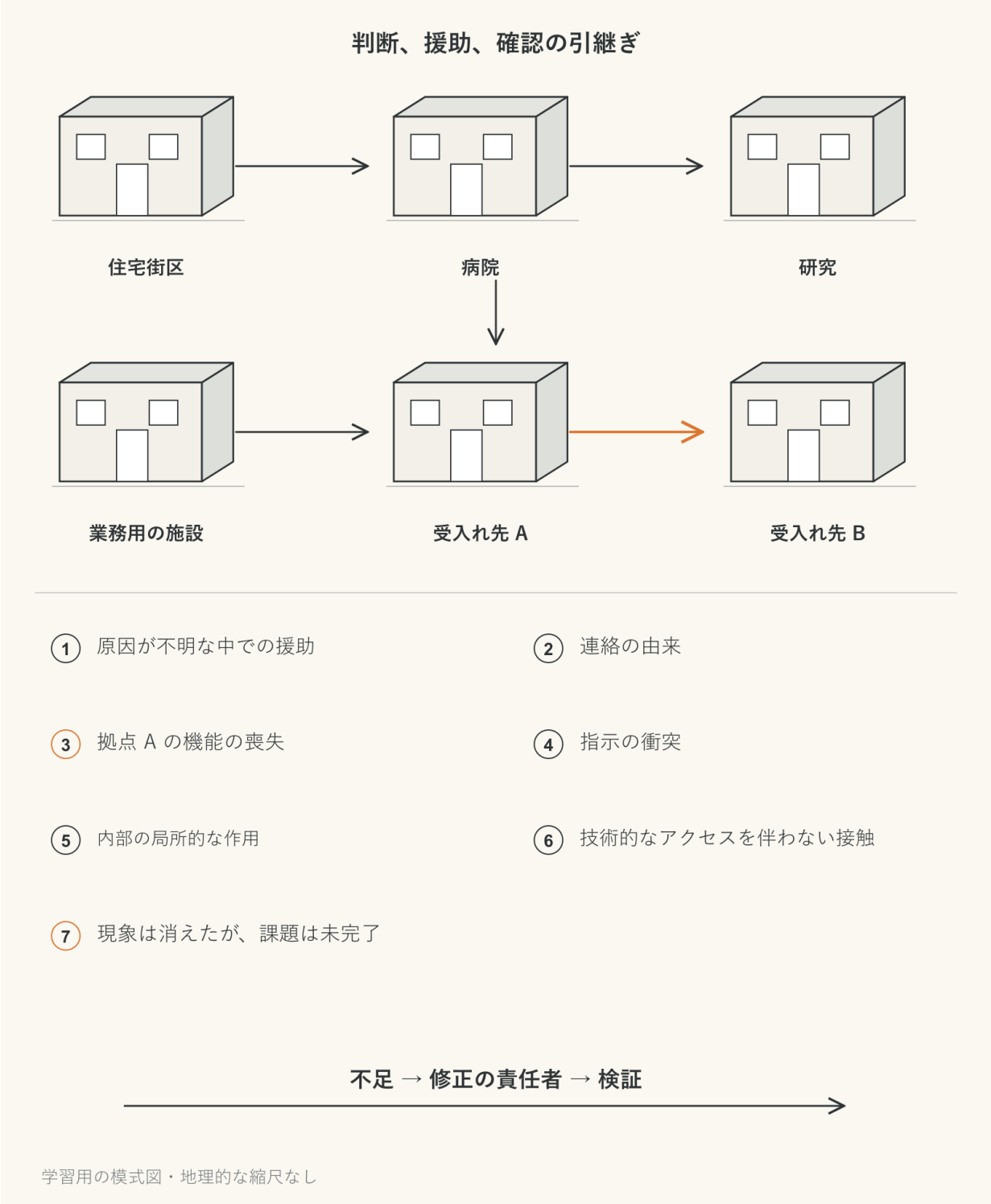


図50。北の結節点：判断と、未完了の責務の地図

[C] 演習概要マップは、物理的なルートを指定せずに場所とコミットメント転送をリンクします。分析の結果は、所有者との特定の修正と結果の検証です。

観察できる結果を伴う検討

オブザーバーは一連の決定を下します。リソースに関する論争の中で氏は,チームが明示的に受け入れた価格と,その価格が人々に密かに受け継がれていたかを尋ねている。科学的には、どの情報が独立したものと考えられたか。変更するとき - 誰が実際にオープンコミットメントを受け入れたか。

送信の前に、受信者はグループに必要なサービスを確認します。アドレスを変更すると、ディスパッチャは途中で輸送と個別に通信します。再検査はこの移行をカバーしている。変更が複数の機能に影響する場合は、拡張の明確な理由によって関連領域を確認します。

成功とは、条件付きタスクが視覚的制約で解決または通信されることを意味する。それは実際の未知の露出に対する保護を示さない。しかし、発表された場所と利用可能なヘルプのギャップは、インシデントの前に修正することができます。

続きのある五つの事例

以下の分析では、[C]は決定の完全なストーリーとして読んだり、ステージの参加者に渡したりできる。質問はオープンエンドのままだが、特定の結果につながるアクションを示す。それぞれのケースでは、何が達成されたのか、どのコストで、次のパフォーマーに何が残っているのかという限定的な結果があります。

事例 1。修理現場の近くの物体

三つの観察

六人の労働者が、ユーティリティビルの近くで見慣れない物体に気づきます。特定の照明では、それは輝いているように見えます。同時に、彼らはコミュニケーションの中断について話し、一つは暖かさを感じることを報告します。現場では、作業員、エンジニア、日常的な緊急通信、および適切な現場外の施設があります。専用チームは遅延して利用可能である;地元民は未知の材料で作業する手段を持っていない。

職員は不要なアプローチを停止します。その人は、自分の状態に応じてアクセス可能な医療が提供される。残りは考慮に入れられ、既存の写真は近づく必要なしに保存されます。F01には、被写体、コミュニケーション障害、人間の苦情の三つのラインが残っています。「アイテムは人を加熱し、ネットワークを抑制する」というフレーズがバージョンとして記録されています。

二つの決定的な行動が提案されています:全員を地下に送るか、定住地の外のオブジェクトを取ります。一つはコンクリートの証明されていない汎用性に依存し、二つ目は未知の物体との新しい接触

を作成します。役職員は、利用可能な施設とビジネスエリアの境界を選択します。価格はサイトの中断された動作であり、新しい情報なしでは任命された時間に再開すると約束することはできません。

記録簿によって説明が変わる

技術者は、手元の記録を照合する。保守記録には 16:10 の通信障害が記されている。物体の最初の写真は、およそ 18:00 に撮られた。停止に関する二件の訴えは、16:18 と 16:26 のものである。写真の時刻に数分の誤差があっても、この順序は変わらない。画面上の三つの「機能しない通信経路」は、一つの故障したノードをそれぞれ表示したものだと分かる。

証拠は、人々が物体に気づいた後に最初の失敗が始まったという主張を反論します。彼らは、物体自体の出現時間、その特性または人の感覚の理由を確立しません。エンジニアは既知の欠点を彼の能力の最高に確認します。マネージャーは、ビジネス領域に個別の制限を維持しながら、通常の方法でその除去を可能にします。

代替案 - 決済作業の前に専門チームを待つ - は、さらなる正当化なしに既知のサービスの復旧を遅らせるでしょう。選択したパスは、正確なメッセージを必要とします:この障害の理由が確立されました;アイテムはチェックされ続けます。従業員の医学的詳細は、全体の要約の一部にはなりません。

修理の後も回復は続く

修理後、ユーザーはコミュニケーションの可用性を確認します。到着グループは、輝きの記録を評価します:明るさの変化は観察条件と関連し、物体自身の放射線を確認しません。さらなるアピールは、権限のある組織に残ります。制限出力はセキュリティ宣言にはなりません。

もう一つの遅延が発見され、隣接する施設は「人を受け付けない」という古い紙の命令を継続する。ネットワークは機能しているが、このサービスは人間には利用できない。T04に基づいて、特定のコマンドがリコールされ、修正の受信がチェックされ、受信が再開される。暫定的に助けを受けていない人々は別個の問題です。

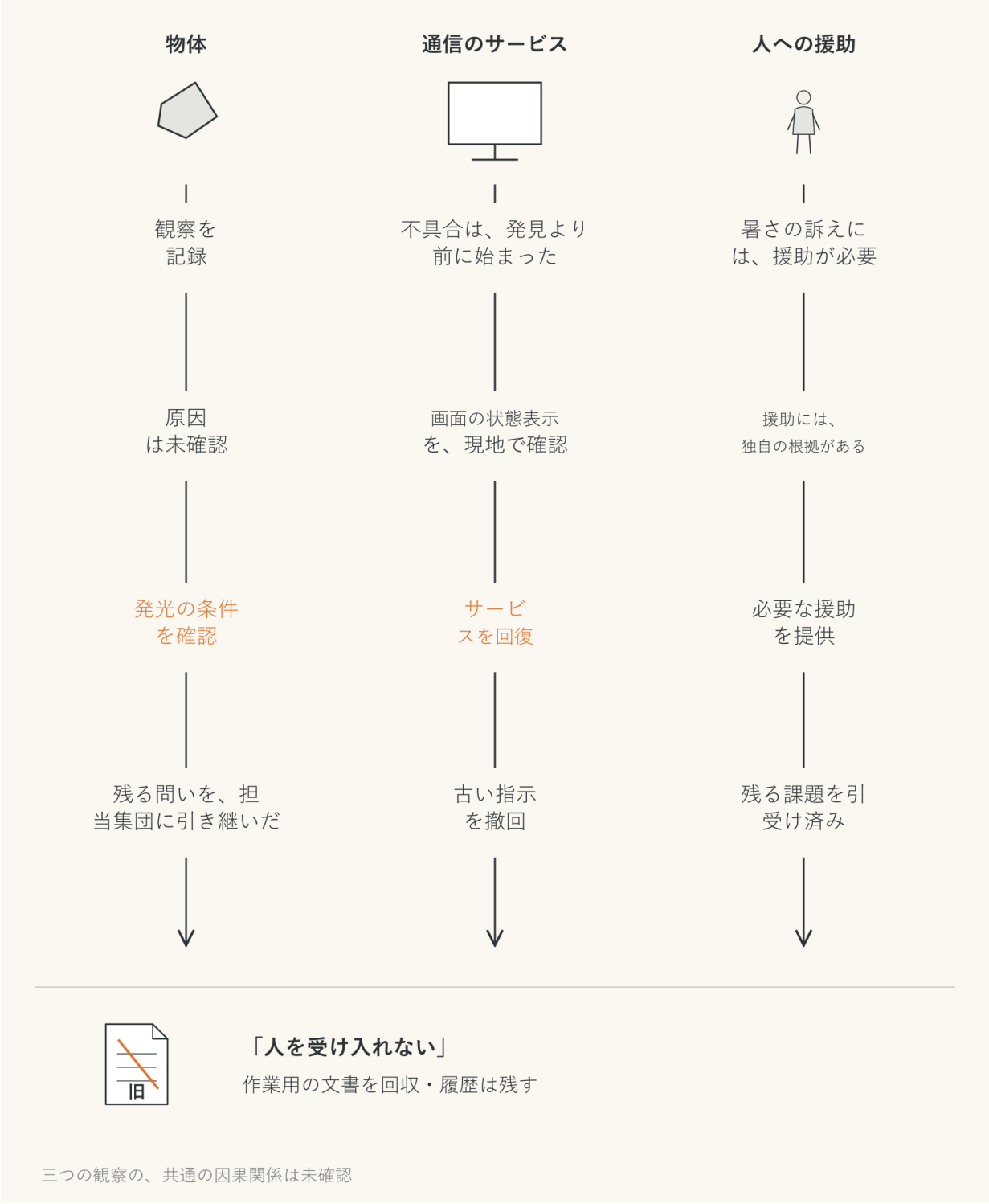


図51。事例1：三つの観察と、三つの独立した課題

[C] メッセージ、コミュニケーションの失敗と人への支援は、検証のための独立した根拠を保持します。サービスの復元では、アイテムに関する問題は解決せず、誤ったコマンドのリコールを置き換えません。

結果はいくつかの結果から成ります。人々は説明され、助けが提供され、既知の障害は解決され、誤ったコマンドはもはや有効ではありません。アイテムに関する質問には、所有者と次のステップ

があります。開拓地全体は、一つのオープンな質問で捕らえられていない。新しい観察された害は、それが発生した場合、独自の応答基盤を受け取ります。

説明の中で、どのような証拠が説明を変え、どの行動が基礎を維持し、誰が修正を確認しましたか? 反応はシステムが学んだことを示しています。劇的な最終的な説明がないことは、特定の支援の完了を妨げるものではない。

事例 2。三つの集落と、一つの記録簿

力を合わせたように見える誤り

Lenoye、RchnoyeとKamennoyeは共通のコントロールルームを使用します。輝きの報告の後、三つの違反が発生します:配達は到着しません、配送はキャンセルされたアドレスを受け取り、家族は受信者が会ったことがない人の到着を示すメモを見る。六つの部門アカウントが類似している。マネージャーは、それらを一般的な失敗の独立した確認と見なし、アクティブとしてマークされた地区センターに人々を指示します。

最初の車には六人の乗客が残っています。レノウエの発行は中断されているが、施設と従業員は利用可能である。来られない四人は配達なしで残された。コーディネータは親戚に応答し、アドレスを変更してリストを編集します。彼は行を読み始め、要求をスキップします。

出発前にエラーが発生しました:センターの状態は、自由な座席と必要な支援の確認として取られました。センターは実際に運営されているが、通常の施設では四人しか収容できない。必要な二つの場所は確認されていませんでした。「データエラー」に起こっていることを減らすことはもはや不可能です。

見かけだけだった独立性

センターの職員は、既知の番号で機会を報告します。運転手は乗客リストを確認します。Rechnoyeの従業員は、午前中に行われたアドレスの紙の修正を示しています。検査官は、六つのエントリがすべて同じログを使用していると判断します。ログステータスの理由は未定です。光は独立した観察として保存されます。

C16とP02のコーディネーションを引き継ぎます:輸送、配達の停止、家族への約束および配達。元コーディネーターは休息と家族との別個の接触を提供しており、彼の電話は唯一の仕事の中心ではありません。

新しい出発は、基礎を失った計画に従って停止されます。最初の車の場合、位置とアクセス可能なパスが明確になります。演習の条件に従って、Rchnoyeはセンターの助けを借りて二つの適切な場所(四つの通常のもの)を確認します。この情報は明示的に表示されるため、決定は薄い空気からリソースを作り出さない。別の受信の追加遅延と複雑さは、修正のコストです。各当事者は実際の到着を確認します。

現地の作業と、残る不足

Leanoyeは四人への発行と配達を再開します。テクノロジーは医療を維持し、受信者との輸送を検証します。Kamennoyeでは、適当で自由なセットが残されている18があり、現在の条件問題はサイクルごとに12を必要とする。約束した24は受け取っていません。次のサイクルの後、残りの六つがあり、次のサイクルでは不十分です。

隣人は六セットのみの転送を確認することができ、それはまだ行われていません。受け入れ前に残高は増加しません。六セットが到着すると、次のフルサイクルのために残りの部分と一緒に十分になります。マネージャはオプションの使用を停止し、次のサイクルの確認された補充要求を提出し、サービスに対する利用可能な変更について所有者と議論します。スクリプトは不足がなくなることを約束しません。不足が誰に影響を与えるか、どのサイクルに影響するかを特定する必要があります。

間違ったマークを持つ人の家族は、C17で一人のコミュニケーションオフィサーを受け取ります。キャリアは受信者の変更を確認し、新しい受信者は配置を確認します。家族とのコミュニケーションは、本人の同意を踏まえて組織されています。エラーの履歴は保存されており、個人の詳細は公開分析には含まれていない。

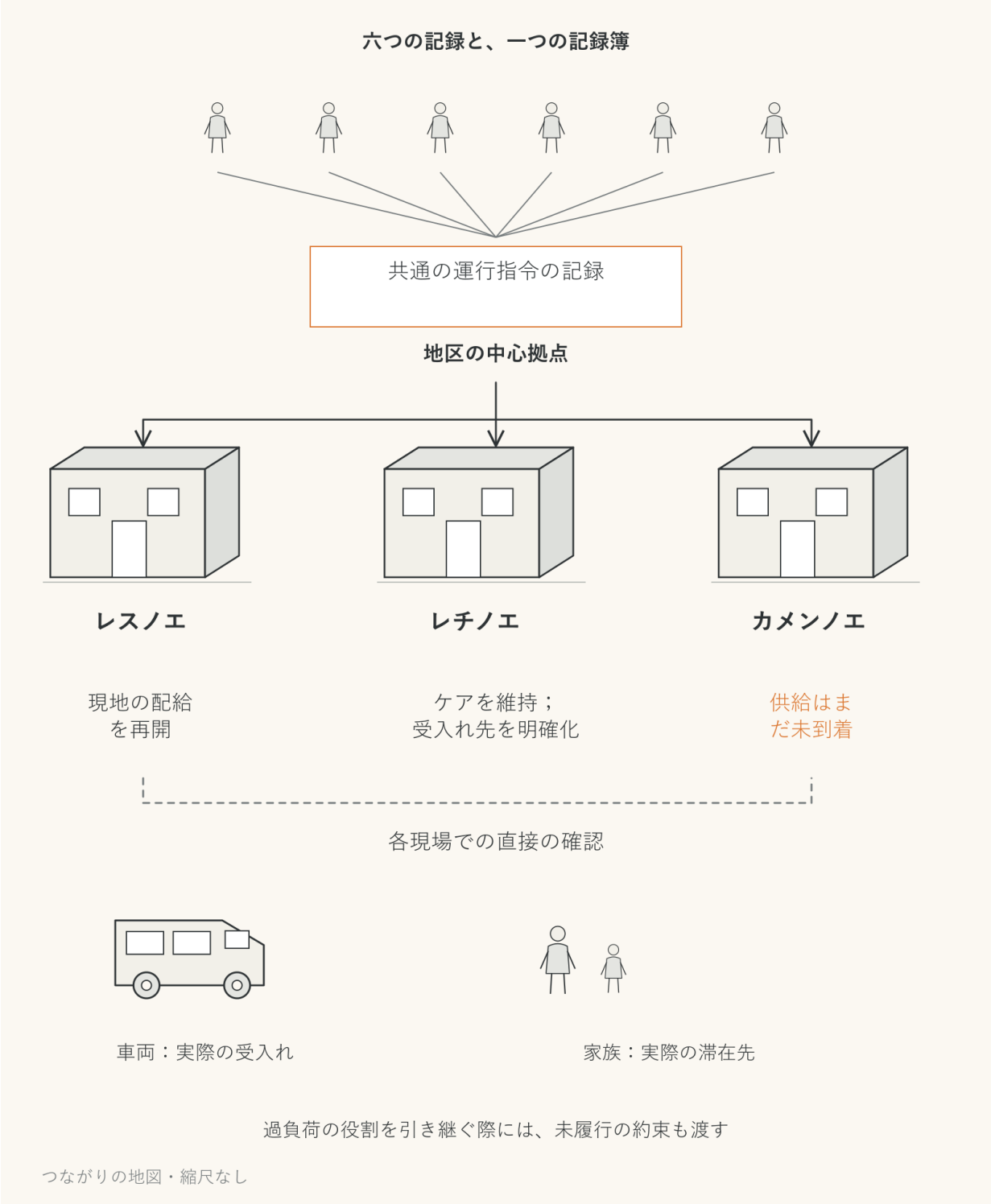


図52。事例2：三つの集落と、状況表示の一つの情報源

[C] 六つのアカウントで一つの共有ログを再生できます。各転送のローカル機能と完了は、ローカルで確認されます。

暫定的な手順では、ローカルレコードと重要な転送の直接的な証拠を使用します。一般的なアプリケーションは、フィールド内のステータスと独立した情報を比較する限定的な方法で返される。美

しい画面はタスクを閉じません。Kamennoyeの供給は、交換時に受領または合意されるまで継続します。調整を回復しても、赤字全体を排除するものではありません。

デブリーフィングは、元の決定と利用可能な情報を保存します。修正は、ステータスレポートの起源、受信の確認、オーバーロードされた役割のハンドオーバ、共有ログのないローカル作業に対処する。共有サービスは再び有用だが、その失敗はもはや集落が自分自身のために行うことができるすべてをキャンセルしません。

事例 3。振舞いを変える発生源

参加者には知らされていない、限定した能力

運動の隠れた状態:ソースは人の外部行動を観察し、一度に四つのヘルプポイントのうち一つで一種類の交換を中断することができます。それは心を読まず、すべてのシステムを制御せず、レッスンが進行するにつれて新しい能力を獲得しません。人的機器の個々の故障もあらかじめ決定される。参加者は最初に理由を知らない。プレゼンターは限られた結論に対する観察を提示する。

各ポイントは、アプリケーションの基本交換と準備されたローカル転送方法を持っています。後者は必要なメッセージだけを保存し、ワーカーに追加の時間がかかります。それのフルノーマルボリュームは利用できません。スペアモードは役立ちますが、無料の交換ではありません。

全体の成功と呼びたくなる結果

第一話では、北部の点がその主要な交換点を失い、東部の点は同様の失敗を示しています。西部と南部が働いています。オペレーターは準備された順序に切り替え、必要なアプリケーションは再び受け入れられます。見つかった脆弱性を宣言し、領域全体をこのモードに転送する提案が生じる。

検査官は結果と説明を分けます。トランスミッションは復旧した;原因はまだ完全には確立されていない;従業員は通常の仕事のいくつかを延期している。四つの点の同時遷移には二つの追加コーディネータが必要であり、これは演習に含まれない。本社は、一般的な保護を約束することなく、二つの場所で確認された結果を維持します。

決定後、テーブルが表示されます。同じサマリー画面からではなく、異なる従業員によってローカル確認が受信されました。

エピソード	珍しいオブジェクト	基本交換	追加事実
1	北端付近で観測される	北部と東部の失敗	東部の失敗の原因はまだ検証されていません
2	北方点の仕事の目に見える変化の後、それは西部で観察される	北は機能し、西はトラフィックを失い、東はまだ欠陥があります	南部からの独立確認:取引所は機能しています。
3	西方時代の遺構	西洋の失敗は続きます	東側では、人間のノードの障害が確立されました。交換は一時的に復元され、最終的な修理は完了しません

データは、限られたソース行動変化仮説を強化し、東の断層を分離する。彼らは、将来の混乱が単一のインテリジェントな敵によって引き起こされることを証明しません。検証されていない観察中の信号の消失も成功にはならない。

目標を変え、対話の相手を確かめる

G13によれば、目標は明確化されている: 必要な交換を維持し、バックアップサービスで人々を疲れさせるのではなく、特定の影響において検証可能な一時停止を得ることである。東側ノードの修理には独自の請負業者があります。他の場所の主なシステムは、結果が確認された場所で動作し続けます。

コンタクトグループは、ソースに関連すると思われる繰り返しメッセージを受信します。支配権の主張は当然のものとは見なされない。架空の交換の一部として、人間のシステムにアクセスできない検証が提案される:送信者は、すでに観察されている違反がどの時点で停止するかを示し、ローカルオペレータは結果を独立して検証する。西の地点は命名されている。メッセージの後、そこでの交換は回復します。北部と南部の状態は変わりません。その後、与えられた条件下での限られた為替の反復は、一貫した結果をもたらす。

これは、送信者が影響の試験された部分に関連しているという結論を支持する。すべての目的に対する彼の力、彼の活動の目的、そしていかなる約束も果たす能力は確立されていません。プレゼンターは「意図が証明されている」という既製のフレーズで観察を置き換えません。

休止と、残された故障

締約国は、指定された種類の特定の点への影響の一時停止に同意します。人間グループの使命は、その決定によって制限されています。それはすべての居住者や組織の行動を保証するものではありません。未知のデバイスを接続する必要はありません。市民支援は交渉に関係なく継続される。

一時停止中、宣言された領域への影響は維持管理では観察されないが、東部のポイントでは再びサービスの可用性の欠如を報告している。検査は未完成の人間の修理タスクを明らかにします。これを自動的に宣言するには、契約違反は間違いです。また、「ソースはもはや有効ではありません」という言葉で人々の要求を閉じるのは間違いです。



図53。事例3：現地での成功、見直し、範囲を限定した中断

[C] 新しい独立した情報に基づいて、地域の成功がレビューされています。損傷した人間の部品の露出と修理における限られた停止は、異なる理由と所有者を有する。

G12では停止エリア、観察と実際のサービスをチェックします。さまざまなパフォーマーが修理、補助、制御および接触を受け入れます。結果は限られています:重要な交換は残り、いくつかの影響

は中断され、意図と機会は部分的にのみ確立されます。コストは、遅延ルーチンサービス、リザーブロード、および継続的な監視です。これらの費用は、次のプランに含まれています。

分析中に、戦略を変更し、どのステートメントが撤回され、どちらが真実であったかを説明する必要があります。部分的成功は、その限界が理解されている限り、価値があるままです。

事例 4。通路が別の場所へつながる

通常とは異なる環境の規則

このモデルでは、領域A,B,Cは識別可能で居住可能である。A-B遷移を介した接続は変化するが、別々のA-B経路はそのアクセシビリティを保持する。地域の出来事の順序はわかっているが、概ね時間規模で合意されているわけではない。人々は通路を探索することに慣れていない。すべての特別な観察はトレーニングデータとして発行される。

Aには十二人がいます。護衛が必要で、付添人も十二名です。Bはさらに四つ受け入れ、特定の援助を提供することができます。条件適当である限り、すぐに全員を移動する必要はありません。現地連絡先と割り当てられた監督が利用可能です。

最初のメッセージ:通常のトランジションは期待する出力と一致しません。Bは、接続が変更されていない古い回路を使用します。グループの時計は矛盾するマークを与えます。S02、S08およびモデル2-3 S13によると、マネージャーは人の状態、経路の可用性、時間の相違を分離します。

よく知る地図を手放す

従業員に「クイックチェック」をさせるという申し出は、その人を議論の的になる環境を探る手段に変え、別の人を伴わないようにするかもしれません。マネージャーはA-Bの不要な使用を制限します。残りの接続は、データなしで永久に有効または失われないと宣言されます。

ファシリテータは、独立した学習観察の所定の結果を提供する。第一の局所シーケンスでは、入力Aにおける条件によって配置された制御対象を所定の出力Bに登録する。同じ設定でローカルの変更の後、別の指定された出力に登録されます。第二のシーケンスでは、再び接続は前の図に対応します。この手段は条件としてのみ存在し、未知の通路を探索する真の方法として提供されない。レコードは、オブジェクト全体の再構成ではなく、接続で指定された変更を確認します。

同時に、共通のエラーが検出されました:Bは前のバージョンのマップを受け取りました。修正することで矛盾の一部は解消されるが、異常な変更を説明することはない。演習では、両方の理由が本物です。参加者はそれらを一緒に保つ必要があります。

共通の時刻がない中での引継ぎ

限定的な移動を選んだ。援助を必要とする人と付き添いが、確認された経路で B へ移る。受入れ側は要請「A-7」を受領し、準備完了を「B-4」で確認した後、二人の到着を別に伝える。記録はそれぞれ意味が異なり、互いを参照する。一つの「完了」の印で、引継ぎ全体を代用することはできない。

Aに十人残っています。Bでは、最初に利用可能な四つの場所のうち二つが占有されています。これが選択した決定の限界です。A-Bが必要な作業は延期され、復旧を宣言することはできない。Aの状態を変更するには、最初の送信の機械的反復ではなく、人と受信に関する新しい決定が必要です。

命令は「通常のトランジション」を、誰か他の人の時計が正式に遅れる時間とともに受け取ります。以前の地図や地誌Bを参照して、変更に関する情報を受け取る前に編集したことが確立されています。マネージャーはこの特定のバージョンを取り消し、受信者は現在の手順を確認します。時間を調整すると、エラーの原因の証拠が消去される。

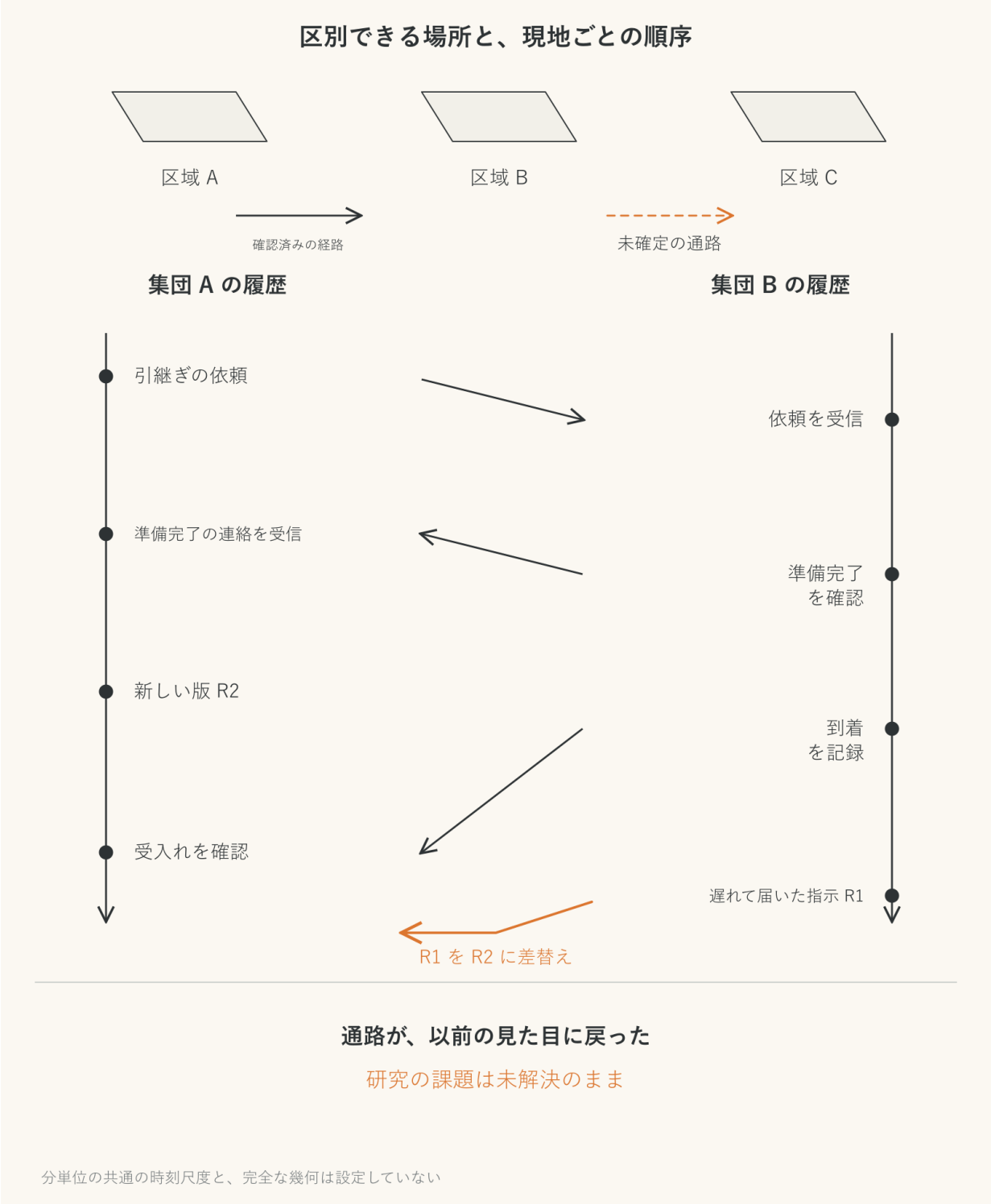


図54。事例4：共通の時刻尺度がなくても、検証できる引き継ぎ

[C] 局所的な承認は、要求と準備と実際の到着の区別を共通の時間尺度なしで維持する。古いコマンドは理由とバージョンによって呼び戻され、科学的な問題は別々に転送される。

遷移が再び正常に見える場合、これは以前の体制への自動復帰ではなく評価の理由である。この条件は、継続的な使用に適したことを証明する手段を提供しません。ヘルプはA-Bに沿って続きます。

このオプションのリソースは別々にレビューされます。バイパスは、人間の理由と新しい珍しいエピソードがないために使用できなくなることがあります。

結果:人々は説明され、転送が行われ、マップは検証済みの接続と議論のある接続を区別し、古い指示が撤回されました。科学的質問はオープンです。安定したローカル指定、一貫性、メッセージを区別する機能さえ削除すれば、古い確認方法がその基礎を失うことになる。これは、より強い仮定に移る前に見なければならない決定境界です。

事例 5。発生源のそばでの数年間

最初の夜を、何年も続けることはできない

架空の地域では、異常な影響のある領域が数年間持続する。マニフェストは特定の場所と条件に関連付けられており、原因は不明です。特定の制限のある生活に適している地域もあれば、特別なアクセスを必要とする地域もあります。ソースを排除する実証済みの方法はありません。タイミングは安全基準ではなくプロットを設定します。

最初の援助は一時的な宿泊施設とサービスを提供した。四十世帯のうち、十二家族はまだ以前の状況に戻ることができません。八人は現地の手配を通じて援助を受け、四人は別の輸送契約に依存します。次の学期中に期限切れとなり、恒久的な資金供給も新しい提供者も確認されていない。「すべての40ファミリーが現在提供されている」という全体的なレポートは、そのうち四つに対するサービスの将来の損失を隠している。

ソースが完全に説明されるまで、緊急命令全体を維持することが提案されている。一見慎重な決定は、住宅、仕事、教育、サービスを、既知の時間枠のないイベントに結びつけます。科学的不確実性は、人々の生活に関する決定を置き換え始めます。

延長の代償と、実際の選択肢

住民は、制限の一部がもはや観察された影響と関連しないことを報告し、一時的な輸送は仕事や学校の計画を妨げる。G11では、各測度は別々に考慮される。ソースは安全であると宣言されていない。失われた根拠をキャンセルし、応答の可能性を保持する。

持続可能なサービスはG16に従って準備されています。四家族の場合、シナリオには二つのオプションがあります。新しい期間の利用可能な交通機関やサービスを確認することで、近くに滞在し続けることができます。確定した住居、支援、教育および生存手段によって、所定の方法で恒久的な

居住地を変更することを計画することができます。同時に、両方のパスに対して無料のリソースはありません。一般的なスローガンは、個々の家族のためのオプションの適合性を決定しません。

アクセシブルな議論の後、二つの家族は近くの生活の確認されたオプションを選択し、二つは準備された移転を選択します。条件と同意は、大多数が全員のために選ぶという仮定なしに、別々に考慮されます。以前の支援は、新しい決定が実際に利用可能になるまで続きます。価格は、異なるパスのためのコストと時間だけでなく、以前の生活様式の損失です。住所の変更はこれらの損失を消しません。

人も手段も変わる

次の期間では、古い措置をキャンセルする理由を覚えている専門家は利用できません。彼の副官は最終ファイルを見て、制限を「念のため」に戻すことを示唆している。アーカイブは基礎と修正を保存している。新しい従業員は意味を再構築し、新しい入力に順序を適用する方法を示します。署名を読むことは、スキルを転送する代用品ではありません。

プロバイダは、サービスの共通のコンポーネントのサービスを停止します。二つのバックアップデバイスがそれに依存します。正式には準備金があり、以前のサポートが失われます。F10では機能所有者は交換、保守および訓練を点検します。確認の前に、彼は約束された容積を減らし、行方不明の援助のための要求を保存します。プランテキストはサプライヤーの契約を更新しません。

新しい局地的な出来事

違反は前の境界付近で起こる。一部の指導者は、元の体制を地域全体に戻すことを提案しています。ある場所では影響が観察され、次の場所では機能が確認され、三つ目のコントロールチャネルでは使用できなくなります。単一の地図の色は違いを隠します。

影響を受けた機能に対して、局所的な保護と調査を行う。確定サービスは継続します。観察は別々に再構成され、信頼度制約を維持する。公開メッセージは、変更、ヘルプ、および次の更新の領域に名前を付けます。移動が必要な場合、受信者は特定の受信を再確認します。



図55。事例5：数年間、担当者の交代、現地での新たな出来事

[C] 持続可能な秩序は、人々、サプライヤー、および新しいローカルエピソードの変化に耐えることができます。確認されたサービスが継続し、変更された機能は独自の応答と責任を受け取ります。

その結果、責任ある人たちに新しいエピソードが渡され、長期的な秩序が更新されました。継続的な対策には、理由とレビューがあります。サービス - オーナ、サービスおよびリミット;未受信のヘルプはオープンタスクです。宿泊施設や移転は、人の実際の状況に基づいて評価されます。

レジリエンスは、それが可能なまま日常生活を維持する、応答に戻る能力に現れました。リスクがまったくないことではありません。デブリーフィング中に、どの経費が目に見えないグループに転

送されたか、一人の人がどのような知識を持っていたのか、カレンダーの日付によって助けを失ったかを尋ねます。答えは、危機の終わりの厳な発表よりも正確に次の変更を決定します。

最後のプロトコルの後に

本の冒頭で、人は何が起きているのかを説明するには少なすぎた。結局のところ、彼はもっと多くのことを知っているかもしれませんが、まだ明確な答えはありません。この時間の間に、情報のセットだけでなく、変更します。人、資源、義務、そして変化を待つことのコスト。

最初のタスクはすぐにでした:助けるために、すぐに危険から抜け出すために、必要な機能を維持するため。そして、観察と説明を区別し、作業を分散させ、誤った命令を修正する必要がありました。その後、私はまだ排除できない何かの隣にどのように生きるかを決める必要がありました。これらの段階は、一つの普遍的な順序には達しません。彼らは一つの質問に戻ることを要求する:この決定は現在人々の生活にどのような影響を与えており、将来的にはどのような機会が残されるのでしょうか?

未確認の脅威は、その異常な性質のために注目を集めています。それはまた、共通の人間の能力をテストする:明確に話すこと、情報の欠如を認めること、限られた責任を受け入れること、そして約束を果たすこと。テクノロジーは監視を強化する。権限はアクションをスピードアップできる。どちらであっても、結果が人に到達したかどうかを確認する必要はなくなります。

この本の架空のモデルでは、境界線が危険の境界線と一致しなくなることがある。ある情報源の明らかな消失が、必ずしも結果の停止を意味するとは限らない。対話者は自分の世界の一部しかコントロールできなかった。成功した防御はローカルで動作し、長期間維持するにはあまりにも多くの力を必要とします。このような仮定は、意思決定の条件をより正確に定式化しなければならない場合に有用である。失敗を必然的に宣言する理由や、推測の真偽を提供しても役に立たない。

私たちは、考えられる脅威に対して勝利を約束する理由がありません。しかし、計画はスコープにおいて正直であるように要求することができます。それはどのような影響を減少させ、誰を保護し、何を支払い、いつ変更すべきかです。エラーと修正する権利の管理メモリから要求することができます。あなたは、助けを受けなかった人は成功の一般的なメッセージの後も見えるようにしておくことを要求することができます。

良い結末は必ずしも最終的な解決策のようには感じません。時には、作業サービス、限られた契約、住むのに適した場所であり、残りの問題を実際に受け入れた次のプロバイダーです。研究は続いており、人々は自分の人生で前進することができます。

現実には外周がない. 私たちが下す決定はすべて明確な境界線を持たなければならない。

読書のための用語集

ここでは、この本で単語が使用される意味です。特定のサービスの特別な用語は、現在のドキュメントでさらにチェックされるべきです。

適応ソース。条件付きモデルでは、観察されたアクションのサブセットに応じて動作を変更するソース。適応それ自体は、万能科学や無限の力、理解可能な意図を意味するものではない。

バリア指定されたリスクまたは保存機能を減らすように設計された測定値。その存在、サービス性および特定の脅威に対する適合性は別々に検証される。

検証。特定のステートメントまたは結果を特定の方法でテストします。何が検証済みで、何が検証範囲を超えて残されているかを示すことが重要です。

仮説。観察のための可能な説明。有用な仮説では、どの証拠がそれをサポートするかを指定し、それを弱めたり、他のバージョンと区別したりすることができます。

モデルの境界線。推論がもはや同じ結果を与えない、変更後の条件。例えば、モデルがメッセージ自体を区別する能力を奪った場合、ローカルシーケンスによる確認は動作しない。

脱エスカレーション。当事者が合意された行動を理解し実行することを検証することにより、危険な相互作用の強度を減らす。接触の可能性は継続的な保護を否定しません。

バイタル機能。問題の条件の下で、損失が人々に深刻な害をもたらすサービスまたは仕事。それは結果を通して説明されます:必要な助け、水、適切な宿泊施設、受信者との接続。

依存。機能を実行できないもの:人、権力、道路、設備、情報、認可、または供給。共有依存性は、プライマリオプションとそのバックアップを同時に無効にすることができます。

初期データ。その後の説明と処理の前に受け取ったフォームの記録とその起源。動作中のバージョンの修正は、ソースを破壊するべきではありません。

インパクトチャネル。観察された害が発生する経路。チャネルに関する仮定は、確立された原因と同じではありません。

カスケード障害。ある関数の損失が依存のために他の関数を破るシーケンスです。特定の接続は、失敗したデバイスの数だけでなく、決定にとって重要です。

能力。特定の仕事を実行するための訓練と実用的な能力。それは権威と区別されています - 適切な決定を行うか実行する権利。

委任。代表者またはグループが対処する権利を有する確立された範囲の問題および約束。交渉する能力は、いかなる合意も締結する権利を意味するものではありません。

プロトコルのローカル適応。著者のプロジェクトを人、領土、リソース、権限および必須手順にリンクします。組織の名前をリプリントしても仕事はしません。

独立した確認。情報、原産地および可能性のあるエラーは最初のソースとは別に検証されています。同じレコードの複数のコピーは、受信者数から独立しません。

不確か。重要な知識のギャップや制限。どの決定が未知とどのように有用な明確化が得られるかによって決定されるかを示すことで運用されている。

可逆性。アクションを変更し、その影響を制限する能力。助けが必要であれば、可逆的な行動は依然として危険です。

約束。担当者が受け入れる特定のタスク:グループに会って、リソースを納品し、情報を明らかにし、人を助ける。提出された要求は、受け入れられたコミットメントを意味するものではありません。

運用技術。施設の物理プロセスに関連する制御システムと監視システム。インターフェースへのアクセスを復元しても、関数自体の安全な動作は確認されません。

残存リスク。対策後も残存するリスクが取り込まれています。決定の制約とさらなる観察の順序とともに命名される。

イベントパスポート。観察、結果、説明、行動およびオープン質問に関する短く編集可能なエントリ。本書では F01 に対応する。

責任の移転。特定のタスクを受信者に転送し、その意味と実行の可用性を確認します。そのような確認なしに文書を転送すると、所有者なしでタスクを離れることがあります。

ペリメーター。制御スペースの指定された境界線。本のシナリオでは、必ずしも影響の経路や未知の効果の領域と一致しない。

権限。特定の決定を行うか、実行する権利。現在の手順によって確立され、未知の脅威とともに自動的に現れません。

受付。タスクの必要な継続で受信者によって人やリソースを実際に受け入れます。確認された準備とは、機会と受け入れられたコミットメントを意味します。要求も準備も到着と受信を確認しません。

反対。特定された影響の停止または軽減を目的としたアクション。それらは目的、制限、副作用および証明された結果によって判断される。

予約。与えられた関数を保存するための追加方法。それは人、アクセスと依存関係と一緒にチェックされ、倉庫内のものの存在だけによってチェックされません。

信号と順序。信号は、考慮すべき何かを伝達します。命令は、タスクに対する権威と適用性の確立されたソースを必要とします。未知メッセージの内容は、人やシステムを制御する権利を与えません。

シナリオ仮定。明示的に与えられた架空の条件[C]。それはあなたが現象の実際の存在を確認することなく、モデル内の結果を調べることができます。

トリガ。特定のアクションまたはレビューをトリガーするイベント。通常のプレゼンテーションでは、「開始理由」と「修正条件」という単語が使われます。

持続可能な秩序。与えられたリソース、人の変化、既知の制限によって継続できる仕事。これには、メンテナンス、補充、および応答に戻る機能が含まれます。

脆弱性。この本では、この用語は特定の条件の下で特定のソースまたは露出方法の検証済みの制限を意味します。アクション後の単一の改善では、そのようなプロパティは確立されません。

作業用の書式

フォームF01 - F10 - ローカル作業[Π]のためのアプリケーション。それらは、印刷したり、Wordで記入したり、現在のシステムに転送することができます。彼らは救助が始まる前にすべてに記入する必要はありません。家族は、一つのシートに必要なフィールドを組み合わせる権利を持っています。

空のフィールドは、単にエントリがないことを意味します。重要な未知を直接示します:「確立されていない」、「検証されていない」、「受信されていない確認」。エントリには、イベント指定、バージョン、および作成者が必要です。変更を行う場合、前のエントリと変更の理由を保ちます。仮説化された原因を観察された事実に遡及的に変換しないでください。

一般的なキットには必要な情報のみが含まれます。医療上の詳細、個人データおよび保護対象に関する情報は、適切なアクセス順序に従って送信されます。フォーム自体の適合性は、T02に従ってローカルタスクでチェックされます。

F01 事象の記録票

イベントIDは _____。

コード F01 とレコードのバージョンをフォームします。

コンパイラ、ロールと連絡先: _____?

記録の日時、時間、既知の制限:_____

結合の精度について知られていることは:_____。

直接観察可能な効果。

誰が助けを必要とし、どのような機能が障害されていますか?

ソース材料、その起源と利用可能なカストディアン:_____

可能な説明: 各々の情報: _____?

測定結果: _____

必須の未知とそれに依存する決定: _____?

責任ある、レビュー条件と利用可能なリターンチャネルは次のとおりです。

例:[C]。「Academic Building Bでは、二つのデバイスが異なる値を示しています。一般的な時間ソースは検証されていません。まだ苦情は出ていませんが、近隣の建物との関わりはありません。建物全体の適合性は確認されていない。職員は利用可能な標準診断をチェックし、科学グループは元の記録を保存します。「新しい症状が発生した場合、生命維持装置が故障した場合、または独立したモニタリングが取得された場合」この記録は空間的異常を証明したり、危険がないと宣言したりするものではありません。

F02 判断と、その限界

イベントIDは _____。

コード F02 とレコードのバージョンをフォームします。

既知の制約付きコンパイル日時: _____

コンパイラとコンタクト: _____

イベント、決定版、著者と権限:_____

最寄りの保護機能: _____。

決定時に事実: _____

利用可能なオプションと待機結果: _____

選択されたアクション、パフォーマーとリソース: _____

スコープとまだ許可されていないもの: _____。

期待できる結果: _____

_____ アクション自体が原因となる可能性がある。

サインを停止し、利用可能な代替案: _____。

誰が決定を受け取り、誰が古いバージョンに留まることができました:_____?

例:[C]。「確認された受信の損失のために、ポイントAに新しいグループを送信するのはやめてください。すでに派遣されているグループの場合、ディスパッチャは位置を明確にし、最も近い適切な場所に同意します。さらにルートは自動的に割り当てられません。ホスト確認または新しいパスの可用性情報の後にリビジョンします。

F03 責任の引継ぎ

イベントIDは _____。

コード F03 とレコードのバージョンをフォームします。

既知の制約付きコンパイル日時: _____

コンパイラとコンタクト: _____

誰が責任を委任し、誰に、そして何が機能するか: _____

受入れ確認の時間と方法:_____

現在の目的と適用可能な版: _____。

助けを待っている人々と未完成の義務:_____

機能と限界:_____

未確認メッセージと不一致:_____

キャンセルされた注文、そのキャンセルはまだ全員に伝えられていません。

次のアクションは、停止条件と代用: _____ です。

ログ、ソースデータとバックアップセットはどこにありますか?

逆確認の例[C]。「ポイントBの調整を受け入れました。主な未完了のタスクは、途中でグループの受信を確認することです。追加施設の適合性に関する情報はまだ受け取っていません。主な接続が失敗した場合、我々はローカルログを保持し、支援のための確立された手順を維持します。

F04 資源の収支

イベントIDは _____。

フォームコード F04, バージョン、日付とオリジネータ: _____

リソース、アカウント単位およびそれが提供する機能: _____。

立地、確認されたアクセスと適合性評価の基礎:_____

判断時点の残量

[Π] 以下の排他カテゴリは重複しません:一つのユニットが不適当であり、同時に利用できないとして差し引かれることはできません。交点が不明な場合、その位置は最初にチェックされ、残りは正確であると宣言されません。輸送中の配送は、オンハンド在庫には含まれていません。

位置	数量	理由と確認
物理的に検証された総量	_____	_____
不適当または不確定な適合性	_____	_____
適当から:発行できません。	_____	_____
適当で利用可能なもの:すでに他のタスクに割り当てられています。	_____	_____
現在のタスクに対するフリーバランス	_____	_____

取得した流量、範囲及びモードを観察しました。

別途納品予定:送信者、確認済みステージ、受入条件:_____

一般的な依存関係:人員、エネルギー、キー、配送、パッケージング、発行。

リビジョン条件と、次の調整を行う者。

利用できる残量の変化

各変更には、実際の受信、配信、可用性の変更、アクセスまたは割り当てというサイン、大きさ、基礎があります。以前のエラーの修正は別々に指摘されており、新しいサプライとして装うものではありません。次のシフトでは、未完の義務が示されます。

モーメントと記録番号	変更;文書または観察	録音後も残されている	確認した人
———	———	———	———
———	———	———	———
———	———	———	———
———	———	———	———
———	———	———	———

[C] 計算の例

[C] 条件付きセットでは、800ユニットが考慮される: 100は適合性のために除外される;別の150適当なユニットは利用できない;別の50利用可能なユニットはすでに他のタスクに割り当てられている。利用可能な800 − 100 − 150 − 50 = 500セット。一日あたりの180–220セットの観測された消費により、設計地平線は一定の条件下で約2,3–2,8日である。これは記録保持の算術的な例であり、栄養、治療または安全な自律性の標準ではありません。

記録簿に 40 の払い出しを記入する。「−40、明細書 12、残り 460、責任者が受領」。約束された 300 組は、まだ入荷予定としてのみ記載する。在庫の一部が利用できないと分かった場合は、直ちに再計算する。長期の危機には、F04 に F10 を加える。消耗する在庫には、確認できる補充の仕組みによる裏づけが必要である。

F05 仮説と、防護についての結論の検証

イベントIDは _____。

コード F05 とレコードのバージョンをフォームします。

既知の制約付きコンパイル日時: _____

コンパイラとコンタクト: _____

説明なしの観察: _____?

検証可能な仮説と代替案: _____?

賛成と反対のデータ: _____。

データソースと一般的な依存関係: _____

バージョンを差別化し、アクセスしても安全です。

適用方法及び適用範囲の制限

提案した保護はどのような機能を保持するべきか: _____

測定失敗の兆候と保護そのものの失敗:_____

独立した検査装置と検査結果。

取り消しの根拠となる決定は、次のとおりです。

例:[C]。「機器モードを変更した後、信号は減少しました。測定の影響や感度が低下しているかどうかは定かではありません。利用可能なコントロールチャネルをチェックする前に、オブジェクト全体をセキュアに宣言することはできません。変更は、個別の標準機能内でのみ保存されます。

F06 住民への連絡と訂正

イベントIDは _____。

コード F06 とレコードのバージョンをフォームします。

既知の制約付きコンパイル日時: _____

コンパイラとコンタクト: _____

誰がメッセージを発行します。

確認されているもの: _____。

人は今何をすべきか: _____?

追加のヘルプとリクエスト方法が必要な人: _____?

前の命令は _____ に変更されました。

未詳は? _____。

次のメッセージは、いつどこで、どのイベントが異常な更新を必要とします。

ネットワークなし、アクセス可能な形式での配送方法。

理解がどのようにテストされ、誰がまだカバーされていないか。

例:[C]。「トレーニングポイントAは一時的に新しいグループを受け入れることが確認されていません。以前発表された方向が変更されました。まだ旅行を始めたことのない人は、確立されたローカルチャネルを通じて最新のガイダンスを得る必要があります。途中の人のために、コーディネーターは別々にレセプションを手配します。珍しい目撃の原因は調査中です」実際のメッセージでは、一般的な言葉が特定の証明されたチャネルと関連領域のための行動に置き換えられます。

F07 帰還、または機能の再開の許可

イベントIDは _____。

コード F07 とレコードのバージョンをフォームします。

既知の制約付きコンパイル日時: _____

コンパイラとコンタクト: _____

領域、オブジェクトまたは機能: _____

何が許され、誰のために:_____?

検証済みテストとその限界: _____

残余制限と未解決問題:_____

補助、水、通信、輸送および不可欠なサービスの可用性: _____。

戻ってきた人はまだできません;どのように助けが続いていますか?

繰り返し制限の印と決定を下す人:_____

人口は、クリアランスの変化をどのように受けるか: _____?

責任ある、日付、バージョンと次のリビジョン: _____。

例:[C]。「検査施設内の特定の機能の操作は、指定された制限の下で許可されています。許可は、隣のサイトには適用されません。「安全でない新たな兆候が生じた場合、責任者は関連する使用を中止し、該当する行為を報告しなければならない」そのような承認は証明された根拠に限られます。

F08 現地の手順の変更

イベントIDは _____。

コード F08 とレコードのバージョンをフォームします。

既知の制約付きコンパイル日時: _____

コンパイラとコンタクト: _____

手順、古いバージョンと新しいバージョン: _____。

変更の理由と情報源: _____

どのようなアクションおよび関連文書が影響を受けます。

誰が内容と実現可能性を確認したのか。

すでに開始されているタスクの順序: _____。

変更が配信され、確認されていない人には、_____。

古いバージョンはどこに保存され、どのようにマークされていますか?

元の欠陥が除去されたことを確認する方法は、_____。

最初のアプリケーションと残りの質問の結果: _____。

例:[C]。「エクササイズの後、受付手順が変更されました。出発予定の前に、受信者の準備状況の最新の確認を受け取ります。到着後、実際の受信と必要な支援が別々に確認されます。試験は、一つのチャネルの損失を伴う条件付き送信で行われる。「この変更は危険な場所からの即時救助を否定するものではない。このケースはカードに別々に示されている」編集の成功は、ファイルの新バージョンのリリースによってではなく、解決される休憩によって決定される。

F09 作用の停止を確認した記録票

イベントIDは _____。

フォームコード F09、バージョン、日付、作成者および意思決定者の権限。

特定の影響、保護機能および位置/条件境界:_____

どのような状態が主張されている: 害の低減/は、プロセスの/を停止スプレッド/を停止し、制御/の下で残りのアクティブ応答を終了します。選択と理由: _____

記述の初期状態と信頼性: _____

実行、パフォーマー、時間またはシーケンスの測定。

テスト対象の出力	観察とデータソース	出力制限
特定の害を軽減または停止する	_____	_____
過去の影響を検知する能力の保存	_____	_____
結果の独立検証	_____	_____
試験領域内の他の機能への害の移動はありません。	_____	_____

変更の他の理由はまだ可能です: _____。

副作用と遅延効果:_____?

F09 続き。根拠と、残る課題

選択された測定値が結果の原因であると考えることができる理由、または因果関係がまだ確立されていない理由。

制限および特定の許可されたアクションの残り: _____。

再発の兆候、観察チャネル、責任と利用可能な準備。

サービス、支援、環境モニタリングおよび人口の魅力を転送した人へ:_____。

誰が独自に記録をレビューしたか; 意見の相違と決定: _____?

次の改訂日時: _____

[Π] この書式は、G12、S05、S10、C14、G11 とともに使う。空欄は、どれも肯定的な結果を意味しない。害の減少だけを確認したら、具体的な記録の見出しにも、その状態を示す。活動の主要段階が終わっても、残る責務は取り消されず、全員が戻れという指示にもならない。

例 [C]。「節点 A の稼働を止めた後、確認した条件では、以前の供給の不具合は、もう観察されない。独立した確認により、観察が機能していることが分かる。因果関係は、順序と技術的な検証によって部分的に支持されるが、未知の発生源そのものには近付けない。確認したのは、特定の作用の連鎖の停止であり、発生源の消失は主張しない。観察、責任をもつ操作担当者、条件が変わった場合の見直しを伴う、制限したサービスの運用を認める」。

F10 機能の補充と、技能の引継ぎ

イベントまたはローカルプランID: _____

フォームコード F10, バージョン、日付、コンパイラ: _____

改定される予定地平線やイベントを計画します。

機能と望ましい結果	補修・メンテナンスプロセス	プロセスが動作しない状態
_____	_____	_____
_____	_____	_____
_____	_____	_____
_____	_____	_____

重要な依存関係ごとに、次のシートに別のカードを使用します。関数の数に応じてコピーします。プランIDとバージョンは両方のシートをリンクします。空行はエントリなしを意味し、準備が整っていない。

F10 続き。一つの重要な依存関係のカード

イベント/プラン:_____レコードバージョン:_____

機能名は _____。

実力と実効性が証明された人: _____

置き換え; 置換がすでに知っていること、まだ訓練が必要なこと。

ドキュメント:場所、バージョン、言語、オフラインアクセス、ハードウェアコンプライアンスチェック。

互換性のある部品、消耗品、工具、電源および作業条件。

局所的な作業とその限界: _____。

外部の供給または専門家に依存しているもの。

補修/トレーニングの検証可能な結果とそれを受け入れる人:_____

季節のウィンドウまたはタスクが変化するその他のポイント: _____

メンテナンスログと未完了タスクが送信される相手へ: _____

[Π] フォームは、C19、G08、G16とT05を補完します。命令ファイルを持つことは、スキル、適切なツール、または安全なクリアランスを持つのと同じではありません。農業、水、飼料、獣医学、種子、労働および製品の適合性に関する決定は別々に記録されています。未確認の製品安全は不足のため確認されません。

プロトコルと書式の索引

共通の判断

P00 未知の事象での最初の判断 12
P01 正しい行動同士が妨げ合うとき 15
P02 勤務を引き継ぎ、援助を保つ 18

研究と、特殊な環境

S01 未知の物理的な作用 35
S02 空間の観測が一致しない 36
S03 ステーションや帰還機にある、未知の物品・試料 47
S04 惑星・彗星の表面の探検隊 50
S05 証拠の独立性と、共通の誤り 57
S06 分散した現象と、群れの仮説 43
S07 害は確認されたが、機構は未決着のままである 40
S08 対象の内部の作用と、信頼できない地図 38
S09 巨大な物体と、複数の地域への影響 44
S10 目に見える事象の終了後の環境 73
S11 これから答えを得る研究 60
S12 遅れて現れる、蓄積する、複合する影響 65
S13 通常とは異なる事象の、七つの限定したモデル 24
S14 以前の防護が、以前と同じ結果を生まなくなる 69

市民の保護

C01 未知の事象の近くにいる人 82
C02 別々の場所にいて、安定した連絡手段のない家族 83
C03 家と避難場所：適合性の確認 102
C04 生物学的・毒性の作用が疑われる場合 91
C05 専門家の少ない集落 118
C06 複数の機能が同時に停止した都市 119
C07 未知の大規模な作用の下での病院 123

C08 落下・着陸後の未知の物体 122
C09 分かりやすい通知と、ネットを使わない訂正 125
C10 受入れの確認を伴う移動 109
C11 受入れ施設と、人々の異なる必要 112
C12 未知の汚染の下での、水、食料、日常生活 128
C13 続く危機の中での備蓄と配分 131
C14 帰宅と、環境の回復 138
C15 用意した計画も、外部の援助もないとき 98
C16 実務的な支援と、チームの活動能力 95
C17 行方不明者、死亡者、家族との連絡 92
C18 援助の内部での権限乱用から守る 115
C19 数か月、数年：資源の補充と技能の引継ぎ 133
C20 避難場所の日常的な運営 103
C21 認識できる影響に対する応急手当 86

指揮、戦略、接触

G01 国家による調整 145
G02 軍事基地と孤立した施設 152
G03 検証できる、脅威の制約を探す 161
G04 武力による対処の判断 165
G05 最初の接触と、理解の確認 176
G06 中心の喪失と、指揮の回復 149
G07 地域と行政部門の調整 148
G08 資源が不足する中での必須サービス 157
G09 判断を変える、専門家の意見の相違 164
G10 検証できる合意と、緊張の緩和 181
G11 緊急措置の終了と、影響への責任 191
G12 脅威の停止を確認する 170
G13 長期にわたる対処の戦略 173
G14 デジタル面と物理面での指揮の回復 154
G15 提案された援助と、技術への依存 184
G16 脅威が残る中での、持続できる生活 188

G17 傷ついた、または攻撃的ではない未知の相手への援助 178

準備の検証

T01 現実の危険を伴わない訓練 200
T02 現地の計画は実行できるか 201
T03 事象を検討し、元のデータを残す 202
T04 実行する人の手順書を変える 203
T05 事象の前の準備 197

作業用の書式

F01 事象の記録票 231
F02 判断と、その限界 232
F03 責任の引継ぎ 233
F04 資源の収支 234
F05 仮説と、防護についての結論の検証 236
F06 住民への連絡と訂正 237
F07 帰還、または機能の再開の許可 238
F08 現地の手順の変更 239
F09 作用の停止を確認した記録票 240
F10 機能の補充と、技能の引継ぎ 242

図版一覧

01 観察、説明、行動 10
02 未知の事象における、直近の目標 14
03 二つの課題に対する、一つの調整された判断 16
04 勤務の引き継ぎ：責務の受け入れ 19
05 モデル1。外周が保たれていても、内部の使用適合性は別に確認する 26
06 モデル2。通路は変わっても、現地の目印は残る 27
07 モデル3。二つの現地の履歴と、連絡の版 29
08 モデル4。影響は見えるが、中心は見つからない 30
09 モデル5。対策の効果と、失われた機能 31
10 モデル6。構成が変わっても、機能は続く 32
11 モデル7。人への援助と、記録の確認 34
12 地図と現地の観察が一致しないとき 37
13 消えた警報：経路からデータが届かなくなった 41
14 巨大な物体と、通常の業務の依存関係 46
15 乗組員、物品・試料、居住環境 49
16 帰還の可能性を保つ探検隊 52
17 明るい光点と、欠けている幾何情報 54
18 十二の連絡：証言の由来 59
19 責務の引き継ぎの喪失から、後に生じる二つの不履行 68
20 S14。四つの場面と、以前の成功が当てはまる範囲 72
21 物体が去った後にも残る、異なる未完了の課題 76
22 別々の場所にいる家族：連絡と、個別の判断 84
23 援助、通報、妨げのないアクセス 90
24 実務的な支援と、守られた休息 97
25 孤立した集団：実行できる三つの作業領域 101
26 相互に依存する機能の体系としての避難所 105
27 移送は、受け入れの確認によって完了する 111
28 交通手段から、必要なサービスまでの利用しやすさ 114
29 都市：異なる区域と、共通する依存関係 120
30 病院：新たな患者の流入と、継続する援助 124

31 通信網のない状況での通知と、訂正の伝達 126
32 一まとまりの水、認められた用途、受け取り手 129
33 必要な資源が尽きる前の判断 132
34 学習用の施設での修理と、技能の伝達 135
35 水、労働、貯蔵を結びつける体系としての農業 137
36 住居と必要に応じた、段階的な帰宅 140
37 全体像：四つの層と、調整された判断 146
38 孤立した施設：まず、人と生命維持に必要な機能を守る 153
39 三つの画面と、利用できない一つのサービス 157
40 見いだした限界には、適用範囲がある 163
41 過程を停止した後、残る課題を誰が引き受けるか 172
42 次の一歩の可能性を保つ戦略 174
43 接触：元の連絡を残し、理解を確認する 177
44 確認された範囲内で、未知の参加者を援助する 179
45 限定した合意：誰が、どこで、何を確認したか 182
46 有用な技術と、更新への新たな依存 186
47 発生源が残る場所で、安定した生活を続ける 190
48 計画にある建物は、まだ受け入れ可能な拠点ではない 199
49 新しい版は、実行担当者への伝達後に有効になる 204
50 北の結節点：判断と、未完了の責務の地図 208
51 事例1：三つの観察と、三つの独立した課題 211
52 事例2：三つの集落と、状況表示の一つの情報源 214
53 事例3：現地での成功、見直し、範囲を限定した中断 218
54 事例4：共通の時刻尺度がなくても、検証できる引き継ぎ 221
55 事例5：数年間、担当者の交代、現地での新たな出来事 224

出典と、その適用限界

公開資料は、特定の対象領域に関連します。作者のプロトコルはプロジェクト[Π]のままであり、架空のケースはシナリオ[C]のままである。ソースは、適用性の限界を示しています。

[R1] U.S. Fire Administration FEMA. National Incident Management System Command and Coordination. www.usfa.fema.gov. 調整機能を区別する根拠となる。本書で提案する役割とカードは、NIMS の写しではない。

[S1] NASA Science. UAP FAQs. science.nasa.gov 地球外生命と UAP の起源に関する信頼できる証拠について、NASA が公表した見解の位置づけを述べる、限定的な記述を支える。

[S2] NASA。未確認異常現象独立研究チームレポート. 14 September 2023.science.nasa.gov データ品質、キャリブレーション、メタデータおよび系統的科学的評価の要件をサポートする。

[S3] NASA。惑星防衛戦略と行動計画。四月 2023.www.nasa.gov 自然の地球近傍物体の検出、評価、準備、国際的な調整を組織するために使用されました。

[S4] NASA. NASA’s DART Data Validates Kinetic Impact as Planetary Defense Method. 2023 年三月 1 日。www.nasa.gov 小惑星の運動を変える実証の限定された結果を裏づける。制御される物体に対する普遍的な防護の根拠ではない。

[S5] コスパー。COSPAR 惑星保護政策。リビジョンは2025年十一月7日に承認され、2026年一月224日付で発表された。セクション6.5と6.6.cosparhq.cnes.frは、返された材料を特別に制御し、普遍的なテストの制限の必要性をサポートする。

[S6] NASA. NPR 8715.24 Planetary Protection Provisions for Robotic Extraterrestrial Missions. 第3章、§3.4 Restricted Sample Return and Containment. 2021年九月24日発効。閲覧したページに記載された有効期限は2032年九月22日。nodis3.gsfc.nasa.gov NASAのロボット探査ミッションにおける、安全性の根拠と責任分担の必要性を支える資料。

[S7] Chen L., Walker S., Williams D. E. Enhancing Future Commercial Space Stations: Applying ISS Insights to Environmental Control and Life Support Systems ECLSS Development on Emergency Response. ICES-2025-126, 2025 年七月 13-17 日。NASA Technical Reports Server、ntrs.nasa.gov。ISS における主な緊急事態の区分と、活動と生命維持の関係の説明を支える。

[C1] WHO. User manual for the Member State Rapid Risk Assessment MS-RRA tool. 8 September 2026. www.who.int — 危険、影響、文脈、不確かさの明示的な記録。

[C2] WHO. User manual for the Quick and Immediate Risk Assessment QIRA algorithm for Member States. 8 September 2026. www.who.int — 急性の事象の初期評価と、介入の選択。

[C3] CDC. What to Do in Radiation Emergencies. www.cdc.gov — 放射線事象の際の屋内退避。

[C4] CDC. What to Do to Shelter in Place for a Chemical Emergency. www.cdc.gov — 特定の化学物質事故の想定における屋内退避と、公的機関の指示。

[C5] CDC. What to Do in a Chemical Emergency. www.cdc.gov — 曝露を止め、援助を求めること。

[C6] Ready.gov. Family Communication Plan. www.ready.gov — 事前の家族連絡表。

[C7] Ready.gov. Prepare Your Pets for Disasters. www.ready.gov — 動物も備えの対象に含めること。

[C8] Ready.gov. Preparedness Tips for People with Disabilities. www.ready.gov — 支援のネットワーク、移動手段、薬、機器の予備電源。

[C9] CDC NIOSH. Filtering Facepiece Respirators. www.cdc.gov — 粒子用の呼吸用保護具では、気体と蒸気を防護できないこと。

[C10] NIOSH. A Guide to Air-Purifying Respirators. Publication 2018-176. www.cdc.gov — 酸素が不足する環境における、ろ過式保護具の限界。

[C11] CDC. Carbon Monoxide Poisoning Basics. www.cdc.gov — 発電機を屋内で使用する危険性。

[C12] CDC. Preventing Transmission of Viral Respiratory Pathogens in Healthcare Settings. www.cdc.gov — 受診時の情報提供と、疑われる感染経路に応じた措置。

[C13] CDC. Potassium Iodide KI. www.cdc.gov — 限られた適応と、防護の限界。

[C14] WHO. Communicating uncertainty in health emergencies guidance and tips. 27 June 2025. www.who.int — 不確かさを伝えること。補足資料は WHO Be transparent、www.who.int。

[C15] WHO. Hospital emergency response checklist. 9 September 2011. www.who.int — 病院の多面的な備えと、診療の継続性。

[G1] FEMA国立災害・非常事態管理大学。ICS訓練。インシデントコマンドシステムの公式トレーニングページです。ICS構造と機能領域の記述をサポートする。training.fema.gov

[G2] FEMA. NIMS Management Characteristic Management by Objectives. 学習資料 IS 700。測定できる目標を用いることと、次の期間のために結果を文書化することを支える。emilms.fema.gov

[G3] 赤十字国際委員会委員長。よくある質問国際武装紛争 23 十二月2025。力に頼ることの合法性と紛争の規則の区別、比例性、予防策と分離の概要をサポートしています。仮想地球外パーティーへの適用は、この情報源によって確立されていない。www.icrc.org

[G4] International Academy of Astronautics. Declaration of Principles Concerning the Conduct of the Search for Extraterrestrial Intelligence SETI 2026 Update. 2026 年六月 1 日。応答の前に独立した検証と国際的な協議を行うこと、および宣言に明示された適用範囲の根拠となる。iaaspace.org

[R2] NIST。AI RMF 1.0. 26 一月 2023.airc.nist.gov。リスク管理機能の説明、責任、AI制限の評価をサポートします。未知メッセージの自動実行とスタッフの作業手順に関する具体的な禁止は、この本のプロジェクトです。

[NS1] NIST. Guidelines for Evaluating and Expressing the Uncertainty of NIST Measurement Results (1994 Edition), NIST Technical Note 1297, section 7: Reporting Uncertainty. 1994-09-01. 不確かさの成分、評価方法、確率的な解釈の根拠とともに結果を提示する、範囲を限定した原則。www.nist.gov

[NS2] NASA. NASA-STD-7009B: Standard for Models and Simulations. 2024-03-05. 具体的なプロジェクトでの利用に照らして、モデルとシミュレーションの結果の妥当性と、受入れ基準を評価すること。standards.nasa.gov

[NS3] U.S. Environmental Protection Agency. Guidelines for Ecological Risk Assessment. 1998-04. 保護すべき環境の対象と特性を選び、リスク評価の問題設定と結果を、管理上の判断とその過程の参加者に結びつけること。www.epa.gov

[NS4] NASA JPL Center for Near Earth Object Studies. Sentry: Earth Impact Monitoring — Introduction. 観測に不確かさがある場合に、自然の小惑星に許容される複数の軌道と、新しいデータに応じた評価の更新。cneos.jpl.nasa.gov

[NC1] FEMA 計画上の考慮事項:避難とシェルターインプレース。地域間の避難と宿泊資源の調整;避難民の必要性を考慮して;サイト適合性チェックwww.fema.gov

[NC2] FEMA. IPAWS EAS, WEA, and NWEM Alert Standardizations Checklists. 2024-06. 警報には、発信元、事象、地域、防護行動を含める。次の更新の見込みを示し、通知の更新や取消しが必要かを監視する。www.fema.gov

[NC3] U.S. Department of Justice, ADA.gov. Emergency Planning. 滞在先のアクセシビリティには、サービスと、そこへ至る経路を含める。通知と連絡の方法は、異なるニーズを考慮しなければならない。移動と滞在は、援助と付き添いを考慮して計画する。www.ada.gov

[NC4] CDC. How to Make Water Safe in an Emergency. 2024-09-19. 煮沸と家庭での消毒では、燃料、有毒化学物質、放射性物質を含む水を安全にはできない。その疑いがあれば、別の水源と、衛生当局による個別の指示が必要になる。www.cdc.gov

[NC5] FDAです停電:食品安全に関する消費者のための重要なヒント。外観と臭気は冷凍故障後の食品安全性を示していません。保存条件と利用可能な温度データは決定に重要です www.fda.gov

[NG1] Federal Emergency Management Agency. FEMA Bulletin Week of August 27 2024 section FEMA Releases Updated Continuity Guidance Circular. 2024-08-27. 重要な機能の継続性を、当局と組織に共通する課題として簡潔に説明する根拠となる。著者によるカードの順序や、未知の地球外の脅威への適合性を確認したものではない。content.govdelivery.com

[NG2] United Nations Office for the Coordination of Humanitarian Affairs OCHA Knowledge Base. Learn more about UNDAC. 2025-11-20. アーカイブのページ。UNDAC と OSOCC を、調整、ニーズの評価、情報交換の手段として説明し、UNDAC の主導が任務の範囲に限られることを示す根拠となる。国家に対する権限の根拠ではない。knowledge.base.unocha.org

[NG3] FEMA National Disaster and Emergency Management University. IS 2901 Introduction to Community Lifelines. 2025-08-05. 影響の評価、優先順位づけ、再評価によって、必要なサービスを安定させる説明の根拠となる。使用した版には、八つの Community Lifelines が含まれる。著者独自の資源配分の順序を確認したものではない。training.fema.gov

[NR1] FEMA. Homeland Security Exercise and Evaluation Program 2020. preptoolkit.fema.gov. 訓練の設計、実施、評価、改善計画を結びつける根拠となる。本書のシナリオ、カード T02-T04、基準は、別途作成したものである。

[NR2] NIST。SP 800-34 Rev. 1 連邦情報システムのための緊急計画ガイド。五月 2010, update 11 November 2010.csrc.nist.gov。ソース領域情報システム;連続性に関する関心を他の機能に転送することは、設計適応として明確に指定される。

[V01] WHO, War Trauma Foundation, World Vision International. Psychological first aid: Guide for field workers. 2011-10-02. C16 の簡潔な根拠。危機的な出来事の後に、人の尊厳、文化、能力を尊重して行う、人道的で実践的な支援。診断や心理療法ではなく、通常とは異なる証言を病気の徴候とみなす根拠でもない。C16 の組織的な手順は著者によるもので、未知の影響下での試験を出典が確認しているわけではない。www.who.int

[V02] CDC/NIOSH. Fatigue and Work. ページ更新 2026-07-14；初出 2024-05-15。C16 の簡潔なよりどころ：仕事の疲労は、注意、反応、記憶、判断の質を損なう可能性がある。その危険の管理は、労働の組織に関わる。仕事の疲労に関する一般的な情報であり、個人の診断、通常とは異なる事象の性質、普遍的な勤務交代の時刻表を定めるものではない。www.cdc.gov

[V03] NIOSH. Interim NIOSH Training for Emergency Responders: Consider establishing policies that address fatigue. 保存された学習資料；ページ確認 2020-04-01。C16 の組織上の簡潔なよりどころ：疲労の申告、休憩、交代、負担の軽減を、事前に準備する。保存資料であり、現在有効な、義務的な労働規格ではない。あらゆる条件に共通する勤務時間を定めるものでもない。本書の手順は、独立した著者の提案である。archive.cdc.gov

[V04] ICRC, WHO, PAHO, IFRC. Management of Dead Bodies after Disasters: A Field Manual for First Responders, second edition. 2016, 第二版。ICRC の公式ページは 2018-02-01 付。C17 の簡潔な根拠は、亡くなった人の尊厳、記録、適切な身元確認の可能性、遺族のニーズとのつながりである。本書は、遺体の取扱いの技術的手引を再現するものではなく、既知の手順を未知の危険に適用するものでもない。身元確認、死亡の確認、特別な作業には、対応する専門的能力と権限が必要になる。www.icrc.org

[V05] FAO. Strengthening countries' capabilities to manage animal health emergencies. 2021-06-18. C19 の簡潔な根拠。GEMP 2021 の公式資料は、畜産の緊急事態に自然災害と非感染性の原因を含め、複数の責任主体の参加が必要であると述べている。未知の汚染、製品の使用許可、獣医療、具体的な農作業の時期についての推奨事項は示していない。この章の生業に関する手順は、著者によるものである。www.fao.org

[V06] CHS Alliance, Groupe URD, Sphere. Core Humanitarian Standard on Quality and Accountability, 2024 — Commitment 5. 2024. C18 の簡潔な根拠。安全で利用しやすい相談手段、苦情の適切な検討または紹介、被害を受けた人のニーズへの配慮。人道支援の品質基準は、地域の法的権限、刑事捜査の手順、制裁を生み出すものではない。C18 は、権限と能力をもつ相手への引継ぎを含む、独自の組織的手順である。handbook.corehumanitarianstandard.org

[R01] NIST SP 800-61 Rev. 3. Incident Response Recommendations and Considerations for Cybersecurity Risk Management: A CSF 2.0 Community Profile. 2025. G14 の具体的な根拠。準備、検知、対応、復旧のつながりと、バックアップおよび復元した資産の完全性、サービスが実際に戻ったことの検証。RP-03–RC.RP-05。組織のサイバーリスク管理の指針である。地球外の原因への帰属を確認せず、権限を与えず、特定のシステムの技術計画にも代わらない。G14 のシナリオ上の判断は、著者による応用である。csrc.nist.gov

[R02] NIST SP 800-82 Rev. 3. Guide to Operational Technology (OT) Security. 2023. G14 の具体的な根拠。物理的な環境との相互作用、信頼性、運用上の安全を考慮した、運用技術のセキュリティ。2023 年九月に公表された、最終の改訂 3 を使用する。この文書は、機器を停止する万能の命令を与えるものではない。csrc.nist.gov

[R03] NIST AI 600-1. Artificial Intelligence Risk Management Framework: Generative Artificial Intelligence Profile. 2024. G14 の具体的な根拠。内容の来歴、入力データと構成要素のリスク、人と生成システムの相互作用、利用の評価。生成 AI のリスク管理のための、自主的なプロファイルである。特定のモデルの安全性を確認するものではなく、未知の知性を記述するものでもない。物理的なサービス、運用者の権限、臨床判断の検証に代わるものではない。www.nist.gov

[A01] Resuscitation Council UK. Adult basic life support Guidelines. 2025-10-27. 成人の循環停止の認識、早期の通報、胸骨圧迫、呼吸、AED。小児のための手順ではなく、未知の環境での救助の安全性を証明するものでもない。www.resus.org.uk

[A02] Resuscitation Council UK. First Aid Guidelines. 2025-10-27. 現場の安全、早期の通報、危険な外出血の止血、外傷時の制限、援助を続ける条件。簡潔な応用は、実地の訓練と、現行の地域の手順に代わるものではない。www.resus.org.uk

[A03] セントジョン救急車。回復位置に誰かを置く方法。臨床レビューページ 2025-04-28。反応および正常な呼吸のない側の位置;疑わしい傷害のための気道の優先順位。異常呼吸の蘇生の代わりには使用されていない。www.sja.org.uk

[A04] American Red Cross. Burns: Types, Symptoms, and How To Help. 確認したページには、公表日の記載がない。通常の熱傷に対する初期の援助、冷却、医療の援助が必要な兆候。作用の性質を評価せずに、未知の物品・試料の除去へ適用してはならない。www.redcross.org

[A05] NHS. Hypothermia. NHS によるページ確認 2023-06-09。低体温症の兆候と、医療の援助までの簡単な行動。集中的な加温の特別な方法や、未知の作用を記述するものではない。www.nhs.uk

[A06] CDC NIOSH. Heat-related Illnesses. 2026-03-03. 熱射病の徴候、緊急通報、利用可能な冷却。出典の文脈は熱負荷であり、これらの徴候から通常とは異なる出来事の機構が確定するわけではない。www.cdc.gov

[A07] IFRC. International First Aid, Resuscitation and Education Guidelines 2025. 2025 年版、2026-03-18 掲載。証拠に基づく基盤と、応急手当の実践を訓練および地域の文脈に結びつけること。訓練を組織するために用い、未知の因子に対する著者独自の治療のためには用いない。www.ifrc.org

著者とプロジェクト

メール: info@brenev.com

著者のウェブサイト: brenev.com

Miraのウェブサイト: mira.technology

その他のプロジェクト: haraizen.tech

Telegram: https://t.me/Eudgenee